令和２年度

病 院 年 報

出かける医療・近づく医療

日野病院組合　日野病院

令和２年度日野病院組合日野病院事業年報発刊によせて

病院長　孝田雅彦

2020 年度は新型コロナウイルス感染症に明け暮れた一年でした。4 月に緊急事態宣言が出されて、日本中がコロナ一色になり対策に追われる状況になりました。それでも他国に比べれば、感染者数は限定的で，日本人の真面目な国民性の現れだと思います。日野病院でも様々な対策を行いました。コロナ患者受入のための病棟改築、発熱外来棟の新築、新型コロナ検査のための PCR 装置購入等々　職員の精神的肉体的負担はこれまでにないものでした。それでも日野郡の基幹病院としての役割を果たすために大きな貢献をしたと思っています。3 月には職員のワクチン接種も開始され、世界中にワクチンを供給する欧米製薬会社の力に驚嘆しました。目の前に起こった問題を解決する能力にはまだまだ日本は遠く及ばないように思います。細部にばかりこだわって少しも進展しない日本人の行動に不安を覚えます。日野病院ではそのようなことにならないように目標、目的を明確にし、それに向かって優先順位を付けながら問題点を一つ一つ解決していきたいと思っています。

本来ならば 2020 年度は日野病院開院 80 周年記念行事を行う予定でしたが、新型コロナ感染予防のため行事は中止されました。これまで病院の運営にご尽

力いただきました生田秀正氏、景山享弘氏に対して感謝状贈呈式を簡素ながら院内で行いました。

最後に、今年度の経営状況は、新型コロナのパンデミックの影響で 4～5 月の患者数は減少しましたが、その後は例年通りに持ち直し、コロナ窩においても比較的順調で最終的に黒字決算となりました。これも職員一同の頑張り、周辺医療機関、住民の皆さんのご協力によるものと感謝しております。

来年度は新型コロナウイルス感染症を克服し、住民の皆さんにより信頼していただける病院を目指して行きたいと考えております。

日野病院の基本理念　平成８年３月策定

１　地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す

２　自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

目　　次

発刊によせて　-1-

１、概要　-6-

主な出来事　-7-

組織図　日野病院組合組織図　-10-
日野病院組織図　-11-

施設の状況　施設規模等・主な医療機器　-13-
施設基準　-14-

日野病院組合議会開催状況　-16-

職員の状況　部署別職員数　-19-
職員表彰　-20-

経営状況　（令和２年度日野病院組合事業会計決算）
事業別内訳　-22-
決算概況　-23-

施設・設備等整備状況　-41-

委員会活動状況　日野病院委員会（ワーキング）構成表　-46-
各委員会開催状況　-47-

２、統計　-69-

患者統計　患者統計（外来・入院）　-70-

入院患者疾病統計　疾病別大分類別・診療科別・病名数　-74-
ICD10 別・診療科別・病名数　-76-
ICD10 別・年齢階層別・病名数　-100-
ICD10 別・在院期間別・病名数　-110-

疾病中分類別・上位疾病別・病名数 -118-

部門別統計 手術件数・内視鏡検査・超音波診断検査 -120-
薬局状況・人工透析状況・放射線室状況
検診実施状況
栄養管理室状況・検査室状況・理学療法状況 -121-
作業療法状況・言語聴覚療法状況
訪問看護状況・訪問リハビリ状況
居宅支援(介護･予防)状況
メディカルソーシャルワーカー活動状況 -122-

３、業績 -123-

論文誌上発表 -124-
学会等発表 -132-

４、新聞記事等

鳥取県医師会報 -137-
日野病院長コラム（広報ひの） -140-
その他の新聞記事 -153-

５、広報誌 せせらぎ -162-

日野病院組合だよりせせらぎ 第 68 号（令和 2 年 5 月発行） -163-
日野病院組合だよりせせらぎ 第 69 号（令和 2 年 9 月発行） -173-
日野病院組合だよりせせらぎ 第 70 号（令和 3 年 1 月発行） -183-

編集後記 -191-

1、概　要

主な出来事

令和２年

4 月 1 日　新規採用職員オリエンテーション

4 月 28 日　影山光恵看護師が職員表彰を受賞、亀髙さつき臨床検査技師が局長表彰を受賞

8 月 31 日　令和元年度日野病院組合事業会計決算認定
収益的収支で 53,764 千円の黒字、資金収支で 43,381 千円の黒字

10 月 28 日　開院８０周年記念感謝状贈呈式（生田秀正氏、景山享弘氏）

11 月 10 日　発熱外来棟着工（施工業者：株式会社フィディア）

11 月 21 日　開院８０周年記念特集が新聞に掲載（日本海新聞、山陰中央新報）

12 月 28 日　仕事納め

令和３年

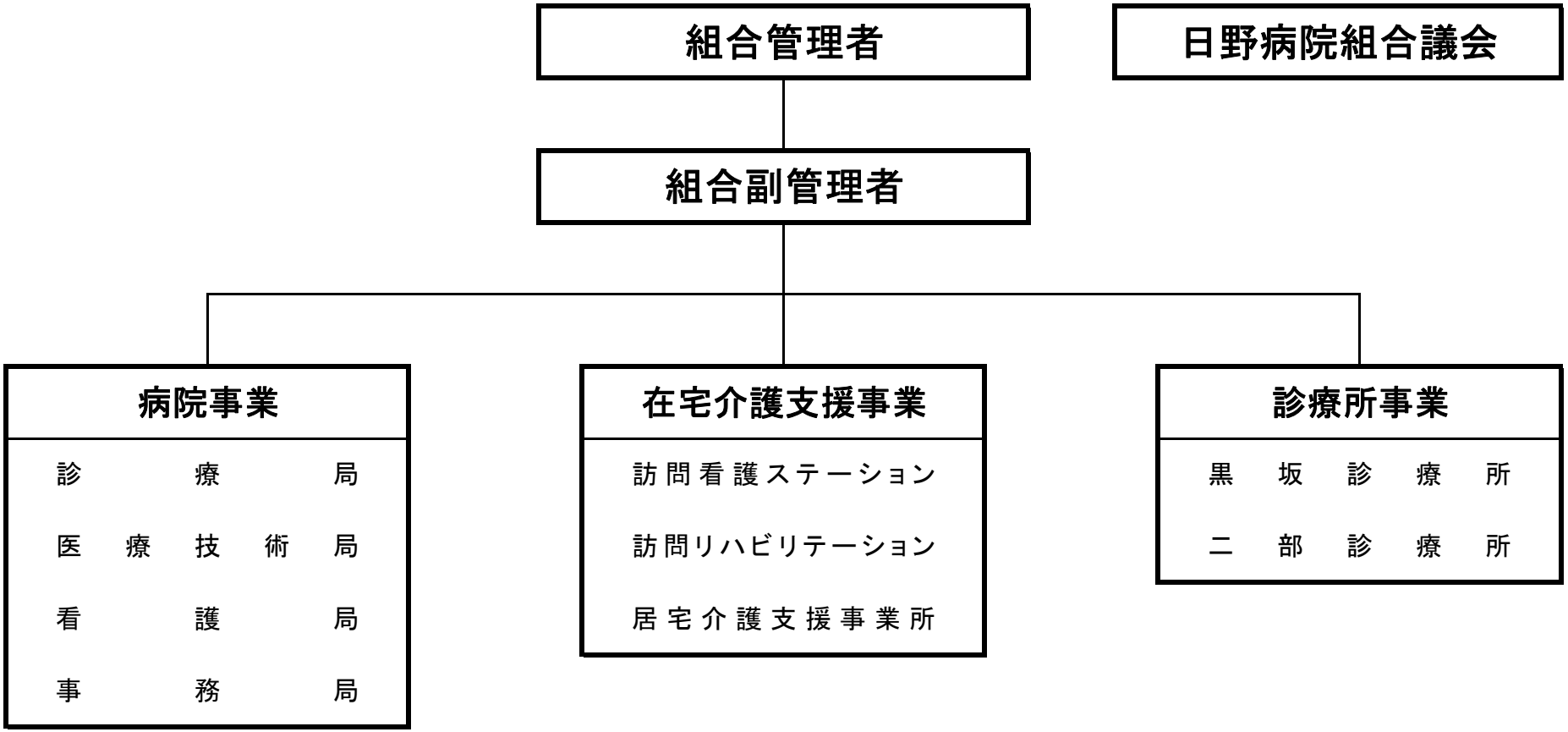
1 月 4 日　仕事始め

2 月 22 日　発熱外来棟完成（完成式は 3 月 1 日に挙行）

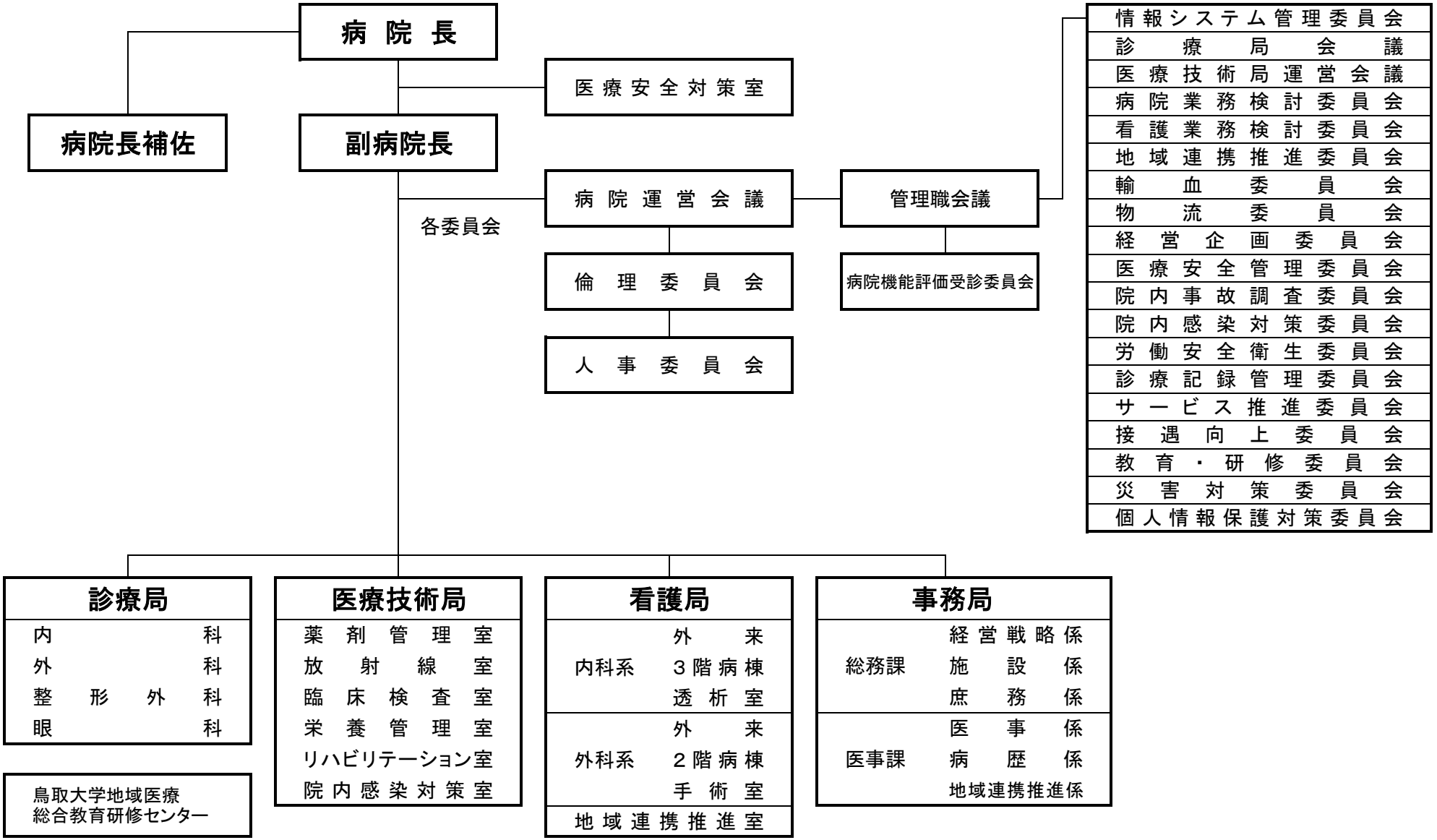
3 月 29 日　職員の新型コロナウイルスワクチン接種開始

組織図

日野病院組合組織図（令和2年4月現在）



日野病院組織図（令和2年4月現在）



施設の状況

施設規模等

（１）病　床　数　９９床（一般　７４床・地域包括ケア病床　２５床）

（２）病　室　数　５１部屋（１人部屋３５、４人部屋１６）

（３）敷 地 面 積　１１，０４５．２７㎡

（４）延べ床面積　８，２４７．１６㎡

（５）建　設　費　３１億１，２０９万９千円

＜主な内訳＞	建築費	２３億６，２５０万円
	用地費及び補償費	１億８，２５４万７千円
	医療機器及び備品購入費	４億２，１９５万６千円
＜財源内訳＞	補助金	５億２，７９１万１千円
	病院事業債	２５億６，６１０万円
	一般財源	１，８０８万８千円

主な医療機器

気管支ファイバースコープ
大腸ファイバースコープ
ＭＲＩ（１．５テスラ）
レーザーメス
長時間心電図分析装置
血液ガス測定装置
人工腎臓装置
マンモグラフィー
骨塩定量測定装置
生体情報モニタ
手動式除細動器
上部消化管汎用ビデオスコープ
多目的自動血球分析装置
超音波白内障手術装置
高周波手術装置
超音波診断装置
十二指腸ファイバースコープ
フルデジタルカラー超音波装置
マルチスライスＣＴシステム
手術用顕微鏡
生化学自動分析装置
脳波計
人工呼吸器
上部消化管ファイバースコープ
Ｘ線骨密度測定装置
手術室ビデオシステム
超音波骨折治療器
血圧脈波検査装置
睡眠時無呼吸検査機器
特殊入浴装置
角膜内皮細胞撮影装置

施設基準

急性期一般入院料４
入院時食事療養費１
薬剤管理指導料
機能強化加算
データ提出加算
入退院支援加算
認知症ケア加算
せん妄ハイリスク患者ケア加算
ペースメーカー移植術・ペースメーカー交換術（電池交換を含む）
検体検査管理加算（Ⅰ）（Ⅱ）
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
脳血管リハビリテーション料（Ⅱ）
急性期看護補助体制加算
療養環境加算
小児科外来診療料
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
診療録管理体制加算
無菌製剤処理料
救急医療管理加算
重症者等療養環境特別加算
医科点数表第２章題 10 部手術の通則５及び６に掲げる手術
地域連携診療計画退院時指導料（1）
ニコチン依存管理料
在宅療養支援病院
在宅時医学総合管理料特定施設入居時等医学管理料
在宅末期医療総合診療料
感染防止対策加算２
がん性疼痛緩和指導管理料
ＣＴ撮影及びＭＲ撮影（16 列以上のマルチスライスＣＴ）
地域包括ケア入院医療管理料１
導入期加算Ⅰ
下肢末梢動脈疾患指導管理料

指定等

生活保護法指定医療機関
労災保険指定医療機関
救急告示病院
原爆被爆者一般疾病医療機関
結核指定医療機関
病院群輪番制病院
身体障害者福祉法指定医療機関

日野病院組合議会開催状況

令和2年度日野病院組合議会開催状況

会議名	開催年月日	議案	内　　容
第3回 定例会	R2.8.31	第15号	専決処分の承認を求めることについて
		第16号	日野病院組合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
		第17号	令和元年度日野病院組合病院事業会計決算の認定について
		第18号	令和元年度日野病院組合在宅介護支援事業会計決算の認定について
		第19号	令和元年度日野病院組合診療所事業会計決算の認定について
		第20号	令和2年度日野病院組合病院事業会計補正予算（第2号）
第4回 定例会	R2.11.16	第21号	令和2年度日野病院組合病院事業会計補正予算（第3号）
第5回 臨時会	R2.11.30	第22号	鳥取県町村総合事務組合規約の変更について
		第23号	日野病院組合職員の給与に関する条例の一部改正について
		第24号	日野病院組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
		第25号	令和2年度日野病院組合病院事業会計補正予算（第4号）
		第26号	令和2年度日野病院組合在宅介護支援事業会計補正予算（第1号）
第1回 定例会	R3.2.24	第1号	専決処分の承認を求めることについて
		第2号	日野病院組合職員定数条例の一部改正について
		第3号	令和2年度 日野病院組合病院事業会計補正予算（第5号）
		第4号	令和2年度 日野病院組合在宅介護支援事業会計補正予算（第2号）
		第5号	令和2年度 日野病院組合診療所事業会計補正予算（第1号）
		第6号	令和3年度 日野病院組合病院事業会計予算
		第7号	令和3年度 日野病院組合在宅介護支援事業会計予算
		第8号	令和3年度 日野病院組合診療所事業会計予算
		第9号	日野病院組合監査委員の選任について

職員の状況

部署別職員数（令和３年３月３１日現在）

（１） 病院事業

・病院長補佐　１名

・医療安全対策室　１名

・診療局　常勤医師８名（うち嘱託医師２名）
（内科４名、外科１名、整形外科１名、眼科１名、小児科１名）

・看護局　７８名　（人）

区　分	看 護 師		准看護師		看護助手		クラーク		合　計	
	正職	嘱託	正職	嘱託	正職	嘱託	正職	嘱託	正職	嘱託
看護局長	1								1	
外　　来	3	1		4				4	3	9
２階病棟	16	3	2	2	2	2		1	20	8
３階病棟	23	2	1		1	2		1	25	5
手 術 室	2		1						3	
透 析 室	1	2							1	2
地域連携室	1								1	
合　計	47	8	4	6	3	4		6	54	24

・医療技術局２６名
臨床検査室４名（臨床検査技師４名、うち嘱託職員１名）
薬剤管理室３名（薬剤師２名、嘱託事務１名）
放射線室４名（診療放射線技師４名（うち嘱託職員１名））
リハビリテーション室１３名
（理学療法士８名、作業療法士２名、言語聴覚士２名、マッサージ師１名）
栄養管理室２名（管理栄養士２名）

・事務局１１名
事務局長　　１名
事務次長　　１名
総 務 課　　５名（うち嘱託職員２名）
医 事 課　　７名（うちMSW１名、嘱託職員３名）

（２）在宅介護支援事業所

・所長　　１名（病院と兼務）
・看護師　　５名（うち１名は病院と兼務）
・理学療法士　　３名
・言語聴覚士　　１名（病院と兼務）
・介護支援専門員　５名（うち１名は看護師と兼務）
・事務職員　　２名（うち１名は病院と兼務）

（３）診療所事業

・医師　　１名（病院と兼務）
・看護師　　１名（病院と兼務）
・事務職員　　１名（病院と兼務）

職員の表彰等

受賞年月日	職員名	職名等	表　彰　名	備　考
令和３年３月 31 日	佐々木　修一	医長	令和２年度職員表彰	感染対策チーム
令和３年３月 31 日	長尾　孝夫	臨床検査室長	令和２年度職員表彰	感染対策チーム
令和３年３月 31 日	山形　睦美	看護師長	令和２年度職員表彰	感染対策チーム
令和３年３月 31 日	野坂　由貴子	看護師長	令和２年度職員表彰	感染対策チーム
令和３年３月 31 日	磯江　光代	主任看護師	令和２年度職員表彰	感染対策チーム
令和３年３月 31 日	山口　浩一	MSW	令和２年度職員表彰	

経営状況

令和2年度日野病院組合決算（事業別内訳）

〈収益的収支〉　　（単位：千円）

区分		病院事業(イ)	在宅介護支援事業（ロ）	診療所事業 計(ハ)	診療所事業 黒坂	診療所事業 二部	(イ)+(ロ)+(ハ)	1年度決算額	増減
医業収益	入院収益	951,209		0			951,209	897,327	53,882
	外来収益	358,447		1,876	1,516	360	360,323	362,422	△ 2,099
	室料差額収益	29,282		0			29,282	28,529	753
	保健予防活動収益	31,789		431	401	30	32,220	30,583	1,637
	その他医業収益	22,950		0			22,950	15,928	7,022
	事業間負担金(在宅/診療所)	24,838		0			24,838	25,938	△ 1,100
	計	1,418,515		2,307	1,917	390	1,420,822	1,360,727	60,095
介護サービス収益	介護サービス収益		79,581	0			79,581	75,154	4,427
	その他介護サービス収益		46	0			46	28	18
	計	0	79,627	0	0	0	79,627	75,182	4,445
医業外収益	預金利息	78		0			78	59	19
	国県等補助金	67,143	465	0			67,608	27,979	39,629
	負担金交付金	324,073	24,455	19,706	12,561	7,145	368,234	357,706	10,528
	負担金交付金（本部費）	414		0			414	429	△ 15
	長期前受金戻入（現金を伴わない）（A）	49,699	325	0			50,024	49,608	416
	その他医業外収益	5,195	211	0			5,406	10,493	△ 5,087
	計	446,602	25,456	19,706	12,561	7,145	491,764	446,274	45,490
収益合計		1,865,117	105,083	22,013	14,478	7,535	1,992,213	1,882,183	110,030
医業費用	給与費	730,497	69,870	0			800,367	954,418	△ 154,051
	退職給付引当金（通常）	55,007		0			55,007	50,313	4,694
	退職給付引当金（現金を伴わない）（B）	19,094		0			19,094	19,094	0
	賞与引当金繰入額	57,002	6,532	0			63,534	61,415	2,119
	材料費	287,010	27	158	146	12	287,195	262,648	24,547
	経費	94,409	2,994	733	521	212	98,136	95,288	2,848
	委託費	325,724	290	185	182	3	326,199	151,688	174,511
	減価償却費（C）	156,844	1,479	305	191	114	158,628	160,705	△ 2,077
	資産減耗費（現金を伴わない）（D）	1,544		0			1,544	4,383	△ 2,839
	研究研修費	1,933	192	0			2,125	5,246	△ 3,121
	本部費	414		0			414	429	△ 15
	事業間負担金		12,428	12,410	8,160	4,250	24,838	25,938	△ 1,100
	計	1,729,478	93,812	13,791	9,200	4,591	1,837,081	1,791,565	45,516
医業外費用	企業債償還金（利子）・支払利息	20,219	24	2	2		20,245	22,051	△ 1,806
	その他医業外費用	16,441		0			16,441	14,803	1,638
	計	36,660	24	2	2	0	36,686	36,854	△ 168
費用合計		1,766,138	93,836	13,793	9,202	4,591	1,873,767	1,828,419	45,348
収益的収支（決算額）		98,979	11,247	8,220	5,276	2,944	118,446	53,764	64,682
年度末累積剰余金・累積欠損金		375,483	136,726	131,047			643,256	524,810	118,446

〈資本的収支〉

区分		病院事業(イ)	在宅介護支援事業（ロ）	診療所 計(ハ)	診療所 黒坂	診療所 二部	(イ)+(ロ)+(ハ)	1年度決算額	増減
企業債	企業債	57,700	200	0			57,900	42,300	15,600
負担金	負担金	30,000		0			30,000	0	30,000
補助金	補助金	117,946		0			117,946	55,515	62,431
貸付金償還	貸付金償還	2,950		0			2,950	3,000	△ 50
資本的収入計		208,596	200	0	0	0	208,796	100,815	107,981
建設改良費	固定資産購入費	208,440	229	0			208,669	102,504	106,165
企業債償還金	企業債償還金（元金）	171,758		250	250		172,008	140,268	31,740
貸付金	奨学金貸付金	3,000		0			3,000	3,000	0
資本的支出計		383,198	229	250	250	0	383,677	245,772	137,905
資本的収支		△ 174,602	△ 29	△ 250	△ 250	0	△ 174,881	△ 144,957	△ 29,924

（単年度資金収支）

現金を伴わない収益 (A)	49,699	325	0	0	0	50,024	49,608	416
現金を伴わない費用 (B)+(C)+(D)	177,482	1,479	305	191	114	179,266	184,182	△ 4,916
単年度資金収支	52,160	12,372	8,275	5,217	3,058	72,807	43,381	29,426

資金不足負担金発生までの額	現金預金等残高（引当金除）(A)	未払金等残高(B)	資金不足負担金発生までの額((A)−(B))		
	834,604	72,746	761,858	664,553	97,305

退職給付引当金残高	前年度引当金残高	退職給付引当金	退職給付金		引当金残高 総残高	引当金残高 増減	引当金残高 (内現金分)	引当金残高 (内現金分増減)
	304,744	74,101	11人	26,320	352,525	47,781	218,867	28,687

令和２年度病院事業等の決算について

１、総括的事項

病院事業は、高齢化率の高い中山間地における中核病院として、CT（平成22年度更新）・MRI（平成25年度更新）などの診療機器や、無菌手術の可能な手術室を備え、一般病床99床（内地域包括ケア病床25床）の入院業務と20診療科の外来診療に加え訪問診察を行った。加えて、在宅介護支援事業及び診療所事業を行い「出かける医療・近づく医療」の推進を図った。

また、新型コロナウイルス感染症に係る院内感染防止対策として、発熱外来棟の増築等施設・設備整備を行った。

２、「出かける医療・近づく医療」

構成3町の交通手段は限られ、高齢者の通院を阻む要素になっている。

通院の利便性を図るため、公共交通機関のない地域に患者送迎車を走らせ、自宅から日野病院（診療所）の間で運行させた。

また、訪問診察（週3回）に加え、在宅支援事業（訪問看護と訪問リハビリ）と診療所事業の充実を図り、可能な限り在宅での生活（療養）を支援している。（訪問診察と在宅支援事業は構成3町だけでなく県境を越え岡山県にも出かけている。）

（ア）訪問診察

訪問診察は、携帯型のレントゲン撮影装置、超音波診断装置及び心電計を用い、充実した診療を目指している。訪問診察の延べ患者数は、令和２年度で586名（令和元年度は625名）となっている。

（イ）在宅介護支援事業

訪問看護、訪問リハビリを行った。

令和２年度で訪問した延べ患者数は、訪問看護1，997名（134名増）、訪問リハビリ4，731名（271名増）、居宅支援件数 1，662件（84件減）となっている。

（ウ）診療所事業

無医地区の黒坂（日野町）と二部（伯耆町）に診療所を開所し診療を行った。

黒坂診療所は毎週火・木曜日、二部診療所は毎週水曜日に開所した。令和2年度延べ患者数は502名となった。（令和元年度延べ患者数は513名）

今後も、在宅での療養の推進を図りながら現在の病院機能を維持していくことと併せて、新型コロナウイルス感染症に対応（院内感染防止対策・診療・各種検査・ワクチン接種等）していくことが重要となる。

また、平成２８年度に策定した新日野病院改革プラン、中長期計画（Ｈ２９～Ｒ３）及び令和元年度に締結した日野郡の医療連携に係る基本協定に基づき、周辺医療機関との医療連携や機能分担について検討し、地域における医療の安定的な提供体制の確保と地域医療を担う人材育成に取り組んでいくことが必要と考える。

令和2年度病院事業等の決算概況資料

日野病院組合が行っている、病院事業・在宅介護支援事業・診療所事業の決算概要について説明します。

１、医業収支・各種統計について
令和２年度の決算の中から、収入については構成町からの負担金・補助金等、支出については起債償還額等を除いた医業収支については･･･

医業収支･･･診療報酬等を収入とし、医業にかかる給与費・経費等を支出とした収支

収益について、病院事業の医業収益は前年度と比べ、入院患者数、外来患者数とも減少したものの、手術や内視鏡検査の増等により、入院の１人１日当りの診療単価が増加したため増収となった。
在宅事業の介護サービス収益は、居宅支援件数は減少したものの、訪問看護、訪問リハビリの利用者が増加したため増収となった。
診療所事業は、患者数がわずかに減少したため減収となった。
全体では６５，６４０千円の増収となった。

費用について、前年度と比べ、材料費、委託費が増加し、全体で４６，６１６千円の増となった。

以上から、医業収支は令和元年度と比較し１９，０２４千円改善した。

（医業収入）
病院事業について、外来収益は患者数が３５，２２５人となり、令和元年度と比較し６５８人減少した。 一人あたりの診療単価は１０，１７６円となり１３１円増加したが、２，００８千円の減収となった。
入院収益は、患者数が２９，８０３人で令和元年度と比較し６１人減少した。一人あたりの診療単価は３１，９１７円となり、１，８７０円増加し、５３，８８２千円の増収となった。

在宅介護支援事業については、訪問看護利用者が１３４人の増、訪問リハビリの利用者も２７１人増加した。一方、居宅支援件数は８４件減少したが、全体で４，４２７千円の増収となった。

診療所事業については、患者数が黒坂診療所が１９人の減、二部診療所が８人の増となり、全体で１１人の減となり、８３千円の減収となった。

その他の医業収益については、室料差額が個室稼働率の増により、７５３千円の増収、保健予防活動収益は予防接種の増により１，６３７千円の増収となった。
その他医業収益は、PCR検査の実施等により７，０４０千円の増となった。

（医業費用）
医業収入の増に伴い、材料費が前年度と比べ２４，５４７千円増加した。また、非常勤医師賃金に係る制度改正に伴う科目変更により、給与費が１４７，２３８千円減少し、委託費が１７４，５１１千円増加した。

２、単年度資金収支について

令和２年度の単年度資金収支（現金）は、７２，８０７千円増加した。この額が運転資金（留保資金）として増額されることになる。

３、赤字補てんによる追加負担金発生の状況について

平成２０年度に構成町の赤字補てんによる追加負担金について発生の条件を、単年度資金収支の減による補てん（赤字補てん）から、運転資金（留保資金）不足の補てんへ変更した。

令和２年度末時点で、資金不足発生までの額は７６１，８５８千円となり、当分の間、赤字補てんによる追加負担金は発生することはない状況となっている。

４、退職手当引当金の実施について

平成１９年度から実施している退職給与引当てについて、正職員については、給料総額の１４０/１０００とし、引当てを５０，８５７千円実施、会計年度任用職員については、引当てを４，１５０千円実施し、全体で５５，００７千円を引当てた。

また、平成２６年度から地方公営企業法の改正により、経過措置として毎年１９，０９４千円の引当てを実施している。（今年度７年目で１５年間実施）

令和２年度は、１１名の退職者（医師２名・看護師４名・准看護師３名（うち会計年度任用職員１名）・医療技術員２名）に対し総額２６，３２０千円の退職給与金の支払いを行い、引当金残高は３５２，５２５千円となり、前年度と比べ、４７，７８１千円増加した。

５、病院事業等に対する地方交付税措置について

普通交付税について、起債償還に対する措置額の増等により２，３４８千円増加し、１８９，４７９千円の措置額となった。

特別交付税については、平成１９年度から不採算地区病院の対象となっているが、平成２８年度からは稼働病床数に対する措置（平成２７年度までは許可病床数）となった。加えて実繰出金の８０％との比較（どちらか少ない額）による措置となっている。

特別交付税全体では、応援医師・代診医師等の派遣要請回数や訪問看護事業に対する措置額等が増加したため、措置額は７，４７０千円増加し１８９，１９４千円となった。

交付税措置額は全体で３７８，６７３千円となり、９，８１８千円の増となった。（内３６８，２３４千円を負担金として収入）

６、累積剰余金の処分について

平成１８年度に約６億円あった累積欠損金が、平成１９年度以降の黒字

決算の継続により、平成２４年度決算終了時点で累積剰余金に転じている。
累積剰余金は、令和２年度決算終了時点で６４３，２５６千円となった。
剰余金を処分する際は、条例の定めによるか議会の議決を要することとされているが、令和２年度決算において発生した累積剰余金については、未処分利益剰余金として扱う。

７、日野郡の医療連携について

令和２年３月、日野郡３町と鳥取大学医学部附属病院が医療提供体制の確保と医療人材の育成での連携を目指し、「日野郡の地域医療連携に係る基本協定」に調印した。この協定は、各医療機関による医師などの派遣協力や総合診療専門医など地域医療を担う医療従事者の育成などで連携するものである。

令和２年度については、日南病院からPCR検査機器の借り入れや、江尾診療所の職員のPCR検査の実施等において連携を図った。

また、連携会議を２回（９月、３月）開催し、９月はＰＣＲ検査機器導入状況や発熱患者の対応等について、３月には新年度の診療体制や新型コロナワクチン接種等について意見交換を行った。

さらに、３月２９日に江府町役場で開催された、鳥取県日野郡連携会議において、孝田病院長が、日野郡３医療機関の意見を代表し、日野郡３町での小児科医の共同雇用、地域医療学教室への支援、電子カルテシステムの共同利用、スマート日野ヘルスケア構想の実現等、今後の日野郡の医療連携について提案した。

８、新型コロナウイルス感染症対応について

新型コロナウイルス感染症対応として、入院患者の面会制限や玄関での健康チェックの実施など必要な院内感染防止対策を講じた。

また、鳥取県から入院患者受入協力医療機関として指定されたことを受け、病棟の施設・設備整備を行い、入院患者の受入れ体制を整えた。

さらに、発熱患者に対応するため、構成町からの負担金を充当し、発熱外来棟を増築した（令和３年２月２２日完成）。これにより、新型コロナウイルス感染症を始めとする各種感染症の疑い患者の対応をはじめ、ＰＣＲ検査についても発熱外来棟において実施できる体制が整い、院内感染防止対策がさらに強化された。

なお、発熱外来棟が完成するまでの間は、既存の外来待合棟に加え、レンタルハウスを設置し、発熱患者の診療やＰＣＲ検査を実施した。

ＰＣＲ検査については検査機器を３機種導入し、症状のある患者や、無症状で検査を希望される方等に検査を実施した。令和２年度は６２８件の検査を行った。

９、日野病院開院80周年及び移転新築20周年記念式典について

日野病院開院８０周年及び移転新築２０周年記念式典を、１１月２１日（土）に開催する予定としていたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、開催を中止とした。

なお、式典の行事の一つとして予定していた感謝状贈呈式については、１０月２８日（水）に実施し、歴代の管理者であった２名の方に感謝状を贈呈した。

令和2年度決算　医業収支（病院・在宅・診療所事業）年度比較表

（収益）　（単位：千円）

内訳		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備考
外来収益	病院	327,934	322,007	324,083	332,844	355,741	341,622	360,455	358,447	△ 2,008	年間外来患者数35,225人（1人あたり10,176円）
	在宅	57,758	61,762	63,077	72,323	70,001	72,007	75,154	79,581	4,427	訪問看護22,345千円、訪問リハビリ34,783千円、居宅介護22,453千円
	診療所	3,025	2,672	2,390	2,204	2,617	2,601	1,967	1,876	△ 91	黒坂1,516千円、二部360千円
入院収益		761,575	751,512	768,553	889,380	921,689	878,379	897,327	951,209	53,882	年間入院患者数29,803人（1人あたり31,917円）
室料差額		24,068	21,849	21,468	29,399	33,009	29,811	28,529	29,282	753	稼働率（特別室46.8%・個室A78.0%・個室B85.3%）
保健予防		22,432	23,471	25,157	25,365	26,185	28,937	30,583	32,220	1,637	ドック・各種検診
その他		14,777	15,490	23,258	23,081	16,562	15,223	15,956	22,996	7,040	文書料、PCR検査等
計（A）		1,211,569	1,198,763	1,227,986	1,374,596	1,425,804	1,368,580	1,409,971	1,475,611	65,640	

（費用）

内訳	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備考
給与費	870,328	885,780	920,572	945,348	956,120	993,257	1,015,833	863,901	△ 151,932	正職員（給料363,264千円、手当265,786千円）、フルタイム会計年度任用職員（給料59,499千円、手当14,336千円）、パートタイム会計年度任用職員（報酬31,921千円）、法定福利費129,095千円
退職給与金等	54,627	47,754	83,896	70,201	67,904	69,038	69,407	74,101	4,694	通常分55,007千円（正職員50,857千円、会計年度任用職員4,150千円）・経過措置分（7年目）19,094千円
材料費	239,860	221,120	240,095	245,827	274,869	251,531	262,648	287,195	24,547	医薬品費、診療材料費、医療消耗備品費 等
経費	92,598	89,507	90,927	98,113	96,428	96,560	95,288	98,136	2,848	消耗品、光熱水費、修繕費 等
委託費	116,711	128,682	134,514	139,895	142,149	150,409	151,688	326,199	174,511	給食、寝具、検査、非常勤医師委託 等
減価償却費等	123,498	136,281	135,644	139,525	125,280	127,808	165,088	160,172	△ 4,916	減価償却費158,628千円、資産減耗費1,544千円
その他	5,900	5,564	4,820	5,420	9,383	9,547	5,675	2,539	△ 3,136	研究研修費2,125千円、本部費414千円
計（B）	1,503,522	1,514,688	1,610,468	1,644,329	1,672,133	1,698,150	1,765,627	1,812,243	46,616	

（収支）

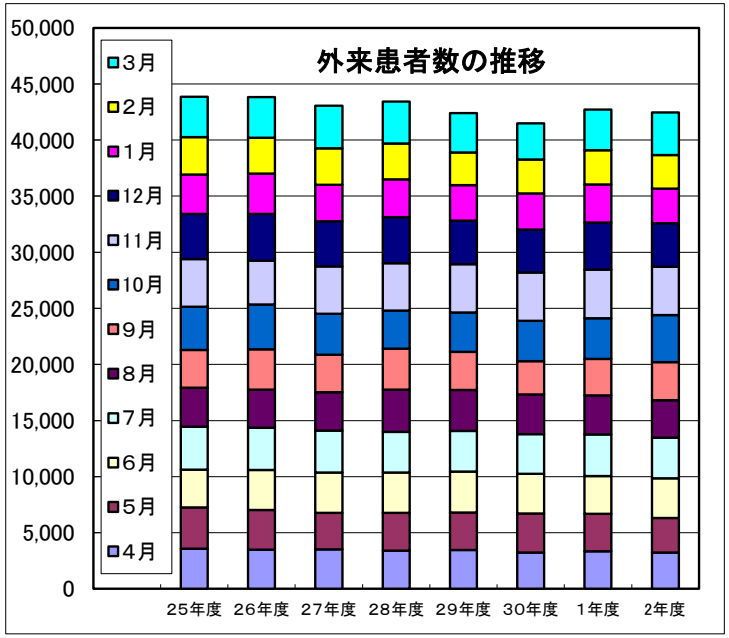
内訳	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備考
計（A）—（B）	△ 291,953	△ 315,925	△ 382,482	△ 269,733	△ 246,329	△ 329,570	△ 355,656	△ 336,632	19,024	医業収益計（A）—医業費用計（B）
（前年度との比較）	23,630	△ 23,972	△ 66,557	112,749	23,404	△ 83,241	△ 26,086	19,024		

＊医業収支以外の主なもの　（単位：千円）

（収入）	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備考
負担金	326,036	328,130	328,546	332,006	340,730	345,984	357,706	368,234	10,528	交付税措置額（不採算地区病院・へき地医療 含む）
補助金	37,770	36,948	36,164	34,570	35,636	31,814	27,979	67,608	39,629	新型コロナウイルス感染症医療体制充実等補助金、自治体病院補助金（起債利息に係る）、鳥取県西部広域行政管理組合救急輪番制補助金 等
（支出）	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備考
起債償還等	200,240	170,865	182,109	175,389	173,477	151,833	162,319	192,253	29,934	元金172,008千円、利子20,245千円

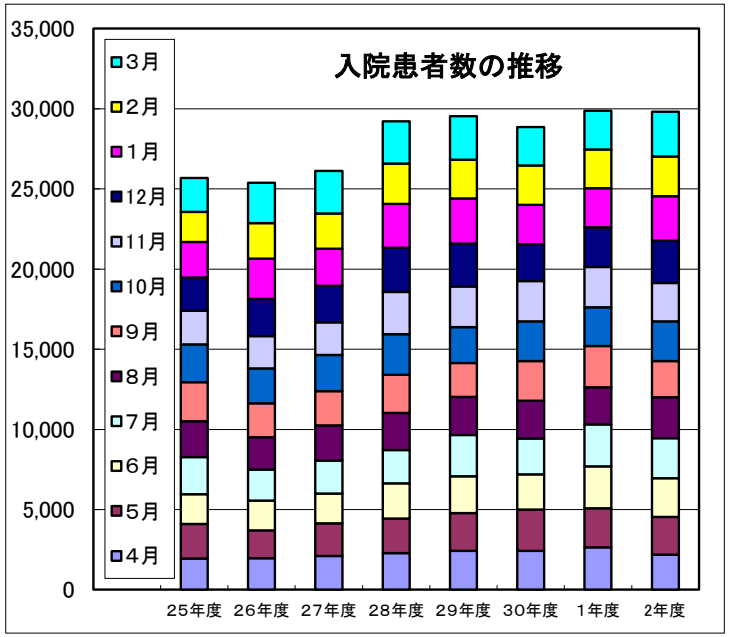
（外来患者数の推移）　　（単位：人）

患者数	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
4月	3,569	3,503	3,515	3,401	3,458	3,238	3,346	3,239	△ 107
5月	3,697	3,531	3,268	3,374	3,355	3,477	3,354	3,084	△ 270
6月	3,367	3,556	3,579	3,589	3,640	3,531	3,343	3,518	175
7月	3,818	3,759	3,735	3,611	3,634	3,537	3,714	3,627	△ 87
8月	3,461	3,418	3,425	3,787	3,627	3,539	3,476	3,359	△ 117
9月	3,376	3,587	3,339	3,639	3,406	2,978	3,261	3,384	123
10月	3,842	3,998	3,641	3,385	3,513	3,583	3,621	4,178	557
11月	4,261	3,893	4,230	4,238	4,303	4,300	4,332	4,309	△ 23
12月	4,021	4,158	4,019	4,099	3,889	3,821	4,208	3,892	△ 316
1月	3,500	3,616	3,262	3,383	3,162	3,234	3,379	3,091	△ 288
2月	3,339	3,177	3,258	3,188	2,915	3,034	3,046	2,991	△ 55
3月	3,616	3,619	3,784	3,733	3,510	3,213	3,639	3,783	144
計	43,867	43,815	43,055	43,427	42,412	41,485	42,719	42,455	△ 264



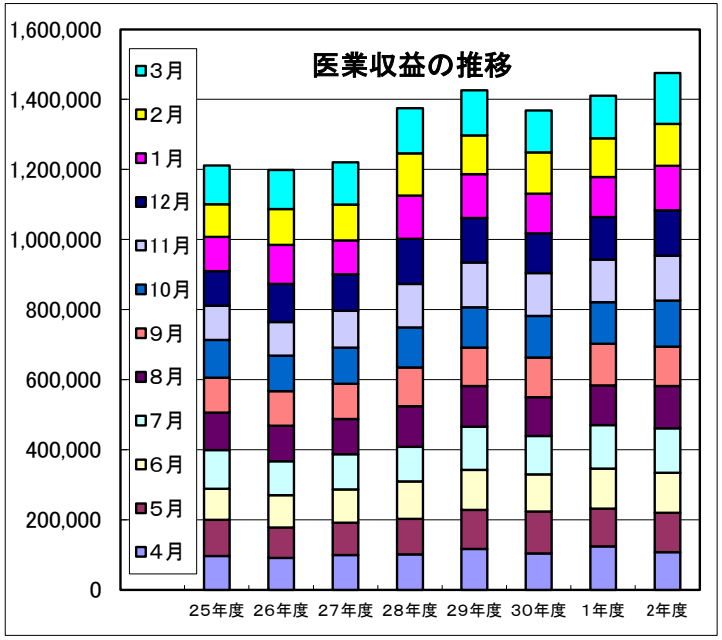
（入院患者数の推移）　　（単位：人）

患者数	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
4月	1,953	1,975	2,106	2,283	2,438	2,423	2,651	2,187	△ 464
5月	2,158	1,743	2,045	2,173	2,344	2,583	2,444	2,367	△ 77
6月	1,856	1,843	1,848	2,190	2,295	2,197	2,603	2,414	△ 189
7月	2,318	1,943	2,052	2,079	2,572	2,223	2,610	2,494	△ 116
8月	2,234	2,016	2,211	2,302	2,384	2,369	2,324	2,539	215
9月	2,425	2,108	2,128	2,374	2,110	2,479	2,564	2,272	△ 292
10月	2,362	2,179	2,246	2,534	2,236	2,476	2,430	2,460	30
11月	2,093	2,024	2,037	2,638	2,536	2,500	2,500	2,403	△ 97
12月	2,079	2,312	2,290	2,751	2,684	2,305	2,489	2,643	154
1月	2,220	2,517	2,310	2,736	2,805	2,445	2,436	2,756	320
2月	1,864	2,207	2,198	2,521	2,420	2,460	2,400	2,488	88
3月	2,127	2,506	2,651	2,641	2,708	2,403	2,413	2,780	367
計	25,689	25,373	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	△ 61



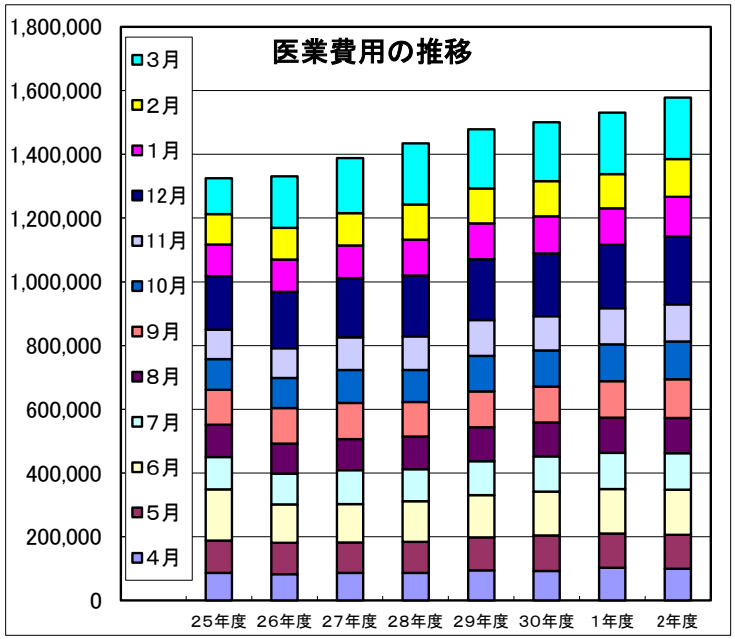
（収益の推移）　　（単位：千円）

収益	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
4月	96,962	91,271	99,776	100,843	116,639	104,247	123,823	107,677	△ 16,146
5月	103,053	86,802	91,863	101,567	111,271	119,669	107,764	112,662	4,898
6月	88,846	92,220	94,782	107,412	114,588	105,343	114,791	113,721	△ 1,070
7月	109,755	96,417	100,636	98,586	123,042	109,785	123,674	127,009	3,335
8月	107,556	101,608	100,678	115,825	115,885	111,070	113,859	120,524	6,665
9月	99,282	99,268	100,243	110,947	109,947	112,628	118,210	112,239	△ 5,971
10月	107,655	101,007	102,983	113,851	114,932	119,486	118,632	131,752	13,120
11月	97,611	95,528	105,504	124,226	127,888	122,183	121,905	128,016	6,111
12月	98,976	108,759	104,295	129,163	127,351	112,886	121,123	129,962	8,839
1月	98,197	111,663	96,994	123,340	124,661	113,306	114,350	127,192	12,842
2月	93,144	102,095	102,418	120,084	110,451	118,068	110,367	119,536	9,169
3月	110,532	112,125	120,162	128,752	129,148	119,909	121,473	145,322	23,849
計	1,211,569	1,198,763	1,220,334	1,374,596	1,425,803	1,368,580	1,409,971	1,475,612	65,641



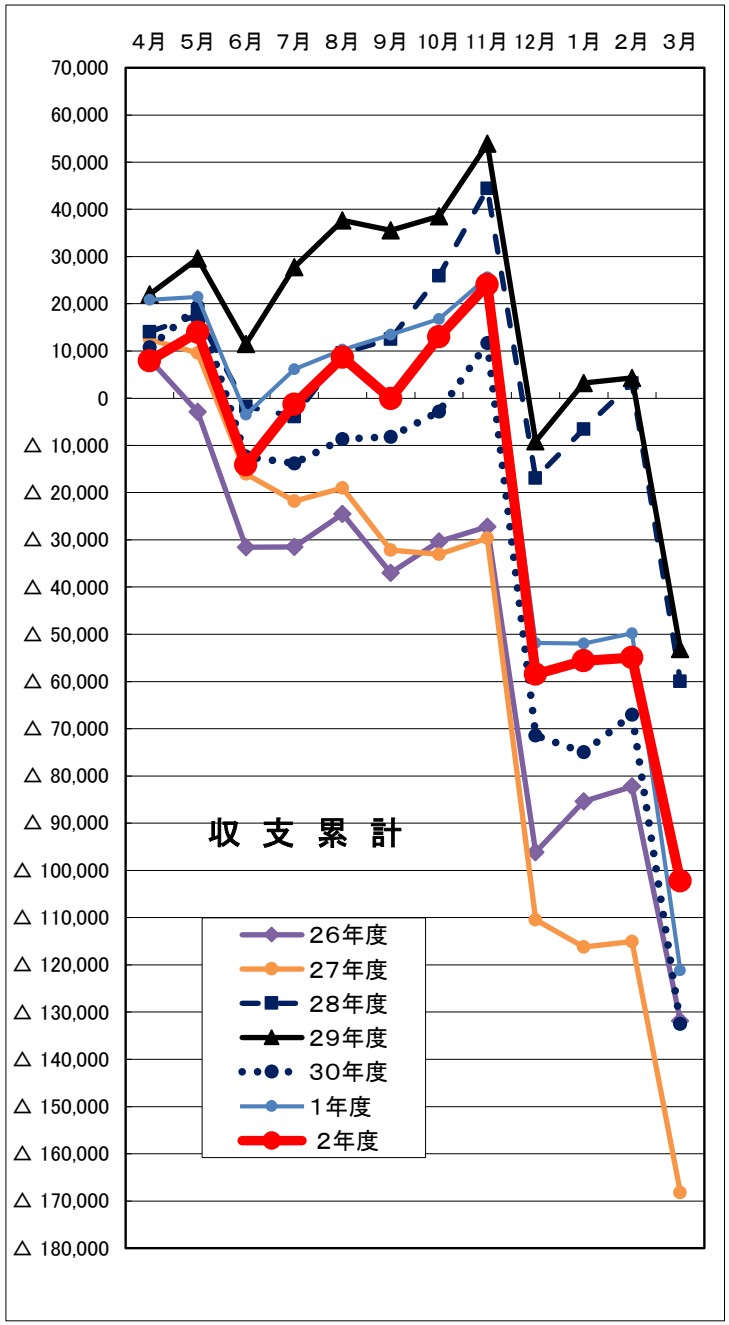
（費用の推移）　　（単位：千円）

費用	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
4月	87,539	83,018	87,325	86,772	94,659	93,494	102,980	99,764	△ 3,216
5月	100,489	97,984	94,727	98,041	103,708	111,053	107,192	106,659	△ 533
6月	160,669	120,883	120,422	126,735	132,671	137,092	139,737	141,756	2,019
7月	101,757	96,335	106,386	100,785	106,785	111,240	114,007	114,186	179
8月	101,467	94,625	97,931	102,318	105,946	105,871	109,739	110,577	838
9月	108,969	111,747	113,391	108,052	112,075	112,167	115,046	121,006	5,960
10月	96,935	94,366	103,860	100,436	111,939	114,173	115,329	118,643	3,314
11月	92,535	92,386	102,096	105,714	112,520	107,637	113,057	116,984	3,927
12月	167,309	177,691	185,095	190,511	190,408	196,015	198,547	212,441	13,894
1月	99,331	100,914	102,762	112,935	112,280	116,847	114,467	124,343	9,876
2月	95,939	98,935	101,254	110,330	109,367	110,089	108,185	118,880	10,695
3月	112,458	161,769	173,314	191,974	186,571	185,401	192,846	192,621	△ 225
計	1,325,397	1,330,653	1,388,563	1,434,603	1,478,929	1,501,079	1,531,132	1,577,860	46,728



（収支の推移）　　（単位：千円）

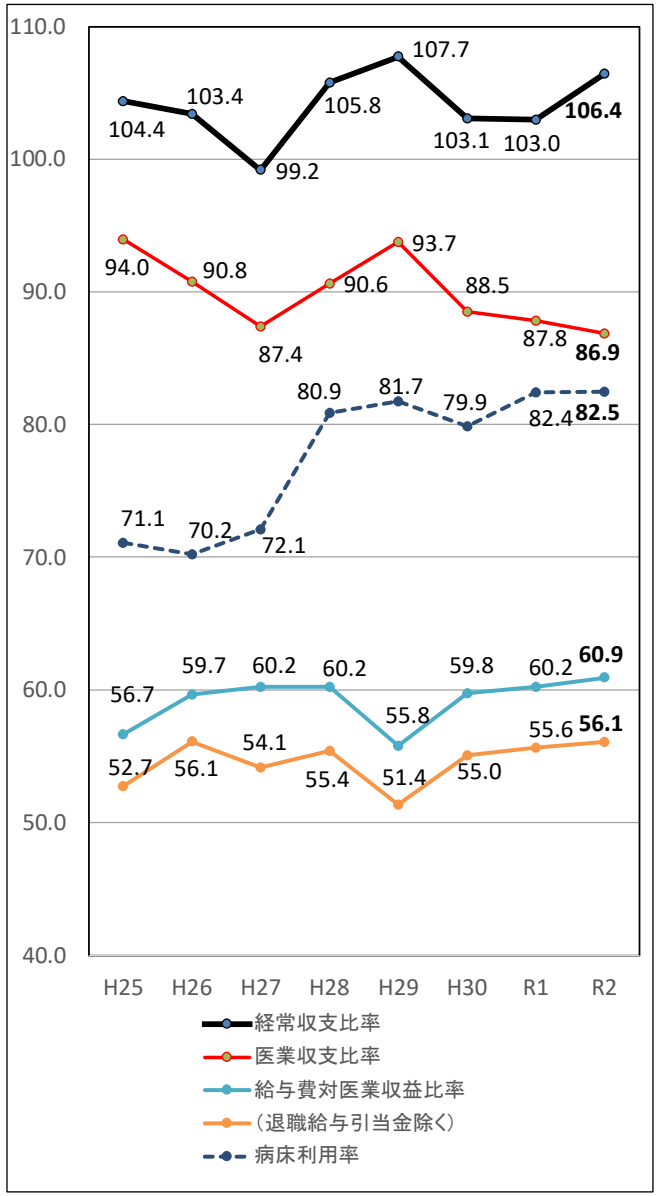
収支	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	**2年度**	差引
4月	9,423	8,253	12,451	14,071	21,980	10,753	20,843	**7,913**	△ 12,930
5月	2,564	△ 11,182	△ 2,864	3,526	7,563	8,616	572	**6,003**	5,431
6月	△ 71,823	△ 28,663	△ 25,640	△ 19,323	△ 18,083	△ 31,749	△ 24,946	**△ 28,035**	△ 3,089
7月	7,998	82	△ 5,750	△ 2,199	16,257	△ 1,455	9,667	**12,823**	3,156
8月	6,089	6,983	2,747	13,507	9,939	5,199	4,120	**9,947**	5,827
9月	△ 9,687	△ 12,479	△ 13,148	2,895	△ 2,128	461	3,164	**△ 8,767**	△ 11,931
10月	10,720	6,641	△ 877	13,415	2,993	5,313	3,303	**13,109**	9,806
11月	5,076	3,142	3,408	18,512	15,368	14,546	8,848	**11,032**	2,184
12月	△ 68,333	△ 68,932	△ 80,800	△ 61,348	△ 63,057	△ 83,129	△ 77,424	**△ 82,479**	△ 5,055
1月	△ 1,134	10,749	△ 5,768	10,405	12,381	△ 3,541	△ 117	**2,849**	2,966
2月	△ 2,795	3,160	1,164	9,754	1,084	7,979	2,182	**656**	△ 1,526
3月	△ 1,926	△ 49,644	△ 53,152	△ 63,222	△ 57,423	△ 65,492	△ 71,373	**△ 47,299**	24,074
計	△ 113,828	△ 131,890	△ 168,229	△ 60,007	△ 53,126	△ 132,499	△ 121,161	**△ 102,248**	18,913



決算統計数値の推移

項目	決算統計	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
医業収益 (A)	20表(2)	1,392,110	1,344,711	1,376,398	1,457,009	1,531,160	1,468,544	1,512,614	**1,530,403**
医業外収益 (B)	20表(15)	212,060	252,109	249,368	315,967	304,097	311,795	336,785	**428,707**
医業費用 (C)	20表(26)	1,481,548	1,481,150	1,574,822	1,607,501	1,633,384	1,659,408	1,722,185	**1,761,521**
医業外費用 (D)	20表(40)	55,060	62,861	64,105	68,942	70,080	67,923	73,450	**79,143**
職員給与費 (E)	20表(27)	788,720	802,275	828,922	877,403	854,210	877,465	910,817	**932,607**
材料費 (F)	20表(28)	228,454	204,652	222,190	227,631	254,845	232,134	241,728	**261,086**
うち薬品費 (G)	21表(22)	120,188	108,111	118,835	151,381	131,251	129,876	136,658	**130,778**
年延入院患者数 (H)	27表(6)	25,689	25,373	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	**29,803**
うち一般患者数 (I)	27表(1)	25,689	25,373	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	**29,803**
年延病床数 (J)	27表(12)	36,135	36,135	36,234	36,135	36,135	36,135	36,234	**36,135**
うち一般病床数 (K)	27表(7)	36,135	36,135	36,234	36,135	36,135	36,135	36,234	**36,135**

項目		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
経常収支比率	(A)+(B)/(C)+(D)	104.4	103.4	99.2	105.8	107.7	103.1	103.0	**106.4**
医業収支比率	(A)/(C)	94.0	90.8	87.4	90.6	93.7	88.5	87.8	**86.9**
職員給与費対医業収益比率	(E)/(A)	56.7	59.7	60.2	60.2	55.8	59.8	60.2	**60.9**
材料費対医業収益比率	(F)/(A)	16.4	15.2	16.1	15.6	16.6	15.8	16.0	**17.1**
うち薬品費対医業収益比率	(G)/(A)	8.6	8.0	8.6	10.4	8.6	8.8	9.0	**8.5**
病床利用率	(H)/(J)	71.1	70.2	72.1	80.9	81.7	79.9	82.4	**82.5**
うち一般病床	(I)/(K)	71.1	70.2	72.1	80.9	81.7	79.9	82.4	**82.5**



令和2年度　外来患者（在宅・診療所含）分析

（単位：人）　収益　（単位：千円）

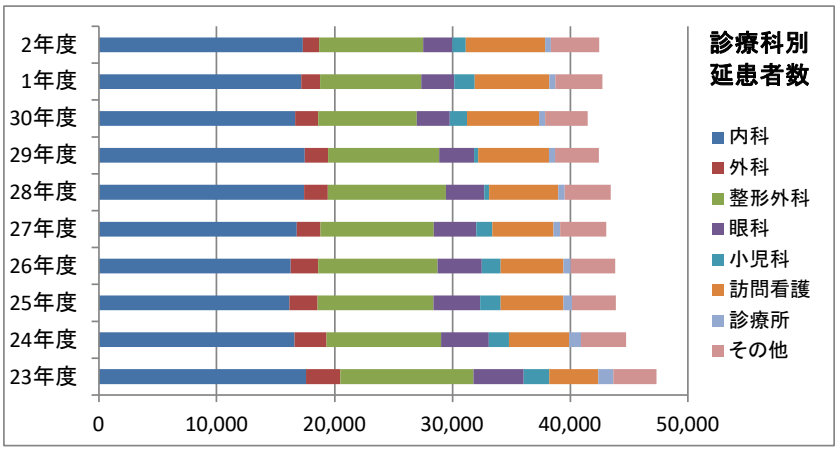
患者数	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	稼動	平均	病院	訪問	診療所
4月	3,806	3,582	3,569	3,503	3,515	3,401	3,458	3,238	3,346	3,239	△ 107	21	159.3	28,204	6,488	199
5月	3,780	3,815	3,697	3,531	3,268	3,374	3,355	3,477	3,354	3,084	△ 270	18	186.3	26,668	6,496	94
6月	3,889	3,717	3,367	3,556	3,579	3,589	3,640	3,531	3,343	3,518	175	22	152.0	29,773	7,024	142
7月	3,807	3,789	3,818	3,759	3,735	3,611	3,634	3,537	3,714	3,627	△ 87	21	176.9	30,934	7,000	210
8月	4,214	3,861	3,461	3,418	3,425	3,787	3,627	3,539	3,476	3,359	△ 117	19	182.9	28,912	6,404	115
9月	3,792	3,324	3,376	3,587	3,339	3,639	3,406	2,978	3,261	3,384	123	20	163.1	30,937	6,737	170
10月	3,984	3,761	3,842	3,998	3,641	3,385	3,513	3,583	3,621	4,178	557	22	164.6	32,112	7,094	173
11月	4,850	4,388	4,261	3,893	4,230	4,238	4,303	4,300	4,332	4,309	△ 23	19	228.0	28,540	6,895	148
12月	4,252	4,011	4,021	4,158	4,019	4,099	3,889	3,821	4,208	3,892	△ 316	20	210.4	33,205	6,634	183
1月	3,542	3,565	3,500	3,616	3,262	3,383	3,162	3,234	3,379	3,091	△ 288	19	177.8	28,360	6,154	124
2月	3,540	3,375	3,339	3,177	3,258	3,188	2,915	3,034	3,046	2,991	△ 55	18	169.2	26,082	5,713	139
3月	3,870	3,535	3,616	3,619	3,784	3,733	3,510	3,213	3,639	3,783	144	22	165.4	34,720	6,942	179
計	47,326	44,723	43,867	43,815	43,055	43,427	42,412	41,485	42,719	42,455	△ 264	241	177.3	358,447	79,581	1,876

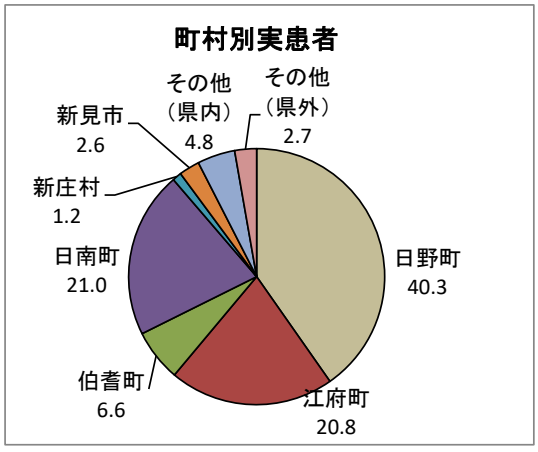
（内訳）　（単位：人）　（単位：千円）

診療科	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	稼動	平均	収益	診療単価	備考
内科	14,928	14,738	14,732	14,905	15,372	16,015	15,564	14,950	15,528	15,431	△ 97	241	64.0	221,810	14,374	月～金
（内透析）	1,734	1,938	1,552	1,714	1,804	1,995	1,953	1,917	2,032	2,116	84	261	8.1	56,485	26,694	月～金
循環器内科	770	0	0	0	0	0	421	484	469	560	91	47	11.9	5,232	9,343	月
消化器内科	868	804	683	576	645	743	795	545	486	522	36	50	10.4	5,363	10,274	水
脳神経内科	1,010	1,043	750	778	767	657	688	678	677	771	94	49	15.7	4,425	5,739	木
外科	2,580	2,410	2,095	2,063	1,755	1,737	1,710	1,668	1,315	1,125	△ 190	241	4.7	14,870	13,218	月～金
整形外科	11,302	9,736	9,841	10,137	9,630	10,025	9,424	8,378	8,582	8,816	234	239	36.9	60,353	6,846	月～金
心臓血管外科	326	300	288	270	244	271	274	277	289	277	△ 12	44	6.3	1,501	5,419	第1～4火
眼科	4,255	4,053	3,956	3,742	3,599	3,251	2,947	2,783	2,797	2,490	△ 307	240	10.4	12,801	5,141	月～金
耳鼻咽喉科	760	731	723	694	730	610	631	560	575	464	△ 111	49	9.5	1,919	4,136	木
泌尿器科	1,495	1,598	1,420	1,350	1,302	1,442	1,275	1,224	1,488	1,512	24	97	15.6	19,397	12,829	水・木
皮膚科	451	411	519	747	836	855	826	897	913	980	67	47	20.9	2,310	2,357	火
女性診療科	68	147	191	168	192	220	221	198	222	218	△ 4	46	4.7	879	4,032	火
小児科	2,161	1,702	1,746	1,604	1,363	402	373	1,466	1,744	1,130	△ 614	241	4.7	3,699	3,273	月～金
心療内科	766	806	753	743	764	777	770	759	798	929	131	48	19.4	3,888	4,185	金
アレルギー科	153	134	132	74	93	0	0	0	0	0	0	0		0		
訪問看護・リハ	4,182	5,108	5,309	5,345	5,182	5,869	5,994	6,114	6,323	6,728	405	241	27.9	79,581	11,828	随時
黒坂診療所	1,157	905	649	550	534	512	462	446	448	429	△ 19	96	4.5	1,517	3,536	火・木
二部診療所	94	97	80	69	47	41	37	58	65	73	8	50	1.5	359	4,918	水
計	47,326	44,723	43,867	43,815	43,055	43,427	42,412	41,485	42,719	42,455	△ 264	－	－	439,904	10,362	

（内訳）　（単位：人・%）

町村別患者数	日野町	江府町	伯耆町	構成町（小計）	日南町	新庄村	新見市	その他（県内）	その他（県外）	合計
実患者数*	1,938	1,002	317	3,257	1,013	56	126	229	132	4,813
割合（%）	40.3	20.8	6.6	67.7	21.0	1.2	2.6	4.8	2.7	100.0
（R1実患者数）	2,040	1,100	315	3,455	1,036	62	136	247	200	5,136
割合（%）	39.7	21.4	6.1	67.3	20.2	1.2	2.6	4.8	3.9	100.0





令和2年度 入 院 患 者 分 析

（単位：人）

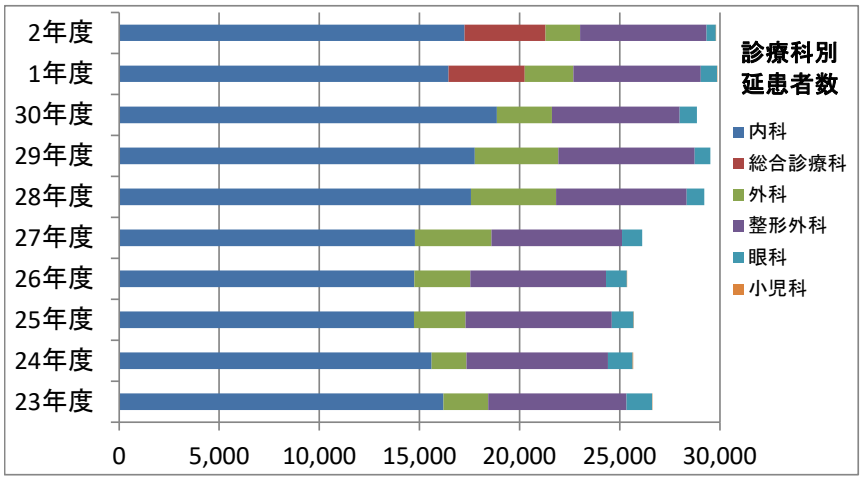
患者数	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	稼動	平均	稼働率（%）	入院収益
4月	1,960	2,131	1,953	1,975	2,106	2,283	2,438	2,423	2,651	2,187	△ 464	30	72.9	73.6	68,680
5月	2,056	2,225	2,158	1,743	2,045	2,173	2,344	2,583	2,444	2,367	△ 77	31	76.4	77.1	75,717
6月	2,129	1,977	1,856	1,843	1,848	2,190	2,295	2,197	2,603	2,414	△ 189	30	80.5	81.3	71,470
7月	2,062	2,085	2,318	1,943	2,052	2,079	2,572	2,223	2,610	2,494	△ 116	31	80.5	81.3	83,459
8月	2,006	2,153	2,234	2,016	2,211	2,302	2,384	2,369	2,324	2,539	215	31	81.9	82.7	78,058
9月	2,172	2,140	2,425	2,108	2,128	2,374	2,110	2,479	2,564	2,272	△ 292	30	75.7	76.5	69,872
10月	2,363	2,323	2,362	2,179	2,246	2,534	2,236	2,476	2,430	2,460	30	31	79.4	80.2	83,349
11月	2,436	2,323	2,093	2,024	2,037	2,638	2,536	2,500	2,500	2,403	△ 97	30	80.1	80.9	82,656
12月	2,246	2,220	2,079	2,312	2,290	2,751	2,684	2,305	2,489	2,643	154	31	85.3	86.1	82,544
1月	2,304	2,057	2,220	2,517	2,310	2,736	2,805	2,445	2,436	2,756	320	31	88.9	89.8	84,902
2月	2,487	2,070	1,864	2,207	2,198	2,521	2,420	2,460	2,400	2,488	88	28	88.9	89.8	80,655
3月	2,410	1,964	2,127	2,506	2,651	2,641	2,708	2,403	2,413	2,780	367	31	89.7	90.6	89,847
計	26,631	25,668	25,689	25,373	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	△ 61	365	81.7	82.5	951,209

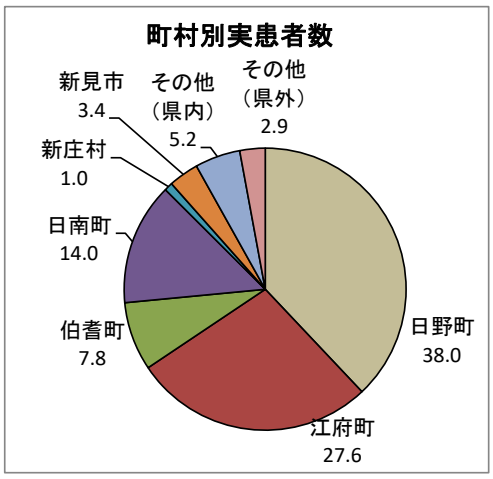
（内訳）　（単位：人）　（単位：千円）

診療科	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	稼動	平均	収益（千円）	単価（円）
内　　科	16,204	15,601	14,726	14,746	14,771	17,569	17,762	18,865	16,461	17,252	791	365	47.3	467,335	27,089
総合診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	3,790	4,044	254	365	11.1	120,653	29,835
外　　科	2,236	1,748	2,578	2,800	3,819	4,251	4,171	2,751	2,443	1,728	△ 715	365	4.7	78,080	45,185
整形外科	6,895	7,060	7,293	6,772	6,523	6,523	6,805	6,380	6,349	6,306	△ 43	365	17.3	266,302	42,230
眼　　科	1,291	1,236	1,089	1,036	1,009	879	794	867	819	471	△ 348	365	1.3	18,782	39,877
小 児 科	5	23	3	19	0	0	0	0	2	2	0	365	0.0	57	28,500
計	26,631	25,668	25,689	25,373	26,122	29,222	29,532	28,863	29,864	29,803	△ 61	365	81.7	951,209	31,917
平均患者数	73.3	72.8	70.3	70.4	69.5	71.4	80.9	79.1	81.6	81.7	平成18年8月以前（一般病床101床・療養病床16床）				
稼 働 率	74.1	73.5	71.0	71.1	70.2	72.1	81.7	79.9	82.4	82.5	平成18年8月以後（一般病床99床）				

（内訳）　（単位：人・%）

町村別患者数	日野町	江府町	伯耆町	構成町（小計）	日南町	新庄村	新見市	その他（県内）	その他（県外）	構成町以外（小計）	合計
実患者数*	276	201	57	534	102	7	25	38	21	193	727
割合（%）	38.0	27.6	7.8	73.5	14.0	1.0	3.4	5.2	2.9	26.5	100.0
（R1実患者数）	312	221	50	583	128	6	20	34	21	209	792
割合（%）	39.4	27.9	6.3	73.6	16.2	0.8	2.5	4.3	2.7	26.4	100.0





材 料 費・経 費・委 託 費 比 較 表

（材料費）　　（単位：円）

項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備　　考
材料費支払額	73,179,304	78,846,418	79,355,322	98,800,535	87,520,371	85,406,546	105,530,999	20,124,453	手術等に係る高額材料使用量の増
医薬品	145,178,958	158,611,129	163,531,450	172,364,134	161,101,116	174,085,413	174,179,992	94,579	
その他	2,761,716	2,637,966	2,939,012	3,704,813	2,909,706	3,156,194	7,483,859	4,327,665	医療消耗備品費 7,221,039円・給食材料費262,820円 新型コロナウイルス感染症に対応する医療消耗備品の増
支払金額	221,119,978	240,095,513	245,825,784	274,869,482	251,531,193	262,648,153	287,194,850	24,546,697	

（経費）　　（単位：円）

項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備　　考
厚生福利費	810,200	978,600	2,175,660	2,303,977	2,728,623	2,740,941	2,465,391	△ 275,550	
交際費	972,721	925,894	954,143	981,142	985,583	774,096	755,406	△ 18,690	
旅費交通費	218,394	182,806	226,946	119,625	187,570	183,520	1,025,522	842,002	パートタイム会計年度任用職員に係る通勤手当の増（制度改正による科目変更）
職員被服費	3,939,846	4,811,075	4,719,422	5,783,188	5,657,297	5,566,158	5,464,663	△ 101,495	
消耗品費	6,208,080	6,859,300	7,658,656	9,586,102	9,132,385	9,044,043	9,549,473	505,430	プリンタドラムカートリッジ（電子カルテ更新後）、感染症に対応する消耗品の増等
消耗備品費	1,020,549	985,015	645,254	954,858	977,763	1,063,504	1,585,185	521,681	新型コロナウイルス感染症に対応する消耗備品の増
光熱水費	43,516,710	38,198,635	36,558,577	40,534,378	42,403,380	40,690,890	37,771,976	△ 2,918,914	電気料金の減、灯油単価の減等による
燃料費	1,845,388	1,526,209	1,376,431	1,384,242	1,497,283	1,402,718	1,271,014	△ 131,704	
食糧費	6,376	7,669	10,098	6,576	8,640	2,541	0	△ 2,541	
印刷製本費	879,066	910,656	1,017,630	1,008,288	858,276	883,450	870,210	△ 13,240	
修繕費	8,189,876	10,403,384	15,619,403	9,217,657	7,876,161	9,112,799	10,754,810	1,642,011	医療機器、施設修繕費の増
保険料	2,644,795	2,706,995	2,733,125	2,743,768	2,792,924	2,799,444	2,804,269	4,825	
賃借料	13,337,839	16,937,867	18,665,158	15,994,352	15,802,026	14,908,023	16,668,056	1,760,033	レンタルハウス設置、手術機材レンタルの増
通信運搬費	2,979,794	2,959,204	3,026,087	3,014,625	2,900,482	2,993,820	3,470,644	476,824	遠隔画像診断回線工事、二部診療所インターネット接続料等 郵送料の増（面会禁止により入院料に係る請求書を郵送）
諸会費	833,340	914,830	1,056,770	1,105,440	1,135,112	1,211,582	1,084,864	△ 126,718	
貸倒引当金繰入額	762,000	0	0	0	0	653,000	360,000	△ 293,000	
雑費	1,342,136	1,617,730	1,669,454	1,689,623	1,617,347	1,257,378	2,234,930	977,552	開院80周年記念新聞掲載、記念品代、レンタルハウス電気・電話工事等による増
支払金額	89,507,110	90,925,869	98,112,814	96,427,841	96,560,852	95,287,907	98,136,413	2,848,506	

（委託費）

（単位：円）

項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	**2年度**	差引	備　　考
検査委託費（支払実績）	9,181,942	9,940,725	12,059,221	12,350,248	11,894,725	14,072,591	14,574,749	502,158	検査件数の増による
寝具単価	3,675,025	3,749,599	3,991,550	4,068,478	4,230,138	4,668,703	4,195,565	△ 473,138	使用数の減
病衣単価	1,226,070	1,148,040	1,378,674	1,098,144	1,101,060	1,684,236	2,160,672	476,436	使用数の増
給食（委託費）	33,696,000	33,696,000	33,696,000	33,696,000	33,696,000	34,008,000	35,640,000	1,632,000	⑰月額 3,266,550円・⑱～月額 2,730,000円・㉖～月額2,600,000円（税抜）・②～月額2,700,000円（税抜）
給食（材料費）	14,623,103	13,930,785	15,863,466	16,323,682	16,112,089	16,806,245	15,736,428	△ 1,069,817	食事提供数等の減
自動分析装置	0	1,188,000	1,188,000	1,188,000	1,358,640	1,199,000	1,280,400	81,400	⑰～年額 400,000円・㉗～月額99,000円（税込）・①年額1,199,000円（税込）・②年額1,280,400円（税込）
MR保守料	3,418,200	8,203,680	8,203,680	8,203,680	8,203,680	8,240,400	8,316,000	75,600	⑰月額 638,750円・⑱～月額 612,500円・㉖～月額683,640円（税込）・①4月～月額680,400円、10月～月額693,000円（税込）
CT・DRテレビ保守料	9,849,600	10,422,000	7,934,760	7,663,680	7,393,680	8,885,010	10,520,400	1,635,390	CT・X線管球保守料（6,547,200円）・医用画像保管装置保守料（1,980,000円）・デジタルラジオグラフィー（1,712,700円）・X線TV撮影装置スポット点検（280,500円）
富士FCRシステム保守	1,261,170	1,867,676	1,681,560	1,681,560	1,681,560	0	0	0	サポート期間終了
消防用設備点検	426,600	426,600	426,600	426,600	426,600	430,550	434,500	3,950	⑰ 年額472,500円・⑱⑲年額438,900円・⑳～年額税抜395,000円
空気調和設備保守	2,592,000	2,592,000	2,592,000	2,592,000	2,592,000	2,616,000	2,640,000	24,000	年4回実施　1回当たり ⑰～682,500円・⑳～600,000円（税抜）複数年契約により減
透析浸透水処理定期点検他	2,720,736	701,288	2,775,856	674,136	4,087,308	676,512	1,589,720	913,208	2年に1回（メンテナンス時の交換部品により金額変動）
日立人工透析排水維持管理	432,000	432,000	432,000	432,000	782,352	436,000	440,000	4,000	16年度から保守（年4回実施）⑰～100,000円（税抜） H30年度は不具合箇所の部品交換を実施（350,352円）
三菱昇降機保守	2,021,760	2,021,760	2,021,760	2,021,760	2,021,760	2,040,480	2,059,200	18,720	⑰～月額 156,000円（税抜）
自動ドア保守	810,000	810,000	810,000	810,000	810,000	815,000	825,000	10,000	⑰年額 878,850円・⑱～年額 808,500円・㉖～年額 750,000円（税抜）
カーテン保守	8,640	401,112	401,112	401,112	427,127	433,470	437,448	3,978	
電気保安協会業務	697,031	697,031	697,031	697,031	697,031	703,485	709,940	6,455	基本料　645,400円（税抜）
清掃、洗濯委託料	12,694,320	12,694,320	12,694,320	12,694,320	12,694,320	12,811,860	12,276,000	△ 535,860	⑰～月額 1,047,480円・⑲～月額 1,045,800円（長期契約による減） ㉖～月額 979,500円（税抜） ②コロナの影響でワックス清掃を行わなかったため△594,000円（税抜）
特別清掃	1,695,600	1,733,400	1,406,160	1,406,160	1,406,160	1,430,000	1,432,200	2,200	

医療廃棄物処理	3,015,360	3,533,220	4,113,720	4,328,640	4,444,740	4,617,900	4,897,750	279,850	排出量の増
医療ガス設備保守	939,600	967,680	981,396	967,680	947,376	1,002,574	1,027,240	24,666	ボンベ検査実施件数の増
玄関マット	206,472	205,932	205,932	205,932	226,668	310,776	327,456	16,680	月額　23,760円（税抜）・②月額　24,808円（税抜）
コピー機積算カウンター料金	701,175	481,823	474,111	507,738	580,556	708,546	519,184	△ 189,362	使用量で金額変動
生ゴミ処理機保守	103,680	103,680	103,680	103,680	103,680	104,640	35,200	△ 69,440	⑰～年額 226,800円・22年度器械入替（月額8,400円×4ヶ月）・㉔～月額8,000円（税別）・②8月で廃棄
除雪	550,000	550,000	550,000	550,000	550,000	550,000	550,000	0	
特殊建築物定期調査	216,000	0	230,040	0	140,400	289,300	55,000	△ 234,300	法定点検：防火設備55,000円
電子カルテ等情報システム保守	4,197,570	4,390,035	4,231,711	5,269,488	8,469,529	10,252,678	11,041,782	789,104	検診システムソフトの更新に係る増等
人工呼吸器定期点検	730,080	0	0	0	0	0	0	0	
病院警備委託料	6,053,688	6,053,688	6,053,688	6,053,688	7,713,636	7,785,054	7,856,472	71,418	㉕～月額467,106円 ㉚～月額595,188円（税抜）
非常勤医師等委託料	0	0	0	0	0	0	167,795,154	167,795,154	制度改正による科目変更
遠隔画像診断支援業務	5,892,750	6,225,930	7,848,630	9,939,780	9,771,948	10,898,900	12,266,980	1,368,080	検査件数の増
その他	5,045,905	5,345,916	4,848,824	5,794,578	5,844,196	3,210,803	4,557,552	1,346,749	おしどりネット保守料+720千円、給与システム改修+523千円、ぱっとみえネット関連+349千円等による。
支払金額	128,682,077	134,513,920	139,895,482	142,149,795	150,408,959	151,688,713	326,197,992	174,509,279	

人 件 費 比 較 表

（単位：千円）

項目		27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備考
給料	医師	38,800	33,812	27,712	31,816	38,029	35,362	△ 2,667	退職による減
	看護師	166,220	163,957	170,670	167,994	172,628	175,569	2,941	職員の異動による増
	准看護師	25,476	25,452	25,196	22,024	22,225	16,559	△ 5,666	退職による減
	医療技術員	70,404	85,411	77,411	82,071	77,285	83,670	6,385	職員の異動による増
	事務員	43,697	46,784	37,919	43,029	39,352	42,803	3,451	採用による増
	労務員	12,844	9,637	9,733	9,807	9,861	9,301	△ 560	職員の異動による減
	小計	357,441	365,053	348,641	356,741	359,380	363,264	3,884	
フルタイム会計年度職員給料	看護師	0	0	0	0	0	20,357	20,357	制度改正による科目変更により皆増
	准看護師	0	0	0	0	0	7,780	7,780	〃
	医療技術員	0	0	0	0	0	2,952	2,952	〃
	事務員	0	0	0	0	0	19,993	19,993	〃
	労務員	0	0	0	0	0	8,417	8,417	〃
	小計	0	0	0	0	0	59,499	59,499	
賃金	嘱託医師	8,901	8,901	8,901	27,980	20,539	0	△ 20,539	制度改正による科目変更により皆減
	非常勤医師	111,221	119,454	147,578	139,272	136,567	0	△ 136,567	〃
	看護師	9,023	6,131	8,022	16,465	32,209	0	△ 32,209	〃
	准看護師	22,572	19,279	14,792	18,005	16,855	0	△ 16,855	〃
	医療技術員	4,194	4,830	14,036	9,577	9,715	0	△ 9,715	〃
	事務員	18,568	19,566	24,674	24,417	25,904	0	△ 25,904	〃
	労務員	19,397	17,300	17,773	16,473	14,862	0	△ 14,862	〃
	小計	193,876	195,461	235,776	252,189	256,651	0	△ 256,651	
手当（正職員）	扶養手当	5,949	6,683	6,912	7,051	6,836	7,442	606	
	地域手当	6,916	6,316	5,209	5,785	6,746	6,355	△ 391	医師の退職による減
	管理職手当	7,090	7,426	7,106	6,883	5,853	5,647	△ 206	
	住居手当	4,980	4,411	3,627	3,167	4,225	4,947	722	
	通勤手当	10,993	11,199	10,761	10,669	12,060	12,424	364	
	初任給調整手当	21,248	22,019	17,426	19,323	23,376	20,325	△ 3,051	医師の退職による減
	医療業務手当	6,900	7,140	6,780	7,220	8,100	7,605	△ 495	医師の退職による減
	放射線取扱手当	252	252	161	182	168	238	70	
	時間外勤務手当	11,783	23,212	23,755	24,810	20,814	20,408	△ 406	
	日当直手当	4,608	4,578	4,042	3,253	3,376	3,100	△ 276	
	管理職特別手当	2,560	2,272	1,952	1,811	1,861	2,084	223	
	夜間看護手当	9,899	9,778	10,370	9,602	10,899	10,541	△ 358	
	夜間勤務手当	3,471	3,417	3,608	3,325	3,372	3,057	△ 315	
	待機手当	293	292	292	292	534	662	128	
	防疫等業務手当		0	0	0	0	237	237	
	児童（子供）手当	2,950	3,330	3,250	2,785	3,455	4,090	635	
	期末手当	57,141	58,554	54,156	56,166	56,188	54,094	△ 2,094	給与改正による減
	勤勉手当	34,561	37,242	35,254	37,397	40,323	38,996	△ 1,327	
	賞与引当金繰入額	52,375	55,620	54,745	56,854	61,415	63,534	2,119	
	小計	243,969	263,741	249,406	256,575	269,601	265,786	△ 3,815	
手当（会計年度任用職員）	通勤手当	0	0	0	0	0	1,954	1,954	制度改正による科目変更により皆増
	時間外勤務手当	0	0	0	0	0	2,491	2,491	〃
	日当直手当	0	0	0	0	0	707	707	〃
	夜間看護手当	0	0	0	0	0	672	672	〃
	夜間勤務手当	0	0	0	0	0	182	182	〃
	待機手当	0	0	0	0	0	2	2	〃
	期末手当	0	0	0	0	0	8,322	8,322	〃
	防疫等業務手当	0	0	0	0	0	6	6	〃
	小計	0	0	0	0	0	14,336	14,336	
パートタイム会計年度職員報酬	医師	0	0	0	0	0	17,717	17,717	制度改正による科目変更により皆増
	看護師	0	0	0	0	0	1,631	1,631	〃
	准看護師	0	0	0	0	0	4,350	4,350	〃
	医療技術員	0	0	0	0	0	2,071	2,071	〃
	事務員	0	0	0	0	0	5,638	5,638	〃
	労務員	0	0	0	0	0	514	514	〃
	小計	0	0	0	0	0	31,921	31,921	
法定福利費	共済負担金	100,469	102,791	101,214	103,553	105,120	105,531	411	
	共済追加費用	13,193	7,191	8,679	8,459	7,363	7,396	33	
	社会保険料	9,139	8,758	10,272	13,460	15,503	13,841	△ 1,662	
	公務災害負担金	779	864	801	744	726	732	6	
	労災保険料	1,706	1,489	1,331	1,536	1,489	1,595	106	
	小計	125,286	121,093	122,297	127,752	130,201	129,095	△ 1,106	
退職給付費	退職給付引当金（通常）	64,802	51,107	48,810	49,944	50,313	55,007	4,694	
	退職給付引当金（追加）	19,094	19,094	19,094	19,094	19,094	19,094	0	
	小計	83,896	70,201	67,904	69,038	69,407	74,101	4,694	
給与費計（A）		1,004,468	1,015,549	1,024,024	1,062,295	1,085,240	938,002	△ 147,238	

《参考》

委託費で支出	非常勤医師	0	0	0	0	0	165,893	165,893	
	非常勤医療技術員	0	0	0	0	0	1,902	1,902	
	計（B）	0	0	0	0	0	167,795	167,795	
合計（A)+(B)		1,004,468	1,015,549	1,024,024	1,062,295	1,085,240	1,105,797	20,557	

人 件 費 比 較 表（職 員 数）

年間延人数

（単位：人）

項目		28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備　考
正職員（再任用職員含）	医師	75	60	68	84	77	△ 7	
	看護師	570	582	579	634	643	9	
	准看護師	84	84	72	72	57	△ 15	
	医療技術員	348	311	321	320	324	4	
	事務員	168	144	156	144	168	24	事務職員、介護支援専門員の採用による
	労務員	36	36	36	36	36	0	
小計		1,281	1,217	1,232	1,290	1,305	15	
非常勤職員	医師	12	12	36	27	24	△ 3	
	非常勤医師	580	666	703	675	713	38	診療回数の増による
	看護師	30	42	68	111	96	△ 15	
	准看護師	84	64	77	72	72	0	
	医療技術員	21	59	47	44	75	31	非常勤薬剤師の増
	事務員	125	170	160	158	156	△ 2	
	労務員	93	111	86	73	52	△ 21	病棟ケアワーカーの退職による減
小計		945	1,124	1,177	1,160	1,188	28	
計		2,226	2,341	2,409	2,450	2,493	43	

1月あたり人数

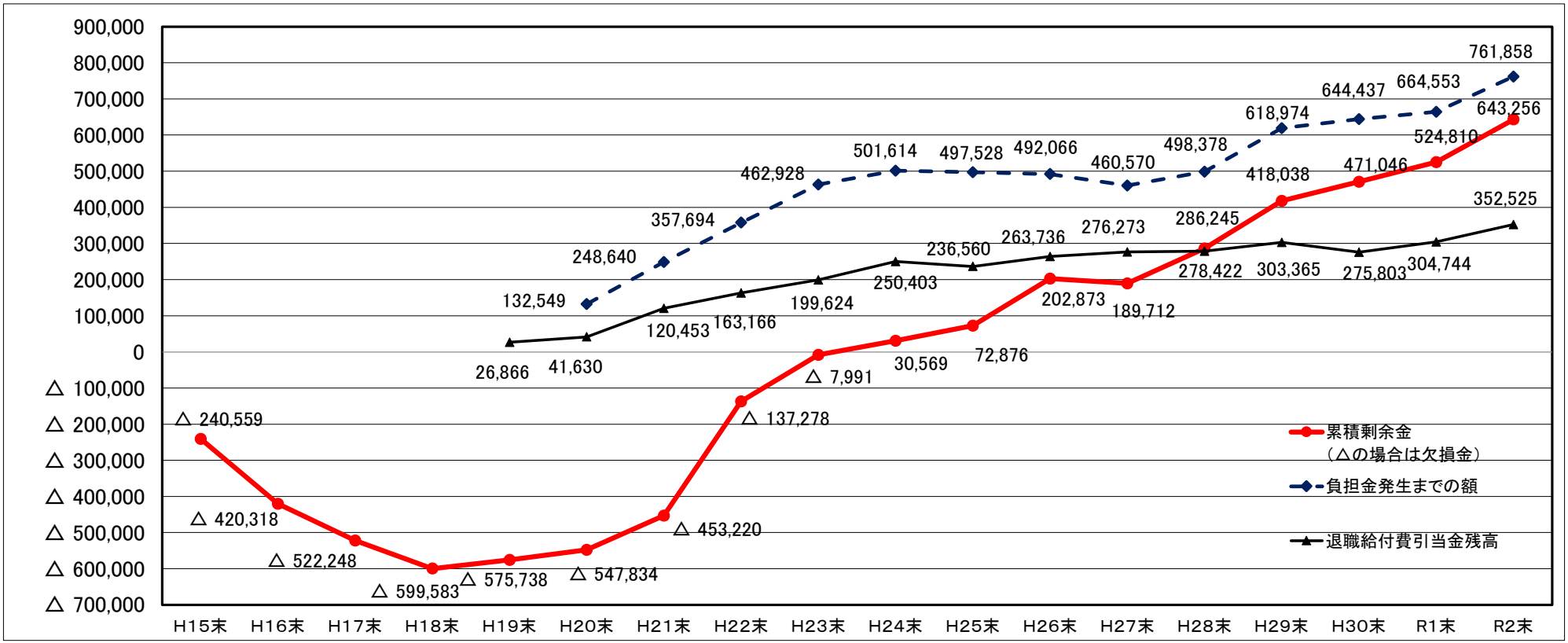
（単位：人）

項目		28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引	備　考
正職員（再任用職員含）	医師	6.3	5.0	5.7	7.0	6.4	△ 0.6	
	看護師	47.5	48.5	48.3	52.8	53.6	0.8	
	准看護師	7.0	7.0	6.0	6.0	4.8	△ 1.2	
	医療技術員	29.0	25.9	26.8	26.7	27.0	0.3	
	事務員	14.0	12.0	13.0	12.0	14.0	2.0	
	労務員	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	0.0	
小計		106.8	101.4	102.7	107.5	108.8	1.3	
非常勤職員	医師	1.0	1.0	3.0	2.3	2.0	△ 0.3	
	非常勤医師	48.3	55.5	58.6	56.3	59.4	3.1	
	看護師	2.5	3.5	5.7	9.3	8.0	△ 1.3	
	准看護師	7.0	5.3	6.4	6.0	6.0	0.0	
	医療技術員	1.8	4.9	3.9	3.7	6.3	2.6	
	事務員	10.4	14.2	13.3	13.2	13.0	△ 0.2	
	労務員	7.8	9.3	7.2	6.1	4.3	△ 1.8	
小計		78.8	93.7	98.1	96.7	99.0	2.3	
計		185.5	195.1	200.8	204.2	207.8	3.6	

累積剰余金及び負担金発生までの額の推移

（単位：千円）

年　　度	H15末	H16末	H17末	H18末	H19末	H20末	H21末	H22末	H23末	H24末	H25末	H26末	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	R2末
病院事業等決算額	△ 134,595	△ 179,759	△ 101,930	△ 77,335	23,845	27,904	94,614	108,361	129,287	38,560	42,306	7,392	△ 13,161	96,533	131,793	53,008	53,764	**118,446**
端数調整及び資本剰余金取り崩し額	0	0	0	0	0	0	0	207,581	0	0	0	122,605	0	0	0	0	0	**0**
累積剰余金（△の場合は欠損金）	△ 240,559	△ 420,318	△ 522,248	△ 599,583	△ 575,738	△ 547,834	△ 453,220	△ 137,278	△ 7,991	30,569	72,876	202,873	189,712	286,245	418,038	471,046	524,810	**643,256**
負担金発生までの額	単年度資金収支による追加負担金					132,549	248,640	357,694	462,928	501,614	497,528	492,066	460,570	498,378	618,974	644,437	664,553	**761,858**
退職給付費引当金残高	単年度の支出による				26,866	41,630	120,453	163,166	199,624	250,403	236,560	263,736	276,273	278,422	303,365	275,803	304,744	**352,525**



施設・設備等整備状況

施設・設備等整備状況

施設

工事内容	契約金額	契約年月日	契約先
日野病院バルク貯槽更新工事	1,174,800 円 （内消費税 106,800円）	令和2年4月2日	広島ガス住設（株）
日野病院手術室系統空調設備改修工事	28,380,000 円 （内消費税 2,580,000円）	令和2年4月28日	三和商事（株）
日野病院1階休憩・更衣室空調機更新工事	638,000 円 （内消費税 58,000円）	令和2年4月28日	三和商事（株）
日野病院3階廊下間仕切り工事	540,100 円 （内消費税 49,100円）	令和2年5月21日	（株）ドアーズ
日野病院1階男子トイレベビーシート設置工事	198,000 円 （内消費税 18,000円）	令和2年6月19日	（株）備中屋本店
日野病院駐車場新設工事	3,465,000 円 （内消費税 315,000円）	令和2年9月14日	（株）稲田組
日野病院感染症対策棟増築工事	33,000,000 円 （内消費税 3,000,000円）	令和2年10月9日	（株）フィディア
日野病院3階廊下間仕切り工事	300,520 円 （内消費税 27,320円）	令和2年12月1日	（株）ドアーズ
日野病院受付カウンター飛散防止パネル設置工事	154,000 円 （内消費税 14,000円）	令和2年12月2日	（株）備中屋本店
日野病院3階病棟生体情報モニタアンテナ工事	292,600 円 （内消費税 26,600円）	令和2年12月3日	村中医療器（株）
日野病院3階病棟倉庫ユニットシャワー設置工事	946,000 円 （内消費税 86,000円）	令和2年12月29日	曽我工業（株）
日野病院浴室改修工事	2,310,000 円 （内消費税 210,000円）	令和2年12月29日	（株）フィディア
日野病院リハビリ・食堂周りWi-fi設置工事	283,580 円 （内消費税 25,780円）	令和3年1月14日	オフィスオートメーションシステム（株）

設備

購入物品名	契約金額	契約年月日	契約の相手方
デスクトップパソコン	177,430 円 （内消費税 16,130円）	令和2年4月10日	オフィスオートメーションシステム（株）
与薬カート2台	1,265,000 円 （内消費税 115,000円）	令和2年5月1日	村中医療器（株）
高圧蒸気滅菌装置	11,330,000 円 （内消費税 1,030,000円）	令和2年5月1日	小西医療器（株）
車いす用階段昇降機	1,749,000 円 （内消費税 159,000円）	令和2年5月27日	宮野医療器（株）
簡易式陰圧装置2式	2,473,900 円 （内消費税 224,900円）	令和2年6月9日	宮野医療器（株）
脱衣室用介護リフト	1,100,000 円 （内消費税 40,324円）	令和2年6月19日	村中医療器（株）
ノートパソコン	173,140 円 （内消費税 15,740円）	令和2年7月2日	オフィスオートメーションシステム（株）
安全キャビネット	1,463,000 円 （内消費税 133,000円）	令和2年7月20日	宮野医療器（株）
台下冷蔵庫	306,900 円 （内消費税 27,900円）	令和2年7月27日	（有）エフエスエーシステムズ

検食用冷凍庫	543,400 円 （内消費税 49,400円）	令和2年7月27日	(有)エフエスエーシステムズ
PCR装置	385,000 円 （内消費税 35,000円）	令和2年9月1日	ティーエスアルフレッサ(株)
救急カート	319,000 円 （内消費税 29,000円）	令和2年9月14日	村中医療器(株)
陰圧装置付ストレッチャー	1,287,000 円 （内消費税 117,000円）	令和2年9月14日	宮野医療器(株)
3モーターベッド・ヘッドレスト付3台	1,419,000 円 （内消費税 129,000円）	令和2年9月14日	村中医療器(株)
テレメータ送信機8式	3,795,000 円 （内消費税 345,000円）	令和2年9月14日	村中医療器(株)
セントラルモニター	3,960,000 円 （内消費税 360,000円）	令和2年9月14日	村中医療器(株)
ポケットエコー	272,580 円 （内消費税 24,780円）	令和2年9月23日	日本シグマックス(株)
大腸CT検査用炭酸ガス注入器	1,265,000 円 （内消費税 115,000円）	令和2年10月1日	宮野医療器(株)
サーモグラフィカメラ	539,000 円 （内消費税 49,000円）	令和2年10月1日	宮野医療器(株)
PCR装置	7,865,000 円 （内消費税 715,000円）	令和2年10月2日	小西医療器(株)
PCR装置付属器械備品1式	1,453,100 円 （内消費税 132,100円）	令和2年10月2日	小西医療器(株)
330号室空調機	429,000 円 （内消費税 39,000円）	令和2年10月12日	三和商事(株)
薬用保冷庫	294,800 円 （内消費税 26,800円）	令和2年10月15日	村中医療器(株)
病棟作業台	220,000 円 （内消費税 20,000円）	令和2年10月16日	村中医療器(株)
台下冷蔵庫	316,800 円 （内消費税 28,800円）	令和2年10月16日	(有)エフエスエーシステムズ
発熱外来棟用電子カルテ端末	968,000 円 （内消費税 88,000円）	令和2年10月27日	(株)ケイズ
PCR装置	1,463,000 円 （内消費税 133,000円）	令和2年12月1日	ティーエスアルフレッサ(株)
救急カート	275,000 円 （内消費税 25,000円）	令和2年12月17日	村中医療器(株)
テレメータ送信機	495,000 円 （内消費税 45,000円）	令和2年12月17日	村中医療器(株)
電動診察台2台	506,000 円 （内消費税 46,000円）	令和2年12月17日	村中医療器(株)
3モーターベッド5台	1,870,000 円 （内消費税 170,000円）	令和2年12月17日	村中医療器(株)
手動式除細動器	2,530,000 円 （内消費税 230,000円）	令和2年12月17日	村中医療器(株)
バリアフリースケール	220,000 円 （内消費税 20,000円）	令和2年12月17日	村中医療器(株)
手術用ヘルメット	1,386,000 円 （内消費税 126,000円）	令和2年12月17日	村中医療器(株)
多項目自動血球分析装置	6,600,000 円 （内消費税 600,000円）	令和2年12月25日	ティーエスアルフレッサ(株)

エアウェイスコープ	297,000 円 （内消費税 27,000円）	令和2年12月25日	村中医療器（株）
ストレッチャースケール	715,000 円 （内消費税 65,000円）	令和2年12月25日	村中医療器（株）
エチレンガス滅菌器	1,188,000 円 （内消費税 108,000円）	令和2年12月25日	村中医療器（株）
車いす介護浴槽	5,500,000 円 （内消費税 500,000円）	令和2年12月25日	村中医療器（株）
手術用無影灯2式	12,980,000 円 （内消費税 1,180,000円）	令和2年12月25日	村中医療器（株）
超音波画像診断装置	9,735,000 円 （内消費税 885,000円）	令和3年1月18日	宮野医療器（株）
簡易式陰圧装置4式	4,125,000 円 （内消費税 375,000円）	令和3年1月18日	宮野医療器（株）
HEPAフィルター付空気清浄機	790,900 円 （内消費税 71,900円）	令和3年1月18日	宮野医療器（株）
HEPAフィルター付パーテーション2台	471,900 円 （内消費税 42,900円）	令和3年1月18日	宮野医療器（株）
眼科用手術顕微鏡	19,140,000 円 （内消費税 1,740,000円）	令和3年1月18日	小西医療器（株）
鏡視下システム	10,230,000 円 （内消費税 930,000円）	令和3年1月18日	小西医療器（株）
麻酔システム	4,730,000 円 （内消費税 430,000円）	令和3年1月18日	小西医療器（株）
CPMシステム	825,000 円 （内消費税 75,000円）	令和3年1月18日	村中医療器（株）
エアマット2台	268,400 円 （内消費税 24,400円）	令和3年1月18日	村中医療器（株）
輸液ポンプ3台	528,000 円 （内消費税 48,000円）	令和3年1月18日	村中医療器（株）
短時間判定用生物的モニタリングシス	236,500 円 （内消費税 21,500円）	令和3年2月9日	小西医療器（株）
個人用多用途透析装置	3,564,000 円 （内消費税 324,000円）	令和3年2月9日	（有）ピーエムエス
電離箱式サーベイメーター—	365,750 円 （内消費税 33,250円）	令和3年2月9日	宮野医療器（株）
輸液ポンプ2台	352,000 円 （内消費税 32,000円）	令和3年2月15日	村中医療器（株）

委員会活動状況

日野病院委員会（ワーキング） 構成表

番号	会議・委員会	ワーキング
	管理者会議	
		幹事会
1	病院運営会議	
		人事委員会
		倫理委員会
2	管理職会議	
		病院機能評価受審委員会
3	情報システム管理委員会	
		電子カルテ検討委員会
		医療連携ネットワーク委員会
4	診療局会議	
5	医療技術局運営会議	
		リハビリ運営委員会
		放射線室運営委員会
		検査室運営委員会
		薬剤管理室運営委員会
6	病院業務検討委員会	
		病院機能検討委員会
		医師負担軽減対策委員会
		看護職員負担軽減対策委員会
		医療機器購入検討委員会
7	看護業務検討委員会	
		外来業務委員会
		病棟運営委員会
		手術室運営委員会
		透析室運営委員会
8	地域連携推進委員会	
9	輸血委員会	
10	物流委員会	
		薬事審議委員会
		SPD委員会
		委託業者連絡委員会
11	経営企画委員会	
		保険診療委員会
		クリニカルパス委員会
		褥瘡・NST委員会 （褥瘡対策チーム）
		がん研究及び対策委員会
		生活習慣病対策委員会
		ドック検診委員会
		栄養管理委員会
12	医療安全管理委員会	
		医薬品安全管理委員会
		医療機器安全管理委員会
		医療ガス安全管理委員会
		診療記録開示検討委員会
		医療放射線安全管理委員会
13	院内事故調査委員会	
14	院内感染対策委員会	
		ICT委員会
15	労働安全衛生委員会	
16	診療記録管理委員会	
17	サービス推進委員会	
18	接遇向上委員会	
19	教育・研修委員会	
		図書委員会
		BLS委員会
20	災害対策委員会	
21	個人情報保護対策委員会	

1. 病院運営会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第172回	R2.4.23	7名	(1)5月1日付け辞令交付について (2)令和2年度各委員会及びワーキングの委員編成について (3)令和元年度部門別目標の評価及び令和2年度部門別目標の提出について (4)令和元年度年報作製に係る委員会活動報告及び業績等の入力について (5)業務改善提案書について (6)マニュアルの変更について (7)施設基準の変更について (8)日野町コミュニティチャンネルについて (9)患者さまの声について (10)その他 新型コロナ感染対策会議(4/16)決定事項について 令和元年度職員表彰式について(4/28管理職会議の前) 地域連携連絡会について 看護の日イベントについて 救急救命士の救急活動に関する連絡会について
第173回	R2.5.20	7名	(1)6月1日付け辞令交付について (2)令和元年度病院事業等の決算状況について (3)令和元年度決算分析における各種統計数値の確認について (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)日野町コミュニティチャンネルについて (8)患者さまの声について (9)その他 新型コロナ関連連絡事項 開院80周年記念式典について
第174回	R2.6.17	7名	(1)7月1日付け辞令交付について (2)日野病院組合議会の開催について (3)外来診察の変更について (4)新規採用職員の評価について (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)日野町コミュニティチャンネルについて (8)患者さまの声について (9)その他 令和2年度の夏季休暇について 手術室空調機更新に係る運用制限について
第175回	R2.7.22	7名	(1)8月1日付け辞令交付について (2)職員の募集状況について (3)日野病院組合議会の開催について(8/31) (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)患者さまの声について (8)その他 医療機関等に対する支援について(県議会資料) 開院80周年・移転新築20周年記念式典について

第176回	R2.8.19	7名	(1)9月1日付け辞令交付について (2)日野病院組合議会の開催について(8/31) (3)基本理念・基本方針の見直しについて (4)職員説明会の開催について (5)業務改善提案書について (6)マニュアルの変更について (7)施設基準の変更について (8)患者さまの声について
第177回	R2.9.23	7名	(1)10月1日付け辞令交付について (2)人事評価の実施について (3)インフルエンザ予防接種について (4)令和3年度へき地医療拠点病院施設整備事業補助金に係る医療機器の要望について (5)業務改善提案書について (6)マニュアルの変更について (7)施設基準の変更について (8)患者さまの声について (9)その他 新聞記事(80周年記念号(日本海・山陰中央))について インフルエンザ流行期の救急体制について
第178回	R2.10.21	7名	(1) 11月1日付け辞令交付について (2)日野病院組合議会定例会の開催について(11/16予定) (3)感染症に罹患した職員の取り扱いについて (4)業務改善提案書について (5)マニュアルの変更について (6)施設基準の変更について (7)患者さまの声について (8)その他 令和2年度へき地医療拠点病院設備整備事業補助金の交付決定について 人工透析患者の送迎サービスについて 病児病後児保育の実施について ふるさと納税返礼品について(ドック券)
第179回	R2.11.18	7名	(1)12月1日付け辞令交付について (2)令和3年度当初予算要求について (3)日野病院組合議会臨時会について(11/30開催予定) (4)人事評価による勤勉手当の加算(減算)について (5)日野病院職員表彰の推薦について (6)業務改善提案書について (7)マニュアルの変更について (8)施設基準の変更について (9)患者さまの声について (10)その他 入院セットの導入について 令和2年人事院勧告について
第180回	R2.12.16	7名	(1)1月1日付け辞令交付について (2)仕事納め式及び仕事始め式(辞令交付)について (3)奨学生の募集について (4)日野病院職員表彰の推薦について (5)地方交付税(負担金)の確定について (6)業務改善提案書について (7)マニュアルの変更について (8)施設基準の変更について (9)患者さまの声について (10)その他 仕事納め式及び仕事始め式の開催方法について PCR検査について(年末年始等)

第181回	R3.1.20	7名	(1)2月1日付け辞令交付について (2)日野病院組合議会定例会について(2/24) (3)令和2年度決算見込み及び令和3年度当初予算の状況について (4)令和3年度医療機器の購入予定について(当初及び補正対応) (5)職員表彰について (6)業務改善提案書について (7)マニュアルの変更について (8)施設基準の変更について (9)患者さまの声について (10)その他 令和2年度医療機器の購入状況について 新型コロナワクチンの接種について
第182回	R3.2.17	7名	(1)3月1日付け辞令交付について (2)日野病院組合議会定例会について(2/24) (3)外来診察の変更について (4)外来担当医師及び外来診療体制の変更について(4月から) (5)業務改善提案書について (6)マニュアルの変更について (7)施設基準の変更について (8)患者さまの声について (9)その他 感染症対策棟完成式について(3/1、16:00～) 透析患者送迎サービス実施について(4/1～) 病児病後児保育実施について(4/1～) 新型コロナワクチンの近況について 地域医療学講座に関するアンケートについて
第183回	R3.3.24	7名	(1)3月31日(退職)及び4月1日付け辞令交付について (2)新入職員オリエンテーションの実施について(4月1日) (3)外来診察及び医師の変更について(4月～) (4)令和3年度各委員会及びワーキングの編成について (5)令和2年度部門別目標の評価及び令和3年度部門別目標の提出について (6)業務改善提案書について (7)マニュアルの変更について (8)施設基準の変更について (9)患者さまの声について (10)その他 新規採用職員歓迎会について 職員表彰受賞式について 新型コロナワクチン接種について 旧発熱診察室(A室・B室)の用途について 全館停電について(3/28)

２. 管理職会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.4.28	14名	(1) 3月末経営概況について (2) 3月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和2年5月1日付人事異動について (5) 実習生等の受入予定について (6) 外来診察医一覧表の変更について (7) 令和元年度年報作成に係る委員会活動報告及び業績等の入力について (8) 令和2年度委員会開催予定一覧表及び構成表について (9) 令和元年度部門別目標評価及び令和2年度部門別目標の提出について (10) 日野町コミュニティーチャンネルについて (11) 業務改善提案書について (12) 施設基準の変更について (13) マニュアルの作成・変更について (14) 患者様の声について (15) その他 ・新型コロナ感染対策会議決定事項について ・地域連携連絡会について ・看護の日イベントについて ・救急救命士の救急活動に関する連絡会について
第2回	R2.5.27	13名	(1) 4月末経営概況について (2) 4月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和2年6月1日付人事異動について (5) 令和元年度病院事業等の決算状況について (6) 令和元年度決算分析における各種統計数値の確認について (7) 日野町コミュニティーチャンネルについて (12) 患者様の声について (13) その他 ・新型コロナ感染対策会議決定事項について ・鳥取県国保診療施設等協議会について ・消化器内科担当医師の変更について ・訪問リハビリ同行研修について
第3回	R2.6.24	12名	(1) 5月末経営概況について (2) 5月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和2年7月1日付人事異動について (5) 日野病院組合議会の開催について(8/31) (6) 外来診察の変更について (7) 日野町コミュニティーチャンネルについて (12) その他 ・令和2年度の夏季休暇について ・手術室空調機更新に係る運用制限について

			・職務に関係のないカルテの閲覧について（注意喚起） ・新型コロナウイルス抗体検査検診の開始について ・管理職会議日程変更について
第4回	R2.7.29	13名	(1) 6月末経営概況について (2) 6月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和2年8月1日付人事異動について (5) 日野病院組合議会の開催について（8/31） (7) 日野町コミュニティーチャンネルについて (10) マニュアルの作成・変更について (11) 患者様の声について (12) その他 ・日野病院開院80周年及び移転新築20周年記念式典の開催について ・寄付採納願いについて
第5回	R2.8.26	10名	(1) 7月末経営概況について (2) 7月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和2年9月1日付人事異動について (5) 日野病院組合議会の開催について（8/31） (6) 職員説明会について (7) 日野病院基本理念等の見直しについて (13) 患者様の声について
第6回	R2.9.30	10名	(1) 8月末経営概況について (2) 8月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和2年9月1日付人事異動について (5) 人事評価の実施について (6) インフルエンザ予防接種について (9) 日野町コミュニティーチャンネルについて (12) その他 ・新聞記事（80周年記念号（日本海・山陰中央））について ・寄付採納願いについて ・名和診療所産休の応援について ・日野町ふるさと納税について
第7回	R2.10.28	13名	(1) 9月末経営概況について (2) 9月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和2年11月1日付人事異動について (5) 日野病院組合議会定例会の開催について（11/16予定） (6) 感染症に罹患した職員の休暇の取り扱いについて (7) 令和元年度年報作成に係る委員会活動報告及び業績等の入力について (8) マニュアルの作成・変更について (9) 日野町コミュニティーチャンネルについて (11) 患者様の声について (12) その他 ・令和2年度へき地医療拠点病院設備設備整備事業補助金の交付決定につ

			・人工透析患者の送迎サービスについて ・病児病後児保育の実施について ・ふるさと納税返礼品について
第8回	R2.11.25	11名	(1) 10月末経営概況について (2) 10月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和2年12月1日付人事異動について (5) 令和3年度当初予算要求について (6) 日野病院組合議会臨時会の開催について(11/30開催予定) (9) 日野町コミュニティーチャンネルについて (11) 患者様の声について (12) その他 ・令和2年人事院勧告について ・職員互助会より ・インフルエンザワクチンについて
第9回	R2.12.23	11名	(1) 11月末経営概況について (2) 11月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和3年1月1日付人事異動について (5) 仕事納め式及び仕事始め式(辞令交付)について (6) 奨学生の募集について (8) マニュアルの作成・変更について (9) 日野町コミュニティーチャンネルについて (12) その他 ・PCR検査について
第10回	R3.1.27	12名	(1) 12月末経営概況について (2) 12月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和3年2月1日付人事異動について (5) 実習生等の受入予定について (6) 令和3年度医師異動について(県派遣医師等) (7) 日野病院組合議会定例会の開催について(2/24) (8) 令和2年度決算見込み及び令和3年度当初予算の状況について (9) 令和3年度医療機器の購入予定について (10) 職員表彰について (11) 日野町コミュニティーチャンネルについて (12) マニュアルの作成・変更について (14) 患者様の声について (15) その他 ・令和2年度医療機器の購入状況について ・新型コロナワクチンの接種について ・全館一斉停電について ・病棟の断水について
第11回	R3.2.25	10名	(1) 1月末経営概況について (2) 1月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について

			(4) 令和3年4月1日付人事異動について (5) 実習生等の受入予定について (6) 日野病院組合議会定例会の結果について(2/24) (7) 外来診察の変更について (8) 外来担当医師及び外来診療体制の変更について (11) 日野町コミュニティーチャンネルについて (14) その他 ・発熱外来棟完成式について(3/6　16:00～) ・透析患者送迎サービス実施について(4/1～) ・新型コロナワクチンの近況について ・脳外科診療開始について
第12回	R3.3.31	12名	(1) 2月末経営概況について (2) 2月末各種統計について (3) 各種委員会の議事録について (4) 令和3年4月1日付人事異動について (5) 実習生等の受入予定について (6) 新規採用職員オリエンテーションについて (7) 外来診察の変更について (8) 令和3年度各種委員会及びワーキングの編成について (9) 令和2年度部門別目標評価及び令和3年度部門別目標の提出について (12) 日野町コミュニティーチャンネルについて (14) 患者様の声について (15) その他 ・新規採用職員歓迎会について ・新型コロナワクチン接種について ・旧発熱診察室(A室・B室)・第1X線テレビ室の用途について ・職員互助会総会について

３. 情報システム管理委員会

（1）電子カルテ検討委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.7.8	23名	・パスワード認証桁数変更について ・自動ログオフ／スクリーンセーバー ・フロアをまたいだ無線端末の使用について ・電子カルテの秘匿化について ・病名追加について ・看護必要度
第2回	R2.10.14	23名	・サーバ再起動報告　9月25日22時30分実施 ・★が残る ・HTML ・おしどりネット連携 ・外科A3プリンタへの印刷不具合について ・デスクトップの運用について
第3回	R3.1.13	22名	・輸血実施場所追加 ・参照機能について ・電子カルテアップデートについて
第4回	R3.3.10	22名	・2月13日に行われた全館停電について報告 ・4月からの診療体制について ・電子カルテアップデートについて ・土日のCT・MRIの予約オーダ開始について（放射線室より）

4. 診療局会議

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.4.14	12名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 新型コロナウイルス感染症患者の対応について
第2回	R2.5.18	10名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 新型コロナウイルス感染症患者の対応について（電話再診）
第3回	R2.6.15	8名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 新型コロナウイルス感染症の検査について 出荷調整中の薬剤等の説明
第4回	R2.7.20	11名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 土曜日透析の開始について 外来トリアージ対応について
第5回	R2.8.17	10名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 透析患者の送迎サービスについて 新型コロナウイルス感染症患者の対応について 出荷調整中の薬剤等の説明
第6回	R2.9.28	11名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 出荷調整中の薬剤等の説明 予約の受付について インフルエンザ予防接種について ステント挿入について
第7回	R2.10.19	8名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 大腸CTの導入について FAXでの予約受付について
第8回	R2.11.16	10名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 カンファレンスでのパッと見えNet運用について
第9回	R2.12.21	10名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 紙カルテ（自費）の運用廃止について PCR検査について
第10回	R3.1.25	10名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 出荷調整中の薬剤等の説明 新型コロナウイルスワクチン接種について
第11回	R3.2.15	11名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 電子カルテの機能について レセプト査定について 総合診療科に関するアンケートについて
第12回	R3.3.24	12名	地域連携推進室より病床稼働率及び在院日数等について報告 紙カルテ（自費）の運用廃止について 検体検査項目について 休日のCT・MRI撮影について 全館停電について 健診の予約について

８. 地域連携推進委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人数	内容
第1回	R2.5.21	12名	令和2年度活動計画、転院依頼時の情報提供項目
第2回	R2.6.18	12名	令和2年度活動計画の確認、透析の担当医について、地域連携関連の勉強会について、各部署からの協議事項・情報提供
第3回	R2.7.16	8名	地域連携推進委員会主催勉強会の案内、栄養情報提供書の提供先、施設面接の対応方法
第4回	R2.8.20	10名	入院時カンファレンス、地域連携推進委員会主催勉強会、栄養情報提供書の提供先、施設面接の対応方法、入院患者退院時→外来への情報提供について
第5回	R2.9.24	8名	第2回地域連携推進委員会主催勉強会、入退院支援計画書の見直し、退院調整状況一覧表の他職種共有、透析送迎サービス、リハビリカンファレンス×パッと見えNet、院内情報共有方法
第6回	R2.10.15	9名	FAX受診予約、リハビリカンファレンス×パッと見えNet、院内情報共有方法
第7回	R2.11.20	7名	パッと見えNet、調剤薬局の認知症における日野郡内情報交換書の活用、ひのチャンネルに地域連携推進室（相談員）の紹介
第8回	R2.12.17	7名	定期カンファレンスの確認、患者家族への定期的な入院経過報告、医療介護連携情報提供書の病棟提出方法の見直し
第9回	R3.1.21	7名	透析送迎サービス、看護要約提出先について
第10回	R3.2.18	9名	入院時カンファレンス、病棟Nsと連携室の情報共有の場の再検討、

活動報告

透析送迎開始に向けた取り組み	令和3年4月の開始に向けて行政と連携
論文投稿	「超高齢化地域における在宅退院を可能にする因子の検討」山口浩一
パッと見えNetの運用	管理、運営協議会の開催等

９. 輸血委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内 容
第1回	R2.6.1	10名	・輸血委員会要綱および活動指針、令和2年度輸血委員会名簿・役割確認 ・部門目標（令和元年度：反省、令和2年度：目標設定） ・診療科別血液製剤使用状況（令和2年3月～5月）報告 ・令和元年度 血液製剤発注・廃棄全集計報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和2年4月～5月）報告 ・日赤輸血情報「新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽと輸血に関する現時点での知見及び日本赤十字社の安全対策について」 ・令和2年4月 診療報酬改定 ― 輸血に関連する診療報酬（保険点数） ・血液製剤ｵｰﾀﾞｰ時の手順再確認
第2回	R2.8.3	8名	・診療科別血液製剤使用状況（令和2年6月～7月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和2年6月～7月）報告 ・日赤輸血情報「HEV-NAT導入による輸血用血液製剤の更なる安全対策の実施について」 ・輸血ｵｰﾀﾞｰ時のお願い（血液製剤ｵｰﾀﾞｰ時の手順） ・不規則抗体（+）症例 の電子ｶﾙﾃ（『患者profile』）登録について
第3回	R2.11.2	8名	・診療科別血液製剤使用状況（令和2年8月～10月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和2年8月～10月）報告 ・日赤輸血情報「輸血用血液製剤の添付文書改訂のお知らせ」 「『輸血療法の実施に関する指針』の一部改正について」 「E型肝炎ｳｲﾙｽに対する安全対策について」－中四国ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ－ ・夜間・休日の緊急輸血の対応・製剤保管 ・夜間・休日における手書き輸血伝票での輸血実施・電子ｶﾙﾃ取り込みについて
第4回	R2.12.7	8名	・診療科別血液製剤使用状況（令和2年11月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和2年11月）報告 ・日赤輸血情報「赤十字ｾﾝﾀｰに報告された非溶血性輸血副作用 －2019年－」 「輸血用血液製剤との関連性が高いと考えられた感染症症例 －2019年－」 ・Rh（－）症例のRBC製剤発注について
第5回	R3.2.1	8名	・診療科別血液製剤使用状況（令和2年12月～令和3年1月）報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和2年12月～令和3年1月）報告 ・日赤輸血情報「輸血による細菌感染について（血小板製剤輸血実施時の注意点）」 ・夜間・休日における手書き輸血伝票での輸血実施・電子ｶﾙﾃ取り込みについて ・不規則抗体（+）症例（高頻度抗原に対する抗体保有者 ）のRBC製剤発注について
第6回	R3.4.5	7名	・診療科別血液製剤使用状況（令和2年2月～3月）報告 ・令和2年度 血液製剤発注・廃棄全集計報告 ・輸血後感染症検査実施状況（令和2年2月～3月）報告 ・日赤輸血情報「日本赤十字社におけるTRALIおよびTACOの評価基準変更のお知らせ」 「新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症を予防するSARS-CoV-2（COVID-19）ﾜｸﾁﾝ」 ・血液製剤供給体制（夜間・土日祝）について

10. 物流委員会

(1)SPD委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R2.5.18	8名	定数変更8件(プラストコップ、プリントパック、チェックバルブ、ソフライト他) 新規採用3件(ビーチチェアショルダードレープ、プロマットメディカルグリーンシート他) サンプル申請3件(キクトロバン、ツイン圧迫止血タブレット、タフト24) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第2回	R2.6.8	7名	定数変更2件(吸引バルブセット、バンダーダイバージョンセット) 新規採用件(マックーロックウルトラサンドーソンミュラードレナージカテーテル) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他 サンプル申請1件(ユリンメートP)
第3回	R2.7.13	7名	定数変更10件(キープポア、プラネクタ輸液セット、ナイロン針付き縫合糸他) 新規採用2件(ルンバールセット、滅菌綿棒) サンプル申請4件(ICバイオプシー鉗子、成人用バイトブロック、ディスポ鉗子栓他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第4回	R2.8.24	6名	定数変更7件(舌圧子、モイスキンパッド、マスク、イージーウォーター他) 新規採用3件(サージニードル、E・Zトロッカースマートインサクション、エヂボンド) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第5回	R2.9.15	5名	定数変更2件(ハンドソープディスペンサー、滅菌シャーレ) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第6回	R2.10.12	8名	診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第7回	R2.11.9	7名	定数変更14件(三角布、オルテックス青、かんたんホータイM、シルキーポア他) サンプル申請2件(セフィオフローエックステンションチューブ、スピーディカテ) 新規採用4件(MMIチューブホルダー　パーシー、MMIディスポタイレット他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第8回	R2.12.14	6名	サンプル申請1件(チュビファースト) 新規採用2件(1Cバイオプシー鉗子、組織の罠、) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第9回	R3.1.18	6名	定数変更件(サージカルマスク、GFO、つるりんこ) 新規採用4件(ワンペイシェント駆血帯、ユリンメートP24時間尿比例収集器他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第10回	R3.2.8	7名	定数変更6件(アルウェッティ除菌クロスワイド、フライトサージクールフード他) サンプル申請1件(KLY滅菌潤滑ジェリー) 新規採用8件(ディスポーザブル膣鏡リリーフ、スピーディカテ　コンパクト他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第11回	R3.3.8	8名	新規採用4件(アテスト短時間判定用生物学的モニタリング、S.K.Y.PRO他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他
第12回	R3.4.12	8名	サンプル申請3件(BDカテナマルチガードテクノロジー、ウーンドリトラクター他) 新規採用8件(パンクタルプラグ、排煙チューブ、排煙機能付きペンシル他) 診療材料使用状況報告、その他検討事項他

(2)委託業者連絡委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R2.5.12	6名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第2回	R2.6.9	6名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討

第3回	R2.7.14	6名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第4回	R2.8.11	5名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第5回	R2.9.8	5名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第6回	R2.10.13	7名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第7回	R2.11.10	6名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第8回	R2.12.8	4名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第9回	R3.1.12	5名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第10回	R3.2.9	5名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第11回	R3.3.9	5名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第12回	R3.4.13	4名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討

11. 経営企画委員会

（1）保険診療委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.10.19	9名	・大腸CT導入について
第2回	R2.12.21	10名	・オキシコンチンTR錠について ・COVID－19検査について ・予防接種電子カルテ運用について
第3回	R3.2.15	11名	・ワンパル査定について ・抗生剤投与時の病名について

（2）褥瘡NST委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回褥瘡 NST委員会 第1回褥瘡対 策チーム会	R3.5.13	18名 10名	部門別目標 褥瘡対策チーム設置 褥瘡対策チーム員の選出 褥瘡専任看護師の役割 専任看護師ト看護師の役割 褥瘡回診・NSTミーティングの当番
第2回褥瘡 NST委員会 第2回褥瘡対 策チーム会	R3.6.10	18名 11名	発生率報告 褥瘡症例検討 ｸﾞﾛｰﾌﾞ購入報告･エアマット購入報告 NST関連報告
第3回褥瘡 NST委員会 第3回褥瘡対 策チーム会	R3.7.8	22名 13名	発生率報告 褥瘡症例検討 ｸﾞﾛｰﾌﾞ購入･除湿シーツ購入報告 7月16日ｵﾝﾗｲﾝｾﾐﾅｰ研修について NST関連報告
第4回褥瘡 NST委員会 第4回褥瘡対 策チーム会	R3.8.12	21名 12名	発生率報告 褥瘡症例検討(点滴漏れ事例) NST関連報告
第5回褥瘡 NST委員会 第5回褥瘡対 策チーム会	R3.9.9	17名 12名	発生率報告 褥瘡症例検討 日本褥瘡学会学術集会について(9月11､12日) NST関連報告
第6回褥瘡 NST委員会 第6回褥瘡対 策チーム会	R3.10.14	11名 6名	発生率報告 褥瘡症例検討ﾅｼ 日本褥瘡学会学術集会について(9月11､12日) NST関連報告 NSTWEBセミナー案内

第7回褥瘡 NST委員会 第7回褥瘡対 策チーム会	R3.11.11	16名 10名	発生率報告 褥瘡症例検討 臨界的定着･失禁性皮膚炎資料配布 NST関連報告 NSTWEBセミナー案内
第8回褥瘡 NST委員会 第8回褥瘡対 策チーム会	R3.12.9	8名 3名	発生率報告 褥瘡症例検討ﾅｼ JSPENについて NST関連報告
第9回褥瘡 NST委員会 第9回褥瘡対 策チーム会	R3.1.13	18名 11名	発生率報告 褥瘡症例検討 NST関連報告 JSPENオンライン開催について
第10回褥瘡 NST委員会 第10回褥瘡対 策チーム会	R3.2.10	12名 7名	発生率報告 褥瘡症例検討 日本褥瘡学会中四国地方会について NST関連報告 JSPENオンライン開催について･･中止
第11回褥瘡 NST委員会 第11回褥瘡対 策チーム会	R3.3.10	13名 7名	発生率報告 褥瘡症例検討 日本褥瘡中四国地方会について 参加5名 NST関連報告 JSPEN2021､2022について

（3）がん研究及び対策委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.5.18	8人	年間活動計画について
第2回	R2.6.10	－	訪問看護ステーションから在宅症例報告
第3回	R2.7.8	7人	佐々木医師から「ヘリコバクター･ピロリ（ピロリ菌））感染胃炎」講義
第4回	R2.8.12	6人	山川Nsから「ナッシュ」講義
第5回	R2.9.16	8人	訪問大塚PTから緩和医療学会参加報告

12. 医療安全管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人　数	内容
第1回	R2.5.21	１０名	令和2年4月インシデントレポート集計結果報告　令和元年度部門目標評価結果報告　「令和2年度部門目標」(案)提示と承認　「医療安全情報」提示「薬剤」に関する資料を関係部署に提供　「医療安全啓もうポスター」作成報告・配布
第2階	R2.6.18	８名	令和2年5月インシデントレポート集計結果報告　「医療安全情報」提示インシデント情報1件紹介　研修会予定検討
第3回	R2.7.16	９名	令和2年6月インシデントレポート集計結果報告　インシデント情報1件紹介組織図見直し提案・承認　ドレーン・チューブ自己抜去防止案の提示点滴関連のインシデント改善案2件提示
第4回	R2.8.20	１２名	令和2年7月インシデントレポート集計結果報告　インシデント情報1件紹介「医療安全情報」提示　学会中止の報告 （コロナ関係にて）
第5回	R2.9.17	９名	令和2年8月インシデントレポート集計結果報告　インシデント情報2件紹介「医療安全情報」提示
第6回	R2.10.15	９名	令和2年9月インシデントレポート集計結果報告「医療安全情報」提示
第7回	R2.11.19	10名	令和2年10月インシデントレポート集計結果報告「医療安全情報」提示　インシデント情報2件紹介　「医療安全週間」ポスター配布　マニュアル修正申請1件
第8回	R2.12.17	10名	令和2年11月インシデントレポート集計結果報告「医療安全情報」提示　「医療安全ポスター」配布　マニュアル修正申請1件情報提供1件
第9回	R3.1.18	11名	令和2年12月インシデントレポート集計結果報告「医療安全情報」提示
第10回	R3.2.15	12名	令和3年1月インシデントレポート集計結果報告　「医療安全情報」提示インシデント情報2件紹介　医療事故防止マニュアル修正4件
第11回	R3.3.15	13名	令和3年2月インシデントレポート集計結果報告　「医療安全情報」提示情報提供1件
第12回	R3.4.19	11名	令和3年3月インシデントレポート集計結果報告令和2年度インシデントレポート集計結果報告　「医療安全情報」提示インシデント情報1件紹介　必須研修参加率報告

活動報告

院内研修：9月「医療安全について」　3月「苦情対応のポイントとコミュニケーション」　マニュアルの見直し：5件　啓蒙ポスター配布：2回

14. 院内感染対策委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者人数	内容
第1回	R2.5.14	11名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・SFTS・狂犬病・新型コロナウイルスなど
第2回	R2.6.12	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第3回	R2.7.10	11名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第4回	R2.8.21	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・院内感染研修会・新型コロナウイルスなど
第5回	R2.9.18	11名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第6回	R2.10.16	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・インフルエンザ・新型コロナウイルスなど
第7回	R2.11.19	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第8回	R2.12.17	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第9回	R3.1.22	11名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど
第10回	R3.2.19	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・インフルエンザ・新型コロナウイルスなど
第11回	R3.3.12	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・インフルエンザ・新型コロナウイルスなど
第12回	R3.4.23	11名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・新型コロナウイルスなど

活動報告

・鳥取県院内感染対策研修会参加
・米子保健所新型コロナウイルス対策会議参加
・マニュアルの改訂・周知

(1)ICT委員会

活動報告

・院内ラウンド　38回
・感染情報レポート　　随時更新
・院内研修会
　　①新型コロナウイルス
　　②PPE着用
・合同カンファレンス
　　①新型コロナウイルス感染症対策　　6/3Web開催
　　②新型コロナウイルス感染症対策　　10/20　米子医療センター　多目的室
　　③新型コロナウイルス感染症対策　　11/17　米子医療センター　多目的室
　　④新型コロナウイルス感染症対策　12/5Web開催
・鳥取県抗菌薬サーベイランス　参加
・新型コロナウイルス対策会議開催

15. 労働安全衛生委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.5.25	7名	・春の健康診断について ・ストレスチェックについて
第2回	R2.6.22	6名	・ストレスチェック勧奨案内文について
第3回	R2.7.27	6名	・春の健診における要再検査未受診者について ・ストレスチェック調査票の提出方法について
第4回	R2.8.24	9名	・ストレスチェックの実施について
第5回	R2.9.28	6名	・ストレスチェックについて ・特定従事者健診の実施について
第6回	R2.10.26	6名	・事故報告について ・ストレスチェックの結果について ・職員全体向けメンタルヘルス研修について
第7回	R2.11.30	5名	・令和3年度予算要求について
第8回	R2.12.21	6名	・安全パトロールの実施
第9回	R3.1.25	5名	・職員向けメンタルヘルス研修について
第10回	R3.2.22	7名	・職員向けメンタルヘルス研修の開催について
第11回	R3.3.22	7名	・職員向けメンタルヘルス研修について ・春の健康診断について
第12回	R3.4.26	4名	・令和3年度安全衛生管理活動計画について

16. 診療記録管理委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.6.16	13名	委員会要綱改正について カルテ不適切閲覧について当院の体制検討
第2回	R2.7.17	9名	・カルテ監査
第3回	R2.12.21	10名	・おしどりネットについて ・PCR検査について ・予防接種電子カルテ運用について
第4回	R3.2.15	11名	・電子カルテ便利機能説明 ・アンケート実施について
第5回	R3.3.24	11名	・予防接種電子カルテ運用について ・健診の運用について

活動報告

●委員会要綱見直し発議。異議なく了承された。
●カルテ不適切閲覧防止について注意喚起を行った。
　また、特定患者の閲覧制限等について病院運営会議とも連携し対応していく。
●予防接種の電子カルテ運用について令和3年4月より開始。

18. 接遇向上委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.5.12	6名	令和2年度ワーキングの内容検討（ポスター・研修・接遇チェック・接遇アンケート）
第2回	R2.7.7	5名	ポスターの内容検討、接遇アンケートの内容検討、開催場所・期間の詳細
第3回	R2.9.1	7名	接遇アンケートの結果報告、接遇チェックの内容検討 研修会の内容検討
第4回	R2.11.10	2名	接遇チェックの報告 研修会の場所・日時の検討
第5回	R3.1.12	4名	研修会の報告 接遇アンケートの日程変更 ポスターの日程変更
第6回	R3.3.2	4名	令和2年度ワーキング内容の結果報告 ポスター（1回） 接遇アンケート（1回） 接遇チェック（1回）
第7回	R3.4.6	4名	令和2年度ワーキング反省

活動報告

接遇啓発ポスター1回貼付、接遇アンケート1回実施、接遇チェック1回実施（2階、3階、事務局）、研修会12月1・2・3日（3日間）eラーニング講義、講義名「医療者にとって本当に必要な接遇とは～専門職業人としての基本的態度」、129名が受講。

19. 教育研修委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.5.14	10名	委員会の活動内容確認、要綱・年間研修スケジュール（案）の検討
第2回	R2.6.11	11名	年間研修スケジュール決定
第3回	R2.7.9	10名	医療安全研修会の予定について
第4回	R2.8.13	10名	年間研修スケジュール変更について
第5回	R2.9.17	10名	リモート研修についての変更について
第6回	R2.10.8	10名	放射線研修について、感染対策リモート研修について（11月開催予定）
第7回	R2.11.19	11名	感染対策リモート研修について、接遇研修について
第8回	R2.12.10	10名	接遇研修について
第9回	R3.1.14	10名	医療安全研修会の予定について
第10回	R3.2.18	10名	感染対策研修会について
第11回	R3.3.11	10名	感染対策研修会について

（1）BLS委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
	R2.6.30	11名	令和2年度　活動計画について
BLS指導者講習	R2.7.16 R2.7.21	9名 10名	西部消防局江府消防署内にてBLS指導者講習
	R2.9.24	8名	BLS講習（参加16名） BLS講習会の開催方法、救急カートの整理
	R2.10.20	8名	BLS講習（参加18名） BLS講習振り返り
	R2.11.17	9名	BLS講習（参加12名） BLS講習振り返り
	R2.12.15	8名	BLS講習（参加12名） BLS講習振り返り
研修会	R3.1.19	15名	「BLSの基礎的な知識」 講師：金谷医師
	R3.2.15 R3.2.19	5名 6名	挿管介助の実際（人形を利用し、実際の挿管介助練習を行った。）
	R3.2.16	7名	BLS講習（参加8名） BLS講習振り返り
	R3.3.16	7名	BLS講習会（参加9名） BLS講習振り返り、今年度活動について
	R3.4.20	8名	今年度活動振り返り、来年度活動計画

20. 災害対策委員会

開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人　数	内容
第1回	R2.5.28	7名	令和元年度部門別目標の反省及び令和2年度部門別目標の設定について

2、統　計

患者統計

Ⅰ. 外来患者数統計

1.地域別統計

（人）

区　　分	総数	日野町	日南町	江府町	伯耆町	他県内	新見市	真庭市	新庄村	他県外
患者数（人）	4,813	1,938	1,013	1,002	317	229	126	5	56	127
構成比(%)	100.0	40.3	21.0	20.8	6.6	4.8	2.6	0.1	1.2	2.6

2.年齢階層別統計

（人）

区　分	総数	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
男	2,213	3	60	54	51	57	82	143	193	222	160	216	284	205	183	187	113
女	2,606	6	43	57	60	61	83	103	131	202	169	231	301	237	320	322	280
計	4,819	9	103	111	111	118	165	246	324	424	329	447	585	442	503	509	393
構成比(%)	100.0	0.2	2.1	2.3	2.3	2.4	3.4	5.1	6.7	8.8	6.8	9.3	12.1	9.2	10.4	10.6	8.2

※ 実患者数（同一人が何度通院・入院しても1人）による

Ⅱ. 入院患者数統計

1.地域別統計

（人）

区　　分	総数	日野町	日南町	江府町	伯耆町	他県内	新見市	真庭市	新庄村	他県外
患者数（人）	727	276	102	201	57	38	25	0	7	21
構成比(%)	100.0	38.0	14.0	27.6	7.8	5.2	3.4	0.0	1.0	2.9

※ 実患者数（同一人が何度通院・入院しても1人）による

2.診療科別・年齢階層別・入退院歴数

（人）

		総数	構成比(%)	平均年齢	0-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
総数	計	917	100.0	80.7	1	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
	男	387	100.0	77.1	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
	女	530	100.0	83.3	1	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
構成比（%）	計	100.0	--	--	0.1	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
	男	100.0	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
	女	100.0	--	--	0.2	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
内科	計	439	47.9	83.2	--	--	--	3	--	3	9	19	15	29	36	88	115	122
	男	180	46.5	80.9	--	--	--	2	--	2	5	5	9	15	26	38	46	32
	女	259	48.9	84.8	--	--	--	1	--	1	4	14	6	14	10	50	69	90
外科	計	82	8.9	72.9	--	1	1	2	1	2	5	6	9	11	10	15	10	9
	男	50	12.9	69.6	--	--	1	2	1	1	4	4	8	7	8	9	4	1
	女	32	6.0	78.1	--	1	--	--	--	1	1	2	1	4	2	6	6	8
整形外科	計	213	23.2	76.8	--	5	2	4	1	2	7	7	15	21	28	42	43	36
	男	78	20.2	69.4	--	5	2	3	1	1	3	4	4	11	7	19	14	4
	女	135	25.5	81.0	--	--	--	1	--	1	4	3	11	10	21	23	29	32
眼科	計	34	3.7	75.4	--	--	--	--	--	--	2	1	6	5	6	8	6	--
	男	16	4.1	74.3	--	--	--	--	--	--	2	--	3	2	3	3	3	--
	女	18	3.4	76.3	--	--	--	--	--	--	--	1	3	3	3	5	3	--
小児科	計	1	0.1	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	女	1	0.2	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
総診	計	148	16.1	85.3	--	--	--	--	--	--	5	--	5	11	13	21	36	57
	男	63	16.3	82.7	--	--	--	--	--	--	3	--	3	9	5	8	20	15
	女	85	16.0	87.2	--	--	--	--	--	--	2	--	2	2	8	13	16	42

3.診療科別・在院期間別・入退院歴数

（人）

		総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
総数	計	917	100.0	32,502	35.4	244	167	114	95	174	73	32	14	2	2
	男	387	100.0	12,572	32.5	118	68	47	32	68	33	15	4	1	1
	女	530	100.0	19,930	37.6	126	99	67	63	106	40	17	10	1	1
構成比（%）	計	100.0	--	--	--	26.6	18.2	12.4	10.4	19.0	8.0	3.5	1.5	0.2	0.2
	男	100.0	--	--	--	30.5	17.6	12.1	8.3	17.6	8.5	3.9	1.0	0.3	0.3
	女	100.0	--	--	--	23.8	18.7	12.6	11.9	20.0	7.5	3.2	1.9	0.2	0.2
内科	計	439	47.9	17,736	40.4	138	68	39	42	71	39	25	14	2	1
	男	180	46.5	7,362	40.9	54	27	18	19	29	16	11	4	1	1
	女	259	48.9	10,374	40.1	84	41	21	23	42	23	14	10	1	--
外科	計	82	8.9	4,418	53.9	32	19	6	6	11	4	3	--	--	1
	男	50	12.9	1,347	26.9	21	9	5	3	7	2	3	--	--	--
	女	32	6.0	3,071	96.0	11	10	1	3	4	2	--	--	--	1
整形外科	計	213	23.2	6,150	28.9	38	36	27	28	62	21	1	--	--	--
	男	78	20.2	1,839	23.6	27	13	8	7	15	8	--	--	--	--
	女	135	25.5	4,311	31.9	11	23	19	21	47	13	1	--	--	--
眼科	計	34	3.7	495	14.6	1	11	22	--	--	--	--	--	--	--
	男	16	4.1	240	15.0	--	5	11	--	--	--	--	--	--	--
	女	18	3.4	255	14.2	1	6	11	--	--	--	--	--	--	--
小児科	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
総診	計	148	16.1	3,701	25.0	34	33	20	19	30	9	3	--	--	--
	男	63	16.3	1,784	28.3	16	14	5	3	17	7	1	--	--	--
	女	85	16.0	1,917	22.6	18	19	15	16	13	2	2	--	--	--

4.診療科別・退院月別・入退院歴数

（人）

		総数	構成比(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	死亡
総数	計	917	100.0	63	72	83	86	78	78	63	73	84	84	69	84	98
	男	387	100.0	30	34	31	33	37	27	25	28	28	37	37	40	45
	女	530	100.0	33	38	52	53	41	51	38	45	56	47	32	44	53
構成比（%）	計	100.0	--	6.9	7.9	9.1	9.4	8.5	8.5	6.9	8.0	9.2	9.2	7.5	9.2	10.7
	男	100.0	--	7.8	8.8	8.0	8.5	9.6	7.0	6.5	7.2	7.2	9.6	9.6	10.3	11.6
	女	100.0	--	6.2	7.2	9.8	10.0	7.7	9.6	7.2	8.5	10.6	8.9	6.0	8.3	10.0
内科	計	439	47.9	32	40	44	36	36	41	32	33	34	40	29	42	68
	男	180	46.5	13	18	15	13	18	13	17	11	9	20	16	17	31
	女	259	48.9	19	22	29	23	18	28	15	22	25	20	13	25	37
外科	計	82	8.9	4	6	6	9	9	4	4	10	10	9	3	8	7
	男	50	12.9	4	3	2	5	6	4	1	3	6	6	3	7	5
	女	32	6.0	--	3	4	4	3	--	3	7	4	3	--	1	2
整形外科	計	213	23.2	14	18	17	25	16	17	18	14	23	11	18	22	--
	男	78	20.2	7	7	7	8	4	3	3	6	8	5	9	11	--
	女	135	25.5	7	11	10	17	12	14	15	8	15	6	9	11	--
眼科	計	34	3.7	6	2	3	3	2	3	1	2	4	1	4	3	--
	男	16	4.1	4	2	2	1	1	2	1	1	1	--	--	1	--
	女	18	3.4	2	--	1	2	1	1	--	1	3	1	4	2	--
小児科	計	1	0.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
	男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	女	1	0.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
総診	計	148	16.1	7	6	13	13	15	13	8	14	13	22	15	9	23
	男	63	16.3	2	4	5	6	8	5	3	7	4	6	9	4	9
	女	85	16.0	5	2	8	7	7	8	5	7	9	16	6	5	14

疾病統計（入院患者）

疾病大分類別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
I	感染症及び寄生虫症	計	33	3.6	22	1	2	--	1	7
		男	14	3.6	7	1	1	--	--	5
		女	19	3.6	15	--	1	--	1	2
II	新生物＜腫瘍＞	計	78	8.5	54	15	1	--	--	8
		男	34	8.8	19	9	--	--	--	6
		女	44	8.3	35	6	1	--	--	2
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	計	10	1.1	7	1	--	--	--	2
		男	4	1.0	2	1	--	--	--	1
		女	6	1.1	5	--	--	--	--	1
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	計	35	3.8	23	1	1	--	--	10
		男	17	4.4	13	1	--	--	--	3
		女	18	3.4	10	--	1	--	--	7
V	精神及び行動の障害	計	5	0.5	5	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	3	--	--	--	--	--
VI	神経系の疾患	計	37	4.0	26	1	9	--	--	1
		男	14	3.6	6	1	7	--	--	--
		女	23	4.3	20	--	2	--	--	1
VII	眼及び付属器の疾患	計	33	3.6	--	--	--	33	--	--
		男	16	4.1	--	--	--	16	--	--
		女	17	3.2	--	--	--	17	--	--
VIII	耳及び乳様突起の疾患	計	8	0.9	6	--	--	--	--	2
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	7	1.3	5	--	--	--	--	2
IX	循環器系の疾患	計	101	11.0	62	1	1	--	--	37
		男	40	10.3	20	--	--	--	--	20
		女	61	11.5	42	1	1	--	--	17
X	呼吸器系の疾患	計	86	9.4	65	3	--	--	--	18
		男	59	15.2	46	3	--	--	--	10
		女	27	5.1	19	--	--	--	--	8
X I	消化器系の疾患	計	80	8.7	36	40	--	--	--	4
		男	42	10.9	17	23	--	--	--	2
		女	38	7.2	19	17	--	--	--	2
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	計	11	1.2	3	1	4	1	--	2
		男	3	0.8	1	1	1	--	--	--
		女	8	1.5	2	--	3	1	--	2

疾病大分類別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	計	61	6.7	4	--	53	--	--	4
		男	31	8.0	3	--	27	--	--	1
		女	30	5.7	1	--	26	--	--	3
X IV	腎尿路生殖器系の疾患	計	53	5.8	45	--	--	--	--	8
		男	13	3.4	12	--	--	--	--	1
		女	40	7.5	33	--	--	--	--	7
X V	妊娠、分娩及び産じょく＜褥＞	計	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
X VI	周産期に発生した病態	計	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
X VII	先天奇形、変形及び染色体異常	計	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
X VIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	計	89	9.7	52	3	--	--	--	34
		男	31	8.0	18	1	--	--	--	12
		女	58	10.9	34	2	--	--	--	22
X IX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	計	156	17.0	10	11	127	--	--	8
		男	48	12.4	5	6	35	--	--	2
		女	108	20.4	5	5	92	--	--	6
X X	傷病及び死亡の外因	計	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用	計	40	4.4	19	4	14	--	--	3
		男	18	4.7	8	3	7	--	--	--
		女	22	4.2	11	1	7	--	--	3
X X II	特殊目的用コード	計	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
A09	[M]その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
A090	[M]感染症が原因のその他及び詳細不明の胃腸炎及び大腸炎	計	2	0.2	1	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
A099	[M]詳細不明の原因による胃腸炎及び大腸炎	計	7	0.8	6	1	--	--	--	--
		男	3	0.8	2	1	--	--	--	--
		女	4	0.8	4	--	--	--	--	--
A180	[M]骨及び関節の結核	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
A318	[M]その他の非結核性抗酸菌感染症	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
A411	[M]その他の明示されたブドウ球菌による敗血症	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
A419	[M]敗血症、詳細不明	計	8	0.9	5	--	--	--	--	3
		男	4	1.0	2	--	--	--	--	2
		女	4	0.8	3	--	--	--	--	1
A490	[M]ブドウ球菌感染症、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
A491	[M]連鎖球菌感染症、詳細不明	計	2	0.2	--	--	--	--	1	1
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	--	--	--	--	1	--
A499	[M]細菌感染症、詳細不明	計	5	0.5	3	--	--	--	--	2
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	4	0.8	3	--	--	--	--	1
B022	[M]帯状疱疹、その他の神経系合併症を伴うもの	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
B029	[M]帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
C158	[M]食道の境界部病巣【食道の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	--	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	--	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C163	[M]幽門前庭【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	--	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	2	--	--	--	--
C169	[M]胃、部位不明【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	1	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	1	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
C180	[M]盲腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
C182	[M]上行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
C184	[M]横行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
C186	[M]下行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C187	[M]Ｓ状結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	--	2	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
C189	[M]結腸、部位不明【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	6	0.7	5	--	--	--	--	1
		男	4	1.0	3	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--
C20	[M]直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	計	3	0.3	--	3	--	--	--	--
		男	3	0.8	--	3	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C220	[M]肝細胞癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C227	[M]その他の明示された肝の癌(腫)【肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
C240	[M]肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C250	[M]膵頭部【膵の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
C252	[M]膵尾部【膵の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C341	[M]上葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C349	[M]気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	4	0.4	1	--	--	--	--	3
		男	3	0.8	1	--	--	--	--	2
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
C384	[M]胸膜【心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
C509	[M]乳房、部位不明【乳房の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--
C61	[M]前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	計	4	0.4	3	--	--	--	--	1
		男	4	1.0	3	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C679	[M]膀胱、部位不明【膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
C772	[M]腹腔内リンパ節【リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C780	[M]肺の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
C793	[M]脳及び脳髄膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
C795	[Ｍ]骨及び骨髄の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	2	0.2	--	--	--	--	--	2
		男	2	0.5	--	--	--	--	--	2
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
C859	[Ｍ]非ホジキン＜ｎｏｎ－Ｈｏｄｇｋｉｎ＞リンパ腫、型不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--
C920	[Ｍ]急性骨髄芽球性白血病[ＡＭＬ]	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
C929	[Ｍ]骨髄性白血病、詳細不明	計	20	2.2	20	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	20	3.8	20	--	--	--	--	--
D381	[Ｍ]気管、気管支及び肺【中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
D430	[Ｍ]脳、テント上【脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
D432	[Ｍ]脳、部位不明【脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
D481	[Ｍ]結合組織及びその他の軟部組織【その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	1	--	--	--
D500	[Ｍ]失血による鉄欠乏性貧血（慢性）	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
D509	[Ｍ]鉄欠乏性貧血、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
D619	[Ｍ]無形成性貧血、詳細不明	計	3	0.3	2	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	2	--	--	--	--	1
D62	[Ｍ]急性出血後貧血	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
D649	[Ｍ]貧血、詳細不明	計	2	0.2	1	--	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
D758	[Ｍ]血液及び造血器のその他の明示された疾患	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
E10	[Ｍ]１型＜インスリン依存性＞糖尿病＜ＩＤＤＭ＞	計	3	0.3	3	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	3	--	--	--	--	--
E106	[Ｍ]その他の明示された合併症を伴うもの【１型＜インスリン依存性＞糖尿病＜ＩＤＤＭ＞】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
E11	[Ｍ]２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞	計	5	0.5	4	--	--	--	--	1
		男	5	1.3	4	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
E115	[Ｍ]末梢循環合併症を伴うもの【２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞】	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
E14	[Ｍ]詳細不明の糖尿病	計	2	0.2	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	--	--	--	2
E142	[Ｍ]腎合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
E146	[Ｍ]その他の明示された合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	2	0.2	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	--	--	--	2
E46	[Ｍ]詳細不明のタンパク＜蛋白＞エネルギー性栄養失調（症）	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
E538	[Ｍ]その他の明示されたビタミンＢ群欠乏症	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
E835	[Ｍ]カルシウム代謝障害	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
E854	[Ｍ]臓器＜器官＞限局性アミロイドーシス＜アミロイド症＞	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
E86	[Ｍ]体液量減少（症）	計	11	1.2	9	1	--	--	--	1
		男	4	1.0	3	1	--	--	--	--
		女	7	1.3	6	--	--	--	--	1
E870	[Ｍ]高浸透圧及び高ナトリウム血症	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
E871	[Ｍ]低浸透圧及び低ナトリウム血症	計	3	0.3	1	--	--	--	--	2
		男	2	0.5	1	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
F03	[Ｍ]詳細不明の認知症	計	3	0.3	3	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--
F102	[Ｍ]依存症候群【アルコール使用＜飲酒＞による精神及び行動の障害】	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
F411	[Ｍ]全般性不安障害	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
G060	[Ｍ]頭蓋内膿瘍及び肉芽腫	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
G20	[Ｍ]パーキンソン＜Ｐａｒｋｉｎｓｏｎ＞病	計	5	0.5	5	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	4	--	--	--	--	--
G309	[Ｍ]アルツハイマー＜Ａｌｚｈｅｉｍｅｒ＞病、詳細不明	計	2	0.2	1	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
G408	[Ｍ]その他のてんかん	計	3	0.3	3	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	3	--	--	--	--	--
G459	[Ｍ]一過性脳虚血発作、詳細不明	計	4	0.4	4	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	3	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
G473	[M]睡眠時無呼吸	計	6	0.7	5	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	4	--	--	--	--	1
G560	[M]手根管症候群	計	4	0.4	--	--	4	--	--	--
		男	3	0.8	--	--	3	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
G562	[M]尺骨神経の病変	計	5	0.5	--	--	5	--	--	--
		男	4	1.0	--	--	4	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
G903	[M]多系統変性（症）	計	6	0.7	6	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	6	1.1	6	--	--	--	--	--
G912	[M]正常圧水頭症	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
H110	[M]翼状片	計	2	0.2	--	--	--	2	--	--
		男	1	0.3	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	1	--	--
H259	[M]老人性白内障、詳細不明	計	31	3.4	--	--	--	31	--	--
		男	15	3.9	--	--	--	15	--	--
		女	16	3.0	--	--	--	16	--	--
H811	[M]良性発作性めまい＜眩暈（症）＞	計	4	0.4	4	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	4	--	--	--	--	--
H813	[M]その他の末梢性めまい＜眩暈（症）＞	計	2	0.2	1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	--	1
H819	[M]前庭機能障害、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
H912	[M]突発性難聴（特発性）	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
I10	[M]本態性（原発性＜一次性＞）高血圧（症）	計	4	0.4	4	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	4	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
I219	[M]急性心筋梗塞、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
I480	[M]発作性心房細動	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
I489	[M]心房細動及び心房粗動、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
I500	[M]うっ血性心不全	計	11	1.2	7	--	--	--	--	4
		男	5	1.3	3	--	--	--	--	2
		女	6	1.1	4	--	--	--	--	2
I509	[M]心不全、詳細不明	計	50	5.5	35	--	--	--	--	15
		男	17	4.4	9	--	--	--	--	8
		女	33	6.2	26	--	--	--	--	7
I610	[M](大脳)半球の脳内出血、皮質下	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
I619	[M]脳内出血、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
I633	[M]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
I634	[M]脳動脈の塞栓症による脳梗塞	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
I635	[M]脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
I638	[M]その他の脳梗塞	計	5	0.5	2	1	--	--	--	2
		男	3	0.8	1	--	--	--	--	2
		女	2	0.4	1	1	--	--	--	--
I639	[M]脳梗塞、詳細不明	計	13	1.4	5	--	--	--	--	8
		男	9	2.3	3	--	--	--	--	6
		女	4	0.8	2	--	--	--	--	2

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
I691	[M]脳内出血の続発・後遺症	計	2	0.2	1	--	--	--	--	1
		男	2	0.5	1	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
I693	[M]脳梗塞の続発・後遺症	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
I7020	[I*]左下肢閉塞性動脈硬化症	計	2	0.2	1	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	1	--	--	--
I710	[M]大動脈の解離[各部位]	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
I712	[M]胸部大動脈瘤、破裂の記載がないもの	計	2	0.2	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	--	--	--	2
I716	[M]胸腹部大動脈瘤、破裂の記載がないもの	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
I959	[M]低血圧（症）、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
J039	[M]急性扁桃炎、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
J069	[M]急性上気道感染症、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
J159	[M]細菌性肺炎、詳細不明	計	6	0.7	4	--	--	--	--	2
		男	4	1.0	2	--	--	--	--	2
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--
J180	[M]気管支肺炎、詳細不明	計	5	0.5	2	--	--	--	--	3
		男	2	0.5	1	--	--	--	--	1
		女	3	0.6	1	--	--	--	--	2
J189	[M]肺炎、詳細不明	計	24	2.6	18	--	--	--	--	6
		男	16	4.1	12	--	--	--	--	4
		女	8	1.5	6	--	--	--	--	2

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
J439	[M]肺気腫、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
J449	[M]慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
J459	[M]喘息、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
J46	[M]喘息発作重積状態	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
J690	[M]食物及び吐物による肺臓炎	計	35	3.8	28	2	--	--	--	5
		男	25	6.5	21	2	--	--	--	2
		女	10	1.9	7	--	--	--	--	3
J849	[M]間質性肺疾患、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
J90	[M]胸水、他に分類されないもの	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
J931	[M]その他の自然気胸	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
J939	[M]気胸、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
J9609	[I*]急性呼吸不全	計	2	0.2	1	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	1	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K221	[M]食道潰瘍	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K269	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【十二指腸潰瘍】	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	2	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
K351	[I*]虫垂周囲膿瘍	計	2	0.2	--	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	--	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K358	[M]急性虫垂炎、その他及び詳細不明	計	3	0.3	--	3	--	--	--	--
		男	3	0.8	--	3	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K402	[M]両側性そけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
K403	[M]一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞を伴い、え＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K409	[M]一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	8	0.9	--	8	--	--	--	--
		男	5	1.3	--	5	--	--	--	--
		女	3	0.6	--	3	--	--	--	--
K469	[M]詳細不明の腹部ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
K519	[M]潰瘍性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
K529	[M]非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K550	[M]腸の急性血行障害	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K559	[M]腸の血行障害、詳細不明	計	4	0.4	4	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	4	--	--	--	--	--
K562	[M]軸捻（転）	計	2	0.2	1	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	1	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K565	[M]閉塞を伴う腸癒着[索条物]	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
K566	[M]その他及び詳細不明の腸閉塞	計	2	0.2	--	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	--	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K567	[M]イレウス、詳細不明	計	7	0.8	6	1	--	--	--	--
		男	4	1.0	4	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	2	1	--	--	--	--
K572	[M]穿孔及び膿瘍を伴う大腸の憩室性疾患	計	2	0.2	--	2	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
K573	[M]穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	3	0.3	1	--	--	--	--	2
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	1	--	--	--	--	1
K635	[M]大腸＜結腸＞のポリープ	計	5	0.5	4	--	--	--	--	1
		男	2	0.5	2	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	2	--	--	--	--	1
K703	[M]アルコール性肝硬変	計	4	0.4	4	--	--	--	--	--
		男	4	1.0	4	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K709	[M]アルコール性肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K743	[M]原発性胆汁性肝硬変	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
K800	[M]急性胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K801	[M]その他の胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	計	2	0.2	--	2	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
K802	[M]胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆のう＜嚢＞結石	計	3	0.3	--	3	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	--	3	--	--	--	--
K803	[M]胆管炎を伴う胆管結石	計	5	0.5	2	3	--	--	--	--
		男	2	0.5	--	2	--	--	--	--
		女	3	0.6	2	1	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
K805	[M]胆管炎及び胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆管結石	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
K810	[M]急性胆のう＜嚢＞炎	計	5	0.5	--	5	--	--	--	--
		男	3	0.8	--	3	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	2	--	--	--	--
K819	[M]胆のう＜嚢＞炎、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
K830	[M]胆管炎	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--
K859	[M]急性膵炎、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
K921	[M]メレナ	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
K922	[M]胃腸出血、詳細不明	計	4	0.4	4	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	3	--	--	--	--	--
L029	[M]皮膚膿瘍、せつ＜フルンケル＞及びよう＜カルブンケル＞、部位不明	計	1	0.1	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	1	--	--
L031	[M]（四）肢のその他の部位の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	4	0.4	1	--	2	--	--	1
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	3	0.6	1	--	1	--	--	1
L039	[M]蜂巣炎＜蜂窩織炎＞、詳細不明	計	4	0.4	1	--	2	--	--	1
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	--	--	2	--	--	1
L270	[M]薬物及び薬剤による全身の発疹	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
L899	[M]じょく＜褥＞瘡性潰瘍及び圧迫領域、詳細不明	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
M1121	[I]左肩関節偽痛風	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M1126	[I]右膝関節偽痛風	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
M1311	[I]左肩関節炎	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
M1315	[I]右股関節炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M169	[M]股関節症、詳細不明	計	4	0.4	--	--	4	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	--	--	4	--	--	--
M179	[M]膝関節症、詳細不明	計	14	1.5	--	--	14	--	--	--
		男	3	0.8	--	--	3	--	--	--
		女	11	2.1	--	--	11	--	--	--
M189	[M]第１手根中手関節の関節症、詳細不明	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M1992	[I]変形性肘関節症	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M201	[M]外反母趾（後天性）	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
M205	[M]趾＜足ゆび＞のその他の変形（後天性）	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
M2326	[I]左陳旧性外側半月板損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M2402	[I]右肘関節内遊離体	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
M2521	[Ｉ]左動揺肩	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M318	[Ｍ]その他の明示されたえ＜壊＞死性血管障害	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
M332	[Ｍ]多発性筋炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
M4659	[Ｉ]化膿性脊椎炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M4786	[Ｉ]腰椎症	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M4806	[I*]腰部脊柱管狭窄症	計	14	1.5	--	--	13	--	--	1
		男	11	2.8	--	--	10	--	--	1
		女	3	0.6	--	--	3	--	--	--
M512	[Ｍ]その他の明示された椎間板ヘルニア＜変位＞	計	2	0.2	--	--	2	--	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M6259	[Ｉ]廃用症候群	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
M6289	[Ｉ]横紋筋融解	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
M6599	[Ｉ]左示指ＭＰ関節滑膜炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M7046	[Ｉ]右膝蓋前滑液包炎	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
M8199	[Ｉ]骨粗鬆症	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
M8417	[I]右第５中足骨偽関節	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M8705	[I*]右特発性大腿骨内顆骨壊死	計	2	0.2	--	--	2	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--	--
M8785	[I]左大腿骨頭壊死	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
M932	[M]離断性骨軟骨炎	計	3	0.3	--	--	3	--	--	--
		男	3	0.8	--	--	3	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
N10	[M]急性尿細管間質性腎炎	計	6	0.7	5	--	--	--	--	1
		男	4	1.0	4	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	--	1
N12	[M]尿細管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	6	0.7	6	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	5	--	--	--	--	--
N170	[M]尿細管え＜壊＞死を伴う急性腎不全	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
N179	[M]急性腎不全、詳細不明	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--
N185	[M]慢性腎臓病、ステージ５	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
N189	[M]慢性腎臓病、詳細不明	計	6	0.7	4	--	--	--	--	2
		男	2	0.5	1	--	--	--	--	1
		女	4	0.8	3	--	--	--	--	1
N19	[M]詳細不明の腎不全	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--
N201	[M]尿管結石	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	2	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
N210	[M]膀胱結石	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
N302	[M]その他の慢性膀胱炎	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
N319	[M]神経因性膀胱(機能障害)、詳細不明	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
N390	[M]尿路感染症、部位不明	計	23	2.5	18	--	--	--	--	5
		男	4	1.0	4	--	--	--	--	--
		女	19	3.6	14	--	--	--	--	5
R000	[M]頻脈、詳細不明【心拍の異常】	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
R040	[M]鼻出血	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
R060	[M]呼吸困難	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
R068	[M]その他及び詳細不明の呼吸の異常	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
R090	[M]窒息	計	2	0.2	1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	--	1
R098	[M]循環器系及び呼吸器系に関するその他の明示された症状及び徴候	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
R104	[M]その他及び詳細不明の腹痛	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
R11	[M]悪心及び嘔吐	計	4	0.4	4	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	3	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
R13	[M]えん＜嚥＞下障害	計	5	0.5	2	1	--	--	--	2
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	4	0.8	2	1	--	--	--	1
R18	[M]腹水	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
R252	[M](有痛性)けいれん＜痙攣＞【異常不随意運動】	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
R33	[M]尿閉	計	2	0.2	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	--	--	--	2
R402	[M]昏睡、詳細不明	計	7	0.8	4	--	--	--	--	3
		男	2	0.5	1	--	--	--	--	1
		女	5	0.9	3	--	--	--	--	2
R42	[M]めまい＜眩暈＞感及びよろめき感	計	6	0.7	5	--	--	--	--	1
		男	2	0.5	2	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	3	--	--	--	--	1
R451	[M]情緒不安及び激越	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
R509	[M]発熱、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	3	--	--	--	--	--
R51	[M]頭痛	計	2	0.2	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
R522	[M]その他の慢性疼痛	計	2	0.2	1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	--	1
R53	[M]倦怠(感)及び疲労	計	3	0.3	1	1	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	1	1	--	--	--	1
R54	[M]老衰	計	15	1.6	7	--	--	--	--	8
		男	3	0.8	2	--	--	--	--	1
		女	12	2.3	5	--	--	--	--	7

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
R55	[M]失神及び虚脱	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
R568	[M]その他及び詳細不明のけいれん＜痙攣＞	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
R630	[M]食欲不振	計	18	2.0	6	--	--	--	--	12
		男	11	2.8	3	--	--	--	--	8
		女	7	1.3	3	--	--	--	--	4
R633	[M]栄養補給の困難及び不適当な管理	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
R688	[M]その他の明示された全身症状及び徴候	計	6	0.7	5	1	--	--	--	--
		男	3	0.8	2	1	--	--	--	--
		女	3	0.6	3	--	--	--	--	--
R778	[M]血漿タンパク＜蛋白＞のその他の明示された異常	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
S000	[M]頭皮の表在損傷	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
S010	[M]頭皮の開放創	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
S0640	[I]閉鎖性急性硬膜外血腫の術後	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
S065	[M]外傷性硬膜下出血	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
S066	[M]外傷性くも膜下出血	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
S134	[M]頚椎の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
S141	[M]頚髄のその他及び詳細不明の損傷	計	2	0.2	--	--	2	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S2200	[I*]第１２胸椎圧迫骨折	計	18	2.0	1	--	16	--	--	1
		男	2	0.5	--	--	2	--	--	--
		女	16	3.0	1	--	14	--	--	1
S2210	[I]胸椎多発圧迫骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S2220	[I]胸骨骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
S2230	[I*]左多発肋骨骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	--	--	3	--	--	--
S2240	[I*]左肋骨多発骨折	計	2	0.2	--	1	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
S300	[M]下背部及び骨盤部の挫傷【腹部、下背部及び骨盤部の表在損傷】	計	2	0.2	--	--	1	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	1	--	--	1
S3200	[I*]第４腰椎圧迫骨折	計	34	3.7	--	--	33	--	--	1
		男	8	2.1	--	--	8	--	--	--
		女	26	4.9	--	--	25	--	--	1
S3230	[I]右腸骨骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S3270	[I]陳旧性腰椎多発圧迫骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S3280	[I]左骨盤骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S361	[M]肝又は胆のう＜嚢＞の損傷	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
S400	[M]肩及び上腕の挫傷	計	1	0.1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	--	--	--	--	--
S4200	[I*]左鎖骨遠位端骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--	--
S4210	[I*]左肩関節脱臼骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--	--
S4220	[I*]右上腕骨大結節剥離骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	2	0.4	--	--	2	--	--	--
S4240	[I]左上腕骨通顆骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
S434	[M]肩関節の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S460	[M]肩(回旋筋)腱板の筋及び腱の損傷	計	6	0.7	--	--	6	--	--	--
		男	3	0.8	--	--	3	--	--	--
		女	3	0.6	--	--	3	--	--	--
S462	[M]上腕二頭筋のその他の部位の筋及び腱の損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
S510	[M]肘の開放創	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S5200	[I]左肘関節骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S5250	[I*]右橈骨遠位端骨折	計	8	0.9	--	--	8	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	7	1.3	--	--	7	--	--	--
S7200	[I*]右大腿骨頚部骨折	計	6	0.7	--	--	6	--	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--	--
		女	4	0.8	--	--	4	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
S7210	[I*]左大腿骨大転子骨折	計	16	1.7	--	--	16	--	--	--
		男	4	1.0	--	--	4	--	--	--
		女	12	2.3	--	--	12	--	--	--
S7230	[I]右大腿骨骨幹部骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S760	[M]股関節部の筋及び腱の損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S800	[M]膝の挫傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S819	[M]下腿の開放創、部位不明	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
S8200	[I*]右膝蓋骨骨折	計	3	0.3	--	--	3	--	--	--
		男	2	0.5	--	--	2	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S8210	[I]右脛骨高原骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S8220	[I]脛骨骨幹部骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S8240	[I]右腓骨遠位端骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S8260	[I]右足関節外果骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
S8280	[I]右足関節骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
S832	[M]半月裂傷＜断裂＞＜Ｔｅａｒ＞、新鮮損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
S9230	[I]左リスフラン関節脱臼骨折	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
S934	[M]足首の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
T140	[M]部位不明の表在損傷	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	1	--	--	--
T1420	[I]胸腰椎多発圧迫骨折	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
T149	[M]損傷、詳細不明	計	1	0.1	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
T172	[M]咽頭内異物	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
T630	[M]ヘビ毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	2	0.2	--	2	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	1	--	--	--	--
T678	[M]熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	5	0.5	3	--	--	--	--	2
		男	1	0.3	--	--	--	--	--	1
		女	4	0.8	3	--	--	--	--	1
T68	[M]低体温（症）	計	2	0.2	1	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
T751	[M]溺死及び死に至らない溺水	計	1	0.1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	--	--	--	--	--	1
T782	[M]アナフィラキシーショック、詳細不明	計	3	0.3	3	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	3	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
T886	[M]適正に投与された正しい薬物及び薬剤の有害作用によるアナフィラキシーショック	計	1	0.1	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・診療科別・病名数

			総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科	総診
	総数	計	917	100.0	439	82	213	34	1	148
		男	387	100.0	180	50	78	16	--	63
		女	530	100.0	259	32	135	18	1	85
	構成比(%)	計	100.0	--	47.9	8.9	23.2	3.7	0.1	16.1
		男	100.0	--	46.5	12.9	20.2	4.1	--	16.3
		女	100.0	--	48.9	6.0	25.5	3.4	0.2	16.0
Z470	[M]骨折プレート及びその他の内固定器具の除去に関する経過観察＜フォローアップ＞ケア	計	6	0.7	--	--	6	--	--	--
		男	3	0.8	--	--	3	--	--	--
		女	3	0.6	--	--	3	--	--	--
Z501	[M]その他の理学療法	計	30	3.3	18	2	8	--	--	2
		男	13	3.4	8	1	4	--	--	--
		女	17	3.2	10	1	4	--	--	2
Z933	[M]人工肛門造設状態	計	2	0.2	--	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	--	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--
Z960	[M]泌尿生殖器の挿入物の存在	計	2	0.2	1	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	1	--	--	--	--	1

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
A09	[Ｍ]その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	計	2	0.2	53.5	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	26.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
A090	[Ｍ]感染症が原因のその他及び詳細不明の胃腸炎及び大腸炎	計	2	0.2	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
A099	[Ｍ]詳細不明の原因による胃腸炎及び大腸炎	計	7	0.8	76.6	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--	1	3	1
		男	3	0.8	61.3	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--	1	--
		女	4	0.8	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	1
A180	[Ｍ]骨及び関節の結核	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A318	[Ｍ]その他の非結核性抗酸菌感染症	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
A411	[Ｍ]その他の明示されたブドウ球菌による敗血症	計	1	0.1	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
A419	[Ｍ]敗血症、詳細不明	計	8	0.9	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	2	1	4
		男	4	1.0	79.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	1	1
		女	4	0.8	93.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	3
A490	[Ｍ]ブドウ球菌感染症、詳細不明	計	1	0.1	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
A491	[Ｍ]連鎖球菌感染症、詳細不明	計	2	0.2	45.5	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	1	0.2	3.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A499	[Ｍ]細菌感染症、詳細不明	計	5	0.5	86.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	2
		男	1	0.3	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	4	0.8	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	2
B022	[Ｍ]帯状疱疹、その他の神経系合併症を伴うもの	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
B029	[Ｍ]帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	2	0.2	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
C158	[Ｍ]食道の境界部病巣【食道の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--
		男	2	0.5	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C163	[Ｍ]幽門前庭【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
C169	[Ｍ]胃、部位不明【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	81.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	--
		男	2	0.5	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
		女	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
C180	[Ｍ]盲腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
C182	[Ｍ]上行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
C184	[Ｍ]横行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
C186	[Ｍ]下行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C187	[Ｍ]Ｓ状結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
		男	1	0.3	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
C189	[Ｍ]結腸、部位不明【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	6	0.7	80.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	2	3	--
		男	4	1.0	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	2	--
		女	2	0.4	71.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1	--
C20	[Ｍ]直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	計	3	0.3	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--	--	--
		男	3	0.8	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C220	[Ｍ]肝細胞癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	69.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--
		男	2	0.5	69.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C227	[Ｍ]その他の明示された肝の癌(腫)【肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
C240	[Ｍ]肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		男	2	0.5	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C250	[Ｍ]膵頭部【膵の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
C252	[Ｍ]膵尾部【膵の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C341	[Ｍ]上葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C349	[Ｍ]気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	4	0.4	89.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	2
		男	3	0.8	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2
		女	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
C384	[Ｍ]胸膜【心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	97.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	97.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
C509	[Ｍ]乳房、部位不明【乳房の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
C61	[Ｍ]前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	計	4	0.4	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	--
		男	4	1.0	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C679	[Ｍ]膀胱、部位不明【膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
C772	[Ｍ]腹腔内リンパ節【リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C780	[Ｍ]肺の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
C793	[Ｍ]脳及び脳髄膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C795	[Ｍ]骨及び骨髄の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	2	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		男	2	0.5	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C859	[Ｍ]非ホジキン＜ｎｏｎ－Ｈｏｄｇｋｉｎ＞リンパ腫、型不明	計	3	0.3	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
		男	1	0.3	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	91.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
C920	[Ｍ]急性骨髄芽球性白血病［ＡＭＬ］	計	2	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
C929	[Ｍ]骨髄性白血病、詳細不明	計	20	2.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	20	3.8	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	20	--
D381	[Ｍ]気管、気管支及び肺【中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
D430	[Ｍ]脳、テント上【脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D432	[Ｍ]脳、部位不明【脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	66.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	66.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D481	[Ｍ]結合組織及びその他の軟部組織【その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
D500	[Ｍ]失血による鉄欠乏性貧血（慢性）	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
D509	[Ｍ]鉄欠乏性貧血、詳細不明	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
D619	[Ｍ]無形成性貧血、詳細不明	計	3	0.3	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	--
D62	[Ｍ]急性出血後貧血	計	2	0.2	88.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		男	1	0.3	94.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
D649	[Ｍ]貧血、詳細不明	計	2	0.2	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		男	2	0.5	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D758	[Ｍ]血液及び造血器のその他の明示された疾患	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E10	[Ｍ]１型＜インスリン依存性＞糖尿病＜ＩＤＤＭ＞	計	3	0.3	81.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	81.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	--	--
E106	[Ｍ]その他の明示された合併症を伴うもの【１型＜インスリン依存性＞糖尿病＜ＩＤＤＭ＞】	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
E11	[Ｍ]２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞	計	5	0.5	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	2	--	--	--
		男	5	1.3	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	2	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E115	[Ｍ]末梢循環合併症を伴うもの【２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞】	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
E14	[Ｍ]詳細不明の糖尿病	計	2	0.2	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
E142	[Ｍ]腎合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E146	[Ｍ]その他の明示された合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	2	0.2	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
E46	[Ｍ]詳細不明のタンパク＜蛋白＞エネルギー性栄養失調（症）	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
E538	[Ｍ]その他の明示されたビタミンＢ群欠乏症	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E835	[Ｍ]カルシウム代謝障害	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E854	[Ｍ]臓器＜器官＞限局性アミロイドーシス＜アミロイド症＞	計	2	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
		男	2	0.5	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E86	[Ｍ]体液量減少（症）	計	11	1.2	84.7	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	5	4
		男	4	1.0	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	2	--
		女	7	1.3	91.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	4
E870	[Ｍ]高浸透圧及び高ナトリウム血症	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
E871	[Ｍ]低浸透圧及び低ナトリウム血症	計	3	0.3	77.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	1
		男	2	0.5	70.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
		女	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
F03	[Ｍ]詳細不明の認知症	計	3	0.3	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1
		男	1	0.3	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	2	0.4	87.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
F102	[Ｍ]依存症候群【アルコール使用＜飲酒＞による精神及び行動の障害】	計	1	0.1	61.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	61.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
F411	[Ｍ]全般性不安障害	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
G060	[Ｍ]頭蓋内膿瘍及び肉芽腫	計	1	0.1	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G20	[Ｍ]パーキンソン＜Ｐａｒｋｉｎｓｏｎ＞病	計	5	0.5	80.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	3	1	--
		男	1	0.3	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	4	0.8	79.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	3	--	--
G309	[Ｍ]アルツハイマー＜Ａｌｚｈｅｉｍｅｒ＞病、詳細不明	計	2	0.2	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
		男	1	0.3	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
G408	[Ｍ]その他のてんかん	計	3	0.3	72.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	72.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	1	--	--
G459	[Ｍ]一過性脳虚血発作、詳細不明	計	4	0.4	72.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	1	--	--	--
		男	3	0.8	72.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	--	--	--
		女	1	0.2	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
G473	[Ｍ]睡眠時無呼吸	計	6	0.7	59.2	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	2	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	5	0.9	55.2	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	2	--	--	--	--	--	--
G560	[Ｍ]手根管症候群	計	4	0.4	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	1	--	--
		男	3	0.8	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	--	--
		女	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
G562	[Ｍ]尺骨神経の病変	計	5	0.5	78.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	3	--	--
		男	4	1.0	77.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	2	--	--
		女	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
G903	[Ｍ]多系統変性（症）	計	6	0.7	61.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	6	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	6	1.1	61.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	6	--	--	--	--	--	--
G912	[Ｍ]正常圧水頭症	計	1	0.1	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
H110	[Ｍ]翼状片	計	2	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--
		男	1	0.3	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
H259	[Ｍ]老人性白内障、詳細不明	計	31	3.4	74.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	6	5	4	8	5	--
		男	15	3.9	73.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	3	2	2	3	3	--
		女	16	3.0	75.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	3	2	5	2	--
H811	[Ｍ]良性発作性めまい＜眩暈（症）＞	計	4	0.4	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--	--	1
H813	[Ｍ]その他の末梢性めまい＜眩暈（症）＞	計	2	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
H819	[Ｍ]前庭機能障害、詳細不明	計	1	0.1	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
H912	[Ｍ]突発性難聴（特発性）	計	1	0.1	57.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	57.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I10	[Ｍ]本態性（原発性＜一次性＞）高血圧（症）	計	4	0.4	82.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	82.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	--	1
I219	[Ｍ]急性心筋梗塞、詳細不明	計	1	0.1	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
I480	[Ｍ]発作性心房細動	計	1	0.1	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I489	[Ｍ]心房細動及び心房粗動、詳細不明	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
I500	[Ｍ]うっ血性心不全	計	11	1.2	86.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	1	5	3
		男	5	1.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	3	--
		女	6	1.1	88.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	3
I509	[Ｍ]心不全、詳細不明	計	50	5.5	88.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	2	4	15	25
		男	17	4.4	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	2	1	9	3
		女	33	6.2	90.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	3	6	22
I610	[Ｍ](大脳)半球の脳内出血、皮質下	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
I619	[Ｍ]脳内出血、詳細不明	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
I633	[Ｍ]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	1	0.1	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
I634	[Ｍ]脳動脈の塞栓症による脳梗塞	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
I635	[Ｍ]脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
I638	[Ｍ]その他の脳梗塞	計	5	0.5	81.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	2	--
		男	3	0.8	79.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--
		女	2	0.4	84.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
I639	[Ｍ]脳梗塞、詳細不明	計	13	1.4	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	1	--	3	4	3
		男	9	2.3	78.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--	1	--	2	2	2
		女	4	0.8	87.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	1
I691	[Ｍ]脳内出血の続発・後遺症	計	2	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--
		男	2	0.5	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I693	[Ｍ]脳梗塞の続発・後遺症	計	1	0.1	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
I7020	[I*]左下肢閉塞性動脈硬化症	計	2	0.2	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
I710	[Ｍ]大動脈の解離[各部位]	計	1	0.1	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
I712	[Ｍ]胸部大動脈瘤、破裂の記載がないもの	計	2	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
I716	[Ｍ]胸腹部大動脈瘤、破裂の記載がないもの	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I959	[Ｍ]低血圧（症）、詳細不明	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J039	[Ｍ]急性扁桃炎、詳細不明	計	2	0.2	67.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	56.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
J069	[Ｍ]急性上気道感染症、詳細不明	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
J159	[Ｍ]細菌性肺炎、詳細不明	計	6	0.7	84.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	2	2
		男	4	1.0	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	2
		女	2	0.4	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
J180	[Ｍ]気管支肺炎、詳細不明	計	5	0.5	93.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	5
		男	2	0.5	91.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		女	3	0.6	94.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3
J189	[Ｍ]肺炎、詳細不明	計	24	2.6	89.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	2	6	14
		男	16	4.1	89.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	2	2	10
		女	8	1.5	89.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	4
J439	[Ｍ]肺気腫、詳細不明	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J449	[Ｍ]慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	2	0.2	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
		男	2	0.5	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J459	[Ｍ]喘息、詳細不明	計	1	0.1	27.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	27.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J46	[Ｍ]喘息発作重積状態	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
J690	[Ｍ]食物及び吐物による肺臓炎	計	35	3.8	86.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	7	6	10	11
		男	25	6.5	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	7	6	6	5
		女	10	1.9	90.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4	6
J849	[Ｍ]間質性肺疾患、詳細不明	計	2	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		男	2	0.5	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J90	[Ｍ]胸水、他に分類されないもの	計	2	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	97.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
J931	[Ｍ]その他の自然気胸	計	1	0.1	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
J939	[M]気胸、詳細不明	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J9609	[I*]急性呼吸不全	計	2	0.2	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		男	2	0.5	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K221	[M]食道潰瘍	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K269	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【十二指腸潰瘍】	計	2	0.2	76.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
		男	2	0.5	76.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K351	[I*]虫垂周囲膿瘍	計	2	0.2	48.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	2	0.5	48.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K358	[M]急性虫垂炎、その他及び詳細不明	計	3	0.3	35.7	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	35.7	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K402	[M]両側性そけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	12.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	12.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K403	[M]一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞を伴い、え＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	64.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	64.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K409	[M]一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	8	0.9	73.1	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	4	--	2	--	1
		男	5	1.3	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	3	--	1	--	--
		女	3	0.6	81.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	1
K469	[M]詳細不明の腹部ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
K519	[M]潰瘍性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	45.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	45.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K529	[M]非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K550	[M]腸の急性血行障害	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K559	[M]腸の血行障害、詳細不明	計	4	0.4	79.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	2	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	79.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	2	--
K562	[M]軸捻（転）	計	2	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		男	2	0.5	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K565	[M]閉塞を伴う腸癒着[索条物]	計	1	0.1	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
K566	[M]その他及び詳細不明の腸閉塞	計	2	0.2	60.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	60.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K567	[M]イレウス、詳細不明	計	7	0.8	80.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	--	3	--
		男	4	1.0	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	2	--
		女	3	0.6	77.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	1	--
K572	[M]穿孔及び膿瘍を伴う大腸の憩室性疾患	計	2	0.2	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	62.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
K573	[M]穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	3	0.3	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	--	--
		男	1	0.3	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	80.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	--
K635	[M]大腸＜結腸＞のポリープ	計	5	0.5	76.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	1	--
		男	2	0.5	82.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		女	3	0.6	72.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	--	--	--
K703	[M]アルコール性肝硬変	計	4	0.4	75.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	2	--	--
		男	4	1.0	75.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	2	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K709	[M]アルコール性肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K743	[M]原発性胆汁性肝硬変	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
K800	[M]急性胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K801	[M]その他の胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	計	2	0.2	72.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	56.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
K802	[M]胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆のう＜嚢＞結石	計	3	0.3	71.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	71.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--	1
K803	[M]胆管炎を伴う胆管結石	計	5	0.5	87.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	2	1
		男	2	0.5	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		女	3	0.6	88.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
K805	[M]胆管炎及び胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆管結石	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
K810	[Ｍ]急性胆のう＜嚢＞炎	計	5	0.5	74.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--	1	--	1
		男	3	0.8	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	1	--	--
		女	2	0.4	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1
K819	[Ｍ]胆のう＜嚢＞炎、詳細不明	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
K830	[Ｍ]胆管炎	計	2	0.2	88.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	88.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
K859	[Ｍ]急性膵炎、詳細不明	計	1	0.1	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
K921	[Ｍ]メレナ	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K922	[Ｍ]胃腸出血、詳細不明	計	4	0.4	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	2	--	--
		男	1	0.3	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	3	0.6	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	--	--
L029	[Ｍ]皮膚膿瘍、せつ＜フルンケル＞及びようそ＜カルブンケル＞、部位不明	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
L031	[Ｍ]（四）肢のその他の部位の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	4	0.4	87.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	1
		男	1	0.3	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	3	0.6	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1
L039	[Ｍ]蜂巣炎＜蜂窩織炎＞、詳細不明	計	4	0.4	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	3
		男	1	0.3	96.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	3	0.6	83.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	2
L270	[Ｍ]薬物及び薬剤による全身の発疹	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
L899	[Ｍ]じょく＜褥＞瘡性潰瘍及び圧迫領域、詳細不明	計	1	0.1	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1121	[Ｉ]左肩関節偽痛風	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1126	[Ｉ]右膝関節偽痛風	計	1	0.1	66.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	66.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
M1311	[Ｉ]左肩関節炎	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
M1315	[Ｉ]右股関節炎	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M169	[Ｍ]股関節症、詳細不明	計	4	0.4	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	--
M179	[Ｍ]膝関節症、詳細不明	計	14	1.5	74.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	6	5	1	--	1
		男	3	0.8	74.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	--	--	--
		女	11	2.1	75.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	4	4	1	--	1
M189	[Ｍ]第１手根中手関節の関節症、詳細不明	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1992	[Ｉ]変形性肘関節症	計	1	0.1	43.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	43.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M201	[Ｍ]外反母趾（後天性）	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
M205	[Ｍ]趾＜足ゆび＞のその他の変形（後天性）	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
M2326	[Ｉ]左陳旧性外側半月板損傷	計	1	0.1	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2402	[Ｉ]右肘関節内遊離体	計	1	0.1	15.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	15.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2521	[Ｉ]左動揺肩	計	1	0.1	31.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	31.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M318	[Ｍ]その他の明示されたえ＜壊＞死性血管障害	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
M332	[Ｍ]多発性筋炎	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
M4659	[Ｉ]化膿性脊椎炎	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M4786	[Ｉ]腰椎症	計	1	0.1	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	98.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M4806	[I*]腰部脊柱管狭窄症	計	14	1.5	80.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	--	--	6	4	1
		男	11	2.8	82.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	6	3	1
		女	3	0.6	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	1	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
M512	[M]その他の明示された椎間板ヘルニア＜変位＞	計	2	0.2	47.5	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	47.5	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6259	[I]廃用症候群	計	1	0.1	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
M6289	[I]横紋筋融解	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
M6599	[I]左示指ＭＰ関節滑膜炎	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M7046	[I]右膝蓋前滑液包炎	計	1	0.1	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
M8199	[I]骨粗鬆症	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
M8417	[I]右第５中足骨偽関節	計	1	0.1	12.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	12.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M8705	[I*]右特発性大腿骨内顆骨壊死	計	2	0.2	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--
M8785	[I]左大腿骨頭壊死	計	1	0.1	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M932	[M]離断性骨軟骨炎	計	3	0.3	14.0	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	14.0	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N10	[M]急性尿細管間質性腎炎	計	6	0.7	87.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	3
		男	4	1.0	84.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	2	1
		女	2	0.4	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
N12	[M]尿細管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	6	0.7	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	2	1	2
		男	1	0.3	64.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	87.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	2
N170	[M]尿細管え＜壊＞死を伴う急性腎不全	計	1	0.1	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	63.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N179	[M]急性腎不全、詳細不明	計	2	0.2	95.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	95.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
N185	[M]慢性腎臓病、ステージ５	計	2	0.2	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	73.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
N189	[M]慢性腎臓病、詳細不明	計	6	0.7	85.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	3
		男	2	0.5	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		女	4	0.8	85.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	2
N19	[M]詳細不明の腎不全	計	2	0.2	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
N201	[M]尿管結石	計	2	0.2	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
N210	[M]膀胱結石	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
N302	[M]その他の慢性膀胱炎	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
N319	[M]神経因性膀胱(機能障害)、詳細不明	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
N390	[M]尿路感染症、部位不明	計	23	2.5	88.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	2	2	2	15
		男	4	1.0	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	--	1
		女	19	3.6	89.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	1	2	14
R000	[M]頻脈、詳細不明【心拍の異常】	計	2	0.2	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
R040	[M]鼻出血	計	1	0.1	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R060	[M]呼吸困難	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
R068	[M]その他及び詳細不明の呼吸の異常	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R090	[M]窒息	計	2	0.2	89.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	89.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
R098	[M]循環器系及び呼吸器系に関するその他の明示された症状及び徴候	計	1	0.1	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	93.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
R104	[M]その他及び詳細不明の腹痛	計	1	0.1	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
R11	[Ｍ]悪心及び嘔吐	計	4	0.4	78.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	2	--
		男	1	0.3	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	3	0.6	76.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	1	--
R13	[Ｍ]えん＜嚥＞下障害	計	5	0.5	79.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	2	--	1
		男	1	0.3	72.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	4	0.8	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	--	1
R18	[Ｍ]腹水	計	1	0.1	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	81.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R252	[Ｍ](有痛性)けいれん＜痙攣＞【異常不随意運動】	計	1	0.1	101.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	101.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
R33	[Ｍ]尿閉	計	2	0.2	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
R402	[Ｍ]昏睡、詳細不明	計	7	0.8	84.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	2	2
		男	2	0.5	89.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
		女	5	0.9	82.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	1	1
R42	[Ｍ]めまい＜眩暈＞感及びよろめき感	計	6	0.7	71.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	2	1	--	--
		男	2	0.5	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	4	0.8	72.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	2	1	--	--
R451	[Ｍ]情緒不安及び激越	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
R509	[Ｍ]発熱、詳細不明	計	3	0.3	65.7	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	65.7	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1
R51	[Ｍ]頭痛	計	2	0.2	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	85.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	1	0.2	51.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
R522	[Ｍ]その他の慢性疼痛	計	2	0.2	95.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	95.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
R53	[Ｍ]倦怠(感)及び疲労	計	3	0.3	81.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	81.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	1	--
R54	[Ｍ]老衰	計	15	1.6	93.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	13
		男	3	0.8	92.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3
		女	12	2.3	93.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	10
R55	[Ｍ]失神及び虚脱	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
R568	[Ｍ]その他及び詳細不明のけいれん＜痙攣＞	計	1	0.1	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R630	[Ｍ]食欲不振	計	18	2.0	84.4	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	2	1	4	7
		男	11	2.8	85.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	--	4	4
		女	7	1.3	82.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	1	--	3
R633	[Ｍ]栄養補給の困難及び不適当な管理	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
R688	[Ｍ]その他の明示された全身症状及び徴候	計	6	0.7	87.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	1	2
		男	3	0.8	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1
		女	3	0.6	88.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
R778	[Ｍ]血漿タンパク＜蛋白＞のその他の明示された異常	計	1	0.1	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S000	[Ｍ]頭皮の表在損傷	計	1	0.1	103.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	1	0.3	103.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S010	[Ｍ]頭皮の開放創	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S0640	[Ｉ]閉鎖性急性硬膜外血腫の術後	計	1	0.1	51.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	51.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S065	[Ｍ]外傷性硬膜下出血	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S066	[Ｍ]外傷性くも膜下出血	計	1	0.1	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	68.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S134	[Ｍ]頚椎の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	28.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	28.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S141	[Ｍ]頚髄のその他及び詳細不明の損傷	計	2	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--
		男	1	0.3	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	1	0.2	77.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
S2200	[I*]第１２胸椎圧迫骨折	計	18	2.0	86.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	3	--	4	1	9
		男	2	0.5	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
		女	16	3.0	87.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	3	1	9
S2210	[Ｉ]胸椎多発圧迫骨折	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S2220	[Ｉ]胸骨骨折	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
S2230	[I*]左多発肋骨骨折	計	3	0.3	83.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	83.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	1	--
S2240	[I*]左肋骨多発骨折	計	2	0.2	77.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1	--	--
		男	1	0.3	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
S300	[M]下背部及び骨盤部の挫傷【腹部、下背部及び骨盤部の表在損傷】	計	2	0.2	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	81.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
S3200	[I*]第４腰椎圧迫骨折	計	34	3.7	85.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	3	8	12	9
		男	8	2.1	84.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	3	1	2
		女	26	4.9	85.2	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	1	5	11	7
S3230	[I]右腸骨骨折	計	1	0.1	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
S3270	[I]陳旧性腰椎多発圧迫骨折	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S3280	[I]左骨盤骨折	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
S361	[M]肝又は胆のう＜嚢＞の損傷	計	1	0.1	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S400	[M]肩及び上腕の挫傷	計	1	0.1	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S4200	[I*]左鎖骨遠位端骨折	計	3	0.3	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	2	0.4	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
S4210	[I*]左肩関節脱臼骨折	計	3	0.3	82.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	--
		男	1	0.3	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	2	0.4	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--
S4220	[I*]右上腕骨大結節剥離骨折	計	3	0.3	67.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--	--	--
		男	1	0.3	71.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	66.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--	--	--
S4240	[I]左上腕骨通顆骨折	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S434	[M]肩関節の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	87.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S460	[M]肩(回旋筋)腱板の筋及び腱の損傷	計	6	0.7	58.8	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	1	1	1	--	--	--	--
		男	3	0.8	66.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	1	--	--	--	--
		女	3	0.6	51.0	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	--	--	--	--	--	--
S462	[M]上腕二頭筋のその他の部位の筋及び腱の損傷	計	1	0.1	52.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	52.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S510	[M]肘の開放創	計	1	0.1	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	79.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
S5200	[I]左肘関節骨折	計	1	0.1	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	70.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
S5250	[I*]右橈骨遠位端骨折	計	8	0.9	72.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	2	--	2	--	1	1
		男	1	0.3	51.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	7	1.3	75.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	2	--	1	1
S7200	[I*]右大腿骨頚部骨折	計	6	0.7	85.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	1	2
		男	2	0.5	90.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1
		女	4	0.8	83.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	2	--	1
S7210	[I*]左大腿骨大転子骨折	計	16	1.7	85.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	3	5	6
		男	4	1.0	73.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--	2	--
		女	12	2.3	89.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3	3	6
S7230	[I]右大腿骨骨幹部骨折	計	1	0.1	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	95.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S760	[M]股関節部の筋及び腱の損傷	計	1	0.1	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
S800	[M]膝の挫傷	計	1	0.1	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	88.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
S819	[M]下腿の開放創、部位不明	計	1	0.1	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	91.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S8200	[I*]右膝蓋骨骨折	計	3	0.3	83.3	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	2
		男	2	0.5	80.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
S8210	[I]右脛骨高原骨折	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
S8220	[I]脛骨骨幹部骨折	計	1	0.1	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	65.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S8240	[I]右腓骨遠位端骨折	計	1	0.1	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	75.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--

ＩＣＤ１０別・年齢階層別・病名数

			総数	構成比(%)	平均年齢	0-28日	29日-11月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
	総数	計	917	100.0	80.7	--	--	1	--	6	3	9	2	7	28	33	50	77	93	174	210	224
		男	387	100.0	77.1	--	--	--	--	5	3	7	2	4	17	13	27	44	49	77	87	52
		女	530	100.0	83.3	--	--	1	--	1	--	2	--	3	11	20	23	33	44	97	123	172
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	--	0.1	--	0.7	0.3	1.0	0.2	0.8	3.1	3.6	5.5	8.4	10.1	19.0	22.9	24.4
		男	100.0	--	--	--	--	--	--	1.3	0.8	1.8	0.5	1.0	4.4	3.4	7.0	11.4	12.7	19.9	22.5	13.4
		女	100.0	--	--	--	--	0.2	--	0.2	--	0.4	--	0.6	2.1	3.8	4.3	6.2	8.3	18.3	23.2	32.5
S8260	[Ｉ]右足関節外果骨折	計	1	0.1	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	67.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S8280	[Ｉ]右足関節骨折	計	1	0.1	60.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	60.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S832	[Ｍ]半月裂傷＜断裂＞＜Ｔｅａｒ＞、新鮮損傷	計	1	0.1	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	82.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
S9230	[Ｉ]左リスフラン関節脱臼骨折	計	1	0.1	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	1	0.3	86.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S934	[Ｍ]足首の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	84.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T140	[Ｍ]部位不明の表在損傷	計	1	0.1	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	78.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
T1420	[Ｉ]胸腰椎多発圧迫骨折	計	1	0.1	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T149	[Ｍ]損傷、詳細不明	計	1	0.1	12.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	12.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T172	[Ｍ]咽頭内異物	計	1	0.1	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T630	[Ｍ]ヘビ毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	2	0.2	76.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	69.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
T678	[Ｍ]熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	5	0.5	85.8	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	2	--	2
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	4	0.8	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	1	--	2
T68	[Ｍ]低体温（症）	計	2	0.2	86.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	1
		男	1	0.3	83.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	1	0.2	90.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1
T751	[Ｍ]溺死及び死に至らない溺水	計	1	0.1	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	89.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--
T782	[Ｍ]アナフィラキシーショック、詳細不明	計	3	0.3	61.3	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	3	0.8	61.3	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T886	[Ｍ]適正に投与された正しい薬物及び薬剤の有害作用によるアナフィラキシーショック	計	1	0.1	58.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	58.0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
Z470	[Ｍ]骨折プレート及びその他の内固定器具の除去に関する経過観察＜フォローアップ＞ケア	計	6	0.7	43.3	--	--	--	--	1	--	2	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--
		男	3	0.8	35.7	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	3	0.6	51.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
Z501	[Ｍ]その他の理学療法	計	30	3.3	81.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	2	4	2	9	6	5
		男	13	3.4	80.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	3	--	4	3	1
		女	17	3.2	81.9	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2	--	1	2	5	3	4
Z933	[Ｍ]人工肛門造設状態	計	2	0.2	74.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--
		男	2	0.5	74.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--	1	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
Z960	[Ｍ]泌尿生殖器の挿入物の存在	計	2	0.2	90.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	90.5	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
	総数	計	917	100.0	32,502	35.4	244	167	114	95	174	73	32	14	2	2
		男	387	100.0	12,572	32.5	118	68	47	32	68	33	15	4	1	1
		女	530	100.0	19,930	37.6	126	99	67	63	106	40	17	10	1	1
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	26.6	18.2	12.4	10.4	19.0	8.0	3.5	1.5	0.2	0.2
		男	100.0	--	--	--	30.5	17.6	12.1	8.3	17.6	8.5	3.9	1.0	0.3	0.3
		女	100.0	--	--	--	23.8	18.7	12.6	11.9	20.0	7.5	3.2	1.9	0.2	0.2
A09	[M]その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	計	2	0.2	26	13.0	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
A090	[M]感染症が原因のその他及び詳細不明の胃腸炎及び大腸炎	計	2	0.2	33	16.5	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
A099	[M]詳細不明の原因による胃腸炎及び大腸炎	計	7	0.8	102	14.6	5	1	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	3	0.8	11	3.7	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	91	22.8	2	1	--	--	--	1	--	--	--	--
A180	[M]骨及び関節の結核	計	1	0.1	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A318	[M]その他の非結核性抗酸菌感染症	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
A411	[M]その他の明示されたブドウ球菌による敗血症	計	1	0.1	75	75.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	75	75.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
A419	[M]敗血症、詳細不明	計	8	0.9	371	46.4	2	--	--	2	3	--	1	--	--	--
		男	4	1.0	103	25.8	2	--	--	--	2	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	268	67.0	--	--	--	2	1	--	1	--	--	--
A490	[M]ブドウ球菌感染症、詳細不明	計	1	0.1	81	81.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	81	81.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
A491	[M]連鎖球菌感染症、詳細不明	計	2	0.2	11	5.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
A499	[M]細菌感染症、詳細不明	計	5	0.5	125	25.0	--	2	1	1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	25	25.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	100	25.0	--	2	1	--	1	--	--	--	--	--
B022	[M]帯状疱疹、その他の神経系合併症を伴うもの	計	1	0.1	41	41.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	41	41.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
B029	[M]帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	2	0.2	28	14.0	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
C158	[M]食道の境界部病巣【食道の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	167	83.5	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
		男	2	0.5	167	83.5	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C163	[M]幽門前庭【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	102	51.0	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	102	51.0	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
C169	[M]胃、部位不明【胃の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	3	0.3	172	57.3	--	--	--	1	1	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	142	71.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	30	30.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
C180	[M]盲腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	84	84.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	84	84.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
C182	[M]上行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
C184	[M]横行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	36	36.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	36	36.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
C186	[M]下行結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C187	[M]S状結腸【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	69	34.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	42	42.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
C189	[M]結腸、部位不明【結腸の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	6	0.7	18	3.0	6	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	4	1.0	10	2.5	4	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	8	4.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C20	[M]直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	計	3	0.3	369	123.0	--	--	--	--	1	--	2	--	--	--
		男	3	0.8	369	123.0	--	--	--	--	1	--	2	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C220	[M]肝細胞癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	95	47.5	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	95	47.5	--	--	--	1	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C227	[M]その他の明示された肝の癌(腫)【肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	10	5.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	10	5.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C240	[M]肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	44	22.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	44	22.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C250	[M]膵頭部【膵の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	85	85.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	85	85.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
C252	[M]膵尾部【膵の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	71	71.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	71	71.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C341	[M]上葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	90	90.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	90	90.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C349	[M]気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	4	0.4	76	19.0	1	1	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	59	19.7	1	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
C384	[M]胸膜【心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	40	40.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	40	40.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
C509	[M]乳房、部位不明【乳房の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	81	40.5	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	81	40.5	1	--	--	--	--	1	--	--	--	--
C61	[M]前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	計	4	0.4	160	40.0	2	--	--	--	--	2	--	--	--	--
		男	4	1.0	160	40.0	2	--	--	--	--	2	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C679	[M]膀胱、部位不明【膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	73	73.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	73	73.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
C772	[M]腹腔内リンパ節【リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C780	[M]肺の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	64	64.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	64	64.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
C793	[M]脳及び脳髄膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	1	0.1	100	100.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	100	100.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
C795	[M]骨及び骨髄の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	計	2	0.2	77	38.5	--	1	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	77	38.5	--	1	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
	総数	計	917	100.0	32,502	35.4	244	167	114	95	174	73	32	14	2	2
		男	387	100.0	12,572	32.5	118	68	47	32	68	33	15	4	1	1
		女	530	100.0	19,930	37.6	126	99	67	63	106	40	17	10	1	1
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	26.6	18.2	12.4	10.4	19.0	8.0	3.5	1.5	0.2	0.2
		男	100.0	--	--	--	30.5	17.6	12.1	8.3	17.6	8.5	3.9	1.0	0.3	0.3
		女	100.0	--	--	--	23.8	18.7	12.6	11.9	20.0	7.5	3.2	1.9	0.2	0.2
C859	[M]非ホジキン＜ｎｏｎ－Ｈｏｄｇｋｉｎ＞リンパ腫、型不明	計	3	0.3	303	101.0	--	1	--	--	1	--	--	1	--	--
		男	1	0.3	52	52.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	251	125.5	--	1	--	--	--	--	--	1	--	--
C920	[M]急性骨髄芽球性白血病[ＡＭＬ]	計	2	0.2	30	15.0	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
C929	[M]骨髄性白血病、詳細不明	計	20	2.2	42	2.1	20	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	20	3.8	42	2.1	20	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D381	[M]気管、気管支及び肺【中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
D430	[M]脳、テント上【脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D432	[M]脳、部位不明【脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D481	[M]結合組織及びその他の軟部組織【その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞】	計	2	0.2	40	20.0	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	40	20.0	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--
D500	[M]失血による鉄欠乏性貧血（慢性）	計	1	0.1	46	46.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	46	46.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
D509	[M]鉄欠乏性貧血、詳細不明	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
D619	[M]無形成性貧血、詳細不明	計	3	0.3	24	8.0	2	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	24	8.0	2	--	1	--	--	--	--	--	--	--
D62	[M]急性出血後貧血	計	2	0.2	21	10.5	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D649	[M]貧血、詳細不明	計	2	0.2	66	33.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	66	33.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
D758	[M]血液及び造血器のその他の明示された疾患	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E10	[M]１型＜インスリン依存性＞糖尿病＜ＩＤＤＭ＞	計	3	0.3	73	24.3	--	1	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	73	24.3	--	1	--	1	1	--	--	--	--	--
E106	[M]その他の明示された合併症を伴うもの【１型＜インスリン依存性＞糖尿病＜ＩＤＤＭ＞】	計	1	0.1	36	36.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	36	36.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
E11	[M]２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜ＮＩＤＤＭ＞	計	5	0.5	118	23.6	--	2	1	1	1	--	--	--	--	--
		男	5	1.3	118	23.6	--	2	1	1	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E115	[M]末梢循環合併症を伴うもの【２型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜Ｎ	計	1	0.1	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
E14	[M]詳細不明の糖尿病	計	2	0.2	46	23.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	46	23.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
E142	[M]腎合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E146	[M]その他の明示された合併症を伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	2	0.2	46	23.0	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	46	23.0	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--
E46	[M]詳細不明のタンパク＜蛋白＞エネルギー性栄養失調（症）	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E538	[M]その他の明示されたビタミンＢ群欠乏症	計	1	0.1	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E835	[M]カルシウム代謝障害	計	1	0.1	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E854	[M]臓器＜器官＞限局性アミロイドーシス＜アミロイド症＞	計	2	0.2	140	70.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	140	70.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
E86	[M]体液量減少（症）	計	11	1.2	184	16.7	4	4	--	2	1	--	--	--	--	--
		男	4	1.0	76	19.0	2	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	7	1.3	108	15.4	2	3	--	2	--	--	--	--	--	--
E870	[M]高浸透圧及び高ナトリウム血症	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
E871	[M]低浸透圧及び低ナトリウム血症	計	3	0.3	92	30.7	--	2	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	77	38.5	--	1	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
F03	[M]詳細不明の認知症	計	3	0.3	52	17.3	1	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	42	21.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
F102	[M]依存症候群【アルコール使用＜飲酒＞による精神及び行動の障害】	計	1	0.1	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
F411	[M]全般性不安障害	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G060	[M]頭蓋内膿瘍及び肉芽腫	計	1	0.1	85	85.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	85	85.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G20	[M]パーキンソン＜Ｐａｒｋｉｎｓｏｎ＞病	計	5	0.5	585	117.0	--	--	1	--	1	1	1	1	--	--
		男	1	0.3	303	303.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		女	4	0.8	282	70.5	--	--	1	--	1	1	1	--	--	--
G309	[M]アルツハイマー＜Ａｌｚｈｅｉｍｅｒ＞病、詳細不明	計	2	0.2	32	16.0	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
G408	[M]その他のてんかん	計	3	0.3	39	13.0	1	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	39	13.0	1	1	--	1	--	--	--	--	--	--
G459	[M]一過性脳虚血発作、詳細不明	計	4	0.4	20	5.0	3	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	17	5.7	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G473	[M]睡眠時無呼吸	計	6	0.7	12	2.0	6	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	10	2.0	5	--	--	--	--	--	--	--	--	--
G560	[M]手根管症候群	計	4	0.4	26	6.5	3	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	13	4.3	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
	総数	計	917	100.0	32,502	35.4	244	167	114	95	174	73	32	14	2	2
		男	387	100.0	12,572	32.5	118	68	47	32	68	33	15	4	1	1
		女	530	100.0	19,930	37.6	126	99	67	63	106	40	17	10	1	1
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	26.6	18.2	12.4	10.4	19.0	8.0	3.5	1.5	0.2	0.2
		男	100.0	--	--	--	30.5	17.6	12.1	8.3	17.6	8.5	3.9	1.0	0.3	0.3
		女	100.0	--	--	--	23.8	18.7	12.6	11.9	20.0	7.5	3.2	1.9	0.2	0.2
G562	[M]尺骨神経の病変	計	5	0.5	44	8.8	3	2	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	4	1.0	29	7.3	3	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
G903	[M]多系統変性（症）	計	6	0.7	79	13.2	2	2	1	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	6	1.1	79	13.2	2	2	1	1	--	--	--	--	--	--
G912	[M]正常圧水頭症	計	1	0.1	253	253.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	253	253.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
H110	[M]翼状片	計	2	0.2	22	11.0	--	2	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
H259	[M]老人性白内障、詳細不明	計	31	3.4	469	15.1	--	9	22	--	--	--	--	--	--	--
		男	15	3.9	229	15.3	--	4	11	--	--	--	--	--	--	--
		女	16	3.0	240	15.0	--	5	11	--	--	--	--	--	--	--
H811	[M]良性発作性めまい＜眩暈（症）＞	計	4	0.4	14	3.5	4	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	14	3.5	4	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H813	[M]その他の末梢性めまい＜眩暈（症）＞	計	2	0.2	7	3.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	7	3.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H819	[M]前庭機能障害、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
H912	[M]突発性難聴（特発性）	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I10	[M]本態性（原発性＜一次性＞）高血圧（症）	計	4	0.4	66	16.5	--	2	2	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	66	16.5	--	2	2	--	--	--	--	--	--	--
I219	[M]急性心筋梗塞、詳細不明	計	1	0.1	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	27	27.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
I480	[M]発作性心房細動	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I489	[M]心房細動及び心房粗動、詳細不明	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I500	[M]うっ血性心不全	計	11	1.2	267	24.3	3	2	1	1	4	--	--	--	--	--
		男	5	1.3	100	20.0	1	2	--	1	1	--	--	--	--	--
		女	6	1.1	167	27.8	2	--	1	--	3	--	--	--	--	--
I509	[M]心不全、詳細不明	計	50	5.5	2,559	51.2	4	9	13	3	9	4	5	3	--	--
		男	17	4.4	525	30.9	2	3	6	--	3	2	1	--	--	--
		女	33	6.2	2,034	61.6	2	6	7	3	6	2	4	3	--	--
I610	[M](大脳)半球の脳内出血、皮質下	計	1	0.1	74	74.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	74	74.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
I619	[M]脳内出血、詳細不明	計	1	0.1	1	1.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	1	1.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I633	[M]脳動脈の血栓症による脳梗塞	計	1	0.1	25	25.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	25	25.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
I634	[M]脳動脈の塞栓症による脳梗塞	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
I635	[M]脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	計	1	0.1	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	10	10.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
I638	[M]その他の脳梗塞	計	5	0.5	104	20.8	3	--	--	--	2	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	51	17.0	2	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	53	26.5	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
I639	[M]脳梗塞、詳細不明	計	13	1.4	425	32.7	3	--	2	--	7	--	1	--	--	--
		男	9	2.3	280	31.1	3	--	2	--	3	--	1	--	--	--
		女	4	0.8	145	36.3	--	--	--	--	4	--	--	--	--	--
I691	[M]脳内出血の続発・後遺症	計	2	0.2	198	99.0	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--
		男	2	0.5	198	99.0	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I693	[M]脳梗塞の続発・後遺症	計	1	0.1	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
I7020	[I*]左下肢閉塞性動脈硬化症	計	2	0.2	39	19.5	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	39	19.5	--	--	2	--	--	--	--	--	--	--
I710	[M]大動脈の解離[各部位]	計	1	0.1	77	77.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	77	77.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
I712	[M]胸部大動脈瘤、破裂の記載がないもの	計	2	0.2	13	6.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	13	6.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
I716	[M]胸腹部大動脈瘤、破裂の記載がないもの	計	1	0.1	106	106.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	106	106.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
I959	[M]低血圧（症）、詳細不明	計	1	0.1	33	33.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	33	33.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J039	[M]急性扁桃炎、詳細不明	計	2	0.2	20	10.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
J069	[M]急性上気道感染症、詳細不明	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
J159	[M]細菌性肺炎、詳細不明	計	6	0.7	301	50.2	1	1	1	--	2	--	1	--	--	--
		男	4	1.0	99	24.8	1	1	1	--	1	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	202	101.0	--	--	--	--	1	--	1	--	--	--
J180	[M]気管支肺炎、詳細不明	計	5	0.5	101	20.2	--	1	3	1	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	31	15.5	--	1	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	70	23.3	--	--	2	1	--	--	--	--	--	--
J189	[M]肺炎、詳細不明	計	24	2.6	1,213	50.5	1	9	2	2	7	1	--	2	--	--
		男	16	4.1	735	45.9	1	6	1	2	4	1	--	1	--	--
		女	8	1.5	478	59.8	--	3	1	--	3	--	--	1	--	--
J439	[M]肺気腫、詳細不明	計	1	0.1	60	60.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	60	60.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J449	[M]慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	2	0.2	16	8.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	16	8.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J459	[M]喘息、詳細不明	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
	総数	計	917	100.0	32,502	35.4	244	167	114	95	174	73	32	14	2	2
		男	387	100.0	12,572	32.5	118	68	47	32	68	33	15	4	1	1
		女	530	100.0	19,930	37.6	126	99	67	63	106	40	17	10	1	1
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	26.6	18.2	12.4	10.4	19.0	8.0	3.5	1.5	0.2	0.2
		男	100.0	--	--	--	30.5	17.6	12.1	8.3	17.6	8.5	3.9	1.0	0.3	0.3
		女	100.0	--	--	--	23.8	18.7	12.6	11.9	20.0	7.5	3.2	1.9	0.2	0.2
J46	[M]喘息発作重積状態	計	1	0.1	228	228.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	228	228.0	--	--	--	--	--	--	--	1	--	--
J690	[M]食物及び吐物による肺臓炎	計	35	3.8	2,701	77.2	5	4	3	10	4	2	3	2	1	1
		男	25	6.5	2,019	80.8	5	3	2	6	4	--	2	1	1	1
		女	10	1.9	682	68.2	--	1	1	4	--	2	1	1	--	--
J849	[M]間質性肺疾患、詳細不明	計	2	0.2	162	81.0	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	2	0.5	162	81.0	--	1	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J90	[M]胸水、他に分類されないもの	計	2	0.2	11	5.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J931	[M]その他の自然気胸	計	1	0.1	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J939	[M]気胸、詳細不明	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
J9609	[I*]急性呼吸不全	計	2	0.2	190	95.0	--	--	1	--	--	--	1	--	--	--
		男	2	0.5	190	95.0	--	--	1	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K221	[M]食道潰瘍	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K269	[M]急性又は慢性の別不明、出血又は穿孔を伴わないもの【十二指腸潰瘍】	計	2	0.2	16	8.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	16	8.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K351	[I*]虫垂周囲膿瘍	計	2	0.2	24	12.0	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	24	12.0	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K358	[M]急性虫垂炎、その他及び詳細不明	計	3	0.3	65	21.7	2	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	65	21.7	2	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K402	[M]両側性そけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K403	[M]一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞を伴い、え＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K409	[M]一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	8	0.9	51	6.4	7	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	5	1.3	32	6.4	5	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	19	6.3	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K469	[M]詳細不明の腹部ヘルニア、閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K519	[M]潰瘍性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K529	[M]非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	58	58.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	58	58.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K550	[M]腸の急性血行障害	計	1	0.1	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K559	[M]腸の血行障害、詳細不明	計	4	0.4	29	7.3	4	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	29	7.3	4	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K562	[M]軸捻（転）	計	2	0.2	38	19.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	38	19.0	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K565	[M]閉塞を伴う腸癒着[索条物]	計	1	0.1	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K566	[M]その他及び詳細不明の腸閉塞	計	2	0.2	49	24.5	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	49	24.5	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K567	[M]イレウス、詳細不明	計	7	0.8	145	20.7	1	3	1	--	2	--	--	--	--	--
		男	4	1.0	97	24.3	1	1	--	--	2	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	48	16.0	--	2	1	--	--	--	--	--	--	--
K572	[M]穿孔及び膿瘍を伴う大腸の憩室性疾患	計	2	0.2	42	21.0	--	--	1	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	25	25.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
K573	[M]穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	3	0.3	22	7.3	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	16	8.0	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K635	[M]大腸＜結腸＞のポリープ	計	5	0.5	10	2.0	5	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	4	2.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	6	2.0	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K703	[M]アルコール性肝硬変	計	4	0.4	105	26.3	2	--	--	1	--	1	--	--	--	--
		男	4	1.0	105	26.3	2	--	--	1	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K709	[M]アルコール性肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K743	[M]原発性胆汁性肝硬変	計	1	0.1	142	142.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	142	142.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
K800	[M]急性胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K801	[M]その他の胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	計	2	0.2	15	7.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	7	7.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K802	[M]胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆のう＜嚢＞結石	計	3	0.3	2,465	821.7	2	--	--	--	--	--	--	--	--	1
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	2,465	821.7	2	--	--	--	--	--	--	--	--	1
K803	[M]胆管炎を伴う胆管結石	計	5	0.5	108	21.6	1	2	--	--	2	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	46	23.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	62	20.7	1	1	--	--	1	--	--	--	--	--
K805	[M]胆管炎及び胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆管結石	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
K810	[M]急性胆のう＜嚢＞炎	計	5	0.5	101	20.2	2	2	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	3	0.8	22	7.3	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	79	39.5	--	1	--	--	--	1	--	--	--	--
K819	[M]胆のう＜嚢＞炎、詳細不明	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
K830	[M]胆管炎	計	2	0.2	62	31.0	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	62	31.0	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
	総数	計	917	100.0	32,502	35.4	244	167	114	95	174	73	32	14	2	2
		男	387	100.0	12,572	32.5	118	68	47	32	68	33	15	4	1	1
		女	530	100.0	19,930	37.6	126	99	67	63	106	40	17	10	1	1
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	26.6	18.2	12.4	10.4	19.0	8.0	3.5	1.5	0.2	0.2
		男	100.0	--	--	--	30.5	17.6	12.1	8.3	17.6	8.5	3.9	1.0	0.3	0.3
		女	100.0	--	--	--	23.8	18.7	12.6	11.9	20.0	7.5	3.2	1.9	0.2	0.2
K859	[M]急性膵炎、詳細不明	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K921	[M]メレナ	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
K922	[M]胃腸出血、詳細不明	計	4	0.4	61	15.3	1	2	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	56	18.7	--	2	--	--	1	--	--	--	--	--
L029	[M]皮膚膿瘍、せつ＜フルンケル＞及びよう＜カルブンケル＞、部位不明	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
L031	[M]（四）肢のその他の部位の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	計	4	0.4	66	16.5	--	3	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	51	17.0	--	2	--	1	--	--	--	--	--	--
L039	[M]蜂巣炎＜蜂窩織炎＞、詳細不明	計	4	0.4	54	13.5	2	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	46	15.3	1	1	--	1	--	--	--	--	--	--
L270	[M]薬物及び薬剤による全身の発疹	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
L899	[M]じょく＜褥＞瘡性潰瘍及び圧迫領域、詳細不明	計	1	0.1	25	25.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	25	25.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1121	[I]左肩関節偽痛風	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1126	[I]右膝関節偽痛風	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
M1311	[I]左肩関節炎	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
M1315	[I]右股関節炎	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M169	[M]股関節症、詳細不明	計	4	0.4	153	38.3	--	--	1	1	2	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	153	38.3	--	--	1	1	2	--	--	--	--	--
M179	[M]膝関節症、詳細不明	計	14	1.5	517	36.9	--	1	--	4	8	1	--	--	--	--
		男	3	0.8	129	43.0	--	--	--	1	1	1	--	--	--	--
		女	11	2.1	388	35.3	--	1	--	3	7	--	--	--	--	--
M189	[M]第１手根中手関節の関節症、詳細不明	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M1992	[I]変形性肘関節症	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M201	[M]外反母趾（後天性）	計	1	0.1	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
M205	[M]趾＜足ゆび＞のその他の変形（後天性）	計	1	0.1	38	38.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	38	38.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
M2326	[I]左陳旧性外側半月板損傷	計	1	0.1	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2402	[I]右肘関節内遊離体	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M2521	[I]左動揺肩	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M318	[M]その他の明示されたえ＜壊＞死性血管障害	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
M332	[M]多発性筋炎	計	1	0.1	53	53.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	53	53.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
M4659	[I]化膿性脊椎炎	計	1	0.1	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M4786	[I]腰椎症	計	1	0.1	42	42.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	42	42.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M4806	[I*]腰部脊柱管狭窄症	計	14	1.5	216	15.4	4	6	2	--	1	1	--	--	--	--
		男	11	2.8	178	16.2	4	4	1	--	1	1	--	--	--	--
		女	3	0.6	38	12.7	--	2	1	--	--	--	--	--	--	--
M512	[M]その他の明示された椎間板ヘルニア＜変位＞	計	2	0.2	17	8.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	17	8.5	1	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6259	[I]廃用症候群	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M6289	[I]横紋筋融解	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
M6599	[I]左示指ＭＰ関節滑膜炎	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M7046	[I]右膝蓋前滑液包炎	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M8199	[I]骨粗鬆症	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M8417	[I]右第５中足骨偽関節	計	1	0.1	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M8705	[I*]右特発性大腿骨内顆骨壊死	計	2	0.2	86	43.0	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	86	43.0	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
M8785	[I]左大腿骨頭壊死	計	1	0.1	54	54.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	54	54.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
M932	[M]離断性骨軟骨炎	計	3	0.3	16	5.3	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	16	5.3	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N10	[M]急性尿細管間質性腎炎	計	6	0.7	235	39.2	--	--	--	3	2	1	--	--	--	--
		男	4	1.0	185	46.3	--	--	--	1	2	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	50	25.0	--	--	--	2	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
	総数	計	917	100.0	32,502	35.4	244	167	114	95	174	73	32	14	2	2
		男	387	100.0	12,572	32.5	118	68	47	32	68	33	15	4	1	1
		女	530	100.0	19,930	37.6	126	99	67	63	106	40	17	10	1	1
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	26.6	18.2	12.4	10.4	19.0	8.0	3.5	1.5	0.2	0.2
		男	100.0	--	--	--	30.5	17.6	12.1	8.3	17.6	8.5	3.9	1.0	0.3	0.3
		女	100.0	--	--	--	23.8	18.7	12.6	11.9	20.0	7.5	3.2	1.9	0.2	0.2
N12	[M]尿細管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	6	0.7	198	33.0	1	1	1	2	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	18	18.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	180	36.0	1	1	--	2	--	--	1	--	--	--
N170	[M]尿細管え＜壊＞死を伴う急性腎不全	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
N179	[M]急性腎不全、詳細不明	計	2	0.2	35	17.5	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	35	17.5	1	--	--	--	1	--	--	--	--	--
N185	[M]慢性腎臓病、ステージ5	計	2	0.2	210	105.0	--	--	--	--	--	--	2	--	--	--
		男	1	0.3	116	116.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	1	0.2	94	94.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
N189	[M]慢性腎臓病、詳細不明	計	6	0.7	94	15.7	2	2	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	60	30.0	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	34	8.5	2	2	--	--	--	--	--	--	--	--
N19	[M]詳細不明の腎不全	計	2	0.2	170	85.0	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	170	85.0	--	--	--	--	--	2	--	--	--	--
N201	[M]尿管結石	計	2	0.2	132	66.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	132	66.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
N210	[M]膀胱結石	計	1	0.1	135	135.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	135	135.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
N302	[M]その他の慢性膀胱炎	計	1	0.1	50	50.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	50	50.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
N319	[M]神経因性膀胱(機能障害)、詳細不明	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
N390	[M]尿路感染症、部位不明	計	23	2.5	949	41.3	7	3	2	4	5	--	1	1	--	--
		男	4	1.0	61	15.3	2	--	--	2	--	--	--	--	--	--
		女	19	3.6	888	46.7	5	3	2	2	5	--	1	1	--	--
R000	[M]頻脈、詳細不明【心拍の異常】	計	2	0.2	10	5.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R040	[M]鼻出血	計	1	0.1	41	41.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	41	41.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R060	[M]呼吸困難	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R068	[M]その他及び詳細不明の呼吸の異常	計	1	0.1	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	23	23.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R090	[M]窒息	計	2	0.2	423	211.5	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	423	211.5	--	--	--	--	1	--	--	--	1	--
R098	[M]循環器系及び呼吸器系に関するその他の明示された症状及び徴候	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
R104	[M]その他及び詳細不明の腹痛	計	1	0.1	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R11	[M]悪心及び嘔吐	計	4	0.4	93	23.3	2	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	88	29.3	1	--	--	1	1	--	--	--	--	--
R13	[M]えん＜嚥＞下障害	計	5	0.5	171	34.2	1	--	2	--	1	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	165	41.3	--	--	2	--	1	1	--	--	--	--
R18	[M]腹水	計	1	0.1	44	44.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	44	44.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R252	[M](有痛性)けいれん＜痙攣＞【異常不随意運動】	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R33	[M]尿閉	計	2	0.2	66	33.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	66	33.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
R402	[M]昏睡、詳細不明	計	7	0.8	113	16.1	4	--	--	2	1	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	28	14.0	1	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	5	0.9	85	17.0	3	--	--	1	1	--	--	--	--	--
R42	[M]めまい＜眩暈＞感及びよろめき感	計	6	0.7	24	4.0	6	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	11	5.5	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	13	3.3	4	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R451	[M]情緒不安及び激越	計	1	0.1	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	12	12.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
R509	[M]発熱、詳細不明	計	3	0.3	68	22.7	1	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	68	22.7	1	1	--	--	1	--	--	--	--	--
R51	[M]頭痛	計	2	0.2	6	3.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	4	4.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R522	[M]その他の慢性疼痛	計	2	0.2	77	38.5	--	1	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	77	38.5	--	1	--	--	--	1	--	--	--	--
R53	[M]倦怠(感)及び疲労	計	3	0.3	40	13.3	1	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	40	13.3	1	1	--	1	--	--	--	--	--	--
R54	[M]老衰	計	15	1.6	739	49.3	2	1	2	1	3	4	2	--	--	--
		男	3	0.8	197	65.7	--	--	--	--	1	2	--	--	--	--
		女	12	2.3	542	45.2	2	1	2	1	2	2	2	--	--	--
R55	[M]失神及び虚脱	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R568	[M]その他及び詳細不明のけいれん＜痙攣＞	計	1	0.1	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
R630	[M]食欲不振	計	18	2.0	700	38.9	5	3	1	2	4	2	--	1	--	--
		男	11	2.8	468	42.5	4	2	1	--	2	1	--	1	--	--
		女	7	1.3	232	33.1	1	1	--	2	2	1	--	--	--	--
R633	[M]栄養補給の困難及び不適当な管理	計	1	0.1	31	31.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	31	31.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
R688	[M]その他の明示された全身症状及び徴候	計	6	0.7	620	103.3	--	--	--	1	1	1	2	1	--	--
		男	3	0.8	243	81.0	--	--	--	1	--	--	2	--	--	--
		女	3	0.6	377	125.7	--	--	--	--	1	1	--	1	--	--
R778	[M]血漿タンパク＜蛋白＞のその他の明示された異常	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
	総数	計	917	100.0	32,502	35.4	244	167	114	95	174	73	32	14	2	2
		男	387	100.0	12,572	32.5	118	68	47	32	68	33	15	4	1	1
		女	530	100.0	19,930	37.6	126	99	67	63	106	40	17	10	1	1
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	26.6	18.2	12.4	10.4	19.0	8.0	3.5	1.5	0.2	0.2
		男	100.0	--	--	--	30.5	17.6	12.1	8.3	17.6	8.5	3.9	1.0	0.3	0.3
		女	100.0	--	--	--	23.8	18.7	12.6	11.9	20.0	7.5	3.2	1.9	0.2	0.2
S000	[M]頭皮の表在損傷	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S010	[M]頭皮の開放創	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S0640	[I]閉鎖性急性硬膜外血腫の術後	計	1	0.1	124	124.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		男	1	0.3	124	124.0	--	--	--	--	--	--	1	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S065	[M]外傷性硬膜下出血	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
S066	[M]外傷性くも膜下出血	計	1	0.1	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	8	8.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S134	[M]頚椎の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S141	[M]頚髄のその他及び詳細不明の損傷	計	2	0.2	56	28.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	13	13.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	43	43.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S2200	[I*]第１２胸椎圧迫骨折	計	18	2.0	607	33.7	--	3	2	7	3	3	--	--	--	--
		男	2	0.5	77	38.5	--	--	--	1	1	--	--	--	--	--
		女	16	3.0	530	33.1	--	3	2	6	2	3	--	--	--	--
S2210	[I]胸椎多発圧迫骨折	計	1	0.1	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S2220	[I]胸骨骨折	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S2230	[I*]左多発肋骨骨折	計	3	0.3	72	24.0	--	--	2	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	72	24.0	--	--	2	1	--	--	--	--	--	--
S2240	[I*]左肋骨多発骨折	計	2	0.2	26	13.0	1	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	21	21.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	5	5.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S300	[M]下背部及び骨盤部の挫傷【腹部、下背部及び骨盤部の表在損傷】	計	2	0.2	61	30.5	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	61	30.5	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
S3200	[I*]第４腰椎圧迫骨折	計	34	3.7	1,128	33.2	2	4	6	6	13	2	1	--	--	--
		男	8	2.1	235	29.4	1	--	2	2	3	--	--	--	--	--
		女	26	4.9	893	34.3	1	4	4	4	10	2	1	--	--	--
S3230	[I]右腸骨骨折	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
S3270	[I]陳旧性腰椎多発圧迫骨折	計	1	0.1	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	35	35.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S3280	[I]左骨盤骨折	計	1	0.1	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	45	45.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S361	[M]肝又は胆のう＜嚢＞の損傷	計	1	0.1	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	9	9.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S400	[M]肩及び上腕の挫傷	計	1	0.1	43	43.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	43	43.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S4200	[I*]左鎖骨遠位端骨折	計	3	0.3	107	35.7	--	--	1	1	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	28	28.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	79	39.5	--	--	1	--	1	--	--	--	--	--
S4210	[I*]左肩関節脱臼骨折	計	3	0.3	122	40.7	--	--	--	1	2	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	31	31.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	91	45.5	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
S4220	[I*]右上腕骨大結節剥離骨折	計	3	0.3	158	52.7	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	65	65.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	2	0.4	93	46.5	--	--	--	--	2	--	--	--	--	--
S4240	[I]左上腕骨通顆骨折	計	1	0.1	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S434	[M]肩関節の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S460	[M]肩(回旋筋)腱板の筋及び腱の損傷	計	6	0.7	311	51.8	--	--	--	1	3	1	1	--	--	--
		男	3	0.8	159	53.0	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--
		女	3	0.6	152	50.7	--	--	--	1	1	--	1	--	--	--
S462	[M]上腕二頭筋のその他の部位の筋及び腱の損傷	計	1	0.1	81	81.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	81	81.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S510	[M]肘の開放創	計	1	0.1	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	19	19.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
S5200	[I]左肘関節骨折	計	1	0.1	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	11	11.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
S5250	[I*]右橈骨遠位端骨折	計	8	0.9	88	11.0	3	3	--	2	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	7	1.3	86	12.3	2	3	--	2	--	--	--	--	--	--
S7200	[I*]右大腿骨頚部骨折	計	6	0.7	401	66.8	--	--	--	--	2	4	--	--	--	--
		男	2	0.5	112	56.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	4	0.8	289	72.3	--	--	--	--	1	3	--	--	--	--
S7210	[I*]左大腿骨大転子骨折	計	16	1.7	690	43.1	--	2	1	1	7	5	--	--	--	--
		男	4	1.0	149	37.3	--	--	1	1	1	1	--	--	--	--
		女	12	2.3	541	45.1	--	2	--	--	6	4	--	--	--	--
S7230	[I]右大腿骨骨幹部骨折	計	1	0.1	47	47.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	47	47.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S760	[M]股関節部の筋及び腱の損傷	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
S800	[M]膝の挫傷	計	1	0.1	85	85.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	85	85.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
S819	[M]下腿の開放創、部位不明	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
S8200	[I*]右膝蓋骨骨折	計	3	0.3	167	55.7	--	--	--	--	2	1	--	--	--	--
		男	2	0.5	128	64.0	--	--	--	--	1	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	39	39.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S8210	[I]右脛骨高原骨折	計	1	0.1	49	49.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	49	49.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--

ＩＣＤ１０別・在院期間別・病名数

			総数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
	総数	計	917	100.0	32,502	35.4	244	167	114	95	174	73	32	14	2	2
		男	387	100.0	12,572	32.5	118	68	47	32	68	33	15	4	1	1
		女	530	100.0	19,930	37.6	126	99	67	63	106	40	17	10	1	1
	構成比(%)	計	100.0	--	--	--	26.6	18.2	12.4	10.4	19.0	8.0	3.5	1.5	0.2	0.2
		男	100.0	--	--	--	30.5	17.6	12.1	8.3	17.6	8.5	3.9	1.0	0.3	0.3
		女	100.0	--	--	--	23.8	18.7	12.6	11.9	20.0	7.5	3.2	1.9	0.2	0.2
S8220	[Ｉ]脛骨骨幹部骨折	計	1	0.1	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	29	29.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
S8240	[Ｉ]右腓骨遠位端骨折	計	1	0.1	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	24	24.0	--	--	--	1	--	--	--	--	--	--
S8260	[Ｉ]右足関節外果骨折	計	1	0.1	36	36.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	36	36.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
S8280	[Ｉ]右足関節骨折	計	1	0.1	50	50.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	50	50.0	--	--	--	--	1	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S832	[Ｍ]半月裂傷＜断裂＞＜Ｔｅａｒ＞、新鮮損傷	計	1	0.1	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
S9230	[Ｉ]左リスフラン関節脱臼骨折	計	1	0.1	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	14	14.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
S934	[Ｍ]足首の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	6	6.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T140	[Ｍ]部位不明の表在損傷	計	1	0.1	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	22	22.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
T1420	[Ｉ]胸腰椎多発圧迫骨折	計	1	0.1	68	68.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	68	68.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T149	[Ｍ]損傷、詳細不明	計	1	0.1	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	3	3.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T172	[Ｍ]咽頭内異物	計	1	0.1	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	17	17.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T630	[Ｍ]ヘビ毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	2	0.2	4	2.0	2	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T678	[Ｍ]熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	5	0.5	33	6.6	4	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	4	0.8	31	7.8	3	1	--	--	--	--	--	--	--	--
T68	[Ｍ]低体温（症）	計	2	0.2	87	43.5	--	--	1	--	--	1	--	--	--	--
		男	1	0.3	71	71.0	--	--	--	--	--	1	--	--	--	--
		女	1	0.2	16	16.0	--	--	1	--	--	--	--	--	--	--
T751	[Ｍ]溺死及び死に至らない溺水	計	1	0.1	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	1	0.2	15	15.0	--	1	--	--	--	--	--	--	--	--
T782	[Ｍ]アナフィラキシーショック、詳細不明	計	3	0.3	6	2.0	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	6	2.0	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
T886	[Ｍ]適正に投与された正しい薬物及び薬剤の有害作用によるアナフィラキシーショック	計	1	0.1	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	1	0.3	2	2.0	1	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
Z470	[Ｍ]骨折プレート及びその他の内固定器具の除去に関する経過観察＜フォローアップ＞ケア	計	6	0.7	39	6.5	5	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		男	3	0.8	23	7.7	2	1	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	3	0.6	16	5.3	3	--	--	--	--	--	--	--	--	--
Z501	[Ｍ]その他の理学療法	計	30	3.3	925	30.8	5	5	4	2	9	5	--	--	--	--
		男	13	3.4	442	34.0	--	3	2	2	3	3	--	--	--	--
		女	17	3.2	483	28.4	5	2	2	--	6	2	--	--	--	--
Z933	[Ｍ]人工肛門造設状態	計	2	0.2	40	20.0	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		男	2	0.5	40	20.0	--	1	--	1	--	--	--	--	--	--
		女	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
Z960	[Ｍ]泌尿生殖器の挿入物の存在	計	2	0.2	42	21.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--
		男	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
		女	2	0.4	42	21.0	--	1	--	--	1	--	--	--	--	--

疾病中分類別・上位疾病別・病名数

番号	順位	コード	分類名	件数	構成比(%)	延べ在院日数	平均在院日数	平均年齢
1	1	096	その他の型の心疾患	63	6.9	2,849	45.2	87.7
2	2	191	全身症状及び徴候	52	5.7	2,299	44.2	85.7
3	3	200	腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	40	4.4	1,289	32.2	84.4
4	4	223	特定の処置及び保健ケアのための保健サービスの利用者	36	3.9	964	26.8	74.8
5	5	102	インフルエンザ及び肺炎	35	3.8	1,615	46.1	89.1
6	5	106	外的因子による肺疾患	35	3.8	2,701	77.2	86.1
7	7	079	水晶体の障害	31	3.4	469	15.1	74.8
8	8	023	消化器の悪性新生物＜腫瘍＞	30	3.3	1,352	45.1	80.7
9	9	116	腸のその他の疾患	27	2.9	356	13.2	76.5
10	10	097	脳血管疾患	26	2.8	865	33.3	83.7
11	11	035	リンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞、原発と記載された又は推定されたもの	25	2.7	375	15.0	88.0
12	11	149	尿路系のその他の疾患	25	2.7	1,015	40.6	88.6
13	11	199	胸部＜郭＞損傷	25	2.7	752	30.1	85.4
14	14	204	股関節部及び大腿の損傷	24	2.6	1,160	48.3	85.8
15	15	119	胆のう＜嚢＞、胆管及び膵の障害	21	2.3	2,793	133.0	80.0
16	16	131	関節症	20	2.2	682	34.1	74.4
17	17	201	肩及び上腕の損傷	19	2.1	841	44.3	72.5
18	18	004	その他の細菌性疾患	18	2.0	678	37.7	82.4
19	18	053	代謝障害	18	2.0	443	24.6	83.1
20	20	135	脊椎障害	16	1.7	303	18.9	81.1

部門別統計

日野病院部門別各種統計調べ(No.1)

1、病院事業関係

（単位:人）

手術件数	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
外科	52	59	68	66	59	71	12
整形外科	102	95	165	135	145	144	△ 1
眼科	111	99	90	98	95	55	△ 40
脳外科	0	0	0	0	2	0	△ 2
計	265	253	323	299	301	270	△ 31

（単位:件）

内視鏡検査	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
上部消化管内視鏡	641	713	735	737	791	914	123
胃透視	0	0	0	1	5	4	△ 1
下部消化管内視鏡	93	120	139	126	182	165	△ 17
嚥下カメラ	15	6	1	0	1	0	△ 1
気管支鏡	4	5	11	2	0	0	0
胃ろう造設術	14	22	13	15	12	14	2
膀胱鏡	20	33	21	16	9	9	0
ステント交換	18	25	9	13	8	16	8

（単位:件）

超音波診断検査	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
腹部エコー	634	898	939	1,051	1,163	1,107	△ 56
心エコー	244	104	220	164	282	367	85
その他エコー	21	219	263	230	208	233	25

（単位:件）

薬局状況	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
服薬指導（人数）	324	359	406	356	412	394	△ 18
服薬指導（件数）	518	596	716	626	696	747	51
処方箋枚数	9,826	9,189	9,750	10,036	11,946	11,048	△ 898
薬剤数	30,420	28,446	28,019	26,115	34,210	35,318	1,108
注射箋枚数	13,495	13,618	13,620	12,718	12,884	13,634	750
製剤数	697	526	210	174	0	0	0
中心静脈栄養本数	2,193	2,015	2,615	2,973	2,919	4,618	1,699
疑義照会	558	774	811	758	700	596	△ 104

（単位:人）

人工透析状況	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
実日数	209	228	259	255	249	249	0
実患者数	148	164	179	176	179	195	16
延べ患者数	1,804	1,995	2,121	2,142	2,108	2,274	166

（単位:件）

放射線室状況	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
一般撮影	6,197	6,650	6,739	6,052	6,251	5,308	△ 943
ポータブル撮影	831	900	802	584	541	650	109
外科用イメージ撮影	48	51	86	72	61	81	20
骨塩定量	565	578	787	828	886	780	△ 106
マンモ撮影	9	13	11	17	13	19	6
造影・透視	136	173	110	150	134	158	24
訪問撮影	64	38	19	25	25	19	△ 6
ＣＴ検査	1,555	1,858	2,001	1,963	2,183	2,296	113
ＭＲＩ検査	563	802	1,166	1,054	1,057	1,179	122
計	9,968	11,063	11,721	10,745	11,151	10,490	△ 661
遠隔読影	1,992	2,478	3,240	3,091	3,573	3,944	371

（単位:件）

検診実施状況	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
人間ドック	106	115	107	107	115	128	13
人間ドック（ＭＲＩ含）	27	22	42	28	28	35	7
共済組合ドック	66	75	71	67	61	67	6
脳ドック	66	61	65	70	81	54	△ 27
生活習慣病健診	119	123	134	145	164	174	10
子宮がん	33	30	27	38	33	42	9
乳がんマンモ	0	4	1	7	6	9	3
骨塩	31	41	23	37	37	24	△ 13
原爆検診	4	3	2	1	1	1	0
予防接種	1,993	1,767	1,760	1,988	2,132	2,340	208
特定健診	13	9	11	10	6	15	9
事業所健診	19	33	39	53	51	46	△ 5
計	2,477	2,283	2,282	2,551	2,715	2,935	220

日野病院部門別各種統計調べ（№2）

（単位：件）

栄養管理室状況	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
入院時食事療養	64,485	73,387	73,484	71,079	73,877	68,742	△ 5,135
特別食加算	35,680	29,805	30,952	33,841	36,346	38,096	1,750
食堂加算	21,953	24,760	24,956	24,400	25,134	23,481	△ 1,653
入院時延べ食数	64,485	73,387	73,484	71,079	73,877	68,742	△ 5,135
外来透析食数	888	975	867	662	588	497	△ 91
栄養指導	526	524	548	559	669	810	141
訪問栄養指導	2	2	0	0	0	0	0
栄養情報提供加算	0	0	0	0	0	79	79
その他イベント等指導	238	236	87	171	67	0	△ 67

（単位：件）

検査室状況	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
生化学セット	9,122	10,388	10,944	10,816	11,796	11,861	65
血液一般検査	8,233	9,232	9,711	9,519	10,296	10,584	288
凝固検査	2,838	3,088	2,669	2,889	2,763	2,581	△ 182
尿検査	5,236	4,758	4,557	5,214	5,735	5,771	36
ＰＣＲ検査	0	0	0	0	0	628	628
心電図	1,685	1,673	1,728	1,763	1,859	2,059	200
呼吸機能	422	447	368	318	348	368	20
誘発筋電図	102	108	126	72	101	110	9
眼底カメラ	271	279	288	279	288	294	6
脳波	12	12	27	13	12	18	6
血圧脈波	116	268	197	234	234	273	39
計	28,037	30,253	30,615	31,117	33,432	34,547	1,115

（単位：単位数）

理学療法状況	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
運動器Ⅰ	5,081	10,454	9,469	10,224	8,650	8,097	△ 553
呼吸器Ⅰ	1,638	3,261	3,836	4,642	4,113	2,774	△ 1,339
脳血管Ⅱ	2,045	4,329	4,847	3,998	1,773	4,657	2,884
脳血管Ⅲ	0	0	0	0	375	0	△ 375
地域包括ケア病床分	13,181	13,365	13,479	14,356	13,873	14,841	968
単位数合計	21,945	31,409	31,631	33,220	28,784	30,369	1,585
消炎鎮痛（件数）	658	533	520	320	263	433	170
退院時指導（件数）	247	312	330	364	370	396	26
退院前指導（件数）	100	119	112	102	119	126	7

（単位：単位数）

作業療法状況	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
運動器Ⅰ	2,114	2,821	1,862	1,006	590	1,329	739
呼吸器Ⅰ	200	1,226	1,276	86	167	551	384
脳血管Ⅱ	820	1,752	1,984	1,436	370	1,800	1,430
地域包括ケア病床分	1,471	2,774	1,765	1,384	1,023	2,451	1,428
単位数合計	4,605	8,573	6,887	3,912	2,150	6,131	3,981

（単位：単位数）

言語聴覚療法状況	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
呼吸器Ⅰ	0	0	0	0	0	1,366	1,366
脳血管Ⅱ	2,806	2,876	2,639	2,116	1,093	1,968	875
脳血管Ⅲ	0	0	0	0	312	0	△ 312
地域包括ケア病床分	1,189	108	107	69	12	12	0
単位数合計	3,995	2,984	2,746	2,185	1,417	3,346	1,929
摂食機能療法（件数）	1,496	2,611	3,235	3,389	3,315	2,401	△ 914

（単位：単位数）

リハビリテーション合計	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
運動器Ⅰ	7,195	13,275	11,331	11,230	9,240	9,426	186
呼吸器Ⅰ	1,838	4,487	5,112	4,728	4,280	4,691	411
脳血管Ⅱ	5,671	8,957	9,470	7,550	3,236	8,425	5,189
脳血管Ⅲ	0	0	0	0	687	0	△ 687
地域包括ケア病床分	15,841	16,247	15,351	15,809	14,908	17,304	2,396
単位数合計	30,545	42,966	41,264	39,317	32,351	39,846	7,495

2、在宅介護支援事業関係

（単位：人）

訪問看護	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
実利用者数	513	593	503	508	537	636	99
延べ利用者数	1,734	2,189	1,920	1,760	1,863	1,999	136

（単位：人）

訪問リハビリ	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
実利用者数	647	696	777	831	908	915	7
延べ利用者数	3,447	3,680	4,074	4,354	4,460	4,733	273

（単位：件）

居宅支援	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	差引
介護	1,117	1,242	1,075	1,120	1,182	1,143	△ 39
予防	499	603	609	610	564	519	△ 45

メディカルソーシャルワーカー業務統計（令和2年度）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
援助　　件数		**372**	**477**	**626**	**530**	**426**	**475**	**499**	**453**	**369**	**458**	**396**	**465**	**5,546**
入院・外来の内訳	入院	313	386	511	486	368	421	425	388	325	428	366	413	4,830
	外来	59	91	115	44	58	54	74	65	44	30	30	52	716
新規・継続の内訳	新規	81	85	84	64	81	73	104	81	67	76	74	61	931
	継続	453	392	542	466	345	402	395	372	302	382	322	404	4,777
援助内容	経済的・社会的問題の解決調整	29	42	41	27	10	8	23	35	21	34	43	48	361
	診療関係の援助	185	256	310	260	215	231	248	242	191	272	235	252	2,897
	人間関係の援助	44	56	103	33	30	79	46	62	73	78	117	104	825
	心理情緒的問題の援助	56	59	97	38	37	66	56	59	39	58	55	79	699
	社会復帰・退院援助	234	272	470	371	252	302	291	256	210	279	259	283	3,479
	関係（者）機関との連携・協力	278	373	464	364	299	370	318	320	278	315	266	323	3,968
面接等対象者	医師	234	304	356	297	242	299	312	298	240	337	264	304	3,487
	看護師	160	195	244	216	157	215	252	190	125	203	189	230	2,376
	職員	104	107	172	142	98	133	166	138	80	183	132	161	1,616
	本人	174	192	310	222	206	243	224	234	168	252	221	268	2,714
	家族	189	195	343	226	178	250	214	242	175	235	199	249	2,695
	関係機関	278	373	464	364	299	370	318	320	278	315	266	323	3,968
	その他	1	8	6	10	1	0	3	8	0	0	6	5	48
援助方法	面接	149	175	254	213	165	215	189	210	125	214	171	228	2,308
	協議	82	96	133	135	101	107	126	89	76	124	97	123	1,289
	訪問	6	9	14	10	6	11	9	6	9	6	3	9	98
	電話	276	396	569	362	280	125	328	355	273	361	295	375	3,995
	文書	62	93	130	118	84	80	95	111	76	86	77	106	1,118
新規紹介経路	医師	49	45	54	47	58	40	65	55	45	55	44	35	592
	看護師	44	46	51	41	37	23	48	32	23	42	39	32	458
	職員	9	12	6	1	12	7	11	8	8	11	13	10	108
	本人	22	31	39	22	21	30	43	42	24	39	37	25	375
	家族	24	24	26	3	14	11	32	33	15	20	17	15	234
	関係機関	59	64	59	34	44	52	67	61	48	49	42	35	614
	その他	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	3
介護支援連携指導（400点）		8	12	12	16	8	11	13	6	6	8	5	6	111
退院後訪問（580点）		1	1	2	1		1							6
退院支援計画（600点）		8	10	10	11	8	8	14	12	6	8	8	7	110
退院時共同指導（2000点）														0
在宅患者緊急時カンファレンス(200点)														0

3、業　績

論文誌上発表

１．原著論文

Complications after Radiofrequency Ablation for Hepatocellular Carcinoma: A Multicenter Study Involving 9,411 Japanese Patients

Maeda M, Saeki I, Sakaida I, Aikata H, Araki Y, Ogawa C, Kariyama K, Nouso K, Kitamoto M, Kobashi H, Sato S, Shibata H, Joko K, Takaki S, Takabatake H, Tsutsui A, Takaguchi K, Tomonari T, Nakamura S, Nagahara T, Hiraoka A, Matono T, Koda M, Mandai M, Mannami T,Mitsuda A, Moriya T, Yabushita K, Tani J, Yagi T, Yamasaki T
Liver Cancer 2020;9:50-62

Ipragliflozin Ameliorates Endoplasmic Reticulum Stress and Apoptosis through Preventing Ectopic Lipid Deposition in Renal Tubules

Kohshiro Hosokawa ,Tomoaki Takata ,Takaaki Sugihara ,Tomomitsu Matono ,Masahiko Koda Tsutomu Kanda ,Sosuke Taniguchi ,Ayami Ida ,Yukari Mae ,Marie Yamamoto ,Takuji Iyama Satoko Fukuda ,and Hajime Isomoto
Int. J. Mol. Sci. 2020, 21(1), 190

P0933 PROTECTIVE EFFECT OF AN SGLT2 INHIBITOR ON ER STRESS THROUGH REDUCTION OF ECTOPIC LIPID DEPOSITION IN RENAL TUBULES IN OBESE MICE

Tomoaki Takata, Kohshiro Hosokawa, Takaaki Sugihara, Tomomitsu Matono, Masahiko Koda, Tsutomu Kanda, Masaya Ogawa, Ayami Ida, Yukari Mae, Marie Yamamoto, Takuji Iyama, Satoko Fukuda, Hajime Isomoto
Nephrology Dialysis Transplantation, Volume 35, Issue Supplement_3, June 2020, gfaa142.P0933

Serum miR-379 expression is related to the development and progression of hypercholesterolemia in non-alcoholic fatty liver disease

Kinya Okamoto ,Masahiko Koda ,Toshiaki Okamoto ,Takumi Onoyama ,Kenichi Miyoshi , Manabu Kishina ,Tomomitsu Matono ,Jun Kato ,Shiho Tokunaga ,Takaaki Sugihara , Akira Hiramatsu ,Hideyuki Hyogo ,Hiroshi Tobita ,Hajime Isomoto
PLOS ONE February 27, 2020

Preablation three-dimensional ultrasonography can predict therapeutic effect and Local tumor progression after radiofrequency ablation for hepatocellular carcinoma

Yukako Matsukia ,Tomomitsu Matono ,Masahiko Koda ,Kenichi Miyoshi , Takaaki Sugihara, Junichi Okano, Hajime Isomotoa
European Journal of Radiology :Volume 133, December 2020, 109358

Psychometric Evaluation of the Japanese 9-Item Shared Decision-Making Questionnaire and Its Association with Decision Conflict and Patient Factors in Japanese Primary Care

Goto Y, Miura H, Son D, Arai H, Kriston L, Scholl I, Härter M, Sato K, Kusaba T
JMA Journal 3(3). 208-215, 2020

Long-term contribution of international electives for medical students to professional identity formation: a qualitative study

Hayashi M, Son D, Nanishi K
BMJ Open 10(8): e039944, 2020

The need for home care physicians in Japan-2020 to 2060

Iwata H, Matsushima M, Watanabe T, Sugiyama Y, Yokobayashi K, Son D, Satoi Y, Yoshida E, Satake S, Hinata Y, Fujinuma Y

Work-related stressors among hospital physicians: a qualitative interview study in the Tokyo metropolitan area

Ihara Y, Son D, Nochi M, Takizawa R
BMJ Open 10(9): e034848, 2020

Association of tumor size and internal echo pattern with coagulopathy associated with hepatic hemangioma

Authors: Shigeo Maruyama, Masahiko Koda, Tomomitsu Matono, Hajime Isomoto
SPANDIDOS PUBLCATIONS : Published online on: February 26, 2021
https://doi.org/10.3892/mco.2021.2245

Randomised, multicentre prospective trial of transarterial chemoembolisation (TACE) plus sorafenib as compared with TACE alone in patients with hepatocellular carcinoma: TACTICS trial

Masatoshi Kudo, Kazuomi Ueshima, Masafumi Ikeda, Takuji Torimura, Nobukazu Tanabe, Hiroshi Aikata, Namiki Izumi, Takahiro Yamasaki, Shunsuke Nojiri, Keisuke Hino, Hidetaka Tsumura, Teiji Kuzuya, Norio Isoda, Kohichiroh Yasui, Hajime Aino, Akio Ido, Naoto Kawabe, Kazuhiko Nakao, Yoshiyuki Wada, Osamu Yokosuka, Kenichi Yoshimura, Takuji Okusaka, Junji Furuse, Norihiro Kokudo, Kiwamu Okita, Philip James Johnson, Yasuaki Arai, Masahiko Koda on behalf of the TACTICS study group
Gut 2020; 69 1374-1376 Published Online First: 13 Mar 2020. doi: 10.1136/gutjnl-2020-320692

The Clinical Performance and Effectiveness of the Multiple-Attending-Physicians System Compared with the Single-Attending-Physician System in Inpatient Setting : A Mixed-Method Study

Daeho Park, Toshihiro Hamada, Shintaro Imaoka, Shohei Taniguchi, Yuma Ohtsuka, Yu Wakunami, Young Lee, Minako Kamimoto, Kazuoki Inoue, Daisuke Son, Hiromi Matsumoto, Takuya Shimosaka, Shuichi Sasaki, Youngee Lee, Masahiko Koda, Shin-ichi Taniguchi
Research Square： July 27th, 2021
DOI: https://doi.org/10.21203/rs.3.rs-677680/v1

Anorexia in a hemodialysis patient due to pneumatosis intestinalis: A case report

Daisuke Son, Kazuoki Inoue, Young Lee, Minako Kamimoto, Shintaro Imaoka, Shiori Yamamoto, Toshihiro Hamada, Shin-ichi Taniguchi, Masahiko Koda
Journal of General and Family Medicine：First published: 09 June 2021
https://doi.org/10.1002/jgf2.470

Association between physicians' and patients' perspectives of shared decision making in primary care settings in Japan: The impact of environmental factors

Goto Y, Miura H, Son D, Scholl I, Kriston L, Härter M, Sato K, Kusaba T, Arai H
PLoS One. 16(2):e0246518, 2021. doi: 10.1371/journal.pone.0246518

Are residents learners or workers? A historical perspective in Japan

Fujikawa H, Son D, Eto M
TAPS 6: 122-124, 2021

鳥取県の肝臓がん対策と発見肝臓がんの検討

孝田雅彦、岸本幸廣、松田裕之、満田朱理、岡田克夫、渡辺憲、堀江裕、村脇義和、川崎寛中植木芳美、鳥取県健康対策協議会肝臓がん対策専門委員会
鳥取医学雑誌 2020:48(3-4):91-99.0388-3795

超高齢地域での自宅退院に影響を与える身体的、社会的要因の検討

山口浩一、孝田雅彦、 近藤智富美、 李英伊、下坂拓矢、佐々木 修一、李瑛、井上和興濱田紀宏、谷口晋一
鳥取医学雑誌 2020:48(3-4):84-90.0388-3795

携帯超音波を用いた肺 point of care ultrasound による高齢者肺炎診断の有用性

李英伊、孝田雅彦、下坂拓矢、佐々木修一、李瑛、紙本美菜子、井上和興、朴大昊濱田紀宏、谷口晋一
超音波医学 2021:48(2):91-99.1346-1176

2.総説・解説論文

【パンデミック下の医学教育-現在進行形の実践報告-】オンライン臨床実習
パンデミック下でのオンライン実習　鳥取大学医学部地域医療学講座の場合
井上和興、李瑛、紙本美菜子、今岡慎太郎、孫大輔、浜田紀宏、朴大昊、孝田雅彦
谷口晋一
医学教育(0386-9644)51 巻 3 号 p298-300 2020

対話　ダイアローグのはじめかた(Vol.8)　―映画のダイアローグから学ぶ―
孫大輔
医学のあゆみ 273(4): 338-342 2020

医療者がまちに出るということ　―モバイル屋台 de 健康カフェの活動から―
孫大輔
家庭科 70(667): 1-5 2020

症例で学ぶ！腎泌尿器診療ガイドラインの使い方(第 8 章) ―代謝性疾患　高尿酸血症、痛風―
浜田紀宏、今岡慎太郎、 孫大輔、久留一郎
腎と透析 88(増刊): 370-376 2020

臨床と宗教　死を臨む患者に私ができること(1)　―臨床宗教師の誕生―
孫大輔、森田敬史
治療 103(2): 230-233 2021

臨床と宗教　死を臨む患者に私ができること(2)　―現代の宗教観と臨床宗教師のあり方―
孫大輔、森田敬史
治療 103(3): 372-376 2021

3.著書

現象学の医学教育学における可能性. 指導医のための医学教育学
実践と科学の往復（錦織宏，他編）
孫大輔
京都大学学術出版会 p288-297 2020

エビデンスに基づくネフローゼ症候群診療ガイドライン 2020（2020 年改訂版）
成田一衛監修，厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業
（難治性疾患政策研究事業）難治性腎障害に関する調査研究班(編集)，2020
孫大輔、他

ポートフォリオの意義．超簡単！ポートフォリオ作成ガイド
～ワンランク“上”の薬剤師を目指して（飯岡緒美，他編）
孫大輔
薬事日報社 p7-10 2020

「不定愁訴」を訴え続ける患者と向き合う．医師・医学生のための人類学・社会学
（飯田淳子，他編）
島薗洋介，孫大輔
ナカニシヤ出版 京都 p.60-71 2021

4. 会議録/症例報告

消化器領域の悪性腫瘍に対する全身拡散強調画像(DWIBS)の有用性
下坂拓矢、孝田雅彦、長尾裕一郎、李英伊、佐々木修一
日本消化器病学会中国支部例会プログラム・抄録集 113 回　p110 (2020.5)

慢性疾患を抱えて生きる患者と共に生きる医療者の心構え
慢性疾患患者と医師の〈ダイアローグ〉
孫大輔
糖尿病(0021-437X)63 巻 Suppl.1 p S-88 (2020.8)

肝血管腫の腫瘍径の経時的変化とその決定要因
丸山茂雄、孝田雅彦、的野智光、磯本一
日本消化器病学会雑誌(0446-6586)117 巻臨増大会 p A715 (2020.10)

高齢患者の自宅退院関連因子の検討
孝田雅彦、池田清香、山形睦美
日本医療マネジメント学会雑誌(1881-2503)21 巻 Suppl p167　(2020.10)

ICG で壁内胆管を確認しながら腹腔鏡下開窓術を施行した肝嚢胞の 2 例
津田亜由美、花木 武彦，内仲 英，柳生 拓輝，宮谷 幸造，木原 恭一，松永 知之
山本 学，徳安 成郎，高野 周一，坂本 照尚，本城 総一郎，佐藤 尚喜，長谷川 利路
藤原 義之
日本臨床外科学会雑誌(1345-2843)81 巻増刊　p446 (2020.10)

超高齢化地域の末期がん患者およびその疼痛管理の傾向
山本直子、山口浩一、大谷愼二
日本癌治療学会学術集会抄録集 58 回 p P-455 (2020.10)

高齢者肺炎診断と治癒診断における携帯超音波を用いたPOCUSの有用性

李英伊、孝田雅彦、下坂拓矢、長尾裕一郎、佐々木修一、李瑛、紙本美菜子

超音波医学(1346-1176)47巻Suppl p S554 (2020.11)

慢性腎臓病における腎エラストグラフィーと組織学的変化の検討

井山拓治、高田知朗、孝田雅彦、福田佐登子、寳意翔太朗、前ゆかり、福井毅顕、宗村千潮
磯本一

超音波医学(1346-1176)47巻Suppl p S175 (2020.11)

鳥取県の肝臓がん対策と発見肝臓がんの検討

孝田雅彦、岸本幸廣、松田裕之、満田朱理、岡田克夫、渡辺憲、堀江裕、村脇義和
川崎寛中、植木芳美、鳥取県健康対策協議会肝臓がん対策専門委員会

鳥取医学雑誌(0388-3795)48巻3-4号 p91-99 (2020.12)

5.その他

日野病院病院長コラム 第40回　新型コロナウイルス感染症(COVID-19)第3部

孝田 雅彦

広報ひの4月号（令和2年4月発行）p19,2020

日野病院病院長コラム 第41回 忍び寄る心不全

孝田 雅彦

広報ひの5月号（令和2年5月発行）p9,2020

新型コロナウイルスとの戦い、医療機関の試練、日野病院の取り組み

孝田 雅彦

日野病院組合だより　せせらぎ　第68号（令和2年5月発行） p2,2020

コーヒーブレークで鋭気を

玉井嗣彦

日野病院組合だより　せせらぎ　第68号（令和2年5月発行）p3,2020

新年度を迎えて　―プロ意識を忘れずに―

玉井嗣彦

鳥取県医師会報　第779号(令和2年5月15日発行)p25,2020

日野病院院長コラム第42回　新型コロナ対策と熱中症対策

孝田 雅彦

広報ひの6月号（令和2年6月発行）p15,2020

日野病院病院長コラム 第 43 回 あまり話したくない病気―便秘　その 1

孝田 雅彦

広報ひの 7 月号（令和 2 年 7 月発行）p15, 2020

虚無と戦う　―アフターコロナ時代の地域医療―

孫大輔

日本海新聞コラム 潮流（令和 2 年 7 月 9 日発行）2020

日野病院病院長コラム 第 44 回 あまり話したくない病気―便秘　その 2

孝田 雅彦

広報ひの 8 月号（令和 2 年 8 月発行）p15, 2020

あなたの健康、目の健康―眼科診療最前線からの展望

玉井嗣彦

今井印刷　米子（令和 2 年 8 月 7 日発行）（非売品）

日野病院病院長コラム 第 45 回 あまり話したくない病気―便秘　その 3

孝田 雅彦

広報ひの 9 月号（令和 2 年 9 月発行）p15, 2020

コロナとともに生きなければいけない時代の日野病院

孝田 雅彦

日野病院組合だより　せせらぎ　第 69 号（令和 2 年 9 月発行） p 2, 2020

日野病院日誌　―20 度目の感慨―

玉井嗣彦

日野病院組合だより　せせらぎ　第 69 号（令和 2 年 9 月発行）p3, 2020

日野病院病院長コラム 第 46 回 「危険なしびれ」その見分け方

孝田 雅彦

広報ひの 10 月号（令和 2 年 10 月発行）p15, 2020

日野病院病院長コラム 第 47 回 今年のインフルエンザはちょっと違う？
―インフルエンザ・新型コロナダブル流行―

孝田 雅彦

広報ひの 11 月号（令和 2 年 11 月発行）p11, 2020

日野病院病院長コラム 第 48 回 「かゆみ」実は強敵

孝田 雅彦

広報ひの 12 月号（令和 2 年 12 月発行）p13, 2020

日野病院だより —20 度目の秋の感慨—

玉井嗣彦

鳥取大学医学部眼科同門会だより 第 37 号（令和 2 年 12 月発行）p36-37, 2020

疾病予防と治療月間

玉井嗣彦

米子ロータリークラブ月報 第 783 号（令和 2 年 12 月発行）p2, 2020

日野病院病院長コラム 第 49 回 寒いときは血管が危険—ヒートショックを防ぐ—

孝田 雅彦

広報ひの 1 月号（令和 3 年 1 月発行）p11, 2021

新型コロナウイルスとの戦い—冬の陣—

孝田 雅彦

日野病院組合だより せせらぎ 第 70 号（令和 3 年 1 月発行）p2, 2021

新春放談 —「日々是好日」を求めて—

玉井嗣彦

日野病院組合だより せせらぎ 第 70 回（令和 3 年 1 月発行）p3, 2021

日野病院病院長コラム 第 50 回 高血圧 もう一度おさらいしましょう

孝田 雅彦

広報ひの 2 月号（令和 3 年 2 月発行）p11, 2021

日野病院病院長コラム 第 51 回 新型コロナに対する最終兵器がいよいよ登場—ワクチン—

孝田 雅彦

広報ひの 3 月号（令和 3 年 3 月発行）p11, 2021

学会等発表

１．国内学会

日本看護倫理学会　第 14 回年次大会（令和 2 年 5 月 29-30　オンライン）
ケアの倫理を教える・学ぶ・実践する
～Teaching, Learning, and Practicing Care Ethics～
梅原 望生

第 11 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会（令和 2 年 5 月 29-31 日　広島）オンライン
岡山県勝田郡奈義町における引きこもりに対する Community-Based Participatory Research の実践（中間報告）（ポスター）
田中道徳、上春美奈、松下明、山内優輔、植月尚子、光石愛、立石奈緒子、大井弥幸栄、田中綾菅原直樹、申瑞季、西昌子、羽田野貴裕、一井暁子、孫大輔

第 11 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会（令和 2 年 5 月 29-31 日　広島）オンライン
インタレストグループ 14「旅するプライマリケア①人文社会科学に魅せられて―他者理解・対話・スピリチュアリティ―」
井口真紀子、木村武司、孫大輔、宮地純一郎、宮地由佳、森下真理子、外山尚吾、密山要用、錦織宏

日本老年社会科学会第 62 回大会（令和 2 年 6 月 6-7 日　札幌）
高齢者の主体的健康情報探索を促すワークショップの開発（口演）
森玲奈、孫大輔、渡辺雄貴、北村智、堀里子

第 52 回日本医学教育学会大会（令和 2 年 7 月 18 日-10 月 17 日　鹿児島）オンライン
臨床実習前の基礎系・臨床系科目の学内成績と臨床実習前 OSCE・CBT・マッチングとの関連（口演）
堀田晶子、パク・ユンス、孫大輔、江頭正人

第 2 回日本哲学プラクティス学会大会（令和 2 年 9 月 6 日　大阪）オンライン
シンポジウム「哲学プラクティスとコミュニティ創生」
孫大輔、豊田光世、西村高宏、高橋綾

第 63 回日本糖尿病学会年次学術集会（令和 2 年 10 月 5-16 日　滋賀）オンライン
慢性疾患患者と医師の〈ダイアローグ〉
（シンポジウム 28「慢性疾患を抱えて生きる患者と共に生きる医療者の心構え」）
孫大輔

第 9 回日本理学療法教育学会学術大会（令和 2 年 11 月 7-8 日）オンライン
教育講演 3「対話する医療～人々のケアにおけるダイアローグ～」
孫大輔

２．研究会　その他

中海テレビ放送（チャンネルひの）　週刊ひのニュース（令和 2 年 4 月放送）
日野病院だより：「新型コロナ対策のお願い」
山縣睦美

中海テレビ放送（チャンネルひの）　週刊ひのニュース（令和 2 年 5 月放送）
日野病院だより：「胃がん検診」
佐々木修一

中海テレビ放送（チャンネルひの）　週刊ひのニュース（令和 2 年 6 月放送）
日野病院だより：「食事用自助具」
野坂真紗美

中海テレビ放送（チャンネルひの）　週刊ひのニュース（令和 2 年 7 月放送）
日野病院だより：「変形性関節症」
金谷治尚

中海テレビ放送（チャンネルひの）　週刊ひのニュース（令和 2 年 8 月放送）
日野病院だより：「コロナと熱中症予防」
磯江光代

中海テレビ放送（チャンネルひの）　週刊ひのニュース（令和 2 年 9 月放送）
日野病院だより：「シンガポールチキンライス」
權代恭介

しょうがい者就業・生活支援センターアイリス主催セミナー（令和 2 年 8 月 27-30 日）
対話にかける想い―耳を傾け人生を診る
孫大輔

ひの合同セミナー（T-HOC／鳥取大学医学部地域医療学講座主催）（令和 2 年 10 月 24 日）
総合診療医からみた在宅医療
孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 2 年 10 月放送）
日野病院だより：「胆石症」
津田亜由美

板橋中央総合病院 総合診療科勉強会 “Meet The Expert”（令和 2 年 11 月 6 日）
これからの時代に求められる医師のコミュニケーション ―対話と共感―
孫大輔

鳥取大学医学部授業「ヒューマンコミュニケーションⅡ」（令和 2 年 11 月 10 日）オンライン
患者中心のコミュニケーション ―病い体験，コンテクスト，共感―
孫大輔

コミュニティナースプロジェクト実践講座＠雲南 1 期（令和 2 年 11 月 28 日 オンライン）
医療者よ、まちへ出て人々と協働しよう
孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 2 年 11 月放送）
日野病院だより：「受診時のお願い」
石飛明日香

東京大学薬学部授業「薬学特別講義」（令和 2 年 12 月 4 日 オンライン）
患者中心のコミュニケーション ―病い体験、コンテクスト、共感―
孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 2 年 12 月放送）
日野病院だより：「ケアマネージャー紹介の流れ」
緒形崇子、藤原敦子、井澤淳一、山口浩一

一般社団法人サードパス主催勉強会「yururi」（令和 3 年 1 月 15 日 オンライン）
「医療者よ、町へ出よう！」 ―地域のウェルビーイングを高めるには？―
孫大輔

第 78 回医学教育セミナーとワークショップ（令和 3 年 1 月 23 日 オンライン）
あなたはなぜ教育するのか？ ―あなたの教育哲学を考える―
井上和興、種村文孝、角南直美、及川沙耶佳、孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの） 週刊ひのニュース（令和 3 年 1 月放送）
日野病院だより：「大腸ＣＴ検査」
足羽康治

第 16 回若手医師のための家庭医療学冬期セミナー（令和 3 年 2 月 7 日　オンライン）
WS-22「非専門医でもできる！アルコール関連問題の早期発見・早期介入」
中井翼、大塚裕眞、谷口尚平、涌波優、井上和興、李瑛、孫大輔

南医療生協カレッジ ver.2（南生協病院主催）（令和 3 年 2 月 13 日　オンライン）
医療者よ、まちへ出よう！
孫大輔

日本赤十字看護大学オンライン講演会（令和 3 年 2 月 19 日　オンライン）
コミュニティとの協働と対話：人々の「健康」を支えるために
孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの）　週刊ひのニュース（令和 3 年 2 月放送）
日野病院だより：「認知症が疑われたら」
李瑛

島根県立大学看護学科オンライン講演会「健幸大学 2020」（令和 3 年 2 月 19 日　オンライン）
地域と協働する　～コミュニティのウェルビーイング向上を目指して～
孫大輔

第 126 回医療と福祉を語る会（患医ねっと主催）（令和 3 年 3 月 10 日　オンライン）
youtuber そんそんが目指す[社会学×医療]の姿
孫大輔

中海テレビ放送（チャンネルひの）　週刊ひのニュース（令和 3 年 3 月放送）
日野病院だより：「地域共生社会」
孫大輔

４、新聞記事等

鳥取県医師会報

真の地域医療構想とは

日野病院病院長　孝田雅彦

2019年９月27日に厚生労働省は全国424の公立、公的病院の実名を公表し、再編統合について再検証する必要があると発表しました。これまで厚労省は急性期病床数が過剰である、回復期・慢性期病床が不足していると述べ改善を求めていましたが、全国の地域医療構想会議が機能しないことに業を煮やした行動と思われます。これに対して、平井鳥取県知事（全国自治体病院開設者協議会会長）を先頭に全国から批判が噴出しました。日野病院はこの中に含まれていませんが、私の感想は「厚労省に言われるまでもなく、日野病院は日野地域にふさわしい医療変革を始めるべく行動しています。」です。日野郡内の医療機関との話し合いを行い、３月23日に日野郡３町と鳥取大学病院において医療連携の協定を行いました。

今回の厚労省発表の内容について少し私なりの解釈、問題提起をしてみたいと思います。厚労省は急性期病床を持つ病院の中で、がん、心血管、脳卒中、救急医療、小児医療、周産期医療、災害医療、へき地医療、研修派遣の９項目すべてにおいて診療実績が下位３分の１以下であること、またはがん、心疾患、脳卒中、救急医療、小児医療、周産期医療の６項目すべてで類似かつ近接する病院のあること、このどちらかを満たした病院を選定しました。つまりこのような病院はベッドを減らすなり、合併するなりしなさいという警鐘です。しかし、このような評価は本当に正しい評価でしょうか。まず、厚労省のデータ収集の問題点として、急性期病床の算定が病床毎ではなく病棟単位であるため、実態よりも多く算定されているものと思われます。例えば中小病院で内科系と外科系の２病棟に分かれていれば、一部に回復期病床が含まれていても病棟としては急性期病床と報告せざるを得ません。中小病院ではこのようなことは多くみられるため、厚労省が急性期病床が多すぎる、回復期病床が少ないと言っても現状を把握していないだけかもしれません。病床算定は病床毎にするべきですし、必要病床数は県単位ではなく、一次診療圏、二次診療圏を考慮してもっと細かな範囲で行うべきです。また、診療実績のデータは2017年６月のデータを使用しており、２年も前のたった１か月のデータで病院を選定するのはあまりに安易です。せめて１年間のデータを使用すべきです。疫学の専門家集団としては稚拙で手間を省いたとしか思えません。

次に、厚労省は選定基準として先に述べた９項目や６項目を決めています。しかし、これまで厚労省は公立・公的医療機関に対して民間医療機関との役割分担を踏まえ、公立・公的医療機関でなければ担えない分野へ重点化することを求めてきました。つまり、収益性の高い分野、患者数の多い分野は民間に、それ以外を公立病院が補えと言っているわけですから、今回の基準に照らせば下位３分の１以下になる可能性は極めて高いことになります。地域の実情に合わせて、特徴のある医療を展開してきた先進的な病院が不利になるのは当たり前です。みんながしていないことをしなさいと言われて得意の体育をしていたら、テストは数学と国語と理科だけで落第にされたようなものです。このようなやり方では住民の賛同は得られませんし、高齢化の進んだ地方の医療は崩壊します。地域医療を評価するには、地域の実情を知り、過剰でも過少でもない個別化診療ができているかをみる必要があり、国よりも自治体と医療機関が自ら評価すべきです。都市部と地方、旧市街と新興都市、山間部や離島、様々な環境、立地、

住民によって必要な医療は変化します。つまり、そこに住む人しかその地区の最適医療を考えることはできないのです。日野病院周辺の皆さんと自分の町に必要な医療は何かをいっしょに考えていきたいと思います。

新年度を迎えて―プロ意識を忘れずに―

日野病院名誉病院長　玉　井　嗣　彦

文字通り「光陰矢の如し」です。月日のたつのは早く、子年生まれの私は、満84歳の誕生日を1月2日に迎えましたが、鳥取大学を定年退官後、ご縁があって日野病院に名誉病院長として勤務させていただいてから、恙無く元気で、20度目の新年度を迎えました。心より感謝申し上げます。

健康長寿の維持、延命のためには、「朝起きたとき、その日にしなければならない仕事があること」、これは深層心理学者のユングの幸せの条件の一つですが、この名言をモットーに、老骨に鞭を入れて頑張っているところです。

今日の医療界をとりまく“改革の嵐”の中では、“待ちの医療”からの脱却や、“癒しの医療”構想への実現が最大の課題ですが、日野病院管理者の一人として微力を尽くしてきたところです。

まだまだ老後を楽しむ余裕のない私ですが、今でも故 平沢興氏が『生きよう今日も喜んで』の著書のなかで述べておられた「今が楽しい。今がありがたい。今が幸せである。それが習慣となり、天性となるような生き方こそ最高です。」の心境です。皆様方のご心境はいかがでしょうか。

世間とのつながりを求めて、私は米子ロータリークラブの「百寿会」の幹事をしています。これは社会奉仕クラブの会合としては、世界でも珍しい百歳まで元気で頑張ろうという同志の集りですが、ユングの幸せの条件の一つにもあるように、何歳になっても、お互い理解しあえる良き友（異性を含めて）を持つことは大切です。還暦以上が会員の資格ですが、健全なる精神活動を維持するためには、医師であったイギリスの哲学者ジョン・ロックの申したとおり、健全なる肉体を有する若い世代の入会も最近否定していません。

社会活動はともかく、今年も眼科専門医として、現場で患者さんと「苦しみや治る希望、喜び」を分かち合いたいと念じています。

ともあれ、患者さんは人生を懸けて病院に来られるので、患者さんが頑張らなくてもよい医療を提供するために、全職員挙げて日々努力しているところです。

自分の仕事にプライドと愛情と誇りを持ちつつ、サービスに徹し、他人との喜びを自分の喜びとすることができる者だけがプロといえます。プロ集団が頑張る医療を提唱してきた一人として、かつて院内誌の「せせらぎ」紙上でもふれましたが、ユーモアの大切さを心にきざみつつ、今後も全スタッフとともに頑張っていきたいと思います。

病院やホスピスの中であれ、教育現場や職場でも、家庭においても、みんなが望むのは温かい生活環境です。その意味で、出発点が思いやりと愛であるユーモアは、自己風刺に根ざしたものとはいえ、ジョークが時に相手を傷つけることがあるのに対して、相手のメンツを壊さないふさわしい表現であるからです。お互い新年度も元気で頑張りましょう。

日野病院病院長コラム

（広報ひの）

日野病院
病院長コラム

第40回　新型コロナウイルス感染症（COVID-19）第3部

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

さらに深刻な状況へ。感染拡大する新型コロナ

今月も新型コロナウイルスの話です。もういいと思われる方もおられるかもしれませんが、残念ながら感染は更に深刻な状況になり、パンデミックとなりました。感染地の中心も中国からヨーロッパ、アメリカへと広がっています。

そして日本も毎日100人、200人と感染者の増加が報告され、オーバーシュートがすでに始まっているのかもしれません。コメディアンの志村けんさんも亡くなられました。発症してから2週間というあっという間の出来事でした。ご冥福をお祈りいたします。

東京や大阪などの都市部では、不要不急の外出をしないように呼びかけています。この要請に応えて多くの人は自宅で過ごしていますが、若者を中心に出歩いている人も多く見られます。このような対応の違いは何から生まれてくるのでしょうか。

感染の過小評価は禁物。周囲への影響を考えて

それは当事者意識の欠如と自分の行動が周囲へ与える影響を考えることのできない想像力の欠如、自分は大丈夫だろうと考えるバイアスです。

自分は若いから感染しても軽くすむという考えは、まだ感染していない人の病気に対する過小評価です。実際に感染すれば若くても0・2％の確率で死亡するとなると、途端に死が現実味を帯びて他人事ではなくなります。

たとえ、軽く回復しても感染時に自分の家族、父や母、祖父母に2次感染させれば、重大な結果を招く可能性は遙かに高くなります。

経済ダメージは政治力で。未知の感染症を最優先に

また、都市封鎖（ロックダウン）や外出制限をすると経済的なダメージが大きいと反対する人も多くいますが、治療法のない新型コロナウイルス感染症は感染すれば一定の割合で死亡者が出ます。

一方、経済的なダメージは政治的な施策によって減らすことが可能です。人の力によって対応できることとできないことを明確にすれば、人ではどうしようもないことを最優先にするのは当然のことと思います。

感染拡大防止へ。意識を持って感染予防の取り組みを

4月1日現在、鳥取県にはまだ感染者は出ていません。しかし、これだけ都市部で多くの感染者が出ており、新学期、就職といった人の移動の激しいときですので、いずれ感染者が出ることは確実です。

防ぎようがないからと放置していてはオーバーシュートが起こり、人口の70％から80％が感染して終息に向かうという最悪のシナリオになります。

鳥取県の人口を50万として、70％が感染し、感染者の3％が死亡すると想定した場合、実に1万500人が死亡することになります。

各人一人一人が外出、移動を控え、感染予防を行えば、例えば移動が50％減少すれば、死亡する人が50％減るかもしれませんし、もっと効果が上がるかもしれません。

未知のウイルスのため効果を確実に予測することはできませんが、自分ができることはすべて行うという気持ちで取り組む必要があります。今こそ民度が試されるときです。

日野病院
病院長コラム

第41回　忍び寄る心不全

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

生活習慣の乱れに繋がる自粛生活。心不全の危険性も

今、新型コロナウイルスのためステイホーム―自宅で過ごしている方が多いと思います。自宅でじっとしていると、ついついお菓子を食べ過ぎたり、運動をしなかったりと生活習慣病の悪化が懸念されます。間食をしすぎると塩分の摂取量が増加し、心臓への負担が増大します。元々心不全のリスクのある患者さんは、この負担によって心不全を発症する可能性があります。

では、どのような人が心不全の危険があるのでしょうか。

心臓病、生活習慣病、貧血などの方は要注意

□75歳以上　□心臓病（狭心症、心筋梗塞、心筋症、心臓弁膜症、不整脈）がある　□生活習慣病（高血圧、糖尿病、高脂血症、肥満、慢性腎臓病、高尿酸血症、メタボリック症候群）がある　□貧血がある　□動脈硬化性の病気（脳梗塞、閉塞性動脈硬化症）がある　□喫煙してる　□女性

当てはまる数が多ければ多いほど、心不全の危険性が高い人です。

息苦しさや起坐呼吸が出たら早めの受診を

では心不全になると、どのような症状が出るのでしょうか。

比較的わかりやすいのが足のむくみです。朝起きたときに足を指でおさえてへこむときは、むくみが出ています。また、体重が増加します。これは脂肪や肉がついたのではなく、体に水が溜まったことによる体重増加です。

次に、夜間に息苦しさで目が覚めたり、さらに悪化すると、少し歩いただけで息切れがします。体を横にすると呼吸が苦しくなり、座ると楽になるのは、起坐呼吸といって心不全が進行している状態です。起坐呼吸がでたときは、早急に病院を受診しましょう。

心不全は知らない間に忍びよってきます。このような症状がないかチェックしましょう。

予防に減塩食。野菜や果物を食べてカリウム摂取

心不全の予防や治療は元の基礎疾患によって異なりますが、共通しているのは減塩食です。一日の塩分量は6g以下にしましょう。

減塩のためには漬け物、梅干しは食べない。味噌汁、ラーメン、うどん、そばの汁は飲まない。練り製品、干物、ハム、ソーセージは取り過ぎない。お菓子はおまんじゅうを含めて塩分が多いので控えましょう。2019年11月号の町報にも減塩について書いていますので、参考にしてください。

また、塩分を尿から出すために野菜や果物をとりましょう。これらに含まれるカリウムは、塩分を尿中に排泄する働きがあります。ただし、腎機能の悪い方は高カリウム血症になるため、主治医に相談して下さい。

心臓はあなたが生まれる前から、毎日休まず鼓動を刻んでいます。年を取ればそんな心臓も疲れてきます。負担をかけないように労って、長生きしてください。

日野病院
病院長コラム

第42回　新型コロナ対策と熱中症対策

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

夏に向けて気をつけよう！新型コロナ対策と熱中症

新型コロナウイルス感染予防対策に3密（密集、密閉、密接）を防ぐ、手洗い、マスクの着用など、皆さんは頑張っていると思います。非常事態宣言が解除されたとはいえ、第二波が起こっている地区もあります。予防対策をおろそかにすれば、必ずパンデミックは再燃します。今後も予防対策は続けていかなければなりません。

しかし、夏に向かっていくにつれて気をつけなければならないことがあります。それは、熱中症です。

いま一度考えたいマスクの効果について

マスクを付けるとかなりの熱が体内にこもることになります。東京でも熱中症患者が多数でており、今後もっと深刻になると思います。中国ではマスクをして運動し、死亡した例も出ています。そこで、マスクについてもう一度考えてみましょう。

マスクの効果は、感染者の飛沫の飛散を防ぐ、非感染者が飛沫を吸い込むのを防ぐ、この二つです。

ただし、新型コロナウイルスの場合、症状がなくても感染していることが往々にしてあるため、すべての人を感染者として想定する必要があります。したがって、すべての人がマスクを着用すべきです。しかし、常にマスクをしないといけないでしょうか。

熱中症予防のため、状況に応じたマスク着用を

都会では、外に出れば人はどこにでもいます。では、この日野郡はどうでしょう。スーパーや店舗に行けば人はいますが、通りに人がひしめいていることはありません。

つまり、人がいなければ飛沫は飛んでこないし、飛沫を飛ばしても人には当たらないので、マスクをする必要はありません。一人で散歩するとき、畑仕事をするとき、ジョギングするとき、マスクは不要でしょう。ポケットにマスクを入れておき、人と接する時に着用すればいいのです。

暑くなり、周りに人がいないときは、熱中症予防のためにマスクを取りましょう。

熱中症にならないように休憩を。密接にも注意して

これからの季節、野外でゲートボールやグランドゴルフをする人も増えると思います。このようなときは密接になりがちで、マスクは必要になりますが、熱中症の予防も重要です。

直射日光があたらないように帽子をかぶり、短時間ごとに休憩を入れてください。休憩のときは、密接にならないように2m以上の距離を取って、マスクを外して水分を十分に取りましょう。氷や冷やした水で、首を冷やすのも有効的です。

熱中症にも新型コロナウイルスにも注意しながら、日々の生活を楽しんでください。

日野病院
病院長コラム

第43回　あまり話したくない病気―便秘 その１

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

便秘の人は意外と多い？80歳以上は10％

皆さんは「今日もすっきり快便」でしょうか。それとも「腹が張って気持ちが悪い。何日も便が出ていない」という人でしょうか。

患者さんを診ていると、便通の悪い人は珍しくありません。男性で３％、女性で５％と報告されていますが、80歳以上では男女とも10％と増加します。実際にはもっと多いと思います。

あなたの便は大丈夫？便秘の３つの型

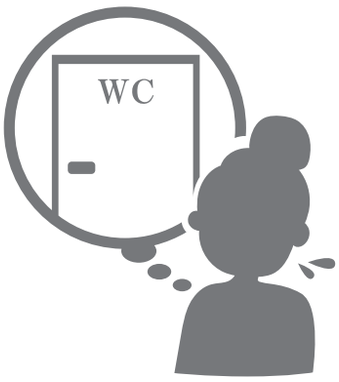
では、便秘とはどのような状態でしょうか。医学的な便秘の定義は「本来体外に排出すべき糞便を、十分量かつ快適に排出できない状態」となっていますが、抽象的でわかりにくいですね。

実は、自分は便秘と思っている患者さんの中でも、便秘のとらえ方はいろいろです。便が数日に１回しか出ない、回数減少型。便は十分出ているが、硬くてなかなか出ない、排便後も便が残った感じが続くなどの排便困難型。症状から分類すると、排便回数減少型と排便困難型、そしてこの二つが複合した型の３型とするのがわかりやすいと思います。

自分の型を把握しよう。排便回数減少型と排便困難型

まず、便秘だと思っている人は、自分がどの型の便秘かを考えてください。排便回数は、週に３回以上を正常としています。３日に１回以下の排便だと、排便回数が減少しており、排便回数減少型便秘です。

次に、排便の４回に１回は『①強くいきむ②硬い便③ウサギの糞のような便④残便感⑤直腸に詰まった感じがある』上記の症状が２つ以上あれば、排便困難型便秘症です。



便潜血検査を受けよう。大腸がんが隠れているかも

自身が便秘症であることが分かれば、まず大腸がんがないかチェックしてください。医者が最も心配するのは、がんが隠れていないかどうかです。

腹痛、体重減少、食欲不振、血便などの症状があれば、必ず精密検査が必要です。便潜血検査は毎年受けていますか。陽性であれば、必ず大腸カメラ検査を受けてください。

どうしても大腸カメラを受けたくない、または以前受けて苦しかったという人は、代替検査として、下剤を内服した後、肛門に管を入れて気体を少量注入しＣＴを撮影するＣＴコロノグラフィーでも結構です。主治医に相談してください。

便潜血陰性の人は、通常のＣＴを撮影して、大きな大腸がんの有無、狭窄がないか、便の貯留具合を調べましょう。

がんがないことが分かれば、どのような薬剤を使えばいいか、病態に応じた便秘の分類をします。これは少し難しいので、医師に任せればいいと思います。

次回は、便秘の治療法についてお話しします。

日野病院
病院長コラム

第44回　あまり話したくない病気―便秘 その2

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

便秘＝下剤ではない？病態によった使い分けを

前回は便秘の診断を中心としたお話をしました。今回は治療についてです。

便秘だったら下剤を飲めばいいじゃないかと思われるかもしれません。実際、薬局で下剤を買って常用している人も多いと思います。

しかし、多くの方の下剤の使い方は、一時的な便秘に対する薬剤を慢性便秘に使用していることが多く、だんだん薬が効かなくなり、薬の量がどんどん多くなっている患者さんをよく見かけます。下剤にも多くの種類があり、便秘の病態によって上手に使い分けて便秘を悪化させないようにする必要があります。

規則正しい生活・食事で理想的な排便を目指そう

まず、理想的な排便とはどのようなものかをお話ししましょう。便は寝ている間に蠕動で直腸までゆっくり運ばれます。朝食を食べると胃-直腸反射によって大蠕動（朝食後の胃-直腸反射によって起こる蠕動を特別に大蠕動と呼びます）が起こり、直腸の便はすっきりと排出されます。つまり、良い排便のためには便が蠕動によって直腸まで運ばれること、大蠕動が起こることが必要です。

したがって、規則正しい生活をして、朝排便することを体に覚え込ませることが重要です。子供の頃から習慣づけるべきです。排便を我慢することは腸の神経に誤った合図を送ることになり、蠕動を止めてしまう。青壮年の女性に便秘が多いのは、妊娠や生活上、排便を我慢するためではないでしょうか。

また、蠕動を刺激するためには食事内容も重要です。食物繊維は蠕動を刺激する働きがあります。食物繊維を多く含んでいる食材は根菜類、海藻、キノコ、豆類です。発酵食品（味噌、納豆、ヨーグルトなど）と一緒に取ると、乳酸菌が繊維を分解し、便を酸性にすることによってさらに蠕動が増進します。

高齢による直腸の知覚低下。便意がなくても排便動作を

このようにして便が直腸に移動しても、直腸の知覚が低下していると便意を感じず、便が出ません。直腸に便が溜まったままになると、便は硬くなり詰まってしまいます。

直腸の知覚低下は高齢者に多くみられます。このような患者さんは、便意がなくても朝食後にトイレに行って、排便動作を行いましょう。それでも出ないときは、レシカルボン座薬®を使用し、直腸をさらに膨らませて知覚を回復させます。

以上述べたような治療でも改善しない排便回数減少型は、大腸全体に便が溜まっているため、下剤を使用します。具体的な下剤の使用法については、次回詳細に述べたいと思います。

日野病院
病院長コラム

第45回　あまり話したくない病気―便秘 その3

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

症状に合った便秘の治療薬について

今回、ようやく便秘の治療薬のお話に入りたいと思います。前回も一部述べましたが、直腸の知覚低下による排便困難型の便秘には、レシカルボン座薬®を使用します。これは直腸内で炭酸ガスを発生し、直腸知覚を強く刺激して蠕動を誘発します。

次に、多くの患者さんは排便回数減少型か、排便回数減少型と排便困難型の複合型です。このような患者さんは、大腸での便の停滞時間が長く、便が硬くなって出にくくなり、排便回数が減ります。

この場合の下剤治療の基本は、非刺激性下剤を毎日適量内服し、排便回数が二日に1回から一日2回ぐらい、便の性状はバナナ状や少し柔らかめになるように調整します。一般の人は下剤は便が出ないときに飲むものと思っていますが、それは間違いです。前述のように便が出ていても、腸蠕動を維持するために適量を毎日飲む必要があります。

非刺激性下剤には安価で飲みやすいものも

では、非刺激性下剤とはどのようなものでしょうか。よく用いられるのは酸化マグネシウム製剤（カマグ®、マグミット®など）です。これは安価で飲みやすいのですが、腎機能の悪い患者さんや高齢者ではマグネシウムが体に蓄積する副作用がありますので、時々血液検査で血中マグネシウムを測定する必要があります。

最近便秘症に使用が可能となった薬に、ラクツロース（ラグノス®）やポリエチレングリコール（モビコール®）があります。特に私がよく使うラクツロースは、大腸で乳酸菌やビフィズス菌によって乳酸に分解され、腸蠕動を刺激します。さらに善玉菌の乳酸菌やビフィズス菌を増やし、悪玉菌の大腸菌を減らしてくれるので、腸内細菌叢にもいい働きをします。母乳を飲んでいる赤ちゃんのような便になります。

間違ってたくさん飲んでも、下痢以外の副作用はほとんどありません。甘くて美味しいですし、紅茶やコーヒーに入れると砂糖代わりにもなります。一度試してみてはいかがでしょうか。

これらの薬で効かない場合は、腸液の分泌を増加させる薬（アミティーザ®、リンゼス®）を内服します。

適切な下剤の使用で快便生活を送ろう

これらの非刺激性下剤で調整がつかないときや、調整段階の時に必要に応じて刺激性の下剤を使用します。刺激性下剤には皆さんがよく知っているセンナ（プルセニド®）、ピコスルファート（ラキソベロン®）、ビサコジル（コーラック®）があります。これらは腸管の神経を強力に刺激して蠕動を起こします。しかし、前回も述べましたように長期使用によって耐性や依存性が出てしまい、難治性の便秘をもたらしてしまいます。刺激性下剤は非刺激性下剤の補助として用いるべきです。

このように下剤の使い方は簡単そうで案外難しく、便秘の治療には根気が必要です。3回にわたって便秘のお話をしました。排便習慣、食事、適切な下剤の使用に留意しながら、快便生活を送って下さい。

日野病院
病院長コラム

第46回「危険なしびれ」その見分け方

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

多彩なしびれの症状と原因 適切な診断が重要

ビリビリする、キリキリする、ジンジンする、触っても分からない、痛みを感じにくい、熱さを感じないなど、しびれの訴えは人によってさまざまです。前半の3つは異常感覚を意味しています。後半の3つは感覚鈍麻の症状です。

さらに患者さんによっては、力が入らない、動きが悪いなどの運動麻痺・脱力をしびれと表現することもあります。このようにしびれの実際の症状は多彩で、それによって原因も異なりますので、適切な診断が重要です。皆さんもこのようなしびれを経験したことがあると思います。

今回はその中でも「危険なしびれ」についてお話しします。

あなたのしびれは大丈夫？ 3つのポイント

しびれを自覚したら、次のことをチェックして下さい。

①どのような起こり方か？

突然（数分から数時間）、急性（一日から数日）に起こってきたか。頭や首をけがした後か。

②どこがしびれているか？

顔を含むか。いくつも異なった部位に起こっているか。しびれの範囲がだんだん広がってくるか。

③しびれ以外の症状を伴っているか？

意識障害、ものが二重に見える、しゃべれない、筋力低下、呼吸困難、排尿・排便障害、発熱

しびれの症状を把握して早めの病院受診を

以上の3つの項目にあてはまっていれば、早急に病院に受診してください。

突然、あるいは急性に起こるしびれの原因には、脳出血や脳梗塞などの血管障害や、ギラン・バレー症候群など自己免疫疾患があります。頭や首のけがをした後に起こった場合は、脳損傷や脊髄損傷が疑われます。いずれも急速に悪化する可能性があるため、早期に治療が必要です。

しびれの部位については、顔を含むときは脳の疾患が考えられます。手、足、体などあちらこちらがしびれるときは、血管炎が原因であることが少なくありません。しびれの範囲がだんだん広がるのは、病変が進行している可能性が高いので注意が必要です。反対に、しびれの強さが強くなったり弱くなったりしても、範囲が変わらなければ病状が悪化していることは少ないのです。

最後に、しびれ以外の症状の合併も原因を特定する重要な所見です。意識障害、ものが二重に見える、しゃべれない、筋力低下は、脳や脊髄の疾患を疑います。呼吸困難は呼吸筋麻痺の可能性があり、速やかに呼吸管理が必要になります。排尿排便障害は、脊髄の障害でみられます。発熱は感染症や自己免疫性疾患、血管炎を原因として考える必要があります。

多くのしびれは慢性で生命の危険にはあまり関与しませんが、中にはこのような「危険なしびれ」もあります。油断しないようにしましょう。

日野病院
病院長コラム

第47回　今年のインフルエンザはちょっと違う？

—インフルエンザ・新型コロナダブル流行—

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

ダブル流行の可能性？ ウイルスに対抗する準備を

問題です。「今年のインフルエンザは、例年と何が違う」のでしょうか？

そうです。今年は、インフルエンザと新型コロナの両方が流行する可能性があるということです。インフルエンザと新型コロナが、共同して人類に襲いかかってくるかもしれません。あるいは、インフルエンザと新型コロナは仲が悪く、お互いに牽制し合って勢いがなくなり、流行しないかもしれません。どちらになるかは分からないのです。

通常は、2種類のウイルスが同時に一人の人間に感染することは、あまりありません。これを「ウイルス干渉」と呼びます。その原理は、1つのウイルスが感染すると人の細胞はインターフェロンという抗ウイルス因子を出すため、次のウイルスが細胞に入って来られなくなります。

しかし、このウイルス干渉が実際にインフルエンザと新型コロナの間で作用するかは、まだ分かっていません。したがって、我々人間は両方のウイルスに対抗できるように準備しておく必要があります。

インフルエンザ予防接種で発熱を防ごう

では、そのために何をすればいいのでしょうか。それは、インフルエンザワクチンを早めに接種しておくこと、マスクや手洗い、三密を避けるなど、これまでの感染防御を確実に行うことです。

今後、発熱や風邪症状が出れば、インフルエンザか新型コロナか、はたまた通常の風邪かを調べなければなりません。症状だけでこれらを区別することは、現状ではどんな名医にもできません。実際にはインフルエンザ抗原検査と新型コロナPCRあるいは抗原検査をしなければなりません。

日野病院でも新型コロナPCR検査が11月2日よりできるようになりましたが、1時間に1検体しか測定できません。つまり、3人の患者さんが同時に来れば、一人の患者さんは3時間待つ必要があります。1月初旬には同時に8検体測定できる装置が来ますが、それまでなんとかしのいでいく必要があります。そのために皆さんのご協力をお願いしたいと思います。インフルエンザワクチンを早めに接種して、できるだけ発熱しないように充分な準備をしてください。

日野病院では、毎日インフルエンザワクチン接種が可能です。これまでに接種したことのない患者さんも、今年はぜひ接種をしてください。

日野病院の感染対策にご協力ください

日野病院では今後インフルエンザの流行が始まれば、発熱患者さんを午後に限定して診察することになります。また、病院内にすぐに入ることはできません。

まず、感染対策棟にてインフルエンザと新型コロナの検査を行い、陰性を確認した後、院内に入るように誘導します。したがって、発熱があって当院を受診する場合は、必ず事前に電話にてご連絡ください。受診時間をお知らせいたします。

重症患者さん以外は午後2～4時に受診していただき、一般の患者さんとできるだけ接触しないようにしたいと思います。開始の日程は、町内放送や日野病院のホームページにてお知らせいたします。

ワクチン接種と充分な感染予防対策によって、インフルエンザも新型コロナもこの日野郡で流行しないことを祈ります。

日野病院
病院長コラム

第48回「かゆみ」 実は強敵

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

肌がかゆくなる時期 あなたのかゆみの原因は？

朝夕めっきり冷え込むようになってきました。このような時期によく外来患者さんが言われるのが「体がかゆい」という訴えです。今回はかゆみについて考えてみましょう。

かゆみの原因を調べるには、まず全身のかゆみか、局所のかゆみかを区別します。また、かゆみの部位に皮膚所見(皮疹)がないかをチェックします。ただし、かゆみのために引っかいて起こった皮疹は除外します。

皮疹があればまず、皮膚疾患を考えます。アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎、じんましん、白癬症などの皮膚真菌症があります。このような場合は皮膚科に受診して、適切な治療を受けてください。

次に、全身のかゆみの原因として多いのは、老人性掻痒症、糖尿病、肝臓病、腎臓病、血液疾患です。基礎疾患に由来するかゆみは、基礎疾患の治療が必要です。

年を取るにつれ 敏感になる肌

ここでは、冬に多くみられる老人性掻痒症（老人性乾皮症）についてお話しします。50歳以上になると、皮膚の皮脂腺や角質層の脂質が減少するため、水分を蓄えることができなくなり乾燥し、鱗屑（細かい皮膚片）がみられることもあります。このような皮膚は本来持っているバリア機能が低下し、外部からの刺激に対して過敏に反応し、かゆみの神経を刺激することになります。

かゆいとついつい強くかいてしまい、皮膚が傷つくことによってさらにかゆみが増します。これをかゆみと掻破の悪循環（Itch scratch cycle）と呼びます。

寒い外から帰って、あるいはお風呂に入って体が温まると、よけいにかゆみが強くなります。

かゆみを軽減させるための さまざまな対処法

かゆみを軽減させるためには、どのように対処すれば良いでしょうか。まずはできるだけかいたり、さすったりしないことです。それでも我慢できないときは、ぬれタオルで少し冷やしましょう。

次に、皮膚の乾燥を防ぐために、医療用の保湿剤を入浴後20分以内に塗布します。汗は皮膚の刺激になりますので、洗い流しましょう。入浴時にはゴシゴシこすらず、せっけんも刺激の少ないものを用います。天然素材のタオルを用いるか、あるいは手だけで優しく洗っても、十分に汚れは落ちます。

また、熱いお湯も刺激になるため、お湯の温度は40度以下にしましょう。暖房を行うと、空気は乾燥します。加湿器を使い、湿度を55～65％程度に保ちましょう。

人によってはカフェインの入った飲み物、アルコール、香辛料がかゆみを誘発・増強することがあります。かゆみで十分睡眠がとれないような場合は、医師から抗ヒスタミン剤や軟こうを処方してもらってください。

かゆみはよくある症状ですが、強いかゆみは生活の質を著しく低下させます。以上のことに気をつけて、ぐっすりとお休みください。

日野病院
病院長コラム

第49回　寒いときは血管が危険ーヒートショックを防ぐー

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

リスクが多くなる寒い冬 血管系の疾患に注意

新年あけましておめでとうございます。今年の正月は、寒波到来で雪の寒い正月となりました。新型コロナのため、ステイホームで暖かい自宅で過ごされたかと思います。しかし、まだまだ寒い日は続きます。寒さは血管系の疾患、つまり脳卒中、心筋梗塞、狭心症などを増やします。

寒い時期には、さまざまなリスクがあります。寒さは血管を収縮させ、血圧を上昇させます。これが心臓に負担をかけ、心不全、心筋梗塞の引き金になります。さらに、冬は塩分の多いものを食べ、家にいるとお酒やタバコも増えがちになります。

また、暖かい部屋から外に出たときや、入浴、入浴後の寒い脱衣所など、大きな温度差によって血圧が大きく変化することを、ヒートショックと呼びます。特に高齢者は、ヒートショックで亡くなることも珍しくありません。

寒暖差をなくすために部屋を暖めよう

それでは、寒い冬をどのように乗り切ればいいでしょうか。

まず、室内での対策です。トイレ、浴室、脱衣所は寒いことが多いため、特に危険です。夜間トイレに行くときは、一枚上着を羽織りましょう。浴室や脱衣所は、できれば暖房をつけましょう。暖房がない場合は、浴槽のふたを開けて、浴室を暖めましょう。

早朝は、部屋が寒くないようにエアコンや石油ファンヒーターをタイマーで作動させ、起きるときには部屋を暖めておきましょう。部屋が暖かいと、目覚めも快適です。

アルコール、塩分、カロリーは控えめに

次に、食生活では、アルコールは控えめにしてください。特に、飲酒後の入浴は、ヒートショックが起こりやすく危険です。

アルコールは血管を拡張し、入浴によってさらに血管が拡張するため、大きく血圧が変動します。さらに、アルコールの分解には、飲んだ量よりも多くの水分を必要とします。

つまり、ビールを大量に飲んでも脱水になるだけで、決して水分を補給したことにはなりません。脱水になれば血液はドロドロになり、詰まりやすくなります。その状態で入浴すれば、さらに水分が汗として出され、いっそうドロドロになります。心筋梗塞や脳梗塞になりたいと言っているようなものです。

また、塩分やカロリーも多くなりがちです。麺類は麺の中にも塩が含まれており、スープにも大量の塩が含まれています。寒いとスープを飲みたくなりますが、少し味わうだけにしましょう。

米飯と違い、おもちにも塩が含まれています。米飯をおもちに換えると、塩過剰となります。

最後に、外出時の注意です。マフラー、手袋、帽子を着用し、冷たい風が皮膚にできるだけ当たらないようにしましょう。散歩や運動は、気温の低い朝は避け、暖かい日中にしましょう。

いかがでしょうか。実は、このほとんどは私が実践していることですので、決してできないことではありません。それぞれの自宅で工夫して、寒さを乗り切ってください。

日野病院
病院長コラム

第50回　高血圧　もう一度おさらいしましょう

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

意外と知らない？高血圧についておさらいを

1月号ではヒートショックについてお話ししました。ヒートショックによって血圧が大きく変動し、脳卒中、心筋梗塞などの急性疾患を引き起こします。今月は、この高血圧についておさらいをしたいと思います。高血圧なんてよく知っている、という人にも新しい発見があると思います。

日本には、約4000万人の高血圧患者がいると言われています。そのうち、うまく血圧をコントロールできている患者さんは、1200万人と3割しかいません。残りの人はコントロールが不十分か、治療を受けない、あるいは高血圧であることを知らないといった人たちです。まだまだ、皆さんに高血圧のことを知ってもらう必要があります。

血管収縮型と血液過剰型。それぞれの対策は

高血圧には大きく分けて、「①血管の過剰収縮によって起こるもの」と「②血液量の過剰によるもの」があります。

①血管収縮型は、細いホースに水を通すようなものですから、力（圧）が必要です。心臓が力いっぱい血液を送り出している状態です。緊張すると交感神経が優位となり血管が収縮したり、寒いと皮膚の血管が収縮し、血圧が上がります。

この型は交感神経が敏感な人、ストレスの多い人、また、動脈硬化が進み血管が硬くなった高齢者がなりやすい型です。この型では特に収縮期血圧（上の血圧）が高くなります。

次に、②血液過剰型は、塩分を取り過ぎて血液の量が増えるため、血圧が上昇します。この型では、拡張期血圧（下の血圧）の上昇が目立ちます。多くの患者さんは両方の型が混合していますので、両型に対する対策が必要です。

血管収縮型に対しては、ストレスを減らすことと、冬期は寒さ対策が必要です。薬剤としては、血管を拡張させるカルシウム拮抗薬や、アンジオテンシン受容体拮抗薬がよく使われます。

血液過剰型に対しては、まず減塩食です。これまでも、この病院長コラムで減塩については何度もお話ししていますので、ぜひ復習してください。できれば栄養士さんに自分の食事をみてもらって、栄養指導してもらうのがベストです。薬としては、利尿薬を用いて過剰な水分（塩分）を排泄します。

肥満やメタボリックシンドロームの人は、脂肪細胞から分泌されるホルモンが血管を収縮させ、腎臓に作用して塩分の排泄を抑制し、血圧を悪化させます。したがって、肥満の解消、運動は血圧の改善に有効です。

あなたの高血圧は朝型？　夜型？

最後に、血圧の治療を行うときは、ぜひ自分の血圧がいつ高いのかを24時間血圧計で調べてください。携帯型血圧計で、自宅で測定できます。それによって、早朝高血圧や夜間高血圧、あるいは一日中血圧が高いのかを調べて、薬剤の種類、投与方法を工夫することができます。

あなたの血圧は大丈夫ですか。高ければ、どの型の高血圧で、いつ高いのでしょうか。治療法は適切ですか。ぜひ、おさらいしてください。

日野病院
病院長コラム

第51回　新型コロナに対する最終兵器がいよいよ登場 ーワクチンー

日野病院 病院長　孝田　雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。

ついに開始。新型コロナのワクチン接種

年末から始まった新型コロナ第3波は、3カ月が経ってようやく収まりつつあります。しかし、年度末、年度初めの異動が始まると再び感染者が増えてくることが危惧されます。特に関東圏では患者数の減少は下げ止まり、収束にはほど遠い状態です。いつ第4波が始まってもおかしくありません。

また、感染力が強い変異ウイルスが新たに発見され、神戸では変異ウイルスの比率が直近で半数以上になったと報告されました。このままでは鳥取にも近々変異ウイルスによる大流行が起こるかもしれません。

そこで重要なのが、ワクチンの接種です。医療機関での先行接種が開始となり、3月末ごろには日野病院でも接種の予定です。4月末から高齢者に対する接種も始まります。第4波が来る前に、できるだけ多くの人がワクチンを接種しておくことが重要です。

ワクチンの副反応は？適切に情報を把握しよう

ワクチンに対して、副反応を心配してためらっている人もいるかもしれません。不安を煽るような報道や噂を信じるのではなく、科学的にデータを吟味することが必要です。今回は、私が知り得た範囲の情報を紹介したいと思います。

まず、今回使われるワクチンは、ファイザー社製のmRNAを用いたワクチンです。

この方式で作られたワクチンが人に投与されるのは初めてのため、不安に思っている人が多いようですが、アメリカではすでに2700万人が接種を完了（2回終了）し、イスラエルでは国民の40％が完了しています。

重篤な副反応として、10万回の接種で1回くらいの頻度でアナフィラキシーショックが出ていますが、適切な治療により死亡例はありません。

副反応として、注射部位の痛みや発赤は90％、発熱は35％、倦怠感は60％の人に認められます。しかし、これらは一日～数日で消失します。他のワクチンでもこのようなことはよく見られますので、心配することはありません。

高い発症抑制効果。重症化を抑える効果も

では、ワクチンの効果はどうでしょうか。

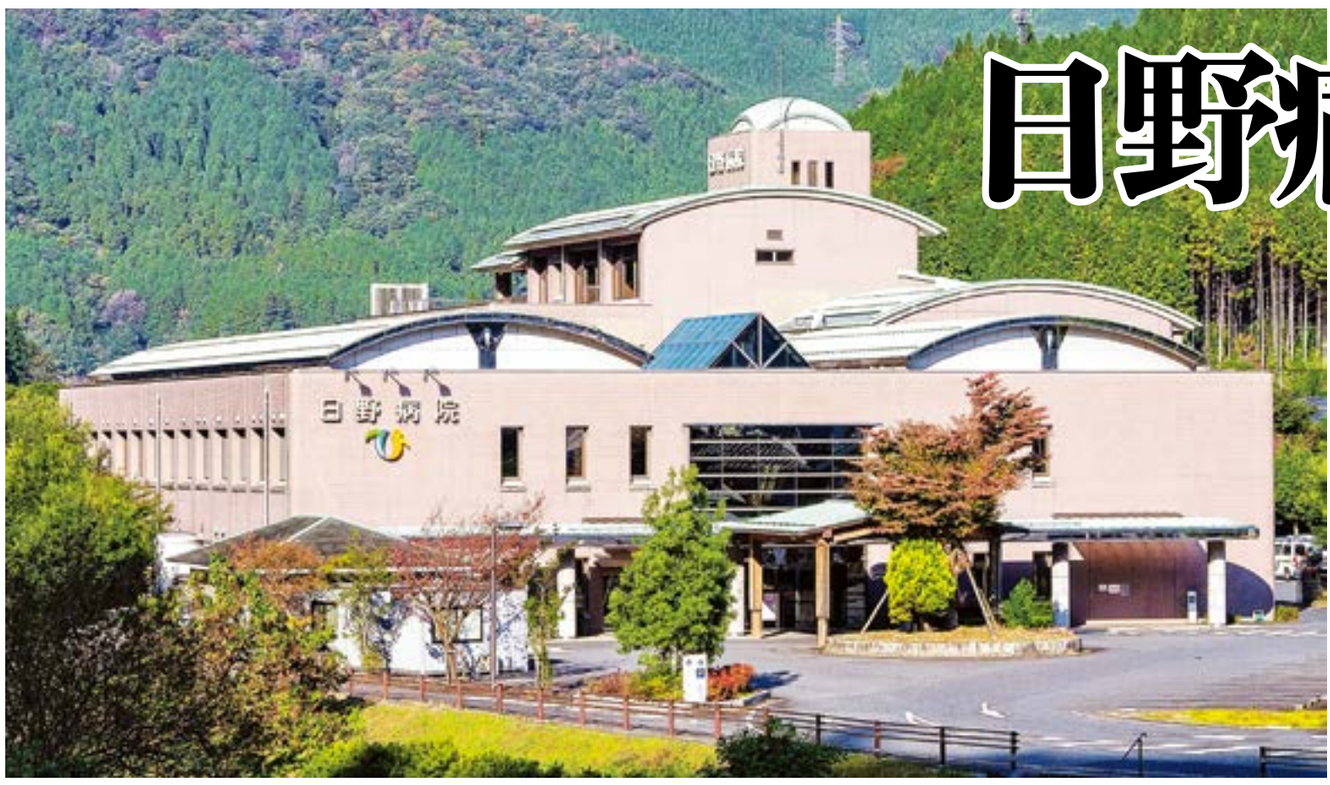
95％の発症抑制効果が報告されています。これは、ワクチンの中でも飛び抜けて優秀な成績です。95％の発症抑制効果というのは、ワクチンを打った約2万人と偽の薬を打った2万人を比較して、ワクチン群からは9人の新型コロナの発症があり、偽薬群からは169人が発症。ワクチンの効果で169－9＝160人が、つまり160÷169＝0.947、およそ95％が発症しなかったということです。

最近の報告では重症化も抑えることが分かってきており、たとえ発症しても重症になることや、死ぬことはほとんどなくなるものと思います。新型コロナウイルスによる死亡率は70歳代で4.5％、80歳以上で12.3％、基礎疾患があればもっと高率になります。

以上のことを考えれば、ワクチンを打つことをためらう理由は何もないと思います。ワクチンはあなたを救う最終兵器なのです。

その他の新聞記事

日野病院開院80周年



中山間地域の拠点病院として地域住民のニーズに応える日野病院

日野病院（日野町野田、孝田雅彦病院長）が11月で開院から80年の節目を迎えた。少子高齢化と人口減少が進む中、中山間地域の拠点病院として地域の医療を長年にわたって支えてきた。「出かける医療、近づく医療」を掲げ、地域住民に寄り添い、頼られる病院を目指す。

基本理念

地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す

自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

日野病院組合日野病院（日野町野田332）	
病院長	孝田雅彦
職員	145人（常勤医師８、看護師74、薬剤師２、放射線技師４、臨床検査技師４、リハビリスタッフ17、管理栄養士２、ケアワーカー７、クラーク６、介護支援専門員５、事務職16）
診療科	内科、血液内科、心療内科、神経内科、小児科、消化器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、循環器内科、人工透析内科、外科、整形外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、皮膚科、心臓血管外科、消化器外科、女性診療科（計20科）
病床数	99床
医療機器	血液透析装置、CT、MRI、超音波白内障手術装置など
関連施設	在宅介護支援事業所、黒坂診療所、二部診療所
指定	救急病院、へき地医療拠点病院、初期被ばく医療機関など

「出かける医療、近づく医療」実践

日野病院は、1940年に「日野郡病院」として開院したのが始まりで、戦後は、日野郡厚生農業協同組合連合会（厚生連）が半世紀にわたって運営。この間、病床数は最大189（71年）を数えるなど同郡内の中核病院として診療設備の充実を図った。

農協再編に伴い96年、日野、江府、溝口（現伯耆町）による一部事務組合「日野病院組合」に移管され、自治体病院となった。

2000年10月6日の鳥取県西部地震発生時、同病院は老朽化に伴う移転新築中で、入院患者74人の避難を余儀なくされたが、開院予定を2カ月早め、11月1日には新病院での外来診察を開始、住民の強い支えとなった。

中山間地域の病院ながら、05年に黒坂診療所（日野町黒坂）、07年に二部診療所（伯耆町二部）を開設。14年には、在宅復帰に向けリハビリ機能を強化した地域包括ケア病床（25床）を設けるなど「出かける医療、近づく医療」を実践してきた。

日野郡内の高齢化率はすでに50・6％（19年）に達し、郡内の地域医療を見据えた地域連携や病院連携も進める。こうした地域の現状に正面から向き合った良質な医療の提供が、日野病院の80年の歩みを支えてきた。

孝田雅彦病院長に聞く

「日野病院で完結する医療を目指す」と語る孝田病院長

日野病院が地域医療で果たす役割などについて、孝田雅彦病院長に聞いた。

生活の質保つ診療に注力

―80周年の新たな伝統を刻みました。

「日野病院は田舎の小さな病院ですが、県西部でも長い歴史を誇る病院です。近年は鳥取県西部地震も乗り越え、果たしてきた役割の大きさを考えると感慨深いものがあります」

―日野郡内の拠点病院です。

「地域のかかりつけ病院として、病気が手遅れとならないよう、住民の皆さんの健康チェックを心掛けています。鳥取大学医学部付属病院から多くの医師を派遣していただいており、当院で完結する医療を目指しています」

―一段と高齢化が進む郡内でどんな医療を。

「高齢者の死因の多くは誤嚥（ごえん）性肺炎や心不全です。例えば肺炎の場合、退院しても生活の質が保てるよう、入院中のリハビリにも力を入れます。臓器だけでなく、身体機能全体を診るようにしています」

「手術で一番多いのは転倒などによる骨折ですが、胃がんや大腸がんなどの切除も行っています。90代でも術後、元気に通院される患者さんの姿を見ると良かったなと思います。がんは、コンピューター断層撮影（CT）や磁気共鳴画像装置（MRI）を使って見つけるようにしていますし、がん末期のターミナルケアも受け入れています。人工透析は郡内で当院だけです。住民の皆さんの一生を診させてもらう覚悟で診療に当たっています」

―次の90周年に向けて。

「3月に郡内の3町と鳥大病院とで医療連携に関わる協定書を交わしました。地域の医療を継続して維持、発展させるためです。当院は自治体病院としては珍しく、ここ10年は黒字経営です。日野病院があるから安心して住める。今後もそう言ってもらえる医療の提供に努めていきたいと思います。心配の尽きない新型コロナについても、外来用の感染対策棟を近く建てる予定です」

日野病院で働く若手看護師

寄り添う看護、努めたい

勤務３年目
松本美紀さん（24）
＝日野町在住

日野病院には、学生時代からスポーツのけがなどでお世話になっていたので、私も誰かの役に立てる仕事をと看護師を志しました。現在は、整形外科や眼科などの病棟看護師をしています。患者さんもスタッフも身近な方ばかりなのでコミュニケーションを取りやすいのがいいです。同年代の看護師も10人以上いますし、先輩も気を付けて声を掛けてくれます。病院の家庭的な雰囲気を大切にしながら、患者さんが元気になって退院できるよう、寄り添った看護に努めていきます。

80年の歩み

開院時の病院本館（1940年）

1940（昭和15）年　11月、日野町根雨に「日野郡病院」開院（診療科４科、病床数25）
48（同23）年　日野郡厚生農業協同組合連合会に経営移管、「日野郡厚生連日野病院」となる
57（同32）年　結核病棟建設、病床数125
70（同45）年　救急病院に指定
71（同46）年　増床認可で病床数189（一般109、結核24、伝染５）

自治体病院として再スタート（1996年）

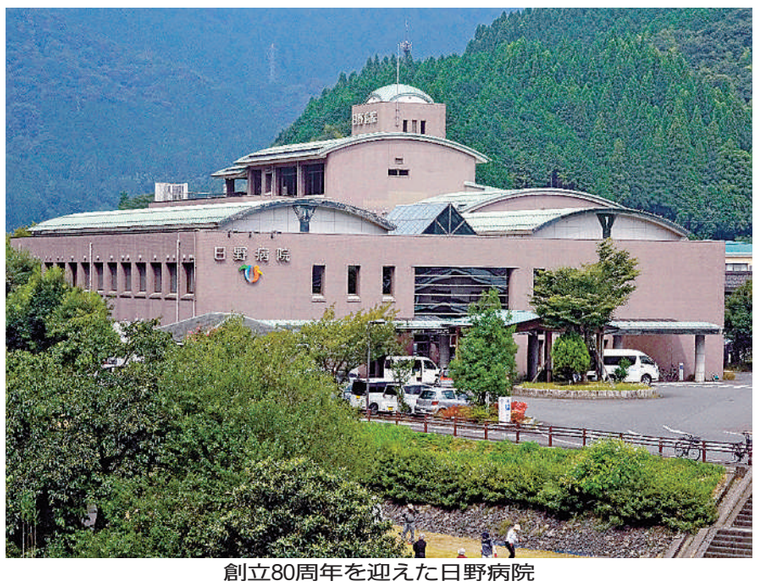
96（平成８）年　日野町、江府町、溝口町（現伯耆町）の一部事務組合に移管、「日野病院組合日野病院」となる（病床数130）
2000（同12）年　10月６日に鳥取県西部地震が発生、入院患者74人を避難させ、旧看護婦寮で外来診察を行う。現在地に移転新築を進めていた新病院が11月１日に開院、外来診療開始（病床数117）
01（同13）年　訪問看護ステーション開設
05（同17）年　黒坂診療所（日野町黒坂、日野町公民館内）を開設
06（同18）年　病床数を99床へ減少
07（同19）年　二部診療所（伯耆町二部）開設
08（同20）年　日本医療機能評価機構の認定病院となる
10（同22）年　外来患者待合棟、職員住宅が完成
12（同24）年　へき地医療拠点病院に指定、電子カルテ稼働
14（同26）年　鳥取大学地域医療総合教育研修センター開設
20（令和２）年　日野郡の医療連携に係る基本協定を締結

「日野郡の医療連携に係る基本協定」締結（2020年）

中山間に安心の医療提供

日野病院 創立80周年

鳥取県西部の中山間地域をエリアに、日野、江府、伯耆の3町で構成する日野病院組合「日野病院」（鳥取県日野町野田、99床）が今秋、前身の日野郡病院開院から創立80周年の節目を迎えた。少子高齢化の著しい医療圏で地域住民に寄り添い、安全で安心できる質の高い医療を提供。へき地医療拠点病院の役割も果たす。日野病院の魅力や未来像について、孝田雅彦病院長ら病院スタッフが語り合った。


創立80周年を迎えた日野病院

医事課主事
遠藤 和幸さん

診療放射線技師
松田 貴寛さん

理学療法士
吉原 尚子さん

看護師
池田　悠さん

管理栄養士
権代 恭介さん

日野病院長
孝田 雅彦さん

孝田　都市部の大きな病院と違って限られた地域の患者さんと日々接しており、その意味で当院の使命は患者さんがＱＯＬ（クオリティー・オブ・ライフ＝生活の質）やＡＤＬ（日常生活動作）を保ちながら、長生きしてもらうことだと思います。地域に信頼される病院であり続けたいです。

権代　学生時代から病院で働くのが夢でした。祖父が日野病院に入院したとき、医師や看護師らコメディカルスタッフから手厚く、辛抱強くお世話になり、「自分も病院で働きたい」と思うようになったのがきっかけです。

管理栄養士として個々の入院患者さんに合った病院食の提供や入院・外来患者さんの栄養指導などに従事しています。一番の喜びは病室で聞く「（病院食が）おいしかったよ」の一言。仕事の励みになります。

池田　内科病棟で看護に従事しています。入院患者さんの多くは80～90代。自分の意思を言葉にできない方もおいでになり、いつも「何を求めているのだろうか」と自問自答の繰り返しです。でも、学ぶことが多く、患者さんの痛みとか苦しみを受け止め、少しでも安心してもらえるような存在になりたいですね。

吉原　リハビリテーション室で入院・外来患者さんのリハビリを担当しています。この病院は急性期から慢性期、さらに疾患も整形外科、外科、内科など幅広く、オールマイティーに対応できるリハビリ技術が求められてきます。

日野病院の強みは、患者さんとのつながりが強く、しかも介護保険サービスを提供する事業所やケアマネジャーら関係者とも顔見知りで、退院後のフォローも含めて即応しやすい環境にあります。「地域に近い病院だ」と実感します。

女性の働きやすさ実現

◆◆◆

孝田　女性陣2人は子育てしながら頑張っているよね。

池田　2年前に出産し、職場復帰して1年目です。全国的に結婚、妊娠、出産を機に辞めてしまう看護師が後を絶たず、社会問題化していますが、日野病院のスタッフは誰も理解があり、仕事の融通も利く。復帰間もない頃は週4日の勤務にしてもらい、子どもが体調を崩したときも、勤務中も家に帰ることについて周囲の仲間が「いいよ、いいよ」と。後輩も同じような立場にあったら、私も声掛けして励まそうと思っています。

吉原　私は3人の子どもがいますが、周囲の協力に助けられ、子どもの学校行事などに参加しやすいです。女性がとても働きやすい病院だと実感します。

松田　胸のレントゲン撮影のほかに、コンピューター断層撮影（ＣＴ）や磁気共鳴画像装置（ＭＲＩ）を扱っています。また整形外科の手術にも立ち会い、骨折部分の骨を正しい位置に固定するプレート挿入をナビゲートしたり、術後にガーゼ類が残されていないかの確認作業にも携わったりしています。介護老人保健施設に出向き、レントゲン撮影することもあります。

とてもやりがいのある職場です。今後は特にＭＲＩ撮影技術の向上を目標に頑張りたいです。

遠藤　医療事務職に採用されて3年目です。それまでは警察官や眼鏡店の店長を務めていましたが、出身地・江府町のある日野郡内で働き、少しでも地域貢献したいと考えて戻ってきました。

日々の業務をこなすことで精いっぱいですが、心掛けていることは診察後の会計窓口で待つ時間の短縮です。慢性的な疾患を抱えた高齢の外来患者さんが多いので、長く待ってもらうのは心苦しい。正確でスピーディーな対応が目標です。

◆◆◆

孝田　病院はさまざまな職種の人たちで成り立っており、しかも各職種との綿密な連携や個々人の研鑽（けんさん）が欠かせません。

例えば、来年更新予定のＭＲＩ。日野病院では全身拡散強調画像（ＭＲＩを用いた全身がん検査）に取り組み、患者さんの身体的な負担軽減に挑んでいる最中です。おそらく鳥取県内の医療機関で初の試みだろうと思います。当院だからできる強みや特色を打ち出すことが、今後の魅力につながっていくはずです。そのためにも医師を含む病院スタッフのスキルアップが重要だね。

吉原　スキルアップの点では、興味や意欲があれば職種を問わず誰でも国内の研修や学会に出掛けられるコンセンサスが院内で定着しており、しかも費用もきちんと出る。非常にありがたい環境です。

池田　子育てしながら日々進化する医療現場で働くには、看護力アップは欠かせません。患者さんの生活背景や地域の情報にも詳しい先輩方を見習い、受け継いでいく一方で、いつかは若手看護師を指導できるようなスキルアップしたいと思っています。この病院なら自己実現ができそうです。

権代　患者さんの生活背景を踏まえた病気の悪化や合併症予防につながる栄養指導は今後、ますます重要になってくるでしょう。患者さんに関わる他職種の仲間と連携し、新しい知見を吸収しながらニーズに応じられるよう自己研鑽したいです。

松田　放射線技師が扱う医療機器の進化はそれこそ日進月歩です。将来的にはＭＲＩの専門技術者認定を取得し、地域の患者さんに（技術力を）還元したいですね。

遠藤　前職の仕事で一番力を入れたのはスタッフのレベルアップで、うまく育成すれば結果は必ず表れるものです。その経験を生かし、医療事務職に必要な知識を磨き、この病院が力を入れる人材教育・育成の環境づくりに役立ちたいですね。

孝田　常々思うことは、「この病院で最期を迎えることが地域の人たちのステータスになったらいいな」と。在宅で人生の終止符を打ちたいと願う人には、病院がしっかりとフォローします。人口減少社会が希求し、全国のモデルになるような地域密着型の病院を目指したいです。

地域密着の全国モデル

外来棟に集合し、孝田雅彦病院長（後方中央）を囲んで写真に納まる座談会の出席者

日野病院の概要

所在地	鳥取県日野町野田
診療科	内科、消化器内科・外科、外科、整形外科、眼科、小児科など20（標榜科）
指定病院	救急告知病院、へき地医療拠点病院、初期被ばく医療機関、卒後初期臨床研修施設
関連事業	在宅介護支援事業（訪問看護、訪問リハビリ、居宅支援事業） 診療所事業（黒坂診療所、二部診療所）
病床数	99床（内科病棟49床、外科混合病棟25床、地域包括ケア病床25床）
職員数	常勤医師８人、薬剤師2人、看護師74人、放射線技師4人、臨床検査技師4人、リハビリスタッフ17人、管理栄養士2人、ケアワーカー7人、クラーク6人、介護支援専門員5人、事務職16人（在宅介護支援事業所含む）
経営形態	日野、江府、伯耆３町で構成する一部事務組合

日野病院の歩み

昭和15年	日野町根雨に日野郡利用購買組合連合会「日野郡病院」開院（診療科４科、病床数25床）
18年	日野病院に改称
19年	鳥取県農業会に経営移管
23年	日野郡厚生農業協同組合連合会に経営移管
平成８年	当時の日野、江府、溝口３町構成の日野病院組合に経営移管
12年	鳥取県西部地震発生（10月） 11月、現在地に移転新築した新病院開院（一般101床、療養16床）
13年	訪問看護ステーション開設
17年	黒坂診療所開設（日野町黒坂）
18年	病床数99床（療養16床と一般２床を廃止）
19年	二部診療所開設（伯耆町二部）
20年	日本医療機能評価機構の認定病院
24年	へき地医療拠点病院、初期被ばく医療機関に指定、電子カルテ導入
26年	６月、院内に鳥取大医学部付属病院地域医療総合教育研修センターが開設

歴代病院長

初代	倉重　晋（昭和15年６月～16年７月）
２代	北山三郎（昭和16年７月～18年11月）
３代	木下直幹（昭和18年11月～20年２月）
４代	野崎在文（昭和20年２月～31年２月）
５代	大杉　実（昭和31年２月～平成２年３月）
６代	中野輝博（平成２年４月～11年３月）
７代	堀江　裕（平成11年７月～16年５月）
８代	浜副隆一（平成16年６月～18年６月）
９代	櫃田　豊（平成18年７月～28年９月）
10代	孝田雅彦（平成28年10月～）

地域医療守れ 広がる輪

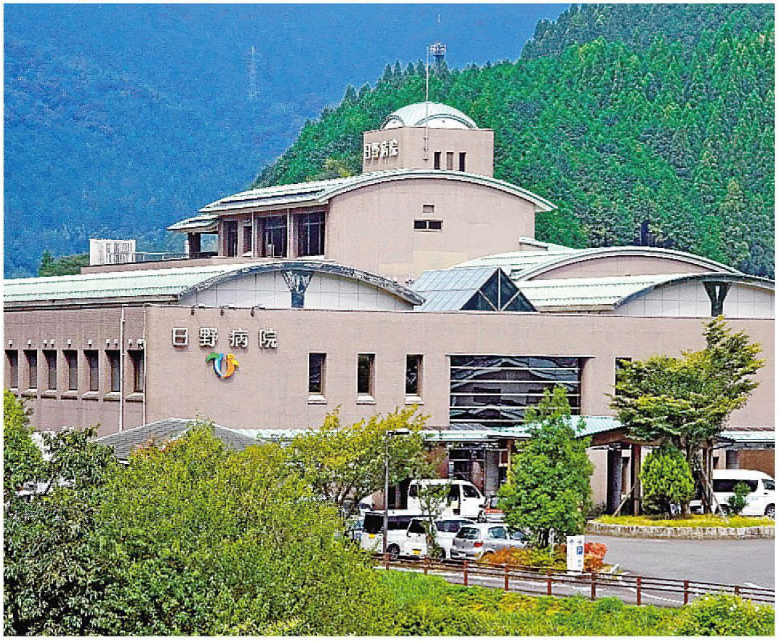
日野病院支援の町ふるさと納税

中山間地域の医療を守るため、日野町がふるさと納税で始めた公立日野病院支援事業に賛同する輪が、じわじわと広がっている。昨秋の開始から36件143万5千円が寄せられ、問い合わせも後を絶たない。新型コロナウイルスの感染拡大で医療現場の負荷が増す中、病院関係者は「地域医療への関心を高める一助にしたい」と話す。（山根行雄）

日野病院（日野町野田、99床）は、日野、江府、伯耆の3町で構成する一部事務組合立のへき地医療拠点病院。院内の鳥取大医学部付属病院地域医療総合教育研修センターと連携し、患者の生活に寄り添う総合診療医の育成も担っている。

医療圏は県西部の山間地だけでなく、岡山県北部地域をカバーするなど広範囲に及ぶ。ただ近年は少子高齢化や人口減少が顕著で、ポストコロナなどを見据えた医療供給体制の維持・確保が課題になってきた。

このため病院は安定的な地域医療提供に向けた方策の一環として、財政基盤が脆弱（ぜいじゃく）な日野町にふるさと納税活用を提案。議会の後押しもあり、町は昨年10月に寄付の使い道に日野病院支援事業を追加し、返礼品に同病院専用の脳ドック受診券（寄付金7万円以上）や人間ドック受診券（同10万円以上）を加えた。



日野町がふるさと納税で支援事業を展開している公立日野病院

昨秋開始から143万円

支援事業への寄付は徐々に裾野を広げ、2019年度のふるさと納税総額（467万2千円）の3割を占めるようになった。町企画政策課の担当者は「想定外の反響で9事業ある使い道別で2番目に多い」と驚く。

新型コロナ禍の対応に追われる日野病院の生田哲二病院長補佐は「医療を取り巻く環境は厳しさを増している。将来的な医療状況の悪化に備えて積み立て、住民の命と暮らしを守る地域医療維持に向け活用したい」と協力を呼び掛けている。

「山陰中央新報社」、朝刊、２０２１年２月４日、２０面、地域、記事（１版）

透析患者 無料送迎で支援

日野病院と3町連携

中山間地域の人工透析患者の通院手段を確保するため、公立日野病院（日野町野田、孝田雅彦病院長）の透析患者の無料送迎が4月に始まる。同病院が県西部の日野、江府、伯耆3町と連携して実施し、費用は病院が負担。高齢化に伴い透析治療が必要になる慢性腎臓病は増加傾向にあり、身近な医療機関で命をつなぐ患者支援として注目される。（山根行雄）

日野病院の人工透析室。4月から透析患者に無料送迎サービスを提供する（日野病院提供）

高齢者の通院手段確保へ

日野郡内で唯一、人工透析治療を行う同病院の透析ベッド数は8床。現在、患者17人が平日に1回4時間ほどかかる治療を週2～3回受けている。患者には車の運転ができない人や入所する高齢者福祉施設から通う高齢者も多く、送迎サービス提供が課題だった。

サービスは、日野病院のワゴン車1台を中心に運用し、自宅から病院までを送迎する。カバーできない際は3町の地域公共交通と併用することにし、2021年度の病院事業に約190万円を計上した。

地域公共交通の併用では、日野町の患者送迎は4月1日に運行が始まる町営タクシーとタイアップし、タクシー料金は町と病院が折半。伯耆町から通う患者は同町のバス事業・外出支援サービスと連携して提供し、江府町は公用車で送迎する。伯耆、江府両町の費用は病院が全額負担する。

米子市内の医療機関に通う患者が通院先を変え、利用増が見込まれるため土曜日の受け入れも検討する。頭本保人事務局長は「病院車両だけでは難しく課題だった」。生田哲二病院長補佐は「今後とも透析治療が受けられる環境整備に努めたい」と話している。

日本透析医学会によると、糖尿病など生活習慣病に起因する透析患者（2016年現在で全国32万9千人）のうち6割以上が高齢者で占められ、近年は75歳以上が急増している。

「山陰中央新報社」、朝刊、２０２１年２月２３日、２２面、地域、出雲（１版）

山陰中央新報
2021年（令和3年）3月2日（火曜日）

鳥取総局 TEL0857(39)1188
米子総局 TEL0859(34)5211
境港支局 TEL0859(42)3529

コロナ対応任せて

日野病院　発熱外来棟完成

日野病院に完成した発熱外来棟でセレモニーを行う関係者

公立日野病院（日野町野田、99床）の敷地内に1日、新型コロナウイルスに対応する発熱外来棟が完成した。5日に運用を始め、患者同士の接触を防ぐとともに、地域医療崩壊のリスクをはらむ院内感染の回避につなげる。

病院専用駐車場の一角に完成した施設は、木造2階建て（延べ床面積約1200平方㍍）。1階に診察室やPCR検査機器3台を備えた検査室、点滴室を配置し、2階は医療スタッフの控室、モニターで患者の容体をチェックする観察室を完備する。事業費は約3300万円。

患者を速やかに発熱外来棟に誘導して診察・検査し、肺炎など重い症状が疑われるケースなどでは導線を分けた通路からコンピューター断層撮影（CT）検査室に運ぶ。患者急増で米子、境港両市内の感染症指定医療機関が満床になった場合は、要請に応じて同病院の空気感染隔離室（8床）で対応するという。

日野病院は日野町の新型コロナワクチン集団接種会場になっており、孝田雅彦病院長は「発熱患者と接触することなく、より安心・安全に接種できる院内環境が整った」と話した。

（山根行雄）

2021.3.2.(火)日本海新聞

発熱外来棟完成 8日から稼働

日野病院

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備えるため、日野病院（日野町野田）が敷地内に新築していた発熱外来棟が完成し1日、セレモニーがあった。発熱患者と一般患者の動線を屋外で分け、職員の感染リスクも軽減。8日から稼働する。

運営主体の日野病院組合を構成する日野、江府、伯耆3町が総工費3300万円を負担し、昨年10月に着工。3町の住民のほか、岡山県新庄村など近隣自治体の患者も受け入れる。

日野病院の敷地内に完成した発熱外来棟＝1日、日野町野田

木造2階建て、延べ床面積約120平方メートル。1階は患者控室2部屋と診察室、PCR検査機器3台を備えた検査室があり、2階は医師や看護師の控室とモニター観察室が設置された。

発熱患者は事前連絡の上で発熱外来棟を訪れ、PCR検査を受ける。結果が出るまで控室で待機し、陽性の場合は保健所の指示を待つ。医師らは2階のモニターで患者を確認できる。

セレモニーで孝田雅彦病院長は「新型コロナを迎え撃つ用意が整った。ワクチンが一般に普及するまでしっかり対応しよう」と述べた。（本高屋修）

（第３種郵便物認可）　3月10日（水）　山陰中央

日野病院が病児・病後児保育

4月から 働く親の悩み軽減

急な病気や回復期の子どもを預かる病児・病後児保育が4月、公立日野病院（日野町野田、孝田雅彦病院長）で始まる。対象は日南、日野、江府、伯耆4町の生後6カ月から12歳児まで。敷地内の外来待合棟を使った医療機関併設型で、平日対応する。仕事があって休めずに悩んでいる働く親の支援につなげる。（山根行雄）

日南、日野、江府、伯耆４町の子どもを対象にした病児・病後児保育を始める公立日野病院

発熱などで体調を崩したり、病気は治っても元気を取り戻せなかったりする子どもは、保育所に通うことができず、仕事を持つ親は預け先の確保に苦慮する。医療機関の少ない中山間地域の子育て世帯は共働きが多く、少子化対応の広域的な受け皿整備が急務になっている。

もともと日野病院では日野町の委託を受け、院内の一角で地元の子どもに限り受け入れていたが、新型コロナウイルス拡大に伴い休止。PCR検査室を備えた新発熱外来棟が今月完成、運用を始めたのを機に、使わなくなった外来待合棟（約40平方㍍）で本格的に再開し、利用対象を4町に広げることにした。

定員は1日3人で、利用時間は平日午前8時30分～午後5時15分。最長5日連続で預けることができ、日野町が派遣する保育士1人、サポート要員1人の計2人が同病院小児科医師の助言などを得ながら保育に当たる。利用料は4町が個別に設定するが、日野、江府両町の病児・病後児は無料という。

年間60件の利用を見込む頭本保人事務局長は「子育て中の移住定住者も多く、身近な預け先がなくて困っている親の潜在的なニーズはある」と言う。

同病院小児科の竹茂幸人医師は「将来的には、日野郡内の事業所に勤める方なら所在地を問わず誰でも利用できるようにしたい」と話している。

（第3種郵便物認可）　R3.3.31　山陰中央新

オンライン診察　AI診断

日野郡3医療機関 ICT活用

効率化で医師不足補う

ICT（情報通信技術）を活用した医療サービス「スマートヘルスケア」について、鳥取県日野郡3町（日南、日野、江府）の3医療機関が連携し、導入の検討に入った。高齢化に伴う医療ニーズの高まりや医師不足を背景に、最新テクノロジーを使って効率化を図り、安定的な地域医療サービス提供につなげる。スマートフォンやパソコンを使ったオンライン診察、人工知能（AI）による診断支援などが可能になる。

（山根行雄）

知事と3町長で構成する県日野郡連携会議が29日に江府町で開いた会合で、公立日野病院（日野町野田）の孝田雅彦病院長が説明。4者は県地域医療構想に盛り込む方向で合意した。2021年度から基盤整備に向けて準備に入り、25年度前後の運用開始を目指す。

スマートヘルスケアは、AIやIoT（モノのインターネット）など最新技術を活用して医療現場の課題を解決し、誰もがより良い医療を享受できるようにする次世代の医療サービス形態。クラウドで管理された医療情報を基に、AIによる診断支援、画像解析、遠隔地治療サービス、オンライン診察が可能になる。

構想によると、新たな医療サービスは日野病院、日南町立日南病院（日南町生山）、江尾診療所（江府町江尾）が連携して提供する。具体的には県が整備を急ぐ第5世代移動通信システム（5G）でネットワーク化し、電子カルテやレセプト（診療報酬明細書）システムの共有、遠隔医療システムを構築。AI診断導入も視野に入れ、医療レベル格差の解消につなげる。

鳥取大医学部付属病院（米子市西町）とは既存の医療情報ネットワークを通じて連携を強化し、郡内の高齢者福祉施設ともネットでつなぎ遠隔診療を行う。

日野郡では総合診療科や小児科、整形外科の医師不足に加え、高齢世帯の増加に伴う通院困難への対応など課題が山積。人口減少に伴う病院経営環境も厳しくなり、高額な医療機器や専門医、検査技師の共有化と役割分担が迫られている。

孝田病院長は「ICTを活用し地域住民が安心して暮らせる医療環境を整えたい」と話している。

スマート日野ヘルスケア構想

木次線存続へ新規事業

利用助成、旅行企画促す

JR木次線の存続に向けて、沿線4市町などでつくる木次線利活用推進協議会が30日、島根県奥出雲町内で総会を開き、2021年度の事業計画を決めた。新たに、同線の利用を伴う移動費を助成。旅行商品の企画も促し、新型コロナウイルスの影響で低迷する利用者数の回復につなげる。

運行するJR西日本の長谷川一明社長は2月の定例会見で、具体的な路線は明示しなかったが、低収益のローカル線について廃止を含めて在り方を見直すと表明。総会で勝田康則町長は「危機感を持った」とし、出席者に協力を求めた。

21年度は同線の利用を伴い、中国5県を移動する場合、運賃やレンタカー料金などの半額を支援。

県民1人を含む5人以上の団体、遠足を実施する県内の学校などを対象に、1団体当たり上限10万円を7月末まで助成する。

木次線利活用推進協議会が新規事業を実施し、存続を目指す木次線＝雲南市木次町里方

また、旅行会を利用するツアー働き掛けるほかで通勤する沿線利用への転換を調査も進める約2500万円

19年度の平（1日1キロ当た数）は190人輸収入は管内51目に少なかった

20年度の同人ロナで減少する協議会は21年度で190人への

川や島根県津和舞、右側面には石見銀山遺跡（龍源寺間歩、大を外装。背面にしまね」をPRンをあしらった

来

〈本社〉掘江広業局次長）▽難波立青少年の家所長（島根県教育庁教雄氏（松江市教育▽藤岡大拙氏（松高梨善氏（日本海送報道制作局中▽森脇章雄氏役員本店営業部長▽野津一人氏（島部長）＝新任〈西部本社〉浅

５、広報誌　せせらぎ

日野病院組合だより

せせらぎ

No.68
令和２年５月発行

出かける医療・近づく医療

題字　孝田雅彦 病院長

発行／日野病院組合 編集／日野病院広報委員会 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332番地 TEL0859-72-0351
日野病院ホームページ http://www.hinohp.com/ FAX0859-72-0089

日本医療機能評価機構
認定第JC1483号

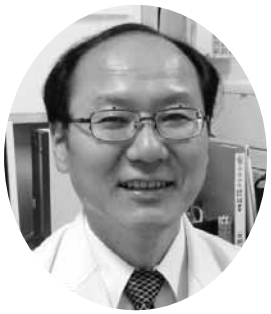
日野病院の基本理念

一　地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す
二　自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

基本方針

1．高齢者の疾病に対応する慢性疾患をはじめ、急性期医療にも取り組み、地域包括ケアシステムの一翼を担います
2．住民が安心して地域で暮らすことができるよう、救急医療に対応します
3．安全な医療を提供するため、安全管理対策を推進します
4．子育て支援に協力します
5．多機能に対応できるリハビリテーションを実践します
6．出かける医療、近づく医療に努めます
7．地域住民の心と身体の健康的な生活を維持増進する予防指導をはじめ、ドック検診事業を積極的に展開します
8．人材育成に努め、地域に貢献します

新型コロナウイルスとの戦い、医療機関の試練、日野病院の取り組み



日野病院病院長
孝田雅彦

「２０２０年４月、人類はCovid-19との壮絶な戦闘を繰り返していた。すでに死者は８万人を超え、負傷者（感染者）は１４０万人以上となった。戦闘地域は拡大する一方で、終わりの見えない戦いに人々は・・・」まるでＳＦ小説のような状況です。イタリア、スペイン、ニューヨークでは医療崩壊が起こり、多くの医師や看護師が犠牲となっています。日本も感染が広がり、東京、大阪などの都市部を中心に感染爆発が起こっています。４月８日には緊急事態宣言が出されました。鳥取県でも４月10日に初の感染者がでました。鳥取県は安全だと都市部より観光に来るような人もおり、さらに感染が広がる可能性があります。

これまでの日本の状況を見ていくつか分かったことがあります。第一に日本は誰もが自由に意見をいえるといういいところはあるのですが、最終的に誰も全責任を負って方針を決めることができません。首相も知事も専門家会議も誰かと責任を分担しようとする傾向があり、決断が曖昧だったり、遅かったりと対応が後手後手に回っています。第二に多くの日本人は国や自治体からの要請に従いますが、そうではない人が一定数必ずいます。これは世界的にも同じようです。しかし、この少数者が感染拡大の原因となります。この数をどれくらい減らせるかが多くの人命の帰趨を決めます。第三として公的医療機関の重要性です。感染が広がった地域では新型コロナ患者の病床の確保が困難になってきています。これらの患者を診ている医療機関のほとんどは大学病院や公立公的医療機関です。イタリアの様に公的医療機関を減らした国では医療崩壊が起こり、充分な治療を受けられないまま多くの患者が亡くなっています。日本でも、昨年厚労省が出した公的病院に対する再編統合が行われていたなら、事態はもっと深刻になっていると想像されます。やはり、公的病院にはこのような事態に備えてセーフティーネットとしての役割も考えておくべきだと思います。火事が一件もなくても消防署が無駄だと思う人は一人もいません。いつ日野地域にも感染者が出るかもしれません。日野病院も万全の感染対策を行いながら、医療崩壊が起こらないように、充分な治療ができるようにしたいと思います。新型コロナとの戦いに勝つために住民のみなさんの積極的な協力をお願いします。

さて、去る3月23日に日野郡三町と鳥取大学が医療連携に係わる協定書を交わしました。これは昨年の夏頃より当院病院長補佐生田と日野振興センター、西部総合事務所が中心になって進めてきました。人口減少の進む中、医療人材の確保を含めて日野郡の医療を維持発展させるために締結しました。具体的な対策は今後、日野病院、日南病院、江尾診療所、大学で検討していく予定です。すでに人材の交流や派遣が決まりつつあります。日野郡、周辺の皆さんには期待していただきたいと思います。

最後に4月からの人事変更をお知らせいたします。整形外科では藤田章啓医師に代わって金谷治尚医師、長尾裕一郎医師に代わって津田亜由美医師が着任しました。また、常勤ではありませんが東京大学から来られた孫大輔医師に週3回診療を行っていただきます。益々充実した診療が行えるものと期待しています。

新型コロナウイルスはすぐとなりに潜んでいます。住民の皆さんには感染予防に注意しながら、健康を保っていただきたいと思います。

コーヒーブレークで鋭気を

日野病院名誉病院長　玉　井　嗣　彦

エチオピアのカファを原産地とするコーヒーが発見されたのは、その実を食べた羊が一晩中寝ずに元気よく跳ね回っているのに羊飼いが気づいたのがきっかけ、という言い伝えがあります。コーヒーには覚醒作用があり、元気づけになることが、大昔から語り継がれているわけです。

確かに、飲めば頭がスッキリし、仕事の能率が上がるような気がして元気もでますので、私も日常の眼科診療前に必ず１杯飲んでから、仕事に励んでいます。

その動機はともかく、今やコーヒーは全世界で愛飲されていますが、その飲用が及ぼすさまざまな影響については亡国論まであり、一つの見解を見つけにくいのが現状です。

しかし、2012年に「１日４～５杯のコーヒーで寿命が延びる」といった見出しで話題になった米国の学術誌に掲載された論文からは、亡国論に至らない見解が得られたようですので、毎日新聞掲載の「ご近所のお医者さん」でも話題にしましたが、ここにあらためて紹介したいと思います。

新型コロナウィルス感染症の拡大がまだ収まらず、落ちつかない毎日が続いていますが、コーヒーブレークを兼ねて、ご一読いただければ幸いです。

本論文は、1995～96年の間に、米国６州（カリフォルニア、フロリダ、ルイジアナ、ニュージャージー、ノースカロライナ、ペンシルベニア）および二つの大都市圏（アトランタ、デトロイト）の50～71歳の居住者を対象に、食生活を中心とする生活習慣についてアンケート調査を実施したものです。

コーヒーの飲用状況は、飲まない、１日１杯、２～３杯、４～５杯、６杯以上、の５ランクで男女別に、さらに愛飲するコーヒーもカフェイン入りか、無しかでグループ分けしています。

2008年度末で調査を終了していますが、その結果、コーヒーの飲用者の方が男女ともに死亡率が高く、１日６杯以上飲用している男性は非飲用者に対して1.60倍、女性で1.51倍、特にがん及び呼吸器疾患での死亡は２倍以上となっています。コーヒーの愛飲者は同時にたばこをたしなむ傾向にあり、飲酒の量も多く、食べる肉は白身より赤身が多い傾向にあるので、こうした要因を補正したデータでも、１日６杯以上の飲用者で同様の結果が得られました。

最も低い死亡率を示したのは１日４～５杯飲む対象者で、がん、心疾患、呼吸器疾患、脳卒中、外傷および事故、感染性疾患（結核、敗血症、寄生虫症など）、糖尿病、その他で死亡する確率も一番低い結果が得られました。また、カフェインを含むものと含まないものでは、ほとんど同じ傾向を示していました。従って、１日４～５杯のコーヒーで死亡率が一番減る要因としては、ポリフェノールなどカフェイン以外の成分が関わっている可能性が指摘されています。

砂糖を控えめにすることが肝要ですが、眠気覚ましに１日に４～５杯程度のコーヒーを飲んでおられる方々には、福音のデータではなかったでしょうか。

最近、食事後すぐに愛用して、血糖値の上昇をおさえる特異なコーヒーが開発され、糖尿病患者さんのみならず、本症の予防のためには福音となるテレビコマーシャルが流れていますが、その進展に期待したいものです。

人生、１杯のコーヒーからだけではなさそうです。

※洗濯物等を持ち帰りたい場合、事前に病棟にご連絡ください。
　2階病棟：**0859-72-2708**　　**3**階病棟：**0859-72-2712**
※生もの、貴重品のお預かりはできません。

○時間外入口の施錠

病院北側の時間外入口を施錠しております。平日は正面玄関からお入りください。夜間・休日につきましては、備え付けの電話機からお電話ください。係の者が対応いたします。

スカイプを使用した、入院患者様との面会ができます

スカイプ面会の様子（イメージ）

現在、日野病院では入院患者様への面会を原則禁止としております。それに伴い、スカイプ（無料ビデオ通話サービス）を使用した入院患者様との面会を実施しております。完全予約制となっておりますので、事前にお電話等でご相談ください。

スカイプ面会概要

・実施日時：月曜日から金曜日　午後**1**時～午後**3**時
・完全予約制（お電話等でご相談ください）
・基本的には面会希望者ご自身のスマートフォンやパソコンを使用し、ご自宅等で行っていただきますが、鳥取県西部にお住いの方であれば、病院の端末を使用し、病院で行っていただくことも可能です。

当院における新型コロナ感染症対策について

（令和2年4月30日現在）

国内での新型コロナウィルス感染拡大に伴い、当院では下記のような対応をしておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、今後の鳥取県内での発生状況によっては内容が変更となる場合があります。その際は当院ホームページ等でお知らせいたします。

検温の様子（イメージ）

○来院者へのマスク着用のお願い

来院される方全員へ、マスクの着用をお願いしております。マスク非着用の方は、院内へお入りいただけませんのでご了承ください。

マスクをお持ちでない方には、マスクの販売もしておりますので、ご相談ください。

○正面玄関での検温等の実施

平日来院された方全員に、正面玄関入口にて検温・問診および手指消毒を実施しております。係の者がご案内しますのでご協力をお願いいたします。混雑時は、なるべく間隔をあけてお待ちいただきますよう、お願いいたします。

○入院患者様への面会禁止

入院患者様への面会を原則禁止としております。

なお、洗濯物等の受け渡しにつきましては、以下のとおりとさせていただきます。

〈平日〉

時　　間	受付場所
午後2時～午後5時	正面玄関
午後5時30分～午後7時	時間外入口（病院北側）

〈休日〉

時　　間	受付場所
午後2時～午後5時	時間外入口（病院北側）
午後5時30分～午後7時	時間外入口（病院北側）

すまいる互版

＜連絡先＞【日野病院組合＊在宅介護支援事業所】
☆訪問看護ステーション　0859－72－2706
☆居宅介護支援事業所　0859－72－2723

どうぞよろしくお願いします

この度２年間の病棟勤務を経て、訪問看護に戻ってきました。看護師としての経験を活かし、その人らしい生活に寄り添えるよう、ありったけの思いを込めて努力していきます。また管理者として、皆様のお役に立てるよう、日々精進してまいります。
よろしくお願いいたします。

訪問看護ステーション
＊管理者＊ 安達節子

新しいメンバーを紹介します

４月より病棟から訪問看護ステーションへ異動となりました。
地域の皆様に“すまいる”で寄り添い、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送ることが出来る様に支援させていただきます。
どうぞ宜しくお願いします。

訪問看護ステーション
＊看護師＊ 遠藤京子

４月１日より日野病院でケアマネジャーとして働くこととなりました。
地域の皆様が安心して在宅生活できる様支援させていただきます。一緒に笑って話ができればと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。

居宅介護支援事業所
＊ケアマネジャー＊ 井澤淳一

◇令和元年度　訪問看護サービスに関する利用者満足度調査結果のご報告◇

令和元年11月1日～11月30日の期間、訪問看護を利用された方を対象に「ご利用者満足度調査」を行いました。お忙しい中、調査への協力をいただき大変お世話になりました。

今回の調査の回収率は68％でした。たくさんのご回答ありがとうございました。
訪問看護のサービス内容について、好ましい評価の回答をいただきました。
また、お寄せいただいたご意見・ご要望については、「頼りにできる」、「安心して介護ができる」「安らぎのひと時」など、温かいお言葉をいただき、私たちの仕事の励みとなりました。

私たちは、みなさまがこれからも住み慣れたご自宅で安心して生活されるよう、医療・看護・介護の専門知識をもとに心身の健康維持のお手伝いをさせていただき、利用者さまの心に寄り添う訪問看護の提供に努めてまいります。
今後とも何卒よろしくお願いいたします。

［訪問看護ステーション　看護師一同］

鳥取大学地域医療総合教育研修センターでの取り組みについて

鳥取大学医学部
地域医療学講座
今　岡　慎太郎

皆さま、こんにちは。このたび総合診療科医師として赴任いたしました今岡慎太郎と申します。出身は島根県松江市で、前任地は松江赤十字病院です。内科医の経歴といたしましては初期臨床研修を終えたのち、前任地にて血液疾患を専門に白血病や悪性リンパ腫などの診断や抗がん剤や骨髄移植による治療、血液腫瘍に対する緩和医療に７年間携わってまいりました。専門以外でも誤嚥性肺炎や尿路感染症に対する診療や今後の患者様の生活の検討なども含めて担当しておりました。そこで患者様の診察や対話に重きを置くことの大切さを実感いたしました。一方で医学生の頃から山陰各地の地域医療の在り方に関心があり、今もって地域医療の抱える課題が数多く存在する中で自分に何か出来ることはないか、模索し実践する場を求めているうちに、縁あってこちらに勤務させていただくことになりました。微力ながら皆様のお役に立てればと考えております。よろしくお願いします。

鳥取大学医学部
地域医療学講座
孫　　大　輔

日野町の皆様、はじめまして。総合診療医の孫（そん）と申します。出身は佐賀県鳥栖市です。東京で20数年働いていましたが、このたび、ご縁があって鳥取に移り住むことになりました。今は大山町に住んでいます。山が見え、海も近く、自然に囲まれて過ごせる環境を清々しく感じています。私は患者さん一人一人との対話（たいわ）、つまり双方向のコミュニケーションを大事にしたいと考えています。一方的にこちらが伝えるだけでは満足のいく医療はできず、まずは患者さんの困っていることや生活のことをお聞きして、そして問題の解決に向けて話し合いながら医療を進めていきたいからです。

とはいえ、鳥取のことを私はあまり知りません。鳥取の生活や文化のことを皆さんに教えてもらいながら、皆さんの暮らしに合った医療を進めていきたいと思っています。遠慮せずに小さなことでも何でも話してもらいたいと思っています。それでは、どうぞよろしくお願いします。

新任医師紹介

整形外科医師

金谷 治尚

診察日
月～木曜日
（午前中）

4月から新しく赴任いたしました金谷と申します。出身は千葉県で、島根大学を卒業して十二年になります。

地域の皆さんが少しでも元気になれるよう、がんばりますのでよろしくお願いします。

内科医師

津田 亜由美

診察日
第2・4週水曜日
（午前中）

4月より勤務させていただいております。自治医科大学出身で、医師5年目となりました。　西部での勤務は初めてですが、早く慣れて皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

「日野郡の地域医療連携に係る基本協定」に調印

3月23日、日野郡3町と鳥取大学医学部附属病院が医療提供体制の確保と医療人材の育成での連携を目指し、「日野郡の地域医療連携に係る基本協定」に調印しました。

この協定は、①各医療機関による医師などの派遣協力②総合診療専門医など地域医療を担う医療従事者の育成③住民が地域医療を守り育てる意識の熟成などで連携するもので、具体的な連携内容については今後協議をしていく事となります。

新規採用職員紹介

看護師
米原 歩希

正しい知識と技術を一早く身に付け、安全、安楽なケアが提供でき、患者様やご家族の方から信頼される看護師になれるよう、頑張ります。よろしくお願いします。

看護師
桐田 実奈

幼い頃からの夢であった看護師として働くことができる喜びと、新しい環境に対する緊張や不安がありますが、患者様やご家族の方に安心を提供できる看護師になれるよう頑張りたいと思っております。よろしくお願い致します。

看護師
橋本 真之介

今年度就職することとなりました。病院での本格的な勤務が始まる中、緊張していますが、医療従事者として地域の方々に貢献することができるよう、自己研磨に励んでいきたいと思います。

介護支援専門員
井澤 淳一

日野病院の職員として地域の皆様から信頼されるケアマネジャーになれる様、努力したいと思います。出会ったすべての人が笑顔になれる関わりができればと思っています。

事務職員
梅林 花菜

4月1日より事務職員として働くことになりました、梅林です。一日でも早く仕事に慣れ、業務を覚えて日野病院の職員として全力で仕事に取り組み、お役に立てるよう頑張ります。ご指導よろしくお願い致します。

《委託業者紹介》ー株式会社 メフォスー

メフォスは、「安全・安心」をモットーに美味しい食事を提供できるよう努力しています。20代から60代まで幅広い年代のスタッフが心を込めて給食を提供しています。

株式会社メフォスではスタッフを募集しています！

仕事内容：日野病院内厨房での給食業務全般（調理・盛付・配膳・洗浄等）

雇用形態：準社員、日給社員、パート（各時間帯による作業）、階級別正社員登用制度有り

勤務時間：午前５：30～午後19：00の時間内での交替勤務～勤務時間帯は別途ご相談可能です
調理師(員)・栄養士等は８時間勤務＋60分休憩が主な勤務時間です。

給　　与：職種･時間帯･経験等により異なります。

☆調理経験は不問です！まずは下記までお気軽にご連絡ください。

株式会社メフォス関西事業部　山陰営業所
ＴＥＬ：0859-33-9693
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：sawada_erika@mefos.co.jp
担当者：澤田 恵里香（さわだ えりか）

連絡先

日野病院
鳥取県日野郡日野町野田332番地
TEL 0859-72-0351
FAX 0859-72-0089

黒坂診療所
鳥取県日野郡日野町黒坂1243-1番地
TEL 0859-74-0351
FAX 0859-74-0351

二部診療所
西伯郡伯耆町二部1554番地4
TEL 0859-62-0351
FAX 0859-62-0351

切り取り線

せせらぎ　令和2年5月　発行/日野病院組合　編集/日野病院広報委員会　住所/〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332　TEL/0859-72-0351　FAX/72-0089　印刷/富士印刷有限会社

日野病院 外来診療案内

R.2.5～

午前　午後　休診

診療科		受付	月	火	水	木	金
内科	一診	午前	笠原　尚（循環器内科）	下坂　拓矢	細田　譲（第1・3週） 木原さくら※1（第2・4週）	北浦　剛（兼呼吸器内科）	下坂拓矢
		午後			木原さくら※1（第2・4週）	北浦　剛（兼呼吸器内科）	
	二診	午前	孝田　雅彦（兼肝臓内科）	孝田　雅彦	安井　翔（大学）	田尻 佑喜※1	田本　明弘
		午後			安井　翔（大学）		田本　明弘
	三診	午前	李　瑛	谷口晋一(第1･3週) 孫　大輔(第2･4･5週)	イ　ヨンイ(第1･3･5週) 津田亜由美(第2･4週)	井上　和興	今村　武史（大学医師）
		午後	孫　大輔	下坂　拓矢			
	四診	午前	孫　大輔（初診）	今岡慎太郎（初診）	井上　和興（初診）	紙本美菜子（初診）	
外科		午前	大学医師	佐藤　尚喜	大学医師	大学医師	佐藤　尚喜
整形外科		午前	金谷　治尚	金谷　治尚	金谷　治尚	金谷　治尚	林　育太（大学医師）
眼科		午前	玉井　嗣彦	玉井　嗣彦	稲田　耕大（大学医師）	玉井　嗣彦	春木　智子（大学医師）
小児科		午前	竹茂　幸人	竹茂　幸人	竹茂　幸人	紙本美菜子	大学医師
		午後	大学医師	竹茂　幸人	竹茂　幸人	竹茂　幸人	大学医師
専門診療科（大学医師他）		午前	**肝臓内科** 孝田　雅彦	**皮膚科** 谷　直実	**消化器内科** 安井　翔	**呼吸器内科** 北浦　剛	
			循環器内科 笠原　尚	**女性診療科** 秦　幸吉	**泌尿器科** 大学医師	**脳神経内科** 田尻 佑喜※1	
					血液内科 細田　譲（第1・3週）	**泌尿器科** 引田　克弥	
					糖尿病外来 木原さくら※1（第2・4週）	**耳鼻科** 竹内　裕美	
		午後	**禁煙外来**※2	**心臓外科** 西村　元延（第1・3週）	**消化器内科** 安井　翔	**呼吸器内科** 北浦　剛	**心療内科** 荒木　隆之
				ペースメーカー 西村　元延（偶数月第3週）	**糖尿病外来** 木原さくら※1（第2・4週）		
				血管外科 大学医師（第2・4週）			
消化器検査		午前	下坂　拓矢 津田亜由美	佐々木修一	佐々木修一 安井　翔(大学)	下坂　拓矢 津田亜由美 イ　ヨンイ	佐々木修一 田本　明弘
		午後	下坂　拓矢		下坂　拓矢		田本　明弘

（注）医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。（詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。）

自動再来受付機による受付（時間予約を除く）
- ●午前＝７時30分～10時30分
- ●午後＝正午～15時（心臓外科・血管外科・ペースメーカー・心療内科）
- ●午後＝正午～16時（内科・小児科）

検査開始時間　●午前＝８時30分～

診療開始時間　●午前＝９時～　●午後＝14時～

休診日　●土曜日・日曜日・祝日　●８月14日・15日　●12月29日～１月３日

電話による予約日・予約時間の受付　●14時～16時（受診希望日の前日(平日のみ)まで予約できます）

新患登録・新規予約 <代　表>**72－0351**
予約日（時間）変更 <内　科>**72－2721**
<禁煙外来>**72－2721**
<外　科>**72－2719**
<整形外科>**72－2720**

※１　糖尿病外来・脳神経内科は完全予約制です。受診希望の方は、平日14時～16時に内科外来にご相談ください。（72－2721）

※２　禁煙外来は完全予約制です。受診希望日の前日(平日のみ)までに電話等でご予約ください。（72－2721）

この広報誌は、患者様のご希望により、構成町（日野町・江府町・伯耆町）の全戸に配布しています。

外来診療案内ポケット版

午前　（受付時間は、7時30分から10時30分まで）　（R.2.5月～）

診察科目		月	火	水	木	金
内科	一診	笠原	下坂	細田(第1･3週)･木原(第2･4週)	北浦	下坂
	二診	孝田	孝田	安井(大学)	(脳内)	田本
	三診	李	谷口・孫	イ・津田	井上	今村(大学)
	四診	孫(初診)	今岡(初診)	井上(初診)	紙本(初診)	
外科		(大学)	佐藤	(大学)	(大学)	佐藤
整形外科		金谷	金谷	金谷	金谷	林(大学)
眼科		玉井	玉井	稲田(大学)	玉井	春木(大学)
小児科		竹茂	竹茂	竹茂	紙本	(大学)
専門診療科		肝臓内科 循環器内科	皮膚科 女性診療科	消化器内科 泌尿器科 血液内科（第1・3週） 糖尿病外来（第2・4週）	呼吸器内科 脳神経内科 泌尿器科 耳鼻科	

切り取り線

午後　（受付時間は、12時から16時まで ただし、※は15時まで）

診察科目	月	火	水	木	金
内科	孫	下坂	木原・安井	北浦	田本
小児科	(大学)	竹茂	竹茂	竹茂	(大学)
専門診療科	禁煙外来	心臓外科（第1・3週）※ ペースメーカー（偶数月第3週）※ 血管外科（第2・4週）※	消化器内科 糖尿病外来(第2･4週)	呼吸器内科	心療内科※

●医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。
（切り取って財布等に入れご利用ください）

出かける医療・近づく医療

日野病院組合だより

せせらぎ

No.69
令和２年９月発行

題字　孝田雅彦 病院長

発行／日野病院組合 編集／日野病院広報委員会 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332番地 TEL0859-72-0351
日野病院ホームページ http://www.hinohp.com/ FAX0859-72-0089

日本医療機能評価機構
認定第JC1483号

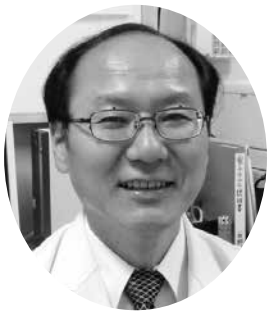
日野病院の基本理念

一　地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す
二　自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

基本方針

1．高齢者の疾病に対応する慢性疾患をはじめ、急性期医療にも取り組み、地域包括ケアシステムの一翼を担います
2．住民が安心して地域で暮らすことができるよう、救急医療に対応します
3．安全な医療を提供するため、安全管理対策を推進します
4．子育て支援に協力します
5．多機能に対応できるリハビリテーションを実践します
6．出かける医療、近づく医療に努めます
7．地域住民の心と身体の健康的な生活を維持増進する予防指導をはじめ、ドック検診事業を積極的に展開します
8．人材育成に努め、地域に貢献します

コロナとともに生きなければいけない時代の日野病院



日野病院病院長
孝田雅彦

新型コロナウイルスパンデミックの第二波が到来しています。東京から始まった第二波は関東圏、大阪、福岡と太平洋ベルト地帯を経て各地方に拡散し、7月下旬からはこれまで感染を押さえていた鳥取にもクラスターが発生しています。島根では高校生のクラスターが出て一度に91人もの感染者が出ました。いつ日野病院に新型コロナウイルス感染者が来ても不思議ではない状態です。当院では3月からさまざまな感染対策は行ってきましたが、さらに厳重な対策を行うことになりました。

まず、外来では当院受診時には玄関にて体温測定、手の消毒、マスクの着用をお願いしています。待合では席を離してソーシャルディスタンスを確保してもらいます。発熱や咳などのある患者さんは受診前に病院に電話を入れていただき、受診時間の相談をさせていただくことによって他の患者さんへの感染リスクを減らしています。ホームページ(http://www.hinohp.com)にアップしている問診票をあらかじめ記入して受診していただければよりスムースな対応がとれます。

入院では入院患者さんへの面会は原則禁止しています。入院患者さんがご家族と会えないのは心細いこととは思いますが、ご協力をお願いします。病状によっては主治医の許可により短時間面会可能です。また、ビデオ通話サービスを行っており、入院患者さんとご家族がビデオ通話を用いて面会ができます。8月からは入院患者さんに新型コロナウイルス抗体検査を行わせていただいています。無症状の感染者の混入を予防するために必要です。もちろん発熱、呼吸器症状のある患者さんには抗原検査、必要に応じて遺伝子検査（PCR検査）を行います。PCR検査は検体を採取し、保健所に送って検査するため結果が判明するまでに半日から一日の時間が必要です。陽性の場合は保健所への連絡を行い、適切な病院へ転送します。

今後鳥取県西部の患者が増加した場合は当院においても新型コロナウイルス感染者の入院受け入れを行う予定です。他の入院患者さんに感染が及ばないように病棟の一部を改修しました。また、感染患者専用の医療機器（超音波装置や心電図モニターなど）の購入を予定しています。さらに、インフルエンザの流行時には多くの発熱患者さんが受診することが予想されます。一般の患者さんと接触しないように新しく感染症外来棟の建設を構成町（日野町、江府町、伯耆町）にお願いしています。また、PCR検査装置も設置し、受診してから1時間程度で感染の有無が判定できるようにしたいと思っています。このように当院では、感染患者さんの早期診断、適切な治療方針の決定、他の患者さんへの感染や院内感染を防ぐために最大限の対策を行っていきます。感染防御対策には患者さんやそのご家族の皆さんの協力が欠かせません。ご不便をかけることもあるとは思いますが、充分な感染予防ができるように皆さんのご協力をお願いいたします。不明の点や心配なことがありましたら、電話にてお問い合わせ下さい(0859-72-0351)。また、ホームページに刻々と変化する感染症対策を記載しています。ぜひ確認してください。新型コロナウイルス感染症が一日も早く、終息することを祈っています。

日野病院日誌

—20度目の秋の感慨—

日野病院名誉病院長　玉　井　嗣　彦

私は、高知医科大学と鳥取大学医学部で教授として20年間、教育、研究、診療、管理の責務を負って生活してきましたが、医師本来の診療活動を定年退官後にしてみたいという希望を持っていました。

そのような背景もあって、定年退官翌日の平成13年４月１日より、当時の日野町生田秀正町長と日野病院堀江裕病院長さんからのお誘いに応える形で、鳥取県西部地震でもびくともしなかった新装の日野病院に名誉病院長として着任いたしました。

以来、早くも20度目の秋を迎えます。名誉病院長とはいえ、専門は眼科ですので、住民の皆様方の健康管理と福祉向上にどの程度貢献できたかは定かではありません。

しかし、鳥取大学医学部の附属病院長時代（平成７～９年）、日野病院の移転建替えにあたって、どのような病院にするかという検討委員会のメンバーでしたので、その席上で「高度の先進医療から介護まで一貫したケアで、地域住民の健康と安心を守る山間地中核病院を目指すべきだ」と強く申し上げたのを今でも鮮明に思い出します。

予算の関係もあり、介護老人病院にしようというご提案もありましたが、今ではそのようにならなくて良かったと思います。その後、この病院に勤務させてもらっていますが、不思議なご縁を感じています。

眼科診療の充実と合わせ、地域医療の向上は私一人でできるものではありません。今後とも医療スタッフあげて努力して参りたいと思いますので,関係各位の一層のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

ともあれ、患者さんは人生を懸けて病院に来られるので、患者さんが頑張らなくてもよい医療を提供するために、全職員挙げて日々努力しているところです。

新型コロナウイルス感染症情報が今なお溢れる今日、日野病院での眼科診療においても、医療従事者はもとより患者さんともども、マスク着用下に診断・治療行為を行っていますが、中国における最近の多施設にわたる調査では、新型コロナウイルス肺炎患者1099例中、「結膜充血」がみられた患者さんは9例（0.8％）であったとのことです。

眼、鼻、口の粘膜がウイルス感染経路として指摘されていますので、結膜炎や結膜充血を主訴とする患者さんを診察する際には、ゴーグル着用も、手を介して眼に直接触れることを防ぐことから、接触感染防止には有効ではないかと考えられています。

現在の日野病院での日常眼科診療・手術に間しては、眼科専門医といえど、一人ではできるものではなく、母校鳥取大学の井上幸次教授はじめ多くの医局の先生方の絶大なご協力、ご支援のお陰と感謝申し上げる毎日です。眼科診療最前線を目指して、今後も日野病院眼科診療を維持するために、大学関係者の今後の益々のご発展とご支援を重ねてお願い申し上げるしだいです。

自分の仕事にプライドと愛情と誇りを持ちつつ、サービスに徹し、他人との喜びを自分の喜びとすることができる者だけがプロといえます。

日野病院は来たる令和２年11月をもちまして開院80周年及び移転新築後20周年を迎えますが、「せせらぎ67号」の「新春随想」でも触れましたように、プロ意識を忘れずに、相手のメンツを壊さない表現の一つであるユーモアを大切に、みんなで頑張りたいものです。日野病院よ、永遠なれ!!

令和元年度決算のご報告

去る８月31日に開催された日野病院組合議会において令和元年度の決算が認定されました。その内容を報告します。

○ 病院事業等（日野病院、在宅介護支援事業所、黒坂・二部診療所）

病院事業の医業収益は、前年度と比べ、外来患者数・入院患者数とも増加したため、増加しました。在宅介護支援事業の介護サービス収益は、訪問看護・訪問リハビリ・居宅支援件数がそれぞれ増加したため、増加しました。診療所事業の医業収益は、患者数は増加しましたが診療単価の減により減少しました。一方費用ですが、給与費、材料費、減価償却費等の増により増加しました。全体の決算額は、53,764千円の黒字決算となりました。

日野病院組合事業決算概要

○病院事業等（日野病院、在宅介護支援事業所、黒坂・二部診療所）

（単位：千円）

区分		３０年度	元年度	増減	備考
収益	医業収益	1,318,888	1,360,727	41,839	入院収益、外来収益、公衆衛生活動収益等
	介護サービス収益	72,079	75,182	3,103	訪問看護、訪問リハビリ収益等
	医業外収益	417,746	446,274	28,528	負担金交付金、補助金、長期前受金戻入等
	収益合計	1,808,713	1,882,183	73,470	
費用	医業・介護費用	1,720,537	1,791,565	71,028	給与費、材料費、経費、委託費、研究研修費等
	医業外費用	35,168	36,854	1,686	企業債利息、消費税等
	費用合計	1,755,705	1,828,419	72,714	
決算額		**53,008**	**53,764**	**756**	

資金不足比率　※	該当なし	該当なし		((流動負債等－控除引当金)－流動資産)/営業収益×100
資金不足負担金発生までの額	644,437	664,553	20,116	マイナスとなった場合にのみ負担金(追加分)が発生
年度末退職給与引当金残高	275,803	304,744	28,941	引当額69,407千円 退職金支払額40,466千円（5名）

※地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項（平成19年法律第94号）の規定による。

○患者数（利用者）診療単価、及び稼働率等

１.病院事業

項目	患者数（人）			１人１日当たり診療単価（円）			病床利用率（%）		
	30年度	元年度	増減	30年度	元年度	増減	30年度	元年度	増減
(1) 入院診療	28,863	29,864	1,001	30,433	30,047	△ 386	79.9	82.4	2.5
(2) 外来診療	34,867	35,883	1,016	9,798	10,045	247			

２.在宅介護支援事業

項目	利用者数（人）			１人１日当たり単価（円）		
	30年度	元年度	増減	30年度	元年度	増減
(1) 訪問看護等	6,114	6,323	209	11,777	11,886	109

３.診療所事業

項目	患者数（人）			１人１日当たり診療単価（円）		
	30年度	元年度	増減	30年度	元年度	増減
(1) 黒坂診療所	446	448	2	5,078	3,587	△ 1,491
(2) 二部診療所	58	65	7	5,793	5,538	△ 255

○　部門別各種統計（抜粋）　（単位：件または人）

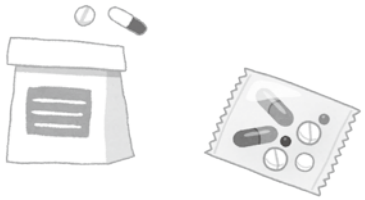
1.病院事業

手術件数	30年度	元年度	差引
外科	66	59	△ 7
整形外科	135	145	10
眼科	98	95	△ 3

内視鏡検査	30年度	元年度	差引
胃カメラ	737	791	54
大腸ファイバー	126	182	56
嚥下カメラ	0	1	1
気管支鏡	2	0	△ 2
胃ろう造設術	15	12	△ 3
膀胱鏡	16	9	△ 7

超音波診断検査	30年度	元年度	差引
腹部エコー	1,051	1,163	112
心エコー	164	282	118

薬局状況	30年度	元年度	差引
服薬指導(人数)	356	412	56
服薬指導(件数)	626	696	70
処方箋枚数	10,036	11,946	1,910
薬剤数	26,115	34,210	8,095
注射箋枚数	12,718	12,884	166



栄養管理室状況	30年度	元年度	差引
入院時食事療養件数	71,839	73,877	2,038
外来透析食数	662	588	△ 74
栄養指導	559	669	110

検査室状況	30年度	元年度	差引
血液検査	23,224	24,855	1,631
尿検査	5,214	5,735	521
心電図	1,763	1,859	96
呼吸機能	318	348	30
眼底カメラ	279	288	9
脳波	13	12	△ 1
血圧脈波	234	234	0

放射線室状況	30年度	元年度	差引
一般撮影	6,052	6,251	199
骨塩定量	828	886	58
マンモ撮影	17	13	△ 4
CT検査	1,963	2,183	220
MRI検査	1,054	1,057	3

人工透析状況	30年度	元年度	差引
実人員	176	179	3
延べ人員	2,142	2,108	△ 34

理学療法状況	30年度	元年度	差引
運動器Ⅰ	10,224	8,650	△1,574
呼吸器Ⅰ	4,642	4,113	△ 529
脳血管Ⅱ	3,998	1,773	△2,225
退院時(前)指導	466	489	23
消炎鎮痛	320	263	△ 57
地域包括ケア病床分	14,356	13,873	△ 483

作業療法状況	30年度	元年度	差引
運動器Ⅰ	1,006	590	△ 416
呼吸器Ⅰ	86	167	81
脳血管Ⅱ	1,436	370	△1,066
地域包括ケア病床分	1,384	1,023	△ 361

言語聴覚療法状況	30年度	元年度	差引
脳血管Ⅱ	2,116	1,093	△1,023
摂食機能療法	3,389	3,315	△ 74
地域包括ケア病床分	69	12	△ 57

検診実施状況	30年度	元年度	差引
人間ドック	202	204	2
脳ドック	70	81	11
生活習慣病健診	145	164	19
婦人検診	82	76	△ 6
予防接種	1,988	2,132	144
特定健診	10	6	△ 4
事業所健診	53	51	△ 2

2.在宅介護支援事業

訪問看護状況	30年度	元年度	差引
実人員	508	537	29
延べ人員	1,760	1,863	103

訪問リハビリ	30年度	元年度	差引
実人員	831	908	77
延べ人員	4,354	4,460	106

居宅支援	30年度	元年度	差引
介護	1,120	1,182	62
予防	610	564	△ 46

すまいる互版

＜連絡先＞【日野病院組合＊在宅介護支援事業所】
☆訪問看護ステーション　0859－72－2706
☆居宅介護支援事業所　0859－72－2723

こんにちは♪　居宅介護支援事業所です

～うつを見逃さない、悪くさせないポイントご紹介～

猛暑に苦しんだ夏も過ぎ、虫の音に耳を傾け秋風やおいしいものにうっとり過ごすこの季節♪・・・実は、これからの季節はうつ症状も出現しやすくなることもご存じでしょうか?!

【脳の働き】➡
○「食べる」「歩く」などの生きるための基本的な動作を身体に命令する。
○「感情や意欲、記憶などといった知的命令」を心へ伝える。
⇒心への命令を伝えるのが神経伝達物質である**セロトニン**。
セロトニンは**光の刺激**が目から脳に送られることで生産が促されるため、**日照時間が減少する秋～冬期にはうつ的な症状が現れやすくなる**とのこと。この物質は**加齢とともに分泌量も減少**するので65歳以上の方は重症化しないように特に注意が必要です。

高齢期のうつ症状の特徴

ふらつき、頭痛、腹痛、肩こり、便秘など身体症状に現れます。
※**２週間以上、不眠や原因不明の心身の不調が続く場合**には主治医にご相談の上、早めに専門医へ受診されることをお勧めします。
※うつと診断されたら、お薬などで治療することが可能です。
※家族など、周囲の方は責めない・励まさない・決断を肩代わりするなど、適切なケアで無理せずゆっくり心を休めてもらえるよう心がけましょう。

研修報告

～訪問看護キャリアアップ研修に参加して～

訪問看護ステーション
管理者　安達　節子

今回は認知症についてお話します。
認知症は、いったん発達した大人の脳が何かの原因で働きが損なわれる病気です。年を取ると起きやすい高次脳機能の障害があると言われています。
皆さんも認知症の人に「言っても聞かない」と困ったことはありませんか?そんな時は具体的な支援を考えましょう。例えば、①書いて貼っておく　②図表や絵を描く　③時間を区切る　④タイマーを使う　⑤良かれと思ってたくさん話すと混乱してしまいますので単純にわかりやすい言葉で話す。
具体的な方法は本人の好みや能力、状況を考えて決めていきます。
また、妄想がある時は肯定や否定もせずに心情に共感したり（「大変だね」と聞いてあげる、寄り添う）対処行動として話題をかえて現実に引き戻す、と言われています。
認知症の対応は人それぞれですが、今回の学びが皆さんの一助になればと思います。

訪問看護ステーション（リハビリ）

令和２年６月、米子市にある訪問看護リハビリテーション ビュートゾルフ米子より２名の理学療法士さんが実習に来られました。

～感想を紹介します～

病院でのリハビリのように退院に向けた機能改善や動作獲得が目標ではなく、本人様と家族様が今後どうやったら在宅生活が送れるのか、自宅で何がしたいのか利用者様の想いに沿った目標設定も重要であり、また介護が必要な方々が自宅での生活が送れるということは、家族様のサポートなしではできないことであり、本人様の目標や要望だけでなく家族様の意見なども踏まえて目標設定をしていかなくてはいけないと感じた。

日野では、身体に痛みを抱えながらも、介護申請は受けておらず、一般介護予防事業の町の活動としてあるが、開催される頻度も少なく、その場へ行くことも、難しい方も多いことや高頻度の通院が難しいためにリハビリなどを受けておられない方がたくさんいるという現実があり、そんな方に対しても整形外科外来から指示をいただき、訪問リハビリを行っておられた。米子周辺の地域では、病院も多く高齢者向きのフィットネス等もあるため、日野の実際とは違ってくるため、米子周辺の地域のニーズをしっかり把握していく必要があると改めて感じた。

日野病院の地域医療総合教育研修センターだより

「いいお医者さん」

鳥取大学医学部医学科6年　**髙　見　僚　一**

「あなたはきっと好かれるいいお医者さんになれる。いいお医者さんになってください。」
僕が担当していた患者さんとお別れの際におっしゃっていただいた言葉だ。“いいお医者さん”とは何か。僕は３週間、日野病院で実習をさせていただいてそれが少しだけわかったような気がする。いいお医者さんとは患者さんにたくさん薬を出したり、患者さんに一方的に無理を強いることでもないのだと思う。僕はこの３週間で毎日患者さんとお話をした。一緒に住むお孫さんがどんな部活に入っているかなど医学には一見関係のないことまでたくさんお話をした。そういった話をする中で、僕と患者さんがどこを目指して治療するのかが明確になった。

いいお医者さんとは患者さんと二人三脚で同じゴールを目指すことができる医師のことだと思う。とても大切なことを気づかせてくれた充実した３週間だった。患者さんをはじめ、たくさんの方々にこの場を借りて感謝申し上げたい。

「日野病院実習を終えて」

鳥取大学医学部医学科6年　**奥　谷　はるか**

治療方針の決定を任せられるという日野病院での経験は、今までの実習をのほほんとこなしてきた私にとって、青天の霹靂でした。3週間、迷いの連続でした。担当した中でも治療困難な高齢の患者さんが印象に残っています。高齢のため医学的に第一選択となる治療方針は選択できず、多疾患併存、ADLや認知機能の低下が背景にあり、治療のゴールが見えない。おまけに本人の意思を確認することができない、家族との面談はなかなかできないなど、納得の行く意思決定を実現するには大きな壁がありました。

「診療(consultation)とは目的地ではなく、旅である」

３週間の実習を終えた後、出会った言葉です。実習の間に患者さんやご家族と目的地にたどり着くことはできませんでしたが、旅に参加し、悩んだことに意味があったと感じています。この経験を無駄にせず、患者さんやご家族の良い旅を支えられる医師を目指して邁進していきたいです。

今年度はコロナ関連で難しい時期もありましたが、６－８月に鳥取大学医学部６年生の臨床実習を実施しました。そのうち２名の学生から感想をいただきました。日野病院、地域住民のみなさんが一番の教育者です。ご協力いただき本当に有難うございました。

地域医療学講座/総合診療科　**紙　本　美菜子**

当院における新型コロナ感染症対策について

（令和2年8月31日現在）

国内での新型コロナウィルス感染拡大に伴い、当院では下記のような対応をしておりますので、ご協力をお願いいたします。
なお、今後の鳥取県内での発生状況によっては内容が変更となる場合があります。その際は当院ホームページ（URL:http://www.hinohp.com/）等でお知らせいたします。

○来院時の問診票の提出（新規患者様）

新規に受診される患者様に問診票の提出をお願いしています。来院時に正面玄関でご提出ください。（様式は、当院ホームページをご確認ください。）

○正面玄関での検温等の実施

平日来院された方全員に、正面玄関入口にて検温・問診および手指消毒を実施しております。係の者がご案内しますのでご協力をお願いいたします。混雑時は、なるべく間隔をあけてお待ちいただきますよう、お願いいたします。

○入院患者様への面会禁止

入院患者様への面会を原則禁止としております。
なお、洗濯物等の受け渡しにつきましては、以下のとおりとさせていただきます。

時　　間	受付場所	
	平　日	休　日
午後２時～午後５時	正面玄関	時間外入口（病院北側）
午後５時30分～午後７時	時間外入口（病院北側）	時間外入口（病院北側）

※洗濯物等を持ち帰りたい場合、事前に病棟にご連絡ください。
　2階病棟：0859－72－2708　　3階病棟：0859－72－2712
※生もの、貴重品のお預かりはできません。

○時間外入口の施錠

病院北側の時間外入口を施錠しております。平日は正面玄関からお入りください。夜間・休日につきましては、備え付けの電話機からお電話ください。係の者が対応いたします。

○無料ビデオ通話サービスを使用した面会を実施

現在、日野病院では入院患者様への面会を原則禁止としております。それに伴い、無料ビデオ通話サービスを使用した入院患者様との面会を実施しております。完全予約制となっておりますので、事前にお電話等でご相談ください。

改善 患者様の声（改善点）

このコーナーでは、患者様からいただいた意見（お褒めやお礼の言葉・苦情・提案等）の中から提案や改善項目に対する回答を紹介しています。）

患者様の声を受け、様々な点で改善をしています。
これからもお気付きの点がありましたらご意見をお寄せください。（院内には患者様の声をいただく箱を、外来・2階病棟・3階病棟に設置しています。）
また、日野病院のホームページの「ご意見箱」からもご意見をお寄せいただけます。

◎給食の献立表の件です。
常食はきちんとしたメニューがありますが、それ以外の食事の場合はありません。特に手術後の流動食～のメニューは容器の中の食事を実際に味見して確認していますが、今一つはっきりしません。ゼリー状の食事もよくわかりません。
内容がわかれば、もう少し楽しんで食事ができるように思います。大変でしょうが、今後検討して頂けないでしょうか？味自体は悪くないと思っています。

現在、常食及びペースト食のメニューについては病棟に掲示していますが、個人対応等それ以外のメニューは種類が多いため対応できていません。
掲示していない種類のメニューについてご要望があれば、管理栄養士が個別に献立表をお渡しいたしますのでご遠慮なくスタッフにお申し出ください。
また、その旨を掲示し入院患者さんに周知させていただきます。

◎外来診察に来ました。
患者自身が温かいお茶を希望しましたが、自動販売機、売店に温かいお茶がありませんでした。
どこかに温かいお茶が購入できることを希望したいです。

関係する業者さんに、年間通して温かいお茶を販売していただけないか要望したところ、紙コップ式の自動販売機には設置することが可能とのことで、このたび、温かい緑茶と紅茶（ミルクティー）を置いていただくことになりました。
この自動販売機は、売店奥の食堂内にありますので、ぜひご利用いただければと思います。

◎トイレに音消し装置をつけていただきたいです

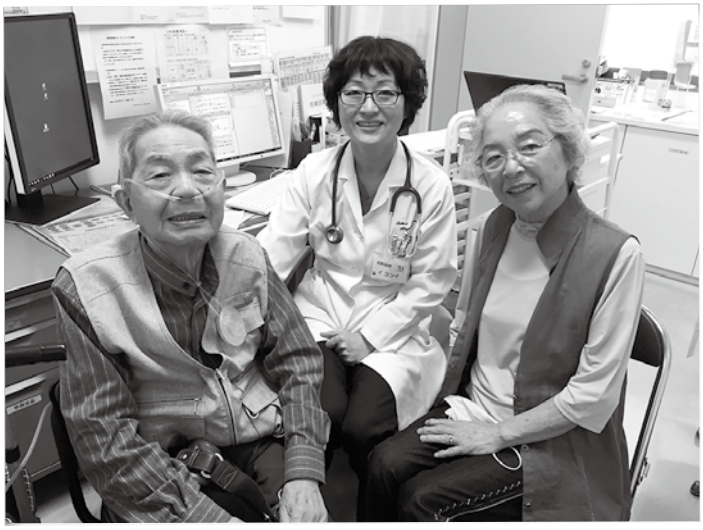
外来待合の女子トイレに音消し装置を設置いたしましたのでご利用ください。

今後とも、患者様に喜ばれる病院となりますよう、職員一同がんばります。お気付きの点がございましたら、ご意見をお寄せください。

退任のご挨拶

内科医師　　イ　ヨンイ

韓国ソウルで生まれ育った私が、何の縁もなかった鳥取県、その中でも山間地の日野町まで辿り着いたのは、今考えても不思議なことです。日本の海に魅かれ鳥取を旅行したのがきっかけで、2018年渡日、初めは鳥取大学病院研修医として皆様に出会い、同年12月からは内科常勤医として働かせていただきました。四季の美しい自然に囲まれた小さな山村、心温かい人々、町の健康を担っている充実した日野病院、こここそ私の夢見てきた地域医療の現場ではないかと思います。おかげさまで多くのことを学び、貴重な経験をさせていただきました。地域医療医としてまだまだ勉強することが多いですが、日本での仕事を終えて、韓国に帰ります。帰国後は鳥取県と姉妹関係のある韓国の江原道で仕事を探す予定です。出来れば日野病院での経験を活かし、地域医療の仕事を続けたいと思います。どこで働いていてもここで出会った皆さんを忘れません。日野で生まれた小さな縁がまたより大きい友情の輪に繋がったら嬉しいです。遠くからでも皆様のご健康とご平安をお祈りいたします。日野病院がこれからも益々のご発展を続け、日本地域医療の象徴になることを期待しております。２年間日野病院で働けて幸せでした。ありがとうございました。カムサハムニダ。



連絡先

日野病院
鳥取県日野郡日野町野田332番地
ＴＥＬ　0859-72-0351
ＦＡＸ　0859-72-0089

黒坂診療所
鳥取県日野郡日野町黒坂1243-1番地
ＴＥＬ　0859-74-0351
ＦＡＸ　0859-74-0351

二部診療所
西伯郡伯耆町二部1554番地4
ＴＥＬ　0859-62-0351
ＦＡＸ　0859-62-0351

切り取り線

せせらぎ　令和2年9月　発行/日野病院組合　編集/日野病院広報委員会　住所/〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332　TEL/0859-72-0351　FAX/72-0089　印刷/富士印刷有限会社

日野病院 外来診療案内

R.2.9～

午前　午後　休診

診療科		受付	月	火	水	木	金
内科	一診	午前	笠原　尚（循環器内科）	下坂　拓矢	細田　譲（第1・3週） 木原さくら※1（第2・4週）	北浦　剛（兼呼吸器内科）	下坂拓矢
		午後			木原さくら※1（第2・4週）	北浦　剛（兼呼吸器内科）	
	二診	午前	孝田　雅彦（兼肝臓内科）	孝田　雅彦	安井　翔（大学）	田尻 佑喜※1	田本　明弘
		午後			安井　翔（大学）		田本　明弘
	三診	午前	李　瑛	谷口晋一(第1・3週) 孫　大輔(第2・4・5週)	津田亜由美	井上　和興	今村　武史（大学医師）
		午後	孫　大輔	今岡慎太郎			
	四診	午前	孫　大輔（初診）	今岡慎太郎（初診）	井上　和興（初診）	紙本美菜子（初診）	
外科		午前	大学医師	佐藤　尚喜	大学医師	大学医師	佐藤　尚喜
整形外科		午前	金谷　治尚	金谷　治尚	金谷　治尚	金谷　治尚	林　育太（大学医師）
眼科		午前	玉井　嗣彦	玉井　嗣彦	稲田　耕大（大学医師）	玉井　嗣彦	春木　智子（大学医師）
小児科		午前	竹茂　幸人	竹茂　幸人	竹茂　幸人	紙本美菜子	大学医師
		午後	大学医師	竹茂　幸人	竹茂　幸人	竹茂　幸人	大学医師
専門診療科（大学医師他）		午前	**肝臓内科** 孝田　雅彦	**皮膚科** 谷　直実	**消化器内科** 安井　翔	**呼吸器内科** 北浦　剛	
			循環器内科 笠原　尚	**女性診療科** 秦　幸吉	**泌尿器科** 大学医師	**脳神経内科** 田尻 佑喜※1	
					血液内科 細田　譲（第1・3週）	**泌尿器科** 引田　克弥	
					糖尿病外来 木原さくら※1（第2・4週）	**耳鼻科** 竹内　裕美	
		午後	**禁煙外来**※2	**心臓外科** 西村　元延（第1・3週）	**消化器内科** 安井　翔	**呼吸器内科** 北浦　剛	**心療内科** 荒木　隆之
				ペースメーカー 西村　元延（偶数月第3週）	**糖尿病外来** 木原さくら※1（第2・4週）		
				血管外科 大学医師（第2・4週）			
消化器検査		午前	下坂　拓矢 津田亜由美	佐々木修一	佐々木修一 安井　翔(大学)	下坂　拓矢 津田亜由美	佐々木修一 田本　明弘
		午後	下坂　拓矢		下坂　拓矢		田本　明弘

（注）医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。（詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。）

自動再来受付機による受付（時間予約を除く）
- ●午前＝７時30分～10時30分
- ●午後＝正午～15時（心臓外科・血管外科・ペースメーカー・心療内科）
- ●午後＝正午～16時（内科・小児科）

検査開始時間　●午前＝８時30分～

診療開始時間　●午前＝９時～　●午後＝14時～

休診日　●土曜日・日曜日・祝日　●８月14日・15日　●12月29日～１月３日

電話による予約日・予約時間の受付　●14時～16時（受診希望日の前日(平日のみ)まで予約できます）

新患登録・新規予約 <代　表>**72－0351**
予約日（時間）変更 <内　科>**72－2721**
<禁煙外来>**72－2721**
<外　科>**72－2719**
<整形外科>**72－2720**

※１　糖尿病外来・脳神経内科は完全予約制です。受診希望の方は、平日14時～16時に内科外来にご相談ください。（72－2721）

※２　禁煙外来は完全予約制です。受診希望日の前日(平日のみ)までに電話等でご予約ください。（72－2721）

この広報誌は、患者様のご希望により、構成町（日野町・江府町・伯耆町）の全戸に配布しています。

外来診療案内ポケット版

午前　（受付時間は、7時30分から10時30分まで）　(R.2.9月～)

診察科目		月	火	水	木	金
内科	一診	笠原	下坂	細田(第1・3週)・木原(第2・4週)	北浦	下坂
	二診	孝田	孝田	安井(大学)	(脳内)	田本
	三診	李	谷口・孫	津田	井上	今村(大学)
	四診	孫(初診)	今岡(初診)	井上(初診)	紙本(初診)	
外科		(大学)	佐藤	(大学)	(大学)	佐藤
整形外科		金谷	金谷	金谷	金谷	林(大学)
眼科		玉井	玉井	稲田(大学)	玉井	春木(大学)
小児科		竹茂	竹茂	竹茂	紙本	(大学)
専門診療科		肝臓内科 循環器内科	皮膚科 女性診療科	消化器内科 泌尿器科 血液内科（第1・3週） 糖尿病外来（第2・4週）	呼吸器内科 脳神経内科 泌尿器科 耳鼻科	

午後　（受付時間は、12時から16時まで ただし、※は15時まで）

診察科目	月	火	水	木	金
内科	孫	今岡	木原・安井	北浦	田本
小児科	(大学)	竹茂	竹茂	竹茂	(大学)
専門診療科	禁煙外来	心臓外科（第1・3週）※ ペースメーカー（偶数月第3週）※ 血管外科（第2・4週）※	消化器内科 糖尿病外来（第2・4週）	呼吸器内科	心療内科※

●医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。
（切り取って財布等に入れご利用ください）

切り取り線

出かける医療・近づく医療

日野病院組合だより

せせらぎ

No. 70

令和３年１月発行

題字　孝田雅彦 病院長

発行／日野病院組合 編集／日野病院広報委員会 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332番地 TEL0859-72-0351
日野病院ホームページ http://www.hinohp.com/ FAX0859-72-0089

日本医療機能評価機構
認定第JC1483号

新年のごあいさつ

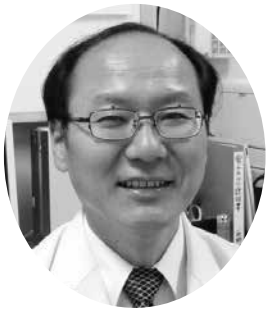
日野病院組合管理者
埒田淳一

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

この一年間を振り返りますと、未だ収束を見ない新型コロナウイルス感染症に対して地域の皆様の不安が募る中、院内感染防止のために医療従事者、関係者の皆さま方が様々な努力と対策を講じなければならなかった、そういった一年でありました。このような環境下、全国的にも医療受診が控えられる傾向の中にあって日野病院も例外ではなく入院・外来患者数は前年度に比べ減少傾向になりましたが、訪問看護、訪問リハビリの在宅介護支援事業利用者は増加傾向となり、令和二年度取組方針の一つの柱の在宅医療の推進が図れたところです。新型コロナウイルスについては、「私たちはパンデミック（世界的な大流行）を終わらせる手助けをする。」の言葉の下、ワクチン開発終盤で相次ぎ高い有効性を示したとの報道が初冬に出され、今年に明るい希望を持つことができる年明けとなったと思います。

ところで、昨年三月に日南町、日野町、江府町の三町と鳥取大学医学部附属病院の間で、日野病院組合日野病院を始めとする日野郡内の病院・診療所に関わる安定的な医療提供体制の確保と人材の育成に連携して取り組む医療連携の基本協定が締結されました。住民の皆さんが安心して地域で暮らすことができるよう、安心安全な医療を持続的に提供できるようにしていきたいと思います。

新型コロナウイルスとの戦い―冬の陣



日野病院病院長
孝田雅彦

昨年のせせらぎから新型コロナの話題ばかりが続いています。今回はもう良いかなと思っていたら、第3波はこれまでにない感染者数であり、鳥取県内にも多くの感染者が出てきています。医療施設内の感染もみられ、いよいよ鳥取県も全国の波に飲み込まれそうです。日野病院においても職員がいっそう気を引き締めて対応しています。しかし、新型コロナについては多くのことが分かってきました。結局のところ最も重要なことは個人個人が自覚を持って感染対策をすることです。感染者は無症状の時期からウイルスを排出しています。もう一度基本に戻って下さい。自分はウイルスを持っているかもしれない、友人や親類も持っているかもしれないという想定の下で感染対策を行って下さい。①三密（密閉、密集、密接）を避ける。つまり、換気を良くしてソーシャルディスタンスを守る、両手を広げた範囲内には人を入れない。今でも、顔を近づけるようにして立ち話をしている方をよく見かけます。寒くなると暖かい部屋に人が密集し、換気を怠りがちです。定期的な換気をしましょう。②マスクをする。マスクも十分供給されています。不織布マスクが最も効果的です。③手洗い、消毒をする。石鹸で十分洗えばウイルスは確実に除去できます。④外出を避ける。人混みにでないことです。⑤流行地に行った人との接触を避ける。特に高齢者のいる家庭は要注意です。鳥取県における感染者はすべて他県に行った人か他県の人からの感染です。年末年始の後、感染者が増える可能性は極めて高いと思われます。もう他人事ではないのです。

前回にも述べましたが、日野病院のコロナ対策をお知らせいたします。住民の皆さんは発熱があればすぐに病院に受診するのではなく、まず、病院に電話をして下さい。病院は受診時間を指定させていただきます。原則的には午後に受診の時間を設定します。受診された患者さんは病院前のコンテナあるいは現在建築中の感染対策棟で新型コロナウイルスやインフルエンザの検査を行います。新型コロナが陰性の場合、院内に入って診療を受けることになります。新型コロナ陽性の場合は入院施設が決まるまでコンテナ、感染対策棟に待機、あるいは自宅で待機になります。現在建設中の感染対策棟は24時間以上の待機もできるように設備を整えています。年末からはＰＣＲ装置も増えるため、よりスムーズな診療が可能になると思います。

多くの皆さんは一体いつまで新型コロナ対策が必要なのか、いつまで辛抱するのかと思っているでしょう。しかし、様々な製薬会社からワクチン製造の発表がありました。日本人にもワクチンの接種が進めば自然と感染は終息(収束)していくと思います。あと半年の辛抱ではないでしょうか。もう、ゴールは見えてきています。あと一踏ん張り頑張りましょう。

新春放談

—「日々是好日」を求めて—

日野病院名誉病院長　玉　井　嗣　彦

「日々是好日」という禅語があります。この言葉の解釈には諸説がありますが、「毎日毎日が無事で良い日だ」という意味が、私は最もしっくりくるのかなと思っています。

まだまだ老後を楽しむ余裕のない病院勤務の私ですが、今でも故 平沢 興氏が「生きよう今日を喜んで」の著書の中で述べておられた「今が楽しい。今がありがたい。今が喜びである。それが習慣となり、天性となるような生き方こそ最高です」の心境です。

人は年齢を重ねるほどに、生きているうちは元気でいたいという思いが強くなるのは当然ですが、あわせて多くの友人、同僚、家族とともに、共に生きる喜びを肌で感じたいと思うものです。

年明けとともにあと15年の歳月で100歳を迎える私にとっては、毎日がアンチエイジング（抗加齢）への挑戦です。

日本人の平均寿命は年々延び続けており、厚生労働省の資料によれば、男性が約81歳、女性が87歳で“人生100年”に手が届こうとしています。しかし一方で、日常生活に制限なく自立して過ごせる期間である「健康寿命」は平均寿命より短く、男性では約９年、女性では約12年も短いことが報告されています。

平均寿命と健康寿命の差は、健康上の問題により介護や医療が必要となる期間であることを意味します。ずっと元気に人生をエンジョイするための健康寿命の延長大作戦は、新型コロナウイルス感染症予防対策とともに、各自治体、医療関係者の令和時代の最大の課題でありましょう。

①70歳になれば、新しいことを創める。また腹七分目に。②80歳になれば、よく歩き、若い者と好んで接する。③90歳になれば、心の思うままに生きる。④100歳になれば、よい友を持ち、わがままに生きる—これが105歳までお元気で東京・聖路加国際病院の名誉院長として活躍しておられた日野原重明先生の人生訓でした。

医療従事者としての立場からしますと、日野原イズムは、現場で患者さんと「苦しみや治る希望、喜び」を分かち合えるように「勇気を持って、老後の生き方を選ぼう」と呼びかけておられたようです。

個人的には、その道の権威である坪田一男教授（慶應大）ご提案の次の“10のプロジェクト”を参考に頑張っています。

まず①水を飲もう。ついで②深呼吸をしよう。③サプリメントを摂ろう。④コミュニケーションが命。⑤ごきげんを選択しよう。⑥炭酸飲料を止めよう。⑦睡眠を十分とろう。⑧筋肉をつけよう。⑨毎日１回は感動しよう。⑩アンチエイジングに挑戦する決意を持つ。—これが先生のプロジェクトです。サプリメントの摂取には十分な配慮が必要ですが、他の項目は健康寿命の維持、延長のためには必要なプロジェクトと考えられます。

私は鳥取大学を定年退官後、県西部の自治体病院の一つである日野病院に名誉病院長として赴任してから、早くも20度目の新春を迎えますが、健康寿命を損わせる危険因子の一つに「視力障害」がありますので、“成人眼科検診”の重要性などを指摘しながら、日常診療に取り組んでいます。

すなわち、視力障害を有するグループでは認知機能が低いこと、心理的な負担、うつも増加させることなどが報告されており、健康寿命を目指す「積極的予防医学」のテーマとして「視力障害」の有無の検索とその対策は避けて通れないものとなっているからです。

日常眼科診療は、当院医療スタッフはもとより、母校鳥取大学の井上幸次教授はじめ多くの医局の先生方の絶大なご支援を得て、入院手術を施行していますが、関係各位の一層のご理解とご支援がなければ出来ない取り組みです。日野病院のより発展のためにも、今後ともよろしくお願い申し上げる次第です。

「日々是好日」の人生を求めて、今日もまた、老骨に鞭を入れているところです。

すまいる互版

＜連絡先＞【日野病院組合＊在宅介護支援事業所】
☆訪問看護ステーション　0859－72－2706
☆居宅介護支援事業所　0859－72－2723

いつも、利用者様、ご家族様、地域の皆様に、温かい「笑顔」をいただき、とても嬉しく思っています！
本年も、共にすまいる作りましょう♪
スタッフ一同

～新年あけましておめでとうございます～

皆様には、ステイホームで幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今年は、ニューノーマルな生活様式、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながらの新年になりました。

東京オリンピックが今年に持ち越され、アマビエ（疫病退散）にあやかって、コロナも吹き飛ばせるエールを送りたいものです。

今年も、在宅介護支援事業所では、ご利用の皆様の健康を守り、安心して生活していただけるよう努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

寒い日が続きますが、どうぞ体調管理を心掛け、何か困ったこと、心配なことなどございましたら、当事業所スタッフまでお気軽にご相談ください。

在宅介護支援事業所所長
池田　清香

Dr 佐々木のつぶやき

冬の感染症対策！！

2020年は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に翻弄された１年でしたが、冬にはインフルエンザをはじめとする感染症がはやる時期でもあります。風邪症状をきたすいわゆる感冒（200種類以上のウイルスが原因）、インフルエンザ、下痢、嘔吐など消化器症状をきたすノロウイルスなどがあげられます。

2020年、日本と四季が反対になる南半球では、現在春から夏に向かっています。日本でいう夏の時期が冬になりますが、2020年南半球の冬では、例年のような冬季のインフルエンザ流行が認められなかったと世界保健機構（WHO）は報告しています。手指衛生や咳エチケットなどの対策や、人の移動が減りインフルエンザが伝播しなかったことなどがインフルエンザの流行が認められなかった原因の一因と考えられます。

私たちは、これからCOVID-19と共存していかなければならないことが、最近の流行状況からも明らかです。したがって、各種感染症が流行する冬季は、発熱、咳、下痢、嘔吐などの症状をきたす患者さんが増えることが予想されます。どのようなことを心がけるのが必要でしょうか？

３つの密（密閉、密集、密接）を避けることは、COVID-19を含めた様々な感染症予防に有効です。特に高齢者の多いこの地域では、家庭での感染予防対策が大切だと思われます。手洗い、手指消毒、うがい、マスクの着用など身近なことから心がけて感染症を予防しましょう。一人ひとりの小さな心がけで、この大変な時期を乗り越えましょう。

～訪問看護、訪問リハビリ同行を体験して～

私は以前より、患者様の在宅生活や訪問看護についてとても興味がありました。訪問看護で働くことは、正直不安も大きかったですが、その反面とても嬉しく感じました。入院中の行動制限など、制限をしなければならない病院という場では、なかなか患者様の生活を想像し難いのが現状でした。しかし、自宅では様々なリスクを抱えながらも、住み慣れた場所で家族に支えられながら、または独りでその人らしい生活を送る姿を目の前で感じることができました。病院では、聞き取りしかできない事も多く、実際に見ていないため評価が難しく感じていましたが、訪問では、利用者様や家族にじっくりと向き合える時間があるため少しの変化に気づくことが出来ると感じました。また、実際の訪問看護となると１人での観察力・判断力が必要であると改めて感じましたし、利用者様本人ともそうですが、家族と信頼関係を築く大切さも改めて学びました。短い期間でしたが、とても貴重な機会をいただき、学んだことを病棟での退院支援に活かしていきたいと思います。

２階病棟看護師　河上　亜純

日野病院の地域医療総合教育研修センターだより

【ビデオレビューをしました】

地域医療学講座/総合診療科　今　岡　慎太郎

この前、外来診察のビデオレビューを行いました。ビデオレビューとは患者さんの同意を得た上で、私が行っている外来診察の様子を撮影しながら控え室にいる医学生がリアルタイムで見学し、振り返りの際には録画した診察の動画を私と学生で改めて鑑賞するというものです。本来なら実習に訪れた学生に直接診察にチャレンジしてほしいところですが、新型コロナウイルスの流行状況に応じて学生の実習内容に制限が生じるため、遠隔実習の一環で実施しました。要点で一時停止できますし、学生の感想や質問を受けた上でそのポイントとなる局面まで巻き戻して視聴し、そしてまた考える･･･など活用の仕方が様々にあるものだと思いました。追加で質問した方が良いことを訊ねると意見が返ってきて、なるほどと思うこともしばしばありました。自分の仕事を録画して後で鑑賞する経験は初めてでした。改善できる点がまだまだあると感じ、私自身にとっても勉強になった取り組みでした。

【くろさか春夏秋冬セミナー《秋》地区視診を行いました】

地域医療学講座/総合診療科　紙　本　美菜子

11月15日に、鳥大医学部医学科1名、保健学科8名、YMCA米子医療福祉専門学校作業療法士科3名の学生さんと一緒に、秋の黒坂地区視診を実施しました。幸い天候に恵まれ、秋の美しい黒坂地区の自然を感じることができました。「気になったところの写真を撮る」「出会った人には必ず声をかける」をルールとし、某公共放送のTV番組方式を意識し、学生さんたちは非常に積極的に活動しました。

学生の視点からは、高齢化・人口減少で農業の後継者不足や医療機関へのアクセスの困難さなどさまざまな課題はあるが、住民さん同士のつながりや穏やかさという魅力があるという気づきがありました。新型コロナウイルス感染症流行で授業や実習に制限がある中でも、ただ前向きに、地域に貢献できる医療者となろうとする学生さんたちと住民さんたちはどこか共鳴するところがあるのかもしれません。学生のうちは周りの人に黒坂地区の魅力を伝えていきたい、将来は地域に出向き住民さんと交流しながら医療をしたいなどの感想が多くあがりました。

今後も「自分たちに、今、できることは何か？」を考えながら活動していきたいと思います。ご協力いただいた住民のみなさん、本当にありがとうございました。

令和３年度　薬剤師育成奨学金･看護師育成奨学金
奨学生募集！！

日野病院組合では、令和３年度の薬剤師育成奨学金並びに看護師育成奨学金の貸付けを希望される方を募集します。将来、日野病院組合に就職した場合には奨学金の返還を免除する規定もあります。

関心のある方は、まずはお気軽にお問い合わせください。

○ 応募･問合せ先：〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332
日野病院組合事務局総務課
TEL 0859－72－0351　FAX 0859－72－0089

<table>
<tr><th colspan="2">区　　分</th><th>薬剤師育成奨学金</th><th>看護師育成奨学金</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">資　　格</td><td>大学の５年生及び６年生（応募時点では４年生及び５年生）に在籍し、薬剤師国家試験を受験する予定の者、または、大学を卒業後、次回の薬剤師国家試験を受験する予定の者。</td><td>看護を履修する学校等に在籍（応募時点では、入学見込で可）する者。ただし、高等学校及びその高等学校の専攻科において看護師を養成する課程を設ける学校等に在学する者にあっては、その学校等の専攻科に在籍する者に限る。</td></tr>
<tr><td colspan="2">資格取得後、日野病院組合に勤務する意思を有すること。</td></tr>
<tr><td colspan="2">募集期間</td><td>２月１日（月）～３月31日（水）まで</td><td>２月１日（月）～２月26日（金）まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">貸　与　額</td><td>月額１００，０００円以内（無利子）</td><td>月額５０，０００円以内（無利子）</td></tr>
<tr><td colspan="2">貸与期間</td><td>最長３年</td><td>貸付けを受けた月から卒業する月まで</td></tr>
<tr><td rowspan="2">奨学金の返還</td><td>期　間</td><td>貸付けを受けた期間の３倍の期間</td><td>貸付けを受けた期間の２倍の期間</td></tr>
<tr><td>金　額</td><td>月賦の均等払方法により、貸付けを受けた金額（月額）の１/３の金額ずつを返還</td><td>月賦の均等払方法により、貸付けを受けた金額（月額）の半分の金額ずつを返還</td></tr>
<tr><td colspan="2">返還の免除</td><td colspan="2">貸付けを受けた金額の返還義務期間に日野病院組合に勤務した場合には、その勤務した期間について返還を免除します。
※この奨学金の貸与が日野病院組合への採用を約束するものではありません。</td></tr>
</table>

日野病院組合ニュース

日野病院組合職員の給与等の状況（令和２年4月1日現在）

●職員の平均給料月額、平均年齢及び職員数（令和２年度当初予算）

区　　分	一般行政職	現　業　職	医　療　職	医療技術職	看　護　職
平均給料月額	254,468円	285,175円	417,386円	258,640円	270,570円
平均給与月額	287,187円	314,621円	983,604円	298,478円	325,621円
平 均 年 齢	42.1歳	55.0歳	46.1歳	40.5歳	39.8歳
職　員　数	14人	2人	7人	28人	59人

平均給料月額：職員の基本給の平均
平均給与月額：給料月額と毎月支払われる諸手当の合計したものの平均（期末勤勉手当は除く）

ちょこっとお知らせ

日野町のふるさと納税の使い道に、「中山間地を守る医療の拠点“日野病院”支援事業」が追加されました。

また、返礼品として、日野病院のドック受診券・脳ドック受診券もラインナップされています。詳しくは、下記サイトをご覧ください。

・ふるさとチョイス　鳥取県日野町
(https://www.furusato-tax.jp/city/product/31402)
・日野病院ホームページ
(http://www.hinohp.com/)

検温用カメラを導入

正面玄関に、検温機能が付いたカメラを導入しました。これにより、検温時のソーシャルディスタンスを保ちつつ、瞬時に検温できるようになりました。

また、患者さんに見えるようにモニターも設置していますので、ご自身で体温の確認をすることができます。

連絡先

日野病院
鳥取県日野郡日野町野田332番地
ＴＥＬ　0859-72-0351
ＦＡＸ　0859-72-0089

黒坂診療所
鳥取県日野郡日野町黒坂1243-1番地
ＴＥＬ　0859-74-0351
ＦＡＸ　0859-74-0351

二部診療所
西伯郡伯耆町二部1554番地4
ＴＥＬ　0859-62-0351
ＦＡＸ　0859-62-0351

切り取り線

せせらぎ　令和3年1月　発行/日野病院組合　編集/日野病院広報委員会　住所/〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332　TEL/0859-72-0351　FAX/72-0089　印刷/富士印刷有限会社

日野病院 外来診療案内

R.3.1～

午前　午後　休診

診療科		受付	月	火	水	木	金
内科	一診	午前	笠原　尚（循環器内科）	下坂　拓矢	細田　譲（第1・3週） 木原さくら※1（第2・4週）	北浦　剛（兼呼吸器内科）	下坂拓矢
		午後			木原さくら※1（第2・4週）	北浦　剛（兼呼吸器内科）	
	二診	午前	孝田　雅彦（兼肝臓内科）	孝田　雅彦	大学医師	田尻 佑喜※1	田本　明弘
		午後			大学医師		田本　明弘
	三診	午前	李　瑛	谷口晋一(第1･3週) 孫　大輔(第2･4･5週)	津田亜由美	井上　和興	今村　武史（大学医師）
		午後	孫　大輔	今岡慎太郎			
	四診	午前	孫　大輔（初診）	今岡慎太郎（初診）	井上　和興（初診）	紙本美菜子（初診）	
外科		午前	大学医師	佐藤　尚喜	大学医師	大学医師	佐藤　尚喜
整形外科		午前	金谷　治尚	金谷　治尚	金谷　治尚	金谷　治尚	林　育太（大学医師）
眼科		午前	玉井　嗣彦	玉井　嗣彦	稲田　耕大（大学医師）	玉井　嗣彦	春木　智子（大学医師）
小児科		午前	竹茂　幸人	竹茂　幸人	竹茂　幸人	紙本美菜子	大学医師
		午後	大学医師	竹茂　幸人	竹茂　幸人	竹茂　幸人	大学医師
専門診療科（大学医師他）		午前	**肝臓内科** 孝田　雅彦	**皮膚科** 谷　直実	**消化器内科** 大学医師	**呼吸器内科** 北浦　剛	
			循環器内科 笠原　尚	**女性診療科** 秦　幸吉	**泌尿器科** 大学医師	**脳神経内科** 田尻 佑喜※1	
					血液内科 細田　譲（第1・3週）	**泌尿器科** 引田　克弥	
					糖尿病外来 木原さくら※1（第2・4週）	**耳鼻科** 大学医師	
		午後	**禁煙外来**※2	**心臓外科** 西村　元延（第1・3週）	**消化器内科** 大学医師	**呼吸器内科** 北浦　剛	**心療内科** 荒木　隆之
				ペースメーカー 西村　元延（偶数月第3週）	**糖尿病外来** 木原さくら※1（第2・4週）		
				血管外科 大学医師（第2・4週）			
消化器検査		午前	下坂　拓矢 津田亜由美	佐々木修一	佐々木修一 大学医師	下坂　拓矢 津田亜由美	佐々木修一 田本　明弘
		午後	下坂　拓矢		下坂　拓矢		田本　明弘

（注）医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。（詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。）

自動再来受付機による受付（時間予約を除く）
- ●午前＝７時30分～10時30分
- ●午後＝正午～15時（心臓外科・血管外科・ペースメーカー・心療内科）
- ●午後＝正午～16時（内科・小児科）

検査開始時間
- ●午前＝８時30分～

診療開始時間
- ●午前＝９時～　●午後＝14時～

休診日
- ●土曜日・日曜日・祝日　●８月14日・15日　●12月29日～１月３日

電話による予約日・予約時間の受付
- ●14時～16時（受診希望日の前日(平日のみ)まで予約できます）

新患登録・新規予約 <代　表>**72－0351**
予約日（時間）変更 <内　科>**72－2721**
<禁煙外来>**72－2721**
<外　科>**72－2719**
<整形外科>**72－2720**

※１　糖尿病外来・脳神経内科は完全予約制です。受診希望の方は、平日14時～16時に内科外来にご相談ください。（72－2721）

※２　禁煙外来は完全予約制です。受診希望日の前日(平日のみ)までに電話等でご予約ください。（72－2721）

この広報誌は、患者様のご希望により、構成町（日野町・江府町・伯耆町）の全戸に配布しています。

切り取り線

外来診療案内ポケット版

午前　（受付時間は、7時30分から10時30分まで）　（R.3.1月～）

診察科目		月	火	水	木	金
内科	一診	笠原	下坂	細田(第1･3週)･木原(第2･4週)	北浦	下坂
	二診	孝田	孝田	（大学）	（脳内）	田本
	三診	李	谷口・孫	津田	井上	今村(大学)
	四診	孫(初診)	今岡(初診)	井上(初診)	紙本(初診)	
外科		（大学）	佐藤	（大学）	（大学）	佐藤
整形外科		金谷	金谷	金谷	金谷	林(大学)
眼科		玉井	玉井	稲田(大学)	玉井	春木(大学)
小児科		竹茂	竹茂	竹茂	紙本	（大学）
専門診療科		肝臓内科・循環器内科	皮膚科・女性診療科	消化器内科・泌尿器科・血液内科(第1･3週)・糖尿病外来(第2･4週)	呼吸器内科・脳神経内科・泌尿器科・耳鼻科	

午後　（受付時間は、12時から16時まで ただし、※は15時まで）

診察科目	月	火	水	木	金
内科	孫	今岡	木原･(大学)	北浦	田本
小児科	（大学）	竹茂	竹茂	竹茂	（大学）
専門診療科	禁煙外来	心臓外科（第1･3週）※・ペースメーカー（偶数月第3週）※・血管外科（第2･4週）※	消化器内科・糖尿病外来(第2･4週)	呼吸器内科	心療内科※

●医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。
（切り取って財布等に入れご利用ください）

編 集 後 記

日野病院にとって、令和２年度はまさに新型コロナウイルス感染症の対応に明け暮れた１年だったと言えます。

まず、発熱患者さんへの対応について、正面玄関横にある外来待合棟を診察や検査結果が出るまでの待機場所として用いていましたが、複数人が受診される場合に対応が困難となることや、医師や看護師によるモニタリング（心電図モニター、酸素飽和度、ビデオカメラによる観察など）が必要となることもあることなどから、PCR 検査機器や医師等の待機室を備えた発熱外来棟を増築しました。なお、増築に際し、構成町（日野町、江府町、伯耆町）から建設費をご負担いただき感謝申し上げます。

また、鳥取県から新型コロナウイルス感染症入院協力医療機関に指定されたことを受け、病棟にコロナ専用病床を確保するため、３階病棟の廊下に一般病床とコロナ専用病床を隔てる間仕切りを設置するとともに、必要な医療機器や消耗品類を購入し、入院患者さんの受入れ体制を整えました。

コロナ禍により、入院患者さんとの面会は、原則禁止とさせていただいており、患者さんや家族の方に随分とご迷惑をお掛けしているところでございますが、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げる次第です。

また、我々職員も職場で強いストレスを感じ、職場以外でも医療従事者ゆえに様々な場面で我慢を強いられていると言っても過言ではありません。命に関わる仕事に従事する我々は、細心の注意に注意を重ねても、やり過ぎということはありません。ただ、我慢には限界があります。一刻も早くコロナが収まり、元の生活に戻れるよう願ってやみません。

新型コロナウイルス感染症は、未だ終息のめどが立たず、今後どのような状況となるのか全く予測ができませんが、日野病院は地域の中核病院として、その時々において、最善の医療を提供することが重要な役割だと思っています。

日野病院事務局長 頭本 保人

――― 発　　行 ―――

日野病院組合　日野病院広報委員会

〒689-4504　鳥取県日野郡日野町野田 332 番地
Tel：0859-72-0351　Fax：0859-72-0089
URL：http://www.hinohp.com/